

平成 25 年度  
東京都がん予防・検診等実態調査  
報告書

## はじめに

がんは、昭和52年（1977年）から都民の死因の第1位となり、平成24年（2012）年のがんによる死亡者数が3万人を超えるなど、都民の健康的な生活や生命に影響を与える重大な疾患となっています。

東京都では、平成25（2013）年3月、がんの予防から治療、療養生活の質の向上までの総合的な計画である「東京都がん対策推進計画」を改定し、がんを遠ざけるための生活習慣の実践によるがん予防の推進や、がん検診の受診促進によるがんの早期発見の取組等により、都民のがんによる死亡者を減少させることを目標として掲げました。

本計画に基づき施策を推進するにあたり、都民のがんに関する意識やがん検診の受診状況、都民の受診機会の多くを占める事業所及び健康保険組合におけるがん検診等の実施状況を把握するため、このたび、「東京都がん予防・検診等実態調査」を実施しました。

本調査結果を活用し、今後の東京都におけるがん予防・検診、健康づくりの推進に向けた施策展開につなげてまいります。

最後になりましたが、本調査に御理解、御協力を賜りました都民の皆様、事業所、健康保険組合の皆様、その他関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。

平成26年3月

東京都福祉保健局保健政策部長  
高橋 郁美



---

## 第1章 都民を対象とした調査

### I 調査の概要

1 調査設計	3
2 回収結果	4
3 集計にあたって	4

### II 調査結果

#### 1 回答者の属性

(1) 性・年齢	5
(2) 居住地域	5
(3) 同居家族の人数	5
(4) 同居家族の構成	5
(5) 職業	6
(6) 業種	6
(7) 医療保険の種類	7
(8) 身の回りのがん罹患者	7

#### 2 健康に対する意識

(1) 健康に関する情報への興味	8
(2) 健康に関する情報の入手手段	9

#### 3 「ピンクリボン運動」の認知度

#### 4 国ががん検診の内容を推奨している事の認知度

#### 5 がん検診の受診を勧める情報について

(1) がん検診の受診を勧める情報を見聞きした経験	14
(2) がん検診の受診を勧める情報を見聞きした場所	16
(3) がん検診の受診を勧める情報を見聞きした人の受診動向	17

#### 6 「日本人のためのがん予防法」の認知度と普段から心がけている予防法

#### 7 喫煙歴

(1) 喫煙状況	19
(2) 喫煙開始年齢	20
(3) 一日の喫煙本数	20

#### 8 受動喫煙を経験した場所

<b>9</b>	<b>がん検診の受診状況と検査方法</b>	
(1)	がん検診受診の有無	21
(2)	がん検診の受診率	22
(3)	検査方法	24
<b>10</b>	<b>がん検診の受診機会と結果の通知方法</b>	
(1)	がん検診の受診機会	25
(2)	がん検診の受診場所	28
(3)	がん検診の結果の通知方法	28
(4)	再検査や精密検査への受診勧奨	29
(5)	再検査の受診状況	29
<b>11</b>	<b>がん検診の受診理由と未受診理由</b>	
(1)	がん検診の受診理由	30
(2)	がん検診の未受診理由	31
<b>12</b>	<b>肝炎ウイルス検診の受診状況</b>	
(1)	肝炎ウイルスの認知度	33
(2)	肝炎ウイルス検診の受診状況	33
(3)	肝炎ウイルス検診の検査種別	34
(4)	肝炎ウイルス検診の受診機会	34
(5)	肝炎ウイルス検診の受診場所	35
(6)	肝炎ウイルス検診の結果把握の有無	35
(7)	肝炎ウイルス検診の未受診理由	36

## 第2章 都内事業所・健康保険組合を対象とした調査

### <事業所調査>

#### I 調査の概要

1 調査設計	39
2 回収結果	39
3 集計にあたって	39

#### II 調査結果

##### 1 事業所の属性

(1) 所在地	40
(2) 従業員規模	40
(3) 正社員数	40
(4) 業種	41
(5) 医療保険の種類	42
(6) 保健事業の専門スタッフの配置状況	42

##### 2 正社員への定期健康診断の実施状況

(1) 実施状況	43
(2) 受診の有無の把握	44
(3) 受診結果の把握	44

##### 3 正社員へのがん検診実施状況

(1) がん検診の実施状況	45
(2) 同時実施の内容	48
(3) 対象者基準の設定	49
(4) 検診費用の自己負担状況	50
(5) がん検診の検査方法	51
(6) 検診の実施場所	53
(7) 検診の実施時間帯	53
(8) 個人でのがん検診受診を促す取組の実施状況	54

##### 4 正社員への結果通知と精密検査の受診勧奨

(1) がん検診の個人ごとの結果把握の有無	55
(2) がん検診の個人ごとの結果の把握方法	55
(3) 要精密検査該当者への対応状況	56
(4) 精密検査の受診勧奨手段	56
(5) がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由	57
(6) 精密検査の結果把握の有無	57

<b>5</b>	<b>正社員への肝炎ウイルス検診の実施状況</b>	
(1)	肝炎ウイルス検診の実施状況	58
(2)	同時実施の内容	58
(3)	対象者基準の設定	59
(4)	対象年齢の下限	59
(5)	検診費用の自己負担状況	60
(6)	肝炎ウイルス検診の検査方法	60
(7)	肝炎ウイルス検診の実施場所	61
(8)	肝炎ウイルス検診の実施時間帯	61
<b>6</b>	<b>正社員の家族への定期健康診断の実施状況</b>	
(1)	実施状況	62
(2)	受診の有無の把握	62
(3)	対象者基準の設定	63
(4)	対象年齢の下限	63
<b>7</b>	<b>正社員の家族へのがん検診実施状況</b>	
(1)	がん検診の実施状況	64
(2)	対象者基準の設定	65
(3)	検診費用の自己負担状況	65
(4)	がん検診の検査方法	66
(5)	検診の実施場所	68
(6)	検診の実施時間帯	68
(7)	個人でのがん検診受診を促す取組の実施状況	69
<b>8</b>	<b>正社員の家族への肝炎ウイルス検診の実施状況</b>	
(1)	肝炎ウイルス検診の実施状況	69
(2)	対象者基準の設定	70
(3)	対象年齢の下限	70
(4)	検診費用の自己負担状況	70
(5)	肝炎ウイルス検診の検査方法	71
(6)	肝炎ウイルス検診の実施場所	71
(7)	肝炎ウイルス検診の実施時間帯	71
<b>9</b>	<b>胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん以外のがん検診実施の有無</b>	72
<b>10</b>	<b>がん検診の受診者を増やすための取組状況</b>	
(1)	がん検診受診率向上の取組状況	72
(2)	積極的に取り組んでいる内容と最も効果的な取組	73
(3)	積極的に取り組んでいる理由	74
(4)	取組に消極的、または取り組んでいない理由	75
(5)	より積極的に取り組むために有効な支援条件	76

11	がん検診に関する行政への要望・独自の取組	
	(1) がん検診に関する行政への要望	77
	(2) がん検診に関する独自の取組、力を入れている事業	77
12	事業所の受動喫煙対策の状況	78

## <健康保険組合調査>

### I 調査の概要

1	調査設計	79
2	回収結果	79
3	集計にあたって	79

### II 調査結果

#### 1 健康保険組合の属性

(1)	設立形態	80
(2)	加入事業所数	80
(3)	被保険者数と被扶養者数	80
(4)	加入事業所の主たる業種	81
(5)	保健事業の専門スタッフの配置状況	81

#### 2 被保険者へのがん検診実施状況

(1)	がん検診の実施状況	82
(2)	同時実施の内容	83
(3)	対象者基準の設定	84
(4)	検診費用の自己負担状況	84
(5)	がん検診の検査方法	85
(6)	検診の実施場所	87
(7)	検診の実施時間帯	87
(8)	個人でのがん検診受診を促す取組の実施状況	88

#### 3 被保険者への結果通知と精密検査の受診勧奨

(1)	がん検診の個人ごとの結果把握の有無	89
(2)	がん検診の個人ごとの結果の把握方法	89
(3)	要精密検査該当者への対応状況	90
(4)	精密検査の受診勧奨手段	90
(5)	がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由	91
(6)	精密検査の結果把握の有無	91



<b>4</b>	<b>被保険者への肝炎ウイルス検診の実施状況</b>	
(1)	肝炎ウイルス検診の実施状況	92
(2)	同時実施の内容	92
(3)	対象者基準の設定	92
(4)	対象年齢の下限	93
(5)	検診費用の自己負担状況	93
(6)	肝炎ウイルス検診の検査方法	93
(7)	肝炎ウイルス検診の実施場所	94
(8)	肝炎ウイルス検診の実施時間帯	94
<b>5</b>	<b>被扶養者へのがん検診実施状況</b>	
(1)	がん検診の実施状況	95
(2)	対象者基準の設定	96
(3)	検診費用の自己負担状況	97
(4)	がん検診の検査方法	98
(5)	検診の実施場所	100
(6)	検診の実施時間帯	100
(7)	個人でのがん検診受診を促す取組の実施状況	101
<b>6</b>	<b>被扶養者への肝炎ウイルス検診の実施状況</b>	
(1)	肝炎ウイルス検診の実施状況	101
(2)	対象者基準の設定	101
(3)	対象年齢の下限	102
(4)	検診費用の自己負担状況	102
(5)	肝炎ウイルス検診の検査方法	102
(6)	肝炎ウイルス検診の実施場所	103
(7)	肝炎ウイルス検診の実施時間帯	103
<b>7</b>	<b>胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん以外のがん検診実施の有無</b>	104
<b>8</b>	<b>がん検診の受診者を増やすための取組状況</b>	
(1)	がん検診受診率向上の取組状況	105
(2)	積極的に取り組んでいる内容と最も効果的な取組	105
(3)	積極的に取り組んでいる理由	106
<b>9</b>	<b>がん検診に関する行政への要望</b>	106

### 第3章 調査票

都民のがん予防・検診に関する意識調査	109
職域におけるがん予防・検診等に関する調査【事業所向け】	129
職域におけるがん予防・検診等に関する調査【健康保険組合向け】	145

### 第4章 単純集計表

都民のがん予防・検診に関する意識調査	161
職域におけるがん予防・検診等に関する調査	186

### 第5章 クロス集計表

都民のがん予防・検診に関する意識調査	229
職域におけるがん予防・検診等に関する調査	264



# 第1章

## 都民を対象とした調査



# 第1章 都民を対象とした調査

## (都民のがん予防・検診に関する意識調査)

### I 調査の概要

#### 1 調査設計

- (1) 調査対象：平成25年1月1日現在において、都全域（島しょを除く。）に住む満20歳以上の男女
- (2) 標本数：5,000 標本（男性 2,500 人、女性 2,500 人）
- (3) 標本抽出方法：住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出法  
第一段階として、対象地区を表 1-1 に定める 12 圏域に層化し、調査対象区市町村を無作為抽出した。第二段階として、調査対象区市町村の住民基本台帳から男女別、年代別（10 歳毎）に層化し、表 1-2 に示す人口数に比例した形で等間隔抽出法により抽出した。

表 1-1 調査圏域

	圏域名	構成区市町村
区部	区中央部	千代田区、中央区、港区、文京区、台東区
	区南部	品川区、大田区
	区西南部	目黒区、世田谷区、渋谷区
	区西部	新宿区、中野区、杉並区
	区西北部	豊島区、北区、板橋区、練馬区
	区東北部	荒川区、足立区、葛飾区
	区東部	墨田区、江東区、江戸川区
市町村部	西多摩	青梅市、福生市、あきる野市、羽村市、瑞穂町、日の出町、奥多摩町、檜原村
	南多摩	八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市
	北多摩西部	立川市、昭島市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市
	北多摩南部	武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市
	北多摩北部	小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市

表 1-2 東京都階級別男女別人口（平成 25 年 1 月 1 日現在）

性 年齢階級	男 性		女 性	
	人 口（構成比）	標本数 （人）	人 口（構成比）	標本数 （人）
20 ～ 29 歳	789,871 (15.0%)	374	755,015 (13.9%)	346
30 ～ 39 歳	1,068,689 (20.3%)	506	1,005,141 (18.4%)	461
40 ～ 49 歳	1,062,084 (20.1%)	504	991,974 (18.2%)	455
50 ～ 59 歳	748,246 (14.2%)	355	705,942 (13.0%)	325
60 ～ 69 歳	794,177 (15.1%)	377	819,060 (15.0%)	376
70 歳 以上	809,607 (15.4%)	384	1,171,141 (21.5%)	537
対 象 者 合 計	5,272,674 (100.0%)	2,500	5,448,272 (100.0%)	2,500

(4) 調 査 方 法：郵送配布・郵送回収法

(5) 調 査 期 間：平成 25 年 10 月 16 日から 11 月 1 日まで

## 2 回収結果

有効回収標本数（率）1,873 標本（37.5%）

## 3 集計にあたって

(1) 図表中の n は各設問の回答者数であり、比率算出の基数を示す。

(2) 回答結果の比率は百分比（%）を用いて小数第 2 位を四捨五入して表示した。したがって、全ての選択肢の比率を合計しても、100% ちょうどにならないことがある。

(3) 比率は、各設問の回答者数（n）を基数として算出した。したがって、複数回答の質問では全ての選択肢の比率を合計すると通常 100% を超える。

## II 調査結果

### 1 回答者の属性

#### (1) 性・年齢

表 1-3 性・年齢

上段：実数 下段：%

年代別 性別	合 計	2	3	4	5	6	7
		0 代	0 代	0 代	0 代	0 代	0 歳 以 上
男 性	812 43.4	49 2.6	84 4.5	129 6.9	150 8.0	179 9.6	221 11.8
女 性	1,061 56.6	82 4.4	144 7.7	176 9.4	158 8.4	202 10.8	299 16.0
合 計	1,873 100.0	131 7.0	228 12.2	305 16.3	308 16.4	381 20.3	520 27.8

#### (2) 居住地域

表 1-4 居住地域

	n (人)	構成比 (%)
区部	1,256	67.1
市町村部	617	32.9
合 計	1,873	100.0

#### (3) 同居家族の人数 (本人も含む)

表 1-5 同居家族の人数 (本人も含む)

n (人)	平 均	最小値	最大値
1,711	2.85	1	9

※無回答を除く

#### (4) 同居家族の構成

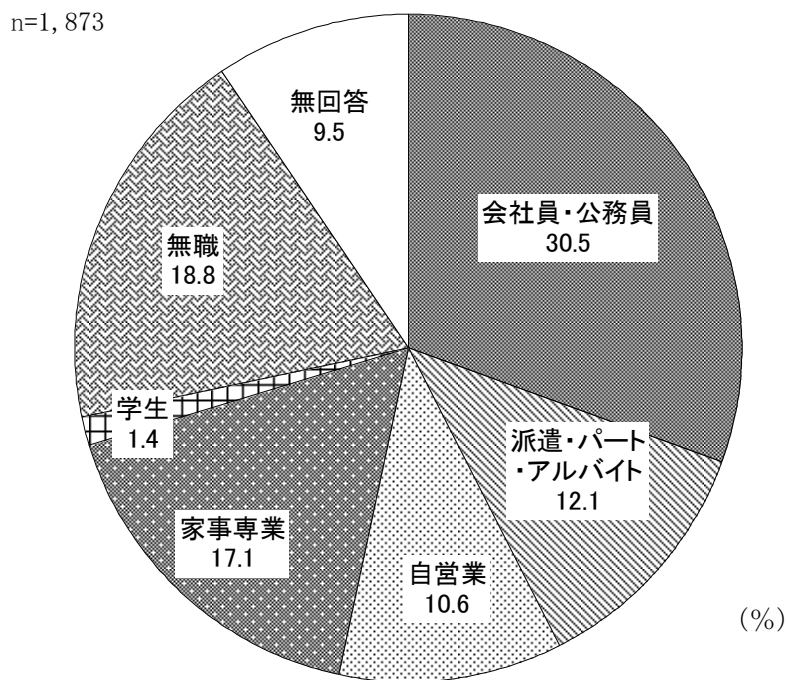
表 1-6 / 図 1-1 同居家族の構成 (複数回答)

	n (人)	回答率 (%)
配偶者	1,168	62.4
子	809	43.2
父母	258	13.8
祖父母	36	1.9
兄弟姉妹	112	6.0
他の親族	50	2.7
一人暮らし	176	9.4
その他	14	0.7
(無 回 答)	189	10.1



(5) 職業

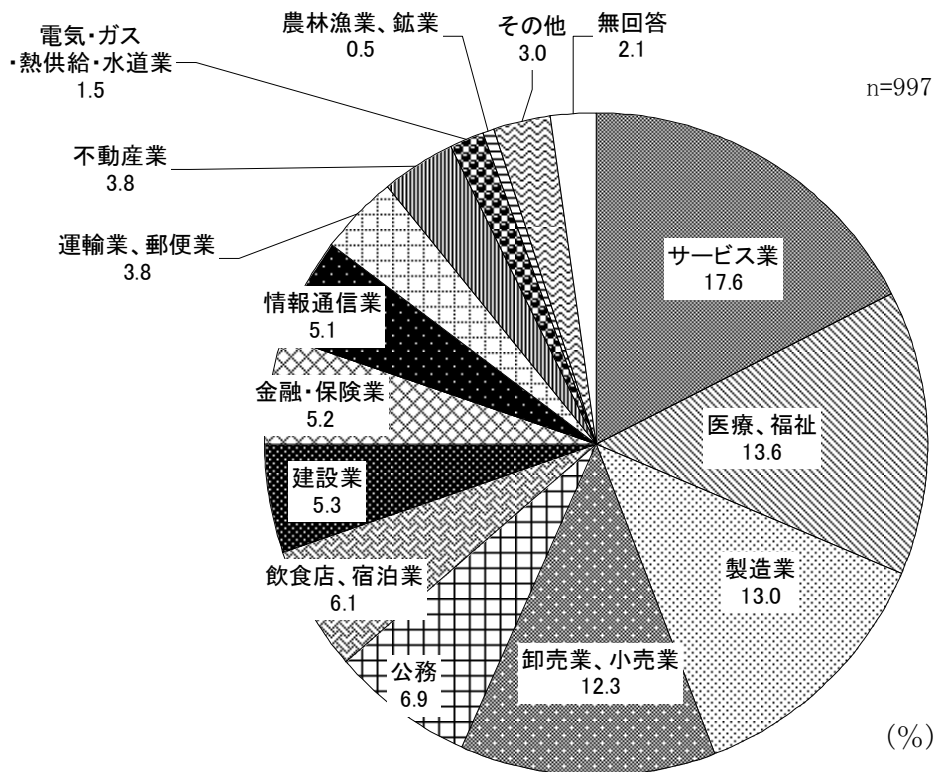
図 1-2 職業



(6) 業種

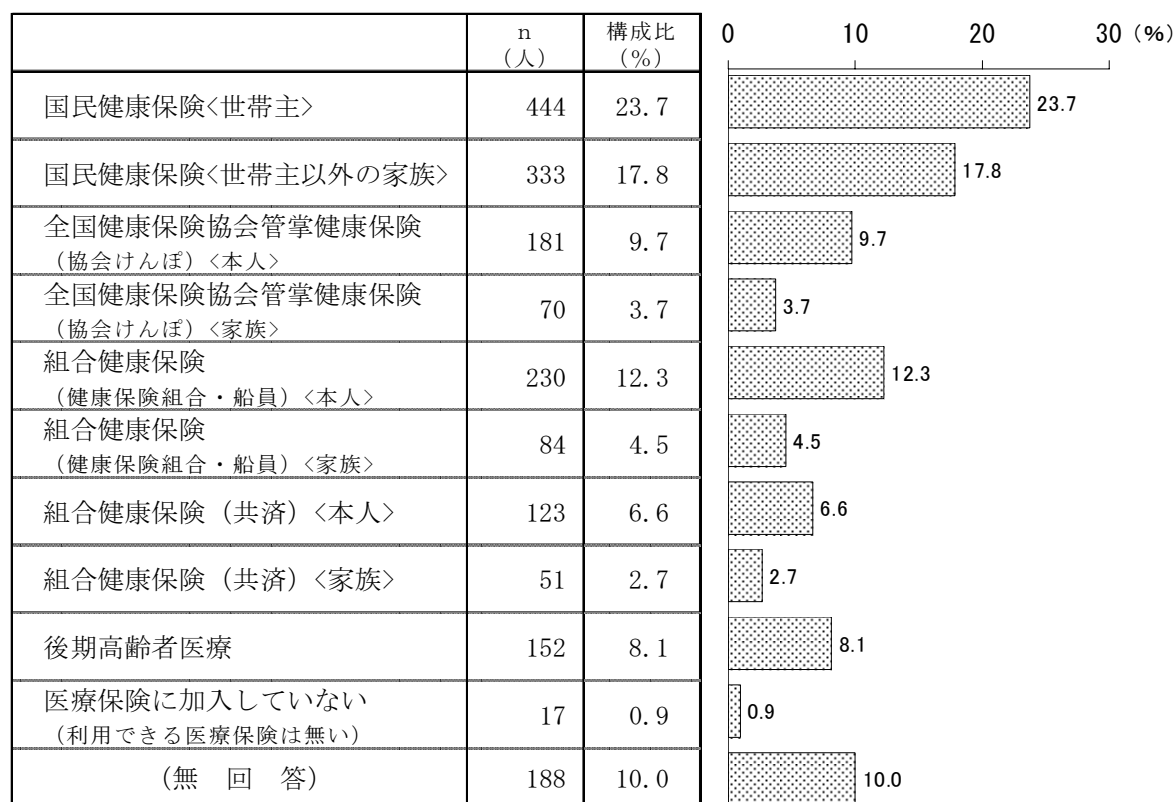
〔職業で「会社員・公務員」、「派遣・パート・アルバイト」、「自営業」と回答した人を対象とした。〕

図 1-3 業種



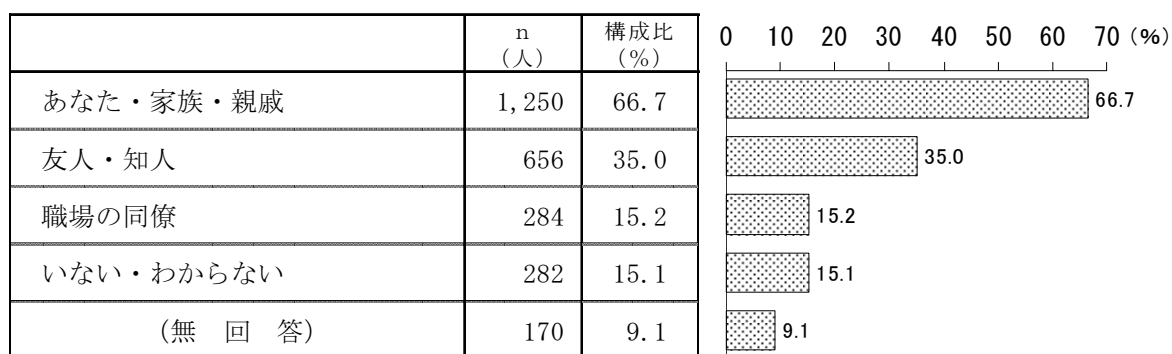
(7) 医療保険の種類

表 1-7/図 1-4 医療保険の種類



(8) 身の回りのがん罹患者

表 1-8/図 1-5 身の回りのがん罹患者(複数回答)

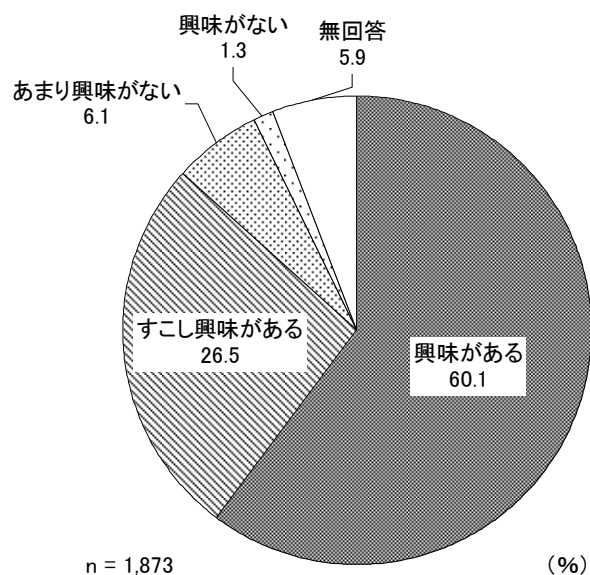


## 2 健康に対する意識

### (1) 健康に関する情報への興味

健康に関する情報については、「興味がある」が60.1%と最も多く、「すこし興味がある」(26.5%)とあわせて8割半ばとなっている。(図1-6)

図1-6 健康に関する情報への興味



## (2) 健康に関する情報の入手手段

健康に関する情報の入手手段は、「テレビ・ラジオ」が74.4%と最も高く、次いで「新聞・雑誌・書籍」(55.0%)、「医療機関・薬局」(34.7%)、「インターネット」(33.6%)となっている。性別にみると、男女ともに「テレビ・ラジオ」が第1位、「新聞・雑誌・書籍」が第2位となっている。

性・年代別にみると、同率を含めすべての性・年代で「テレビ・ラジオ」が第1位となっている。また、「インターネット」は男性20代で同率1位、男性の30代と40代、女性の20代と30代で第2位となっており、「新聞・雑誌・書籍」は男性の50代以上の年代と女性の40代以上の年代で第2位となっている。(表1-9)

表1-9 健康に関する情報の入手手段—性・年代別(上位5位)(複数回答)

		n(人)	(%)				
			1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,873	テレビ・ラジオ 74.4	新聞・雑誌 ・書籍 55.0	医療機関・薬局 34.7	インターネット 33.6	区市町村の広報 25.5
性別	男性	812	テレビ・ラジオ 66.4	新聞・雑誌 ・書籍 49.4	インターネット 35.7	医療機関・薬局 32.3	区市町村の広報 18.6
	女性	1,061	テレビ・ラジオ 80.5	新聞・雑誌 ・書籍 59.3	医療機関・薬局 36.5	インターネット 32.0	区市町村の広報 30.8
男性 ／ 年代別	20代	49	テレビ・ラジオ 69.4	新聞・雑誌 ・書籍 69.4	新聞・雑誌 ・書籍 32.7	医療機関・薬局 22.4	公共施設(駅・電車・役所等)の広告 10.2
	30代	84	テレビ・ラジオ 69.0	インターネット 65.5	新聞・雑誌 ・書籍 46.4	医療機関・薬局 26.2	職場の広報・電子メール等 13.1
	40代	129	テレビ・ラジオ 69.0	インターネット 58.1	新聞・雑誌 ・書籍 43.4	医療機関・薬局 24.8	職場の広報・電子メール等 12.4
	50代	150	テレビ・ラジオ 70.0	新聞・雑誌 ・書籍 52.0	インターネット 39.3	医療機関・薬局 36.0	区市町村の広報 18.7
	60代	179	テレビ・ラジオ 66.5	新聞・雑誌 ・書籍 55.9	医療機関・薬局 29.6	インターネット 26.3	区市町村の広報 17.3
	70歳以上	221	テレビ・ラジオ 60.6	新聞・雑誌 ・書籍 50.7	医療機関・薬局 40.7	区市町村の広報 30.8	インターネット 9.0
女性 ／ 年代別	20代	82	テレビ・ラジオ 81.7	インターネット 58.5	新聞・雑誌 ・書籍 40.2	医療機関・薬局 28.0	公共施設(駅・電車・役所等)の広告 11.0
	30代	144	テレビ・ラジオ 81.9	インターネット 67.4	新聞・雑誌 ・書籍 44.4	医療機関・薬局 38.2	区市町村の広報 25.0
	40代	176	テレビ・ラジオ 77.8	新聞・雑誌 ・書籍 55.7	インターネット 50.6	医療機関・薬局 40.3	区市町村の広報 26.1
	50代	158	テレビ・ラジオ 84.8	新聞・雑誌 ・書籍 64.6	医療機関・薬局 43.0	インターネット 39.2	区市町村の広報 29.7
	60代	202	テレビ・ラジオ 84.2	新聞・雑誌 ・書籍 65.3	区市町村の広報 41.1	医療機関・薬局 38.1	インターネット 14.9
	70歳以上	299	テレビ・ラジオ 76.3	新聞・雑誌 ・書籍 66.9	区市町村の広報 35.8	医療機関・薬局 31.1	公共施設(駅・電車・役所等)の広告 7.7

### 3 「ピンクリボン運動」の認知度

「ピンクリボン運動」については、「知っていた」(51.3%)、「聞いたことはあるが、内容までは知らなかった」(19.6%)とあわせて約7割であった。(図1-7)

平成20年度と比較すると、認知度は向上している。(図1-8)

図1-7 「ピンクリボン運動」の認知度

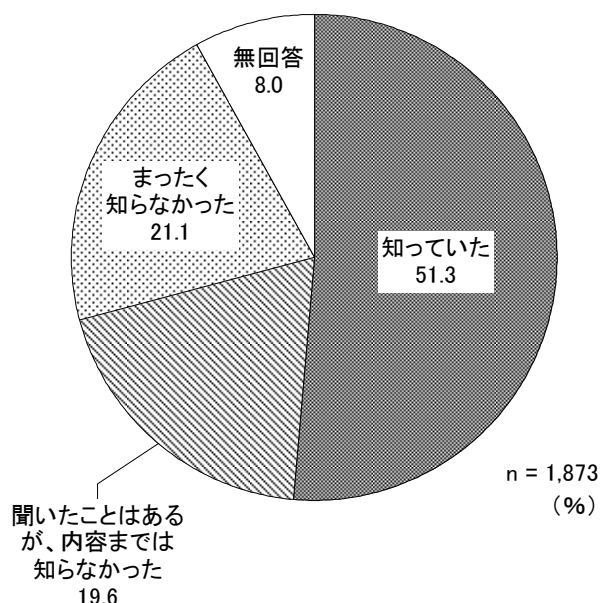
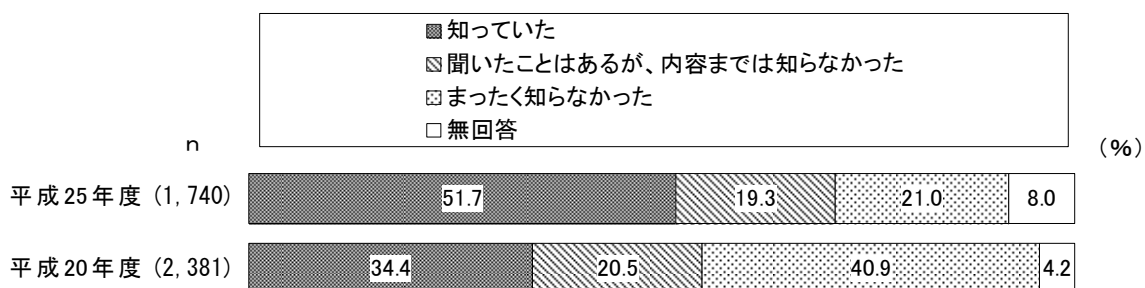


図1-8 「ピンクリボン運動」の認知度一年次比較



※平成20年度のデータと同条件 (40歳以上の男性、20歳以上の女性) による比較

#### ※ ピンクリボン運動とは・・・

80年代のアメリカの市民運動が発祥で、乳がんの早期発見の重要性を伝えることを目的とした運動です。

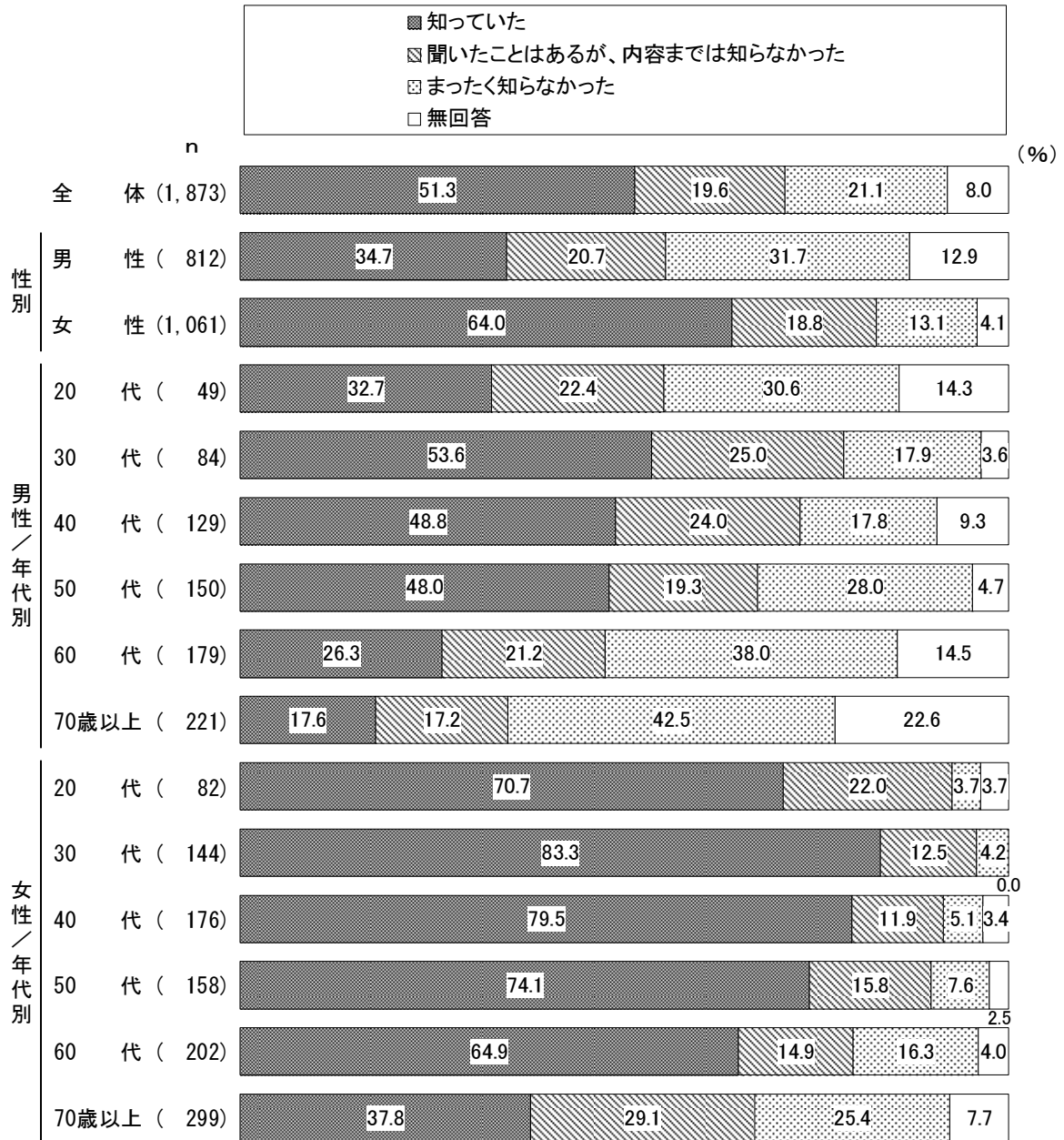
乳がんにかかる人の割合が多いアメリカでは、このピンクリボン運動の広がりにより、乳がんに対する意識や乳がん検診の受診率が高まり、死亡率が低下しました。

日本でも近年、乳がんの死亡率が増加傾向であったことから、10月の乳がん月間を中心に、企業、NPO法人、東京都他自治体などにより、乳がん検診の大切さを伝えるため、啓発イベントやライトアップなどピンクリボン運動が広く展開されています。

「ピンクリボン運動の認知度」を性別にみると、「知っていた」は女性（64.0%）が男性（34.7%）より29.3ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、「知っていた」は女性30代、40代で約8割、「まったく知らなかった」は男性60代、70歳以上で約4割とそれぞれ高くなっている。（図1-9）

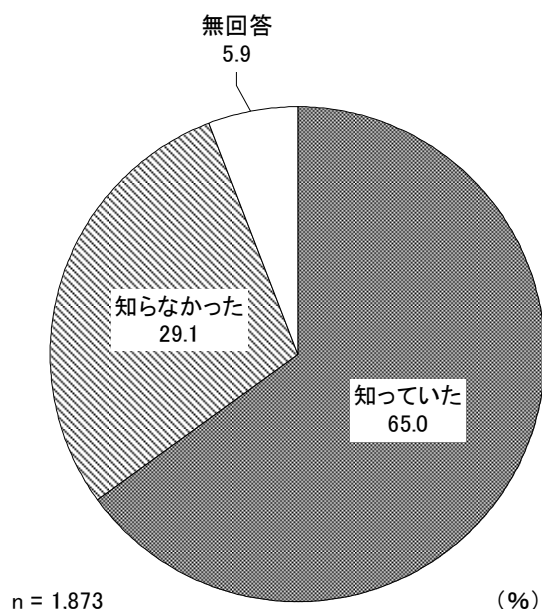
図1-9 「ピンクリボン運動」の認知度－性・年代別



#### 4 国ががん検診の内容を推奨している事の認知度

国ががん検診の内容を推奨している事については、「知っていた」が65.0%、「知らなかった」は29.1%となっている。(図1-10)

図1-10 国ががん検診の内容を推奨している事の認知度



※ 国が推奨するがん検診とは・・・

国は、がんにより亡くなる方を減らすために、科学的根拠に基づき、以下のとおり、5つの検診を決められた方法、間隔で受診することを推奨しています。

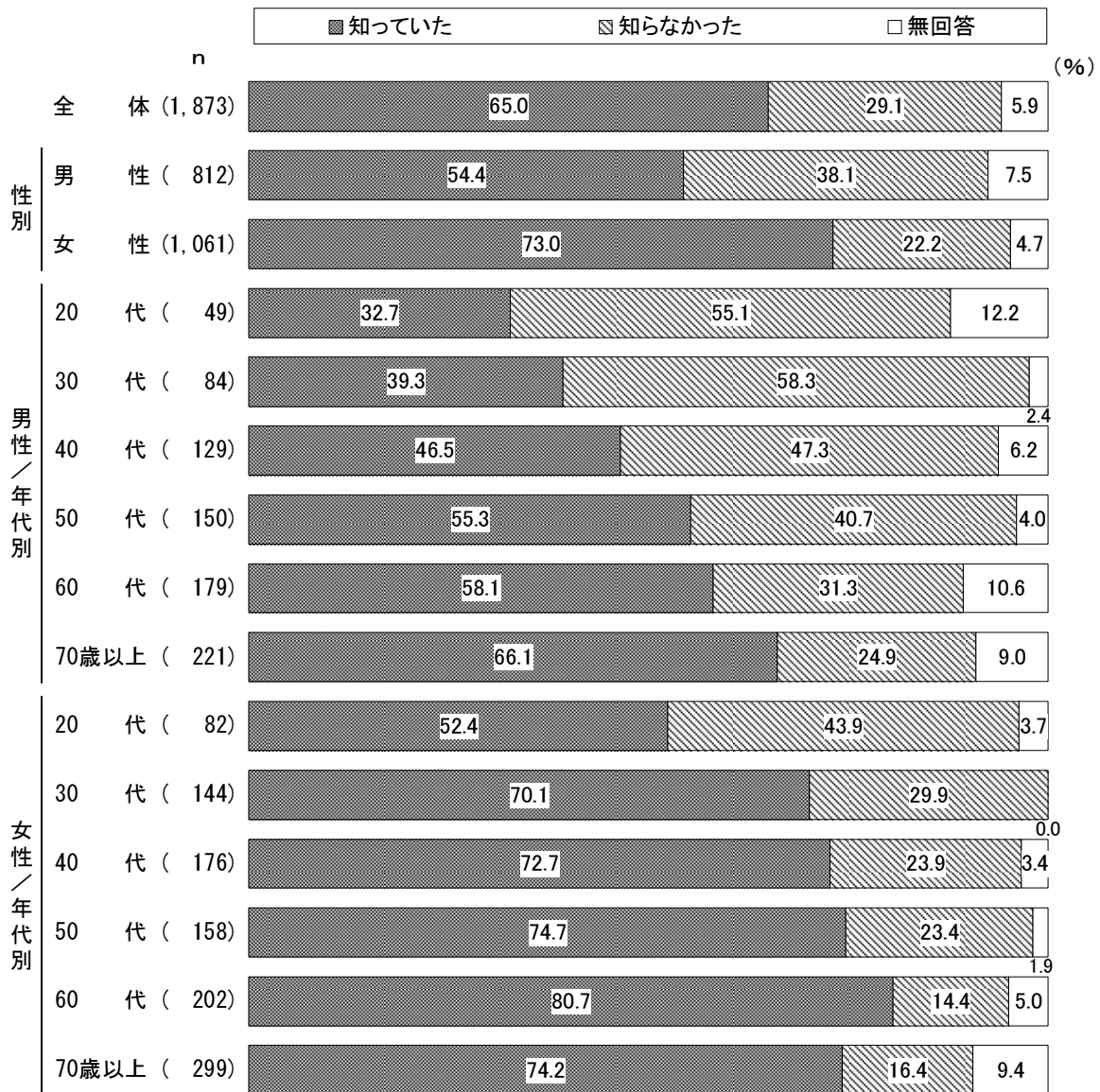
「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」(厚生労働省健康局長通知別添)

	対象者	実施間隔	検査方法
胃がん検診	40歳以上	1年に1回	胃部X線検査
大腸がん検診	40歳以上	1年に1回	便潜血検査
肺がん検診	40歳以上	1年に1回	胸部X線検査 *たばこを一定量以上吸う方は、喀痰細胞診
乳がん検診	40歳以上の女性	2年に1回	視触診及びマンモグラフィ
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	2年に1回	細胞診(医師による採取)

国ががん検診の内容を推奨している事の認知度を性別にみると、「知っていた」は女性（73.0%）が男性（54.4%）より18.6ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、全ての年代で男性より女性の認知度が高く、男女とも概ね年代が上がるほど「知っていた」人の割合が高くなる傾向にある。一方、「知らなかった」は男性の20代、30代では5割を上回り、女性の20代でも43.9%と高くなっている。（図1-11）

図1-11 国ががん検診の内容を推奨している事の認知度－性・年代別



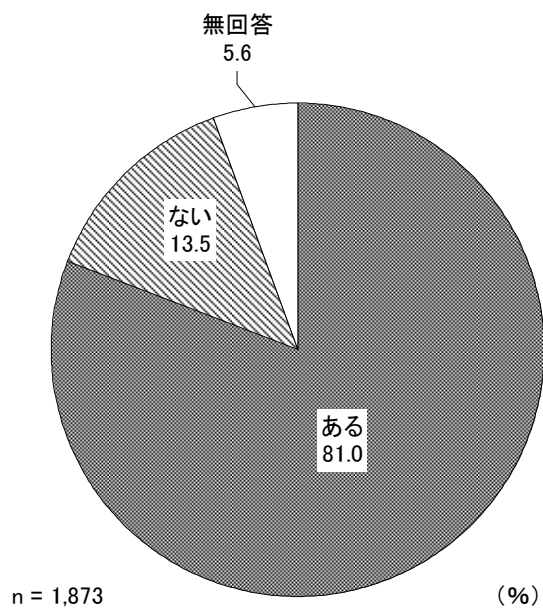


## 5 がん検診の受診を勧める情報について

### (1) がん検診の受診を勧める情報を見聞きした経験

がん検診の受診を勧める情報を見聞きした経験は、「ある」が81.0%、「ない」が13.5%となっている。(図 1-12)

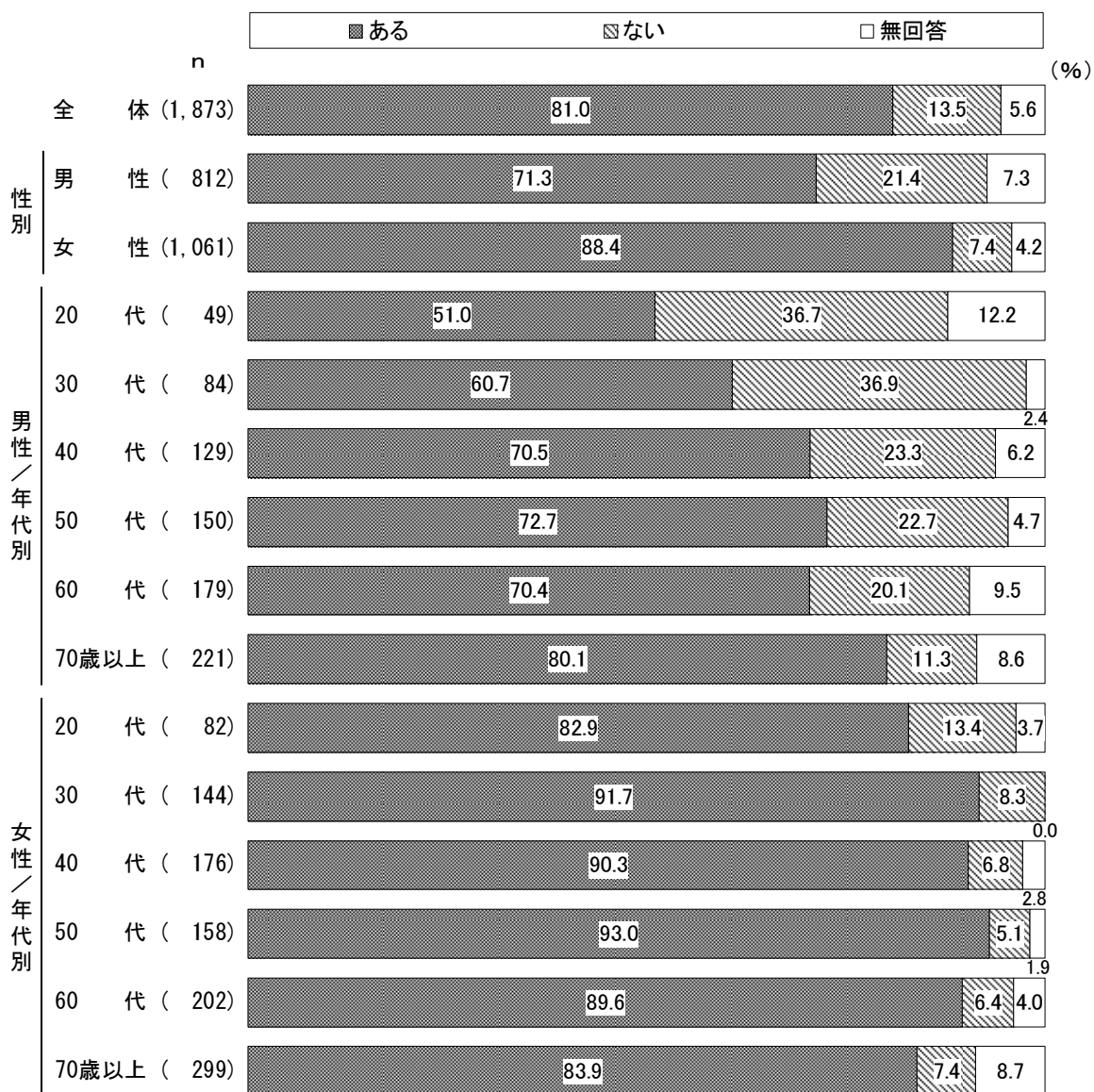
図 1-12 がん検診の受診を勧める情報を見聞きした経験



がん検診を勧める情報を見聞きした経験について性別にみると、「ある」は女性（88.4%）が男性（71.3%）より17.1ポイント高くなっている。

性・年代別にみると、「ある」は全ての年代で女性が男性を上回っている。また、全ての年代で「ある」が「ない」を上回っている。（図1-13）

図1-13 がん検診の受診を勧める情報を見聞きした経験—性・年代別



## (2) がん検診の受診を勧める情報を見聞きした場所

〔がん検診の受診を勧める情報を見聞きした経験で「ある」と回答した人を対象とした。〕

がん検診の受診を勧める情報をどこで見聞きしたか聞いたところ、「区市町村の広報」が50.8%と最も高く、次いで「テレビ・ラジオ」(48.8%)、「区市町村の個別のお知らせ(はがき等)」(36.2%)、「医療機関・薬局」(32.9%) などとなっている。

性別にみると、上位5項目は順位に違いはあるものの男女ともに同じ項目になっており、男性では「テレビ・ラジオ」が第1位、「区市町村の広報」が第2位、女性では「区市町村の広報」が第1位、「テレビ・ラジオ」が第2位となっている。

性・年代別にみると、男性の20代から50代と女性20代で「テレビ・ラジオ」が第1位となっている。また、男性の60代以上の年代と女性の40代以上の年代では「区市町村の広報」が、女性30代では「区市町村の個別のお知らせ(はがき等)」が第1位となっている。

(表 1-10)

表 1-10 がん検診の受診を勧める情報を見聞きした場所一性・年代別(上位5位)(複数回答)

		n(人)	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
全 体		1,517	区市町村の広報 50.8	テレビ・ラジオ 48.8	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 36.2	医療機関・薬局 32.9	新聞・雑誌・書籍 28.6
性別	男 性	579	テレビ・ラジオ 47.0	区市町村の広報 43.4	医療機関・薬局 31.8	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 28.7	新聞・雑誌・書籍 27.1
	女 性	938	区市町村の広報 55.4	テレビ・ラジオ 50.0	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 40.8	医療機関・薬局 33.6	新聞・雑誌・書籍 29.5
男性 ／ 年代別	20 代	25	テレビ・ラジオ 72.0	インターネット 40.0	区市町村の広報 36.0	公共施設(駅・電車・役所等)の広告 28.0	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 24.0 医療機関・薬局 24.0 新聞・雑誌・書籍 24.0
	30 代	51	テレビ・ラジオ 62.7	インターネット 35.3	公共施設(駅・電車・役所等)の広告 33.3	新聞・雑誌・書籍 29.4	職 場 の 広 報 ・ 電 子 メ ー ル 等 27.5
	40 代	91	テレビ・ラジオ 50.5	区市町村の広報 34.1	医療機関・薬局 29.7	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 28.6	新聞・雑誌・書籍 26.4
	50 代	109	テレビ・ラジオ 42.2	区市町村の広報 35.8	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 26.6	医療機関・薬局 25.7	新聞・雑誌・書籍 22.0
	60 代	126	区市町村の広報 48.4	テレビ・ラジオ 43.7	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 38.1	医療機関・薬局 34.9	新聞・雑誌・書籍 30.2
	70 歳 以上	177	区市町村の広報 55.9	テレビ・ラジオ 42.4	医療機関・薬局 37.3	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 28.2	新聞・雑誌・書籍 28.2
	20 代	68	テレビ・ラジオ 57.4	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 41.2	区市町村の広報 27.9	医療機関・薬局 26.5	インターネット 22.1 公共施設(駅・電車・役所等)の広告 22.1
女性 ／ 年代別	30 代	132	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 47.7	区市町村の広報 46.2	テレビ・ラジオ 42.4	医療機関・薬局 30.3	公共施設(駅・電車・役所等)の広告 22.0
	40 代	159	区市町村の広報 51.6	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 47.2	テレビ・ラジオ 46.5	医療機関・薬局 32.1	新聞・雑誌・書籍 30.2
	50 代	147	区市町村の広報 57.8	テレビ・ラジオ 50.3	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 44.9	医療機関・薬局 32.0	新聞・雑誌・書籍 29.9
	60 代	181	区市町村の広報 63.0	テレビ・ラジオ 49.7	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 42.0	医療機関・薬局 37.6	新聞・雑誌・書籍 33.7
	70 歳 以上	251	区市町村の広報 63.3	テレビ・ラジオ 54.2	新聞・雑誌・書籍 37.5	医療機関・薬局 36.3	区市町村の個別のお知らせ(はがき等) 29.9

### (3) がん検診の受診を勧める情報を見聞きした人の受診動向

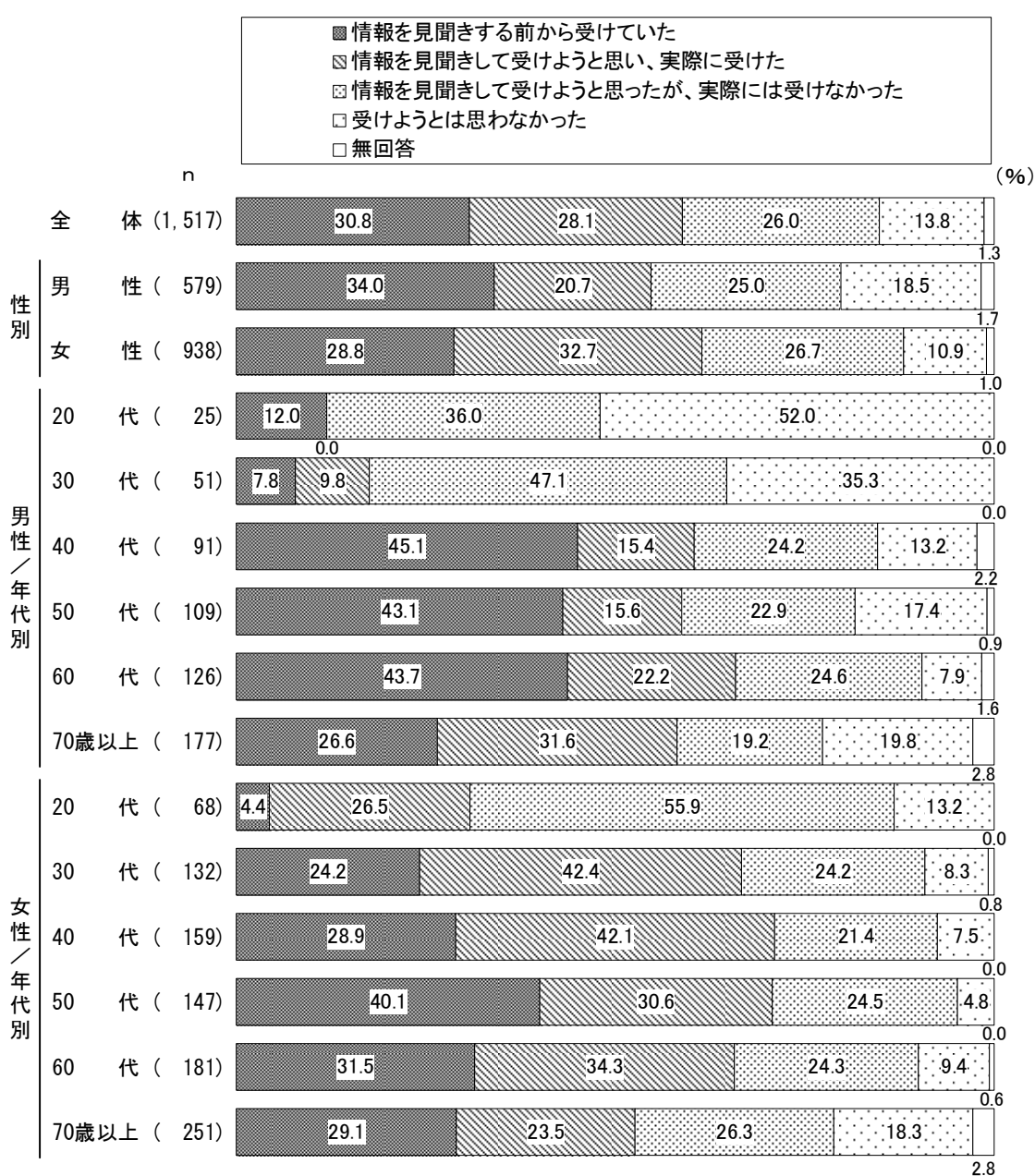
〔がん検診の受診を勧める情報を見聞きした経験で「ある」と回答した人を対象とした。〕

がん検診の受診を勧める情報を見聞きした人の受診動向については、「情報を見聞きする前から受けていた」が 30.8%、次いで「情報を見聞きして受けようと思い、実際に受けた」(28.1%) であった。

一方、「情報を見聞きして受けようと思ったが、実際には受けなかった」(26.0%)、「受けようとは思わなかった」(13.8%) をあわせて約4割であった。

性・年代別に見ると、女性20代の「情報を見聞きして受けようと思ったが、実際には受けなかった」が5割半ばと高くなっている。(図1-14)

図1-14 がん検診の受診を勧める情報を見聞きした人の受診動向一性・年代別

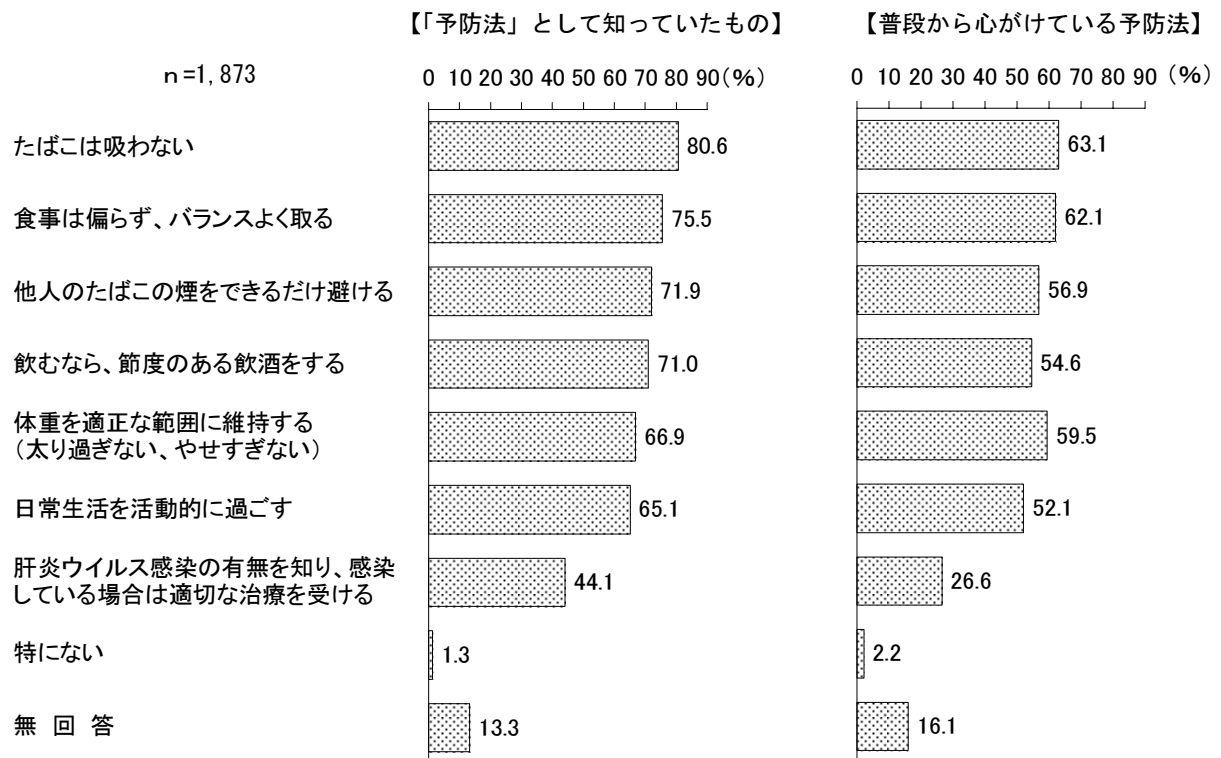


## 6 「日本人のためのがん予防法」の認知度と普段から心がけている予防法

「日本人のためのがん予防法」として知っていたものは、「たばこは吸わない」が 80.6%と最も高く、次いで「食事は偏らず、バランスよく取る」(75.5%)、「他人のたばこの煙をできるだけ避ける」(71.9%)、「飲むなら、節度のある飲酒をする」(71.0%)となっている。

また、普段から心がけている予防法は、「たばこは吸わない」が 63.1%と最も高く、次いで「食事は偏らず、バランスよく取る」(62.1%)、「体重を適正な範囲に維持する(太り過ぎない、やせすぎない)」(59.5%)、「他人のたばこの煙をできるだけ避ける」(56.9%)となっている。(図 1-15)

図 1-15 (複数回答)



### ※「日本人のためのがん予防法」とは・・・

日本人に勧められる科学的な根拠に基づくがん予防法として、独立行政法人国立がん研究センターは以下の事項を定めています。

- 喫煙：たばこは吸わない。他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 飲酒：飲むなら、節度のある飲酒をする
  - ※飲む場合は、1日当たり日本酒なら1合、ビールなら大瓶1本、焼酎や泡盛なら1合の2/3、ウイスキーやブランデーならダブル1杯、ワインならボトル1/3程度に。
  - ※飲まない人、飲めない人は無理に飲まない
- 食事：食事は偏らずバランスよく取る
  - ※塩蔵食品、食塩の摂取は最小限に。野菜・果物不足にならない。飲食物を熱い状態でとらない。
- 身体活動：日常生活を活動的に過ごす
  - ※例えば、ほとんど座って仕事をしている人なら、ほぼ毎日合計60分程度の歩行などの適度な身体活動に加え、週1日は活発な運動(60分程度の早歩きや30分程度のランニング等)を加えましょう。
- 体形：成人期での体重を適正な範囲に維持する(太り過ぎない、やせすぎない)
- 感染：肝炎ウイルス感染の有無を知り、感染している場合は適切な治療を受ける

## 7 喫煙歴

### (1) 喫煙状況

喫煙状況は、「今まで吸ったことがない」が50.6%、「吸ったことがあるが、今は（この1ヶ月間）吸っていない」が26.9%であった。一方、「毎日吸う」は12.3%となっている。

性・年代別に見ると、「毎日吸う」は全ての年代で男性が女性を上回っており、男性では50代で、女性では40代で最も高くなっている。（図1-16）

平成20年度と比較すると、「毎日吸う」の割合は下がっている。（図1-17）

図1-16 喫煙状況－性・年代別

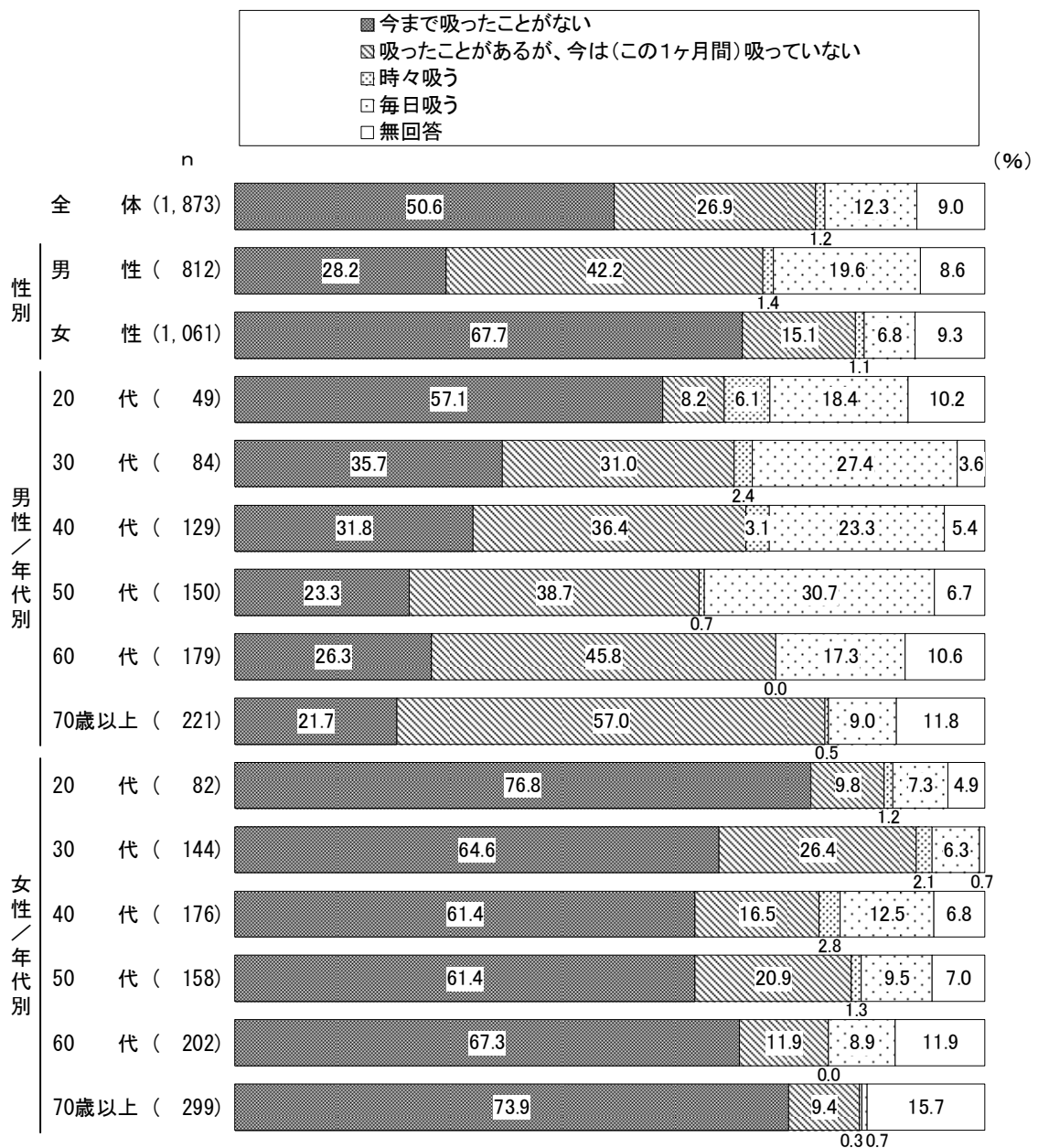
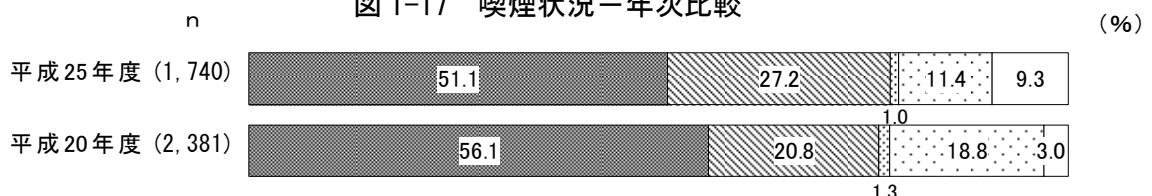


図1-17 喫煙状況－年次比較



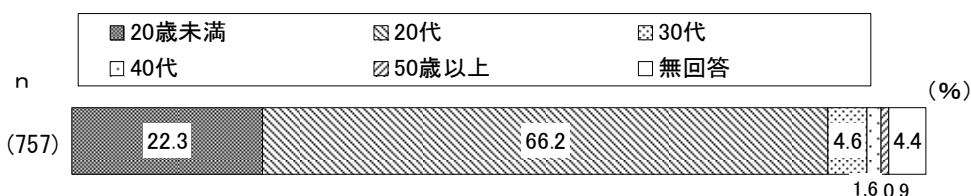
※平成20年度のデータと同条件（40歳以上の男性、20歳以上の女性）による比較

## (2) 喫煙開始年齢

〔喫煙状況で「吸ったことがあるが、今は（この1ヶ月間）は吸っていない」、「時々吸う」、「毎日吸う」と回答した人を対象とした。〕

喫煙開始年齢は、「20歳未満」が22.3%で、最少年齢は12歳であった。（図1-18）

図1-18 喫煙開始年齢

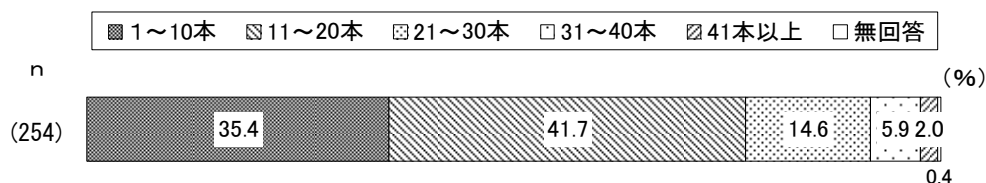


## (3) 一日の喫煙本数

〔喫煙状況で「時々吸う」、「毎日吸う」と回答した人を対象とした。〕

一日の喫煙本数は、「11～20本」が41.7%で最も高く、次いで「1～10本」(35.4%)、「21～30本」(14.6%) などとなっている。（図1-19）

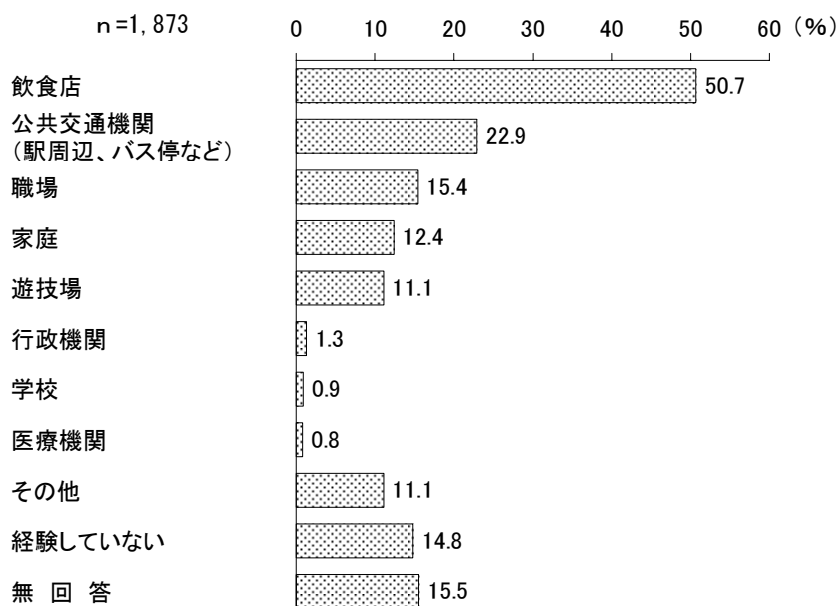
図1-19 一日の喫煙本数



## 8 受動喫煙を経験した場所

受動喫煙を経験した場所は、「飲食店」が50.7%と最も高く、次いで「公共交通機関（駅周辺、バス停など）」(22.9%)、「職場」(15.4%)、「家庭」(12.4%)、「遊技場」(11.1%) などとなっている。（図1-20）

図1-20 受動喫煙を経験した場所（複数回答）



## 9 がん検診の受診状況と検査方法

※本項では、国が示す指針の年齢性別（例：胃がん検診→40歳以上の男女。P12参照）のデータを掲載している。

### (1) がん検診受診の有無

〔乳がん検診、子宮頸がん検診は、女性のみ対象とした。〕

がん検診受診の有無をがん種別にみると、大腸がん検診、肺がん検診は「昨年度受けた」が3割台から4割台であった。また、乳がん検診と子宮頸がん検診についても、昨年度と一昨年度を合わせると約4割が受診していた。一方、各がん検診とも、昨年度と昨年度以前（乳がん検診、子宮頸がん検診については過去2年以内とそれ以前）の両方受けた人は1割に満たない。（表1-11）

表1-11 がん検診受診の有無（複数回答）

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (人)	月か成昨 3ら2年 1平4度 日成年受 ま24け で5月た 年1(平 3日平		に3(受昨 1平け年 日成た度 よ2こよ り4とり も年が以 前3あ前 月るに		わ受 かけ らた な事 いは ない ・		(前昨 掲の年 (再の度 掲)方と 受昨 け年 た度 以		無 回 答	
		上段：実数	下段：%	上段：実数	下段：%	上段：実数	下段：%	上段：実数	下段：%		
胃がん検診	1,514	514	33.9	622	41.1	436	28.8	133	8.8	75	5.0
大腸がん検診	1,514	630	41.6	494	32.6	489	32.3	141	9.3	42	2.8
肺がん検診	1,514	612	40.4	360	23.8	616	40.7	124	8.2	50	3.3

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (人)	月か成昨 3ら2年 1平4度 日成年受 ま24け で5月た 年1(平 3日平		で年1(一 3日平昨 月か成年 3ら2度 1平3受 日成年け ま24た 4月		日成たそ よ2これ り3とよ も年が 前3あ前 に月るに 3(受 1平け		わ受 かけ らた な事 いは ない ・		たれ過 (以去 再前2 掲)年の 両以 方内 受と けそ		無 回 答	
		上段：実数	下段：%	上段：実数	下段：%	上段：実数	下段：%	上段：実数	下段：%				
乳がん検診	835	240	28.7	115	13.8	298	35.7	258	30.9	53	6.3	16	1.9
子宮頸がん検診	1,061	315	29.7	133	12.5	325	30.6	373	35.2	56	5.3	17	1.6



## (2) がん検診の受診率

下記の条件を満たす者を各がん検診の受診者とし、受診者が下記の年齢・性別条件を満たす回答者全体に占める割合を各がん検診の受診率と定義する。

検診種別	条件
胃がん検診	がん検診の有無で「昨年度受けた」と回答した40歳以上の男女
大腸がん検診	
肺がん検診	
乳がん検診	がん検診受診の有無で「昨年度受けた」、「一昨年度受けた」のいずれか、または両方に回答した40歳以上の女性
子宮頸がん検診	がん検診受診の有無で「昨年度受けた」、「一昨年度受けた」のいずれか、または両方に回答したすべての年齢の女性

がん検診受診率は、大腸がん検診と肺がん検診では4割台、胃がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診では3割台となっている。

性別にみると、肺がん検診では男性(46.2%)が女性(35.7%)より10.5ポイント、胃がん検診では男性(39.2%)が女性(29.7%)より9.5ポイント、それぞれ高くなっている。

性・年代別にみると、胃がん検診と肺がん検診では全ての年代で男性の受診率が女性の受診率を上回っており、男女とも50代の受診率が最も高くなっている。

大腸がん検診では男性の40代から60代で4割半ばと高く、女性では50代で51.9%と最も高くなっている。

乳がん検診では、40代、50代で6割台と高くなっている。

子宮頸がん検診では30代、40代で6割台と高くなっている一方、20代では32.9%に留まっている。(表1-12)

平成20年度と比較すると、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診については、受診率が上昇している。(表1-13)

表 1-12 がん検診の受診率－性・年代別

上段：実数 下段：%

検診種別		n (人)	胃がん検診 (n=1,514)	大腸がん検診 (n=1,514)	肺がん検診 (n=1,514)	乳がん検診 (n=835)	子宮頸がん検診 (n=1,061)
性・年代別							
全 体			514 33.9	630 41.6	612 40.4	316 37.8	402 37.9
性別	男 性	679	266 39.2	285 42.0	314 46.2		
	女 性	1,061	248 29.7	345 41.3	298 35.7	316 37.8	402 37.9
男性／ 年代別	40 代	129	58 45.0	59 45.7	68 52.7		
	50 代	150	70 46.7	66 44.0	84 56.0		
	60 代	179	78 43.6	77 43.0	80 44.7		
	70歳以上	221	60 27.1	83 37.6	82 37.1		
女性／ 年代別	20 代	82					27 32.9
	30 代	144					95 66.0
	40 代	176	63 35.8	81 46.0	78 44.3	106 60.2	106 60.2
	50 代	158	65 41.1	82 51.9	74 46.8	98 62.0	82 51.9
	60 代	202	61 30.2	77 38.1	71 35.1	70 34.7	61 30.2
	70歳以上	299	59 19.7	105 35.1	75 25.1	42 14.0	31 10.4

表 1-13 がん検診の受診率－年次比較

上段：実数 下段：%

検診種別	胃がん検診	大腸がん検診	肺がん検診	乳がん検診	子宮頸がん検診
平成25年度	(n=1,514)	(n=1,514)	(n=1,514)	(n=835)	(n=1,061)
	514 33.9	630 41.6	612 40.4	316 37.8	402 37.9
平成20年度	(n=1,981)	(n=1,981)	(n=1,981)	(n=1,114)	(n=1,514)
	706 35.6	707 35.7	784 39.6	344 30.9	527 34.8

### (3) 検査方法

〔がん検診受診の有無で、過去に検診を「受けたことがある」と回答した人を対象とした。〕

胃がん検診については、「胃X線検査」が69.9%と最も高く、次いで「胃内視鏡検査」(50.3%)となっている。(図1-21)

大腸がん検診については、「便潜血検査」が83.8%と最も高く、次いで「大腸内視鏡検査」(30.6%)となっている。(図1-22)

肺がん検診については、「胸部X線検査」が94.0%と最も高くなっている。(図1-23)

乳がん検診については、「マンモグラフィ」と「視触診」が7割台と高く、次いで「乳房超音波(エコー)検査」(38.1%)となっている。(図1-24)

子宮頸がん検診については、「細胞診：医師による採取」が90.9%と最も高くなっている。  
(図1-25)

図1-21 胃がん検診の検査方法(複数回答)

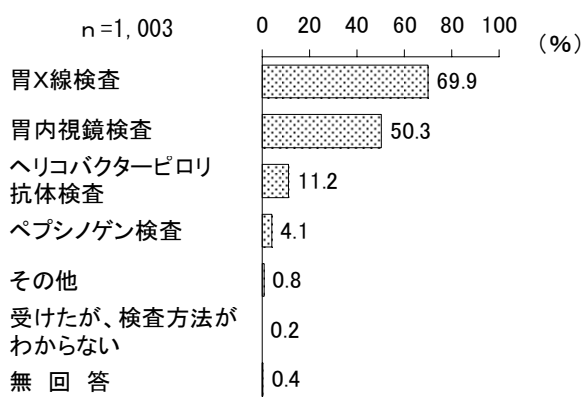


図1-22 大腸がん検診の検査方法(複数回答)

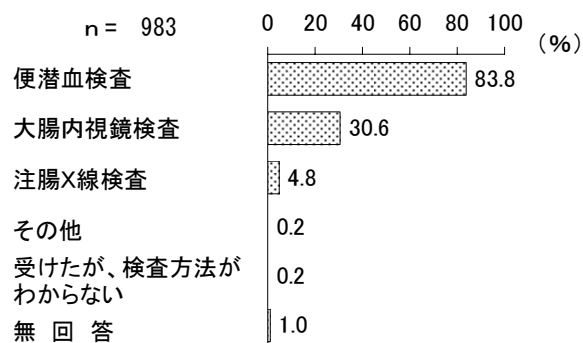


図1-23 肺がん検診の検査方法(複数回答)

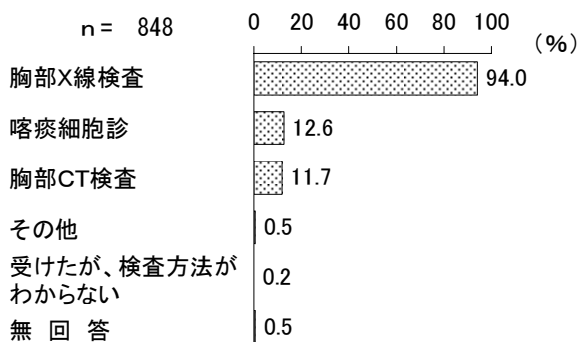


図1-24 乳がん検診の検査方法(複数回答)

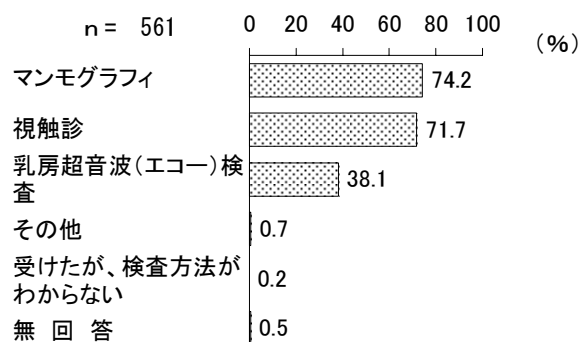
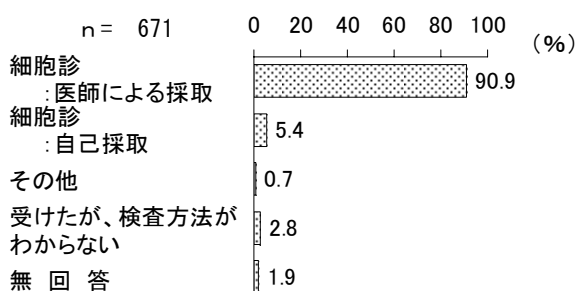


図1-25 子宮頸がん検診の検査方法(複数回答)



## 10 がん検診の受診機会と結果の通知方法

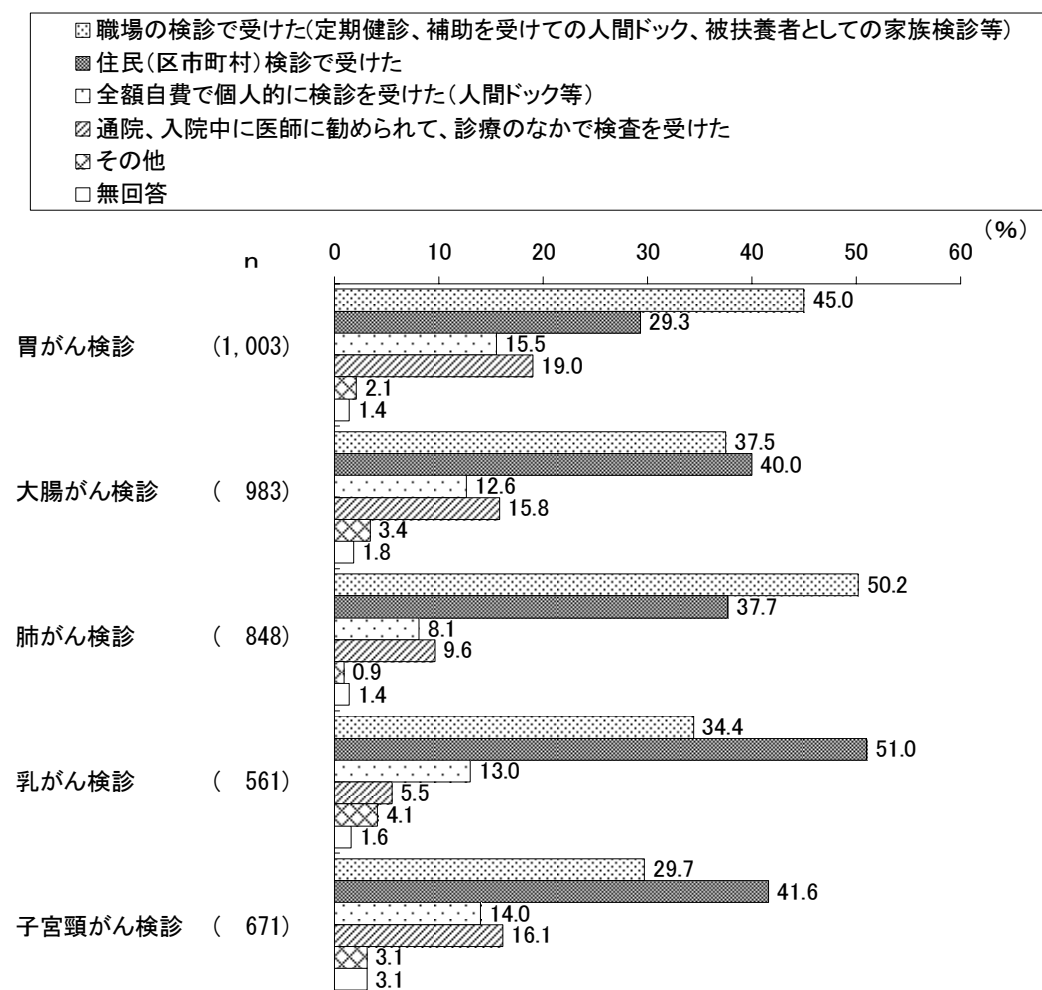
※本項では、国が示す指針の年齢性別（例：胃がん検診→40歳以上の男女。P12参照）のデータを掲載している。

### （1）がん検診の受診機会

〔がん検診受診の有無で、過去に検診を「受けたことがある」と回答した人を対象とした。〕

がん検診の受診機会は、胃がん検診、肺がん検診では「職場の検診で受けた（定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族検診等）」が最も高く、肺がん検診では5割を超えている。また、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診では「住民（区市町村）検診で受けた」が最も高くなっている。（図1-26）

図1-26 がん検診の受診機会（複数回答）



がん検診の受診機会を性別にみると、胃がん検診と肺がん検診では男女ともに「職場の検診で受けた（定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族検診等）」が最も高くなっている。また、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診では、女性で「住民（区市町村）検診で受けた」が最も高くなっている。

性・年代別にみると、子宮頸がんを除く各がん検診では、「職場の検診で受けた（定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族検診等）」は男女ともに低い年代で割合が高く、「住民（区市町村）検診で受けた」は男女ともに高い年代で割合が高くなっている。

（表 1-14 から表 1-18）

表 1-14 胃がん検診の受診機会－性・年代別 表 1-15 大腸がん検診の受診機会－性・年代別  
（複数回答）

選択肢		n(人)	上段：実数 下段：%					無回答
			職場の検診で受けた（定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族検診等）	住民（区市町村）検診で受けた	全額自費で個人的に検診を受けた（人間ドック等）	通院、入院中に医師に勧められた診療のなかで検査を受けた	その他	
性・年代別								
全体		1,003	451 45.0	294 29.3	155 15.5	191 19.0	21 2.1	14 1.4
性別	男性	454	234 51.5	107 23.6	67 14.8	84 18.5	10 2.2	2 0.4
	女性	549	217 39.5	187 34.1	88 16.0	107 19.5	11 2.0	12 2.2
男性／年代別	40代	74	60 81.1	12 16.2	3 4.1	3 4.1	1 1.4	-
	50代	102	69 67.6	18 17.6	9 8.8	13 12.7	1 1.0	-
	60代	131	70 53.4	30 22.9	24 18.3	22 16.8	-	2 1.5
	70歳以上	147	35 23.8	47 32.0	31 21.1	46 31.3	8 5.4	-
女性／年代別	40代	113	76 67.3	27 23.9	13 11.5	7 6.2	-	1 0.9
	50代	117	74 63.2	27 23.1	16 13.7	18 15.4	2 1.7	-
	60代	136	45 33.1	47 34.6	26 19.1	36 26.5	4 2.9	1 0.7
	70歳以上	183	22 12.0	86 47.0	33 18.0	46 25.1	5 2.7	10 5.5

選択肢		n(人)	上段：実数 下段：%					無回答
			職場の検診で受けた（定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族検診等）	住民（区市町村）検診で受けた	全額自費で個人的に検診を受けた（人間ドック等）	通院、入院中に医師に勧められた診療のなかで検査を受けた	その他	
性・年代別								
全体		983	369 37.5	393 40.0	124 12.6	155 15.8	33 3.4	18 1.8
性別	男性	447	200 44.7	145 32.4	68 15.2	71 15.9	11 2.5	5 1.1
	女性	536	169 31.5	248 46.3	56 10.4	84 15.7	22 4.1	13 2.4
男性／年代別	40代	75	54 72.0	15 20.0	6 8.0	3 4.0	-	-
	50代	100	67 67.0	18 18.0	11 11.0	11 11.0	1 1.0	1 1.0
	60代	123	58 47.2	35 28.5	26 21.1	16 13.0	3 2.4	2 1.6
	70歳以上	149	21 14.1	77 51.7	25 16.8	41 27.5	7 4.7	2 1.3
女性／年代別	40代	114	66 57.9	41 36.0	8 7.0	6 5.3	2 1.8	1 0.9
	50代	113	62 54.9	40 35.4	8 7.1	10 8.8	2 1.8	-
	60代	127	32 25.2	65 51.2	22 17.3	23 18.1	7 5.5	1 0.8
	70歳以上	182	9 4.9	102 56.0	18 9.9	45 24.7	11 6.0	11 6.0

表 1-16 肺がん検診の受診機会－性・年代別  
(複数回答)

選択肢		n (人)	上段：実数 下段：%					無回答
			職場の検診で受けた(定期、健康、被扶養者としての家族検診等)	住民(区市町村)検診で受けた	全額自費で個人的に検診を受けた(人間ドック等)	通院、入院中に医師に勧められた	その他	
性・年代別								
全 体		848	426 50.2	320 37.7	69 8.1	81 9.6	8 0.9	12 1.4
性別	男 性	412	230 55.8	130 31.6	32 7.8	49 11.9	4 1.0	3 0.7
	女 性	436	196 45.0	190 43.6	37 8.5	32 7.3	4 0.9	9 2.1
男性／年代別	40 代	76	64 84.2	12 15.8	2 2.6	2 2.6	-	-
	50 代	99	76 76.8	16 16.2	2 2.0	6 6.1	-	-
	60 代	109	67 61.5	32 29.4	13 11.9	12 11.0	1 0.9	1 0.9
	70歳以上	128	23 18.0	70 54.7	15 11.7	29 22.7	3 2.3	2 1.6
女性／年代別	40 代	105	76 72.4	26 24.8	11 10.5	2 1.9	-	1 1.0
	50 代	104	68 65.4	28 26.9	5 4.8	3 2.9	3 2.9	-
	60 代	102	41 40.2	50 49.0	13 12.7	6 5.9	1 1.0	-
	70歳以上	125	11 8.8	86 68.8	8 6.4	21 16.8	-	8 6.4

表 1-17 乳がん検診の受診機会－性・年代別  
(複数回答)

選択肢		n (人)	上段：実数 下段：%					無回答
			職場の検診で受けた(定期、健康、被扶養者としての家族検診等)	住民(区市町村)検診で受けた	全額自費で個人的に検診を受けた(人間ドック等)	通院、入院中に医師に勧められた	その他	
性・年代別								
全 体		561	193 34.4	286 51.0	73 13.0	31 5.5	23 4.1	9 1.6
女性／年代別	40 代	141	69 48.9	67 47.5	11 7.8	5 3.5	2 1.4	-
	50 代	134	63 47.0	60 44.8	15 11.2	6 4.5	3 2.2	2 1.5
	60 代	139	38 27.3	81 58.3	22 15.8	9 6.5	6 4.3	-
	70歳以上	147	23 15.6	78 53.1	25 17.0	11 7.5	12 8.2	7 4.8

表 1-18 子宮頸がん検診の受診機会－性・年代別  
(複数回答)

選択肢		n (人)	上段：実数 下段：%					無回答
			職場の検診で受けた(定期、健康、被扶養者としての家族検診等)	住民(区市町村)検診で受けた	全額自費で個人的に検診を受けた(人間ドック等)	通院、入院中に医師に勧められた	その他	
性・年代別								
全 体		671	199 29.7	279 41.6	94 14.0	108 16.1	21 3.1	21 3.1
女性／年代別	20 代	29	4 13.8	13 44.8	5 17.2	8 27.6	1 3.4	-
	30 代	119	38 31.9	42 35.3	18 15.1	27 22.7	4 3.4	1 0.8
	40 代	144	60 41.7	56 38.9	11 7.6	24 16.7	5 3.5	2 1.4
	50 代	123	52 42.3	47 38.2	17 13.8	16 13.0	4 3.3	1 0.8
	60 代	128	27 21.1	63 49.2	20 15.6	18 14.1	3 2.3	3 2.3
	70歳以上	128	18 14.1	58 45.3	23 18.0	15 11.7	4 3.1	14 10.9

## (2) がん検診の受診場所

〔がん検診受診の有無で、過去に検診を「受けたことがある」と回答した人を対象とした。〕

がん検診の受診場所は、各がん検診とも「病院、診療所、検診機関」が最も高く、子宮頸がん検診では90.8%となっている。(表 1-19)

表 1-19 がん検診の受診場所 (複数回答)

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (人)	検診機関、 病院、診療所、 等	セ(区 ン保市 タ健町 1、所、 役保施 所健設	会(職 場)場 場内 の検 診	そ の 他	無 回 答
胃がん検診	1,003	792 79.0	163 16.3	127 12.7	14 1.4	2 0.2
大腸がん検診	983	813 82.7	99 10.1	102 10.4	13 1.3	11 1.1
肺がん検診	848	641 75.6	105 12.4	144 17.0	8 0.9	5 0.6
乳がん検診	561	464 82.7	100 17.8	26 4.6	4 0.7	2 0.4
子宮頸がん検診	671	609 90.8	37 5.5	21 3.1	10 1.5	8 1.2

## (3) がん検診の結果の通知方法

〔がん検診受診の有無で、過去に検診を「受けたことがある」と回答した人を対象とした。〕

がん検診の結果の通知方法は、大腸がん検診を除く各がん検診では「郵送、社内便などの文書」が最も高く、胃がん検診、肺がん検診、乳がん検診では約6割となっている。(表 1-20)

表 1-20 がん検診の結果の通知方法 (複数回答)

上段：実数 下段：%

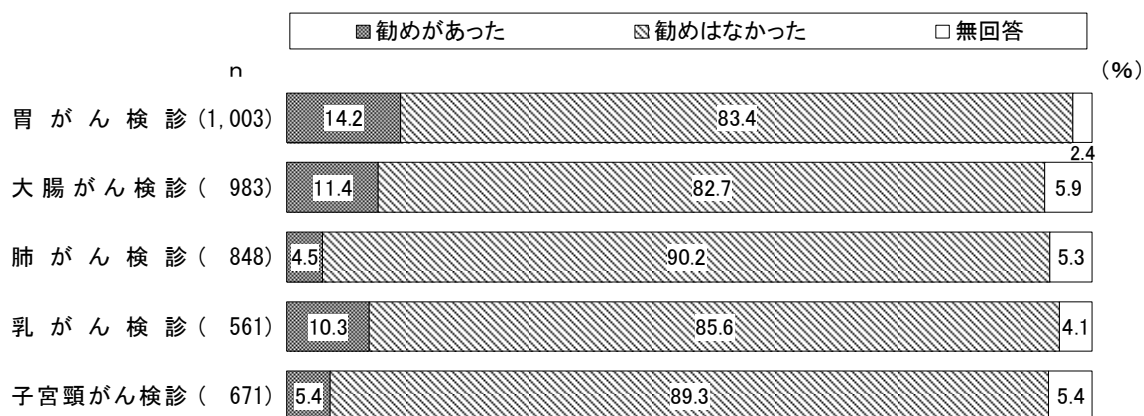
選択肢 検診種別	n (人)	文郵書送、 社内便など の	電 話	電 子 メ ー ル	対 面 談 や 保 健 指 導 な ど	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
胃がん検診	1,003	578 57.6	9 0.9	5 0.5	457 45.6	47 4.7	10 1.0	6 0.6
大腸がん検診	983	478 48.6	4 0.4	5 0.5	491 49.9	69 7.0	4 0.4	13 1.3
肺がん検診	848	498 58.7	1 0.1	7 0.8	365 43.0	27 3.2	2 0.2	11 1.3
乳がん検診	561	337 60.1	5 0.9	-	224 39.9	27 4.8	3 0.5	6 1.1
子宮頸がん検診	671	356 53.1	14 2.1	-	289 43.1	33 4.9	6 0.9	13 1.9

#### (4) 再検査や精密検査への受診勧奨

〔がん検診受診の有無で、過去に検診を「受けたことがある」と回答した人を対象とした。〕

再検査や精密検査への受診勧奨は、各がん検診とも「勧めはなかった」が8割台から9割台と高くなっている。(図 1-27)

図 1-27 再検査や精密検査への受診勧奨

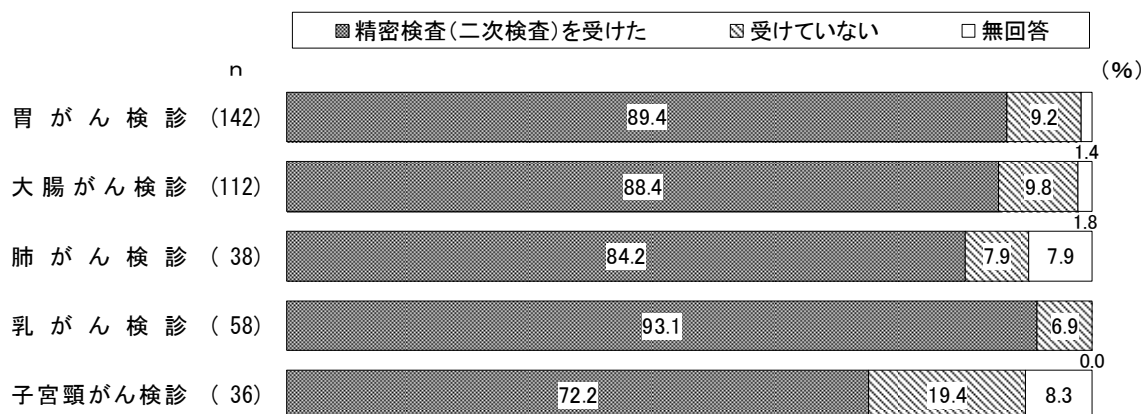


#### (5) 再検査の受診状況

〔再検査や精密検査への受診勧奨で「勧めがあった」と回答した人を対象とした。〕

再検査の受診状況は、各がん検診とも「精密検査（二次検査）を受けた」が7割台から9割台と高い。一方、子宮頸がん検診については「受けていない」が19.4%と他のがん検診と比較して高くなっている。(図 1-28)

図 1-28 再検査の受診状況





## 11 がん検診の受診理由と未受診理由

※本項では、国が示す指針の年齢性別（例：胃がん検診→40歳以上の男女。P12参照）のデータを掲載している。

### （1）がん検診の受診理由

〔がん検診受診の有無で、過去に検診を「受けたことがある」と回答した人を対象とした。〕

がん検診の受診理由は、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診では「年齢的に検診の対象だったから」が最も高くなっている。また、胃がん検診と肺がん検診では「職場の検診内容にあったから」が最も高く、肺がん検診では41.7%となっている。（表1-21）

表1-21 がん検診の受診理由（複数回答）

選択肢 検診種別		n (人)	上段：実数 下段：%							受か 診か でり きつ けか け医 らで
			対年 象 齢 だ つ に 検 診 の	あ 気 つ た な る か ら 症 状 が	に 職 場 の 検 診 内 容	ら 内 区 容 市 に 町 村 の 検 診	せ 職 場 か ら お 知 ら	ら 知 区 市 に 町 村 か ら お	れ に 家 族 か ら 友 人 な ど	
胃がん検診	1,003	318 31.7	212 21.1	327 32.6	186 18.5	59 5.9	147 14.7	34 3.4	151 15.1	
大腸がん検診	983	312 31.7	155 15.8	277 28.2	263 26.8	49 5.0	170 17.3	34 3.5	161 16.4	
肺がん検診	848	244 28.8	64 7.5	354 41.7	237 27.9	45 5.3	117 13.8	22 2.6	105 12.4	
乳がん検診	561	256 45.6	74 13.2	131 23.4	172 30.7	32 5.7	121 21.6	27 4.8	25 4.5	
子宮頸がん検診	671	300 44.7	94 14.0	153 22.8	166 24.7	27 4.0	129 19.2	31 4.6	69 10.3	
選択肢 検診種別	け勤 ら務 れ時 た間 か中 らに 受	か報 を診 見を 聞勸 きめ る情	師担 だ当 つが た同 か性 らの 医	かく自 らで 受や 診職 出場 来の た近	診夜 出間 来や た休 か日 らに 受	整最 つ新 ての 設 備 が ら	か費 用 が 安 か つ た	そ の 他	無 回 答	
胃がん検診	58 5.8	43 4.3	1 0.1	83 8.3	5 0.5	19 1.9	53 5.3	87 8.7	9 0.9	
大腸がん検診	42 4.3	49 5.0	1 0.1	64 6.5	5 0.5	12 1.2	41 4.2	79 8.0	7 0.7	
肺がん検診	45 5.3	27 3.2	-	53 6.3	4 0.5	14 1.7	27 3.2	49 5.8	12 1.4	
乳がん検診	14 2.5	38 6.8	10 1.8	47 8.4	2 0.4	10 1.8	31 5.5	38 6.8	6 1.1	
子宮頸がん検診	11 1.6	51 7.6	23 3.4	38 5.7	1 0.1	3 0.4	38 5.7	62 9.2	9 1.3	

(2) がん検診の未受診理由

〔がん検診受診の有無で「受けた事はない・わからない」と回答した人を対象とした。〕

がん検診の未受診理由は、各がん検診とも「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が約3割で最も高くなっている。(表1-22、表1-23)

表 1-22 がん検診の未受診理由 (複数回答)

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (人)	で年齢的に検診の対象	怖がら	がんがみつかったら	検査に痛みや苦痛が	あ	検査に痛みや苦痛が	不安感があるから	がん検診の個人情報や	保護に	恥ずかしいから	検査方法を知らない	な	がん検診をどこで受	院中にかかると、通	がん検診に対する否	的	がん検診に	きも	心配なときはいつでも
		は	い	あ	不	が	恥	か	な	院	的	き	心							
胃がん検診	436	25 5.7	43 9.9	62 14.2	5 1.1	1 0.2	44 10.1	52 11.9	2 0.5	10 2.3	129 29.6									
大腸がん検診	489	26 5.3	39 8.0	73 14.9	5 1.0	45 9.2	45 9.2	45 9.2	3 0.6	10 2.0	159 32.5									
肺がん検診	616	39 6.3	41 6.7	28 4.5	1 0.2	4 0.6	64 10.4	77 12.5	3 0.5	11 1.8	200 32.5									
乳がん検診	258	26 10.1	19 7.4	35 13.6	2 0.8	20 7.8	10 3.9	12 4.7	2 0.8	3 1.2	89 34.5									
子宮頸がん検診	373		29 7.8	45 12.1	4 1.1	61 16.4	32 8.6	34 9.1	4 1.1	4 1.1	112 30.0									
選択肢 検診種別		健康に自信があるか	面倒くさかったから	育児、介護、家事、仕事、等	費用が高いから	自宅や職場のそばに	受診できないから	診間や休日などに受	夜間や休日に受	か	職場の検診内容にな	い	勤務時間に行けな	取り	定員が一杯で予約が	そ	他	無	回	答
胃がん検診	91 20.9	108 24.8	120 27.5	64 14.7	12 2.8	33 7.6	51 11.7	45 10.3	5 1.1	54 12.4	16 3.7									
大腸がん検診	91 18.6	115 23.5	110 22.5	65 13.3	8 1.6	29 5.9	71 14.5	32 6.5	5 1.0	49 10.0	12 2.5									
肺がん検診	135 21.9	107 17.4	119 19.3	77 12.5	12 1.9	30 4.9	59 9.6	40 6.5	5 0.8	62 10.1	33 5.4									
乳がん検診	60 23.3	37 14.3	50 19.4	31 12.0	4 1.6	10 3.9	16 6.2	12 4.7	4 1.6	23 8.9	14 5.4									
子宮頸がん検診	67 18.0	64 17.2	82 22.0	41 11.0	11 2.9	17 4.6	35 9.4	24 6.4	3 0.8	62 16.6	16 4.3									

表 1-23 がん検診の未受診理由（上位5位）（複数回答）

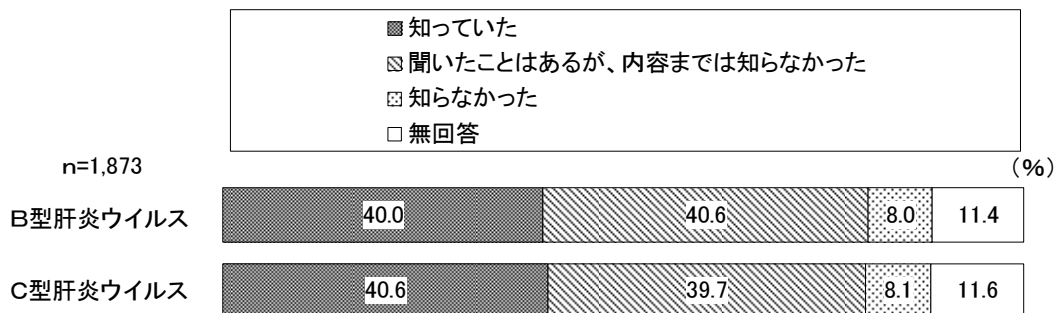
		(%)				
	n(人)	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
胃がん検診	436	心配なときはいつでも受診できる 29.6	忙しいから（家事、育児、介護、仕事等） 27.5	面倒くさかったから 24.8	健康に自信があるから 20.9	費用が高いから 14.7
大腸がん検診	489	心配なときはいつでも受診できる 32.5	面倒くさかったから 23.5	忙しいから（家事、育児、介護、仕事等） 22.5	健康に自信があるから 18.6	検査に痛みや苦痛があるから 14.9
肺がん検診	616	心配なときはいつでも受診できる 32.5	健康に自信があるから 21.9	忙しいから（家事、育児、介護、仕事等） 19.3	面倒くさかったから 17.4	がん検診をどこで受ければよいか分からなかったから 12.5 費用が高いから 12.5
乳がん検診	258	心配なときはいつでも受診できる 34.5	健康に自信があるから 23.3	忙しいから（家事、育児、介護、仕事等） 19.4	面倒くさかったから 14.3	検査に痛みや苦痛があるから 13.6
子宮頸がん検診	373	心配なときはいつでも受診できる 30.0	忙しいから（家事、育児、介護、仕事等） 22.0	健康に自信があるから 18.0	面倒くさかったから 17.2	恥ずかしいから 16.4

## 12 肝炎ウイルス検診の受診状況

### (1) 肝炎ウイルスの認知度

B型及びC型肝炎ウイルスについて「知っていた」人の割合はいずれも約4割で、「聞いたことはあるが、内容までは知らなかった」とあわせて約8割であった。(図1-29)

図1-29 肝炎ウイルスの認知度

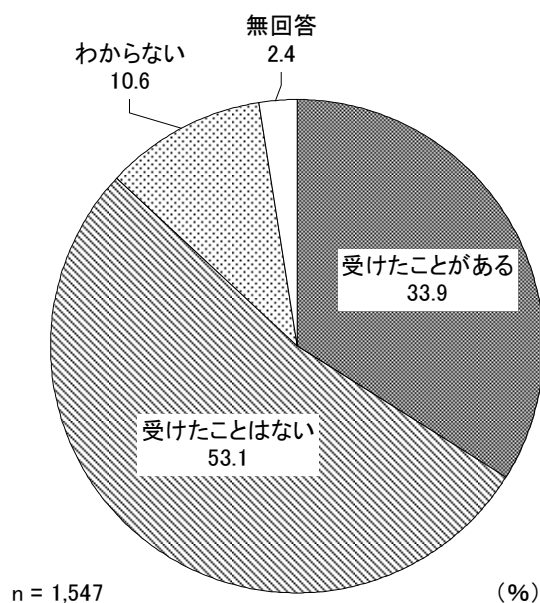


### (2) 肝炎ウイルス検診の受診状況

〔肝炎ウイルスの認知度で「知っていた」、「聞いたことはあるが、内容までは知らなかった」と回答した人を対象とした。〕

肝炎ウイルス検診の受診状況は、「受けたことがある」が33.9%、「受けたことはない」が53.1%となっている。(図1-30)

図1-30 肝炎ウイルス検診の受診状況

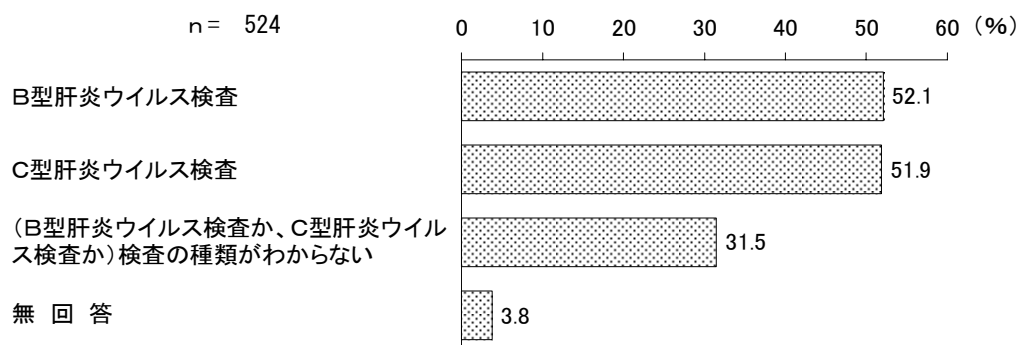


### (3) 肝炎ウイルス検診の検査種別

〔肝炎ウイルス検診の受診状況で「受けたことがある」と回答した人を対象とした。〕

肝炎ウイルス検診の検査種別については、「B型肝炎ウイルス検査」、「C型肝炎ウイルス検査」いずれも約5割となっている。一方、「(B型肝炎ウイルス検査か、C型肝炎ウイルス検査か)検査の種類がわからない」が31.5%となっている。(図1-31)

図1-31 肝炎ウイルス検診の検査種別 (複数回答)

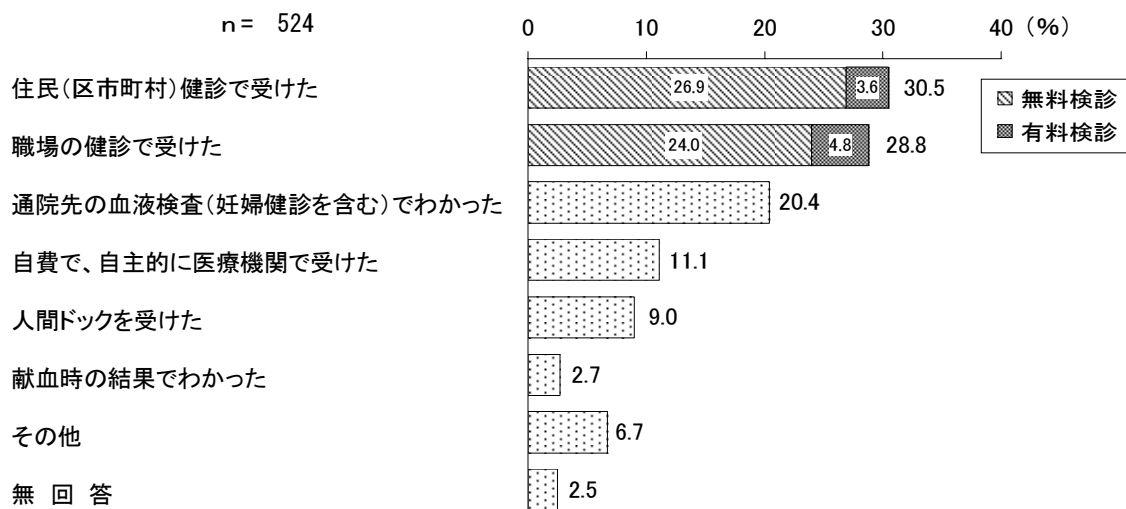


### (4) 肝炎ウイルス検診の受診機会

〔肝炎ウイルス検診の受診状況で「受けたことがある」と回答した人を対象とした。〕

肝炎ウイルス検診の受診機会は、「住民(区市町村)健診で受けた」が30.5%と最も高く、次いで「職場の健診で受けた」(28.8%)、「通院先の血液検査(妊婦健診を含む)でわかった」(20.4%)となっている。(図1-32)

図1-32 肝炎ウイルス検診の受診機会 (複数回答)

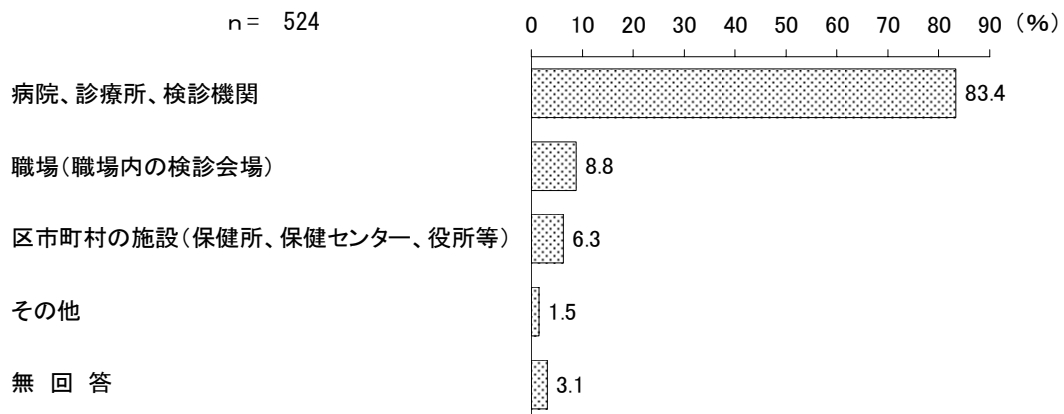


### (5) 肝炎ウイルス検診の受診場所

〔肝炎ウイルス検診の受診状況で「受けたことがある」と回答した人を対象とした。〕

肝炎ウイルス検診の受診場所については、「病院、診療所、検診機関」が 83.4%と最も高く、次いで「職場（職場内の検診会場）」(8.8%)、「区市町村の施設（保健所、保健センター、役所等）」(6.3%) となっている。(図 1-33)

図 1-33 肝炎ウイルス検診の受診場所（複数回答）

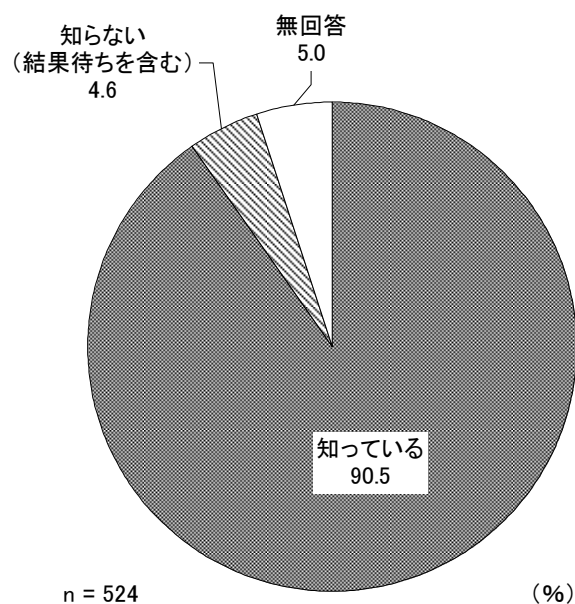


### (6) 肝炎ウイルス検診の結果把握の有無

〔肝炎ウイルス検診の受診状況で「受けたことがある」と回答した人を対象とした。〕

肝炎ウイルス検診の結果については、「知っている」が 90.5%となっている。(図 1-34)

図 1-34 肝炎ウイルス検診の結果把握の有無

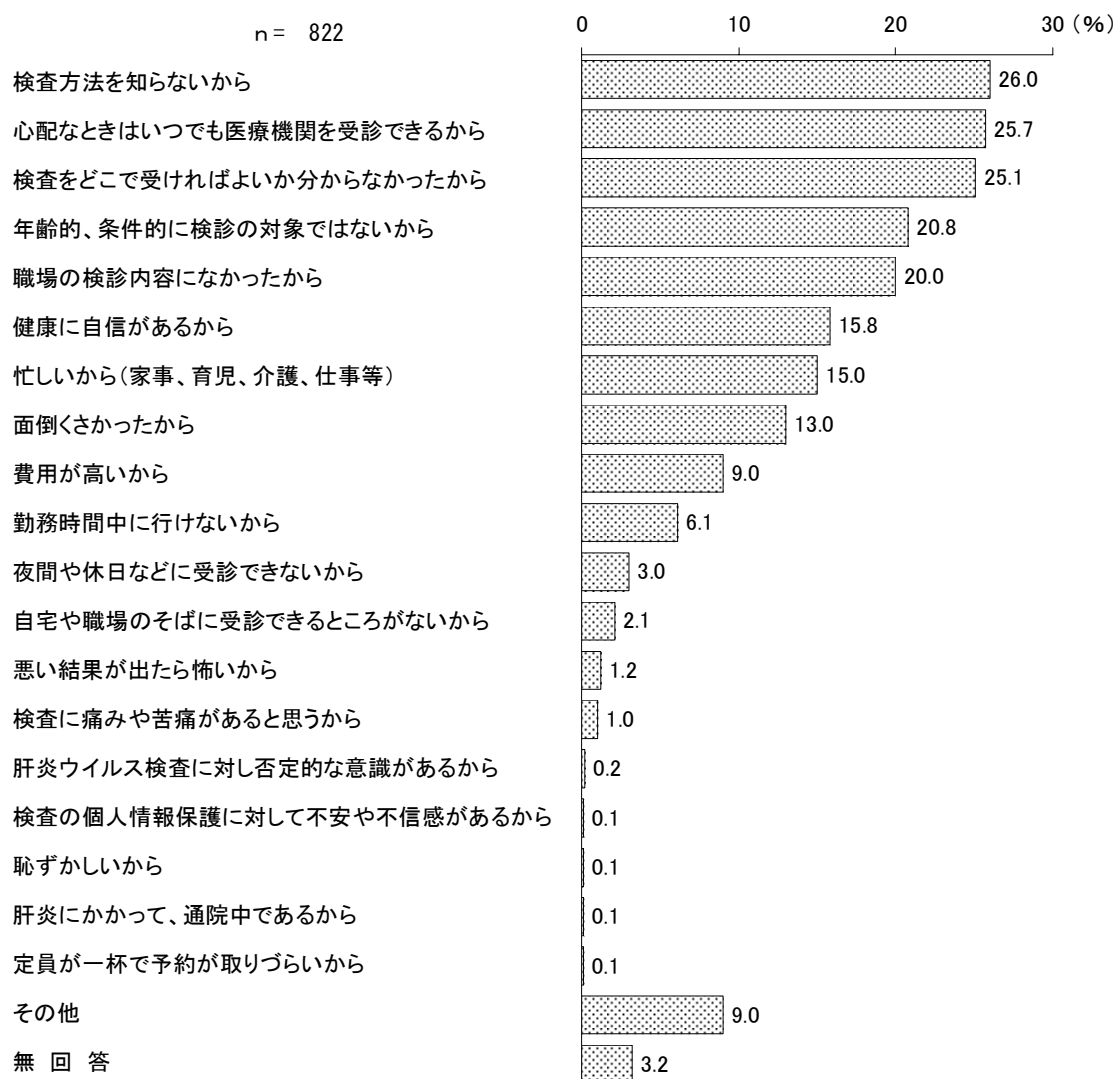


## (7) 肝炎ウイルス検診の未受診理由

〔肝炎ウイルス検診の受診状況で「受けたことはない」と回答した人を対象とした。〕

肝炎ウイルス検診の未受診理由については、「検査方法を知らないから」が26.0%と最も高く、次いで「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」(25.7%)、「検査をどこで受ければよいか分からなかったから」(25.1%)、「年齢的、条件的に検診の対象ではないから」(20.8%)、「職場の検診内容になかったから」(20.0%)となっている。(図1-35)

図1-35 肝炎ウイルス検診の未受診理由（複数回答）



## 第2章

都内事業所・健康保険組合を対象とした調査





## 第2章 都内事業所・健康保険組合を対象とした調査 (職域におけるがん予防・検診等に関する調査)

### <事業所調査>

#### I 調査の概要

##### 1 調査設計

- (1) 調査対象：東京都内（島しょ部を除く）に所在する事業所
- (2) 標本数：3,045 標本
- (3) 標本抽出方法：都内の民営事業所から、表 2-1 のとおり日本標準産業分類の大分類を基に類型化した 7 分類と、表 2-2 のとおり事業所規模に応じた 3 分類での層化後、無作為抽出した。

表 2-1 業種別分類（7 分類）

	業 種
1	農林、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業
2	建設業、運輸業、郵便業
3	製造業
4	電気・ガス・熱供給・水道業
5	情報通信業、金融業、保険業
6	不動産業、物品賃貸業
7	その他

表 2-2 事業所規模別分類（3 分類）

	事業所規模
1	5 人～49 人
2	50 人～499 人
3	500 人以上

- (4) 調査方法：郵送配布・郵送回収法
- (5) 調査期間：平成 25 年 9 月 17 日から 10 月 3 日まで

##### 2 回収結果

有効回収標本数（率）：970 標本（31.9%）

##### 3 集計にあたって

- (1) 図表中の n は各設問の回答者数であり、比率算出の基数を示す。
- (2) 回答結果の比率は百分比（%）を用いて小数第 2 位を四捨五入して表示した。したがって、全ての選択肢の比率を合計しても、100% ちょうどにならないことがある。
- (3) 比率は、各設問の回答者数（n）を基数として算出した。したがって、複数回答の質問では全ての選択肢の比率を合計すると通常 100% を超える。
- (4) 従業員規模別の分析について、従業員規模の設問における無回答者はいずれの区分にも含まれないため、全体の n と各区分の n の合計の数値は一致しない。

# 事業所

## II 調査結果

### 1 事業所の属性

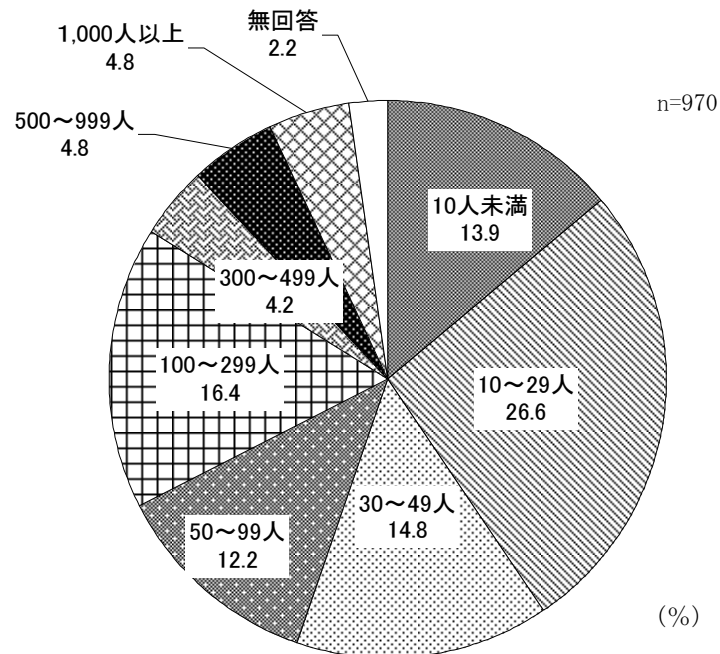
#### (1) 所在地

表 2-3 事業所所在地

	n (事業所)	構成比 (%)
区部	872	89.9
市町村部	98	10.1
合 計	970	100.0

#### (2) 従業員規模

図 2-1 従業員規模



#### (3) 正社員数

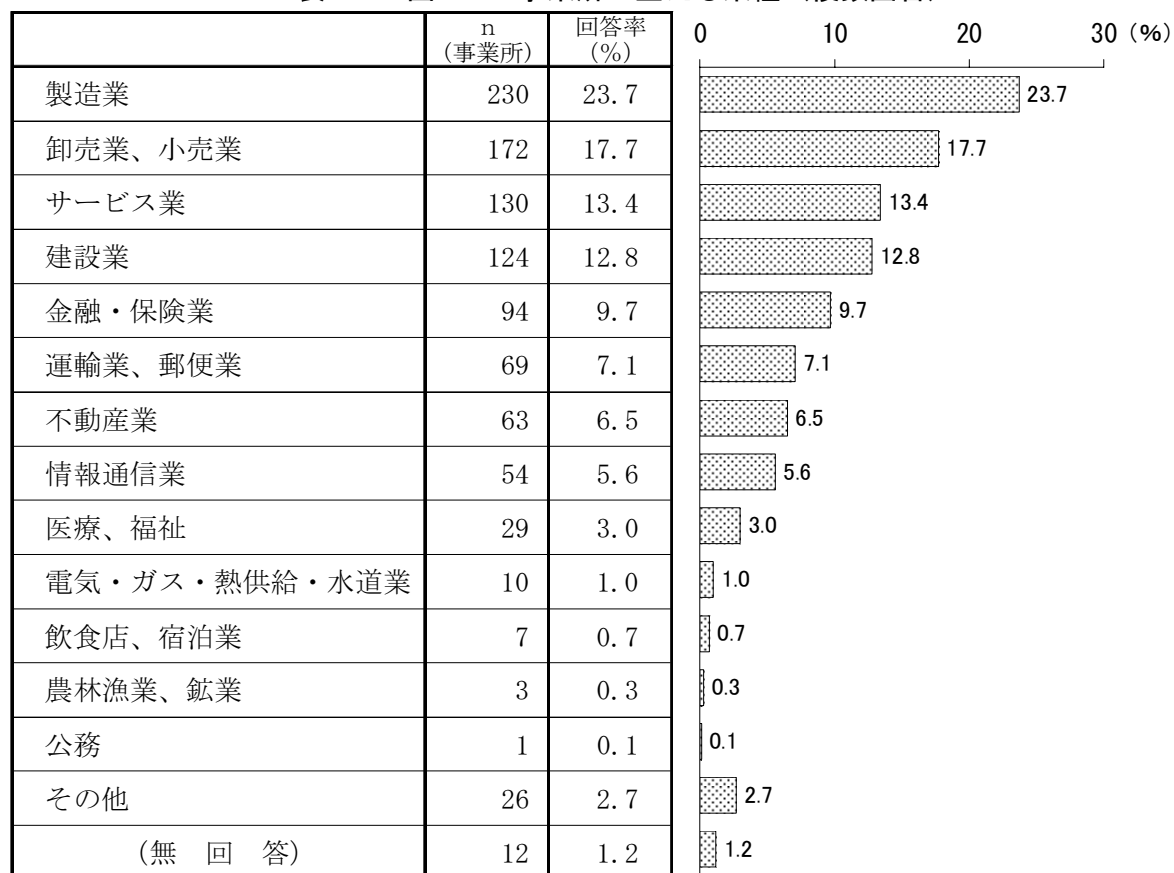
表 2-4 正社員数

	n (事業所)	平 均	最小値	最大値
正社員数 (総数)	961	200.68	0	12,990
うち男性20歳以上	922	131.07	0	6,942
うち女性20歳以上	921	49.52	0	5,213
うち男性40歳以上	922	79.44	0	5,420
うち女性40歳以上	921	17.73	0	2,319

※無回答を除く

## (4) 業種

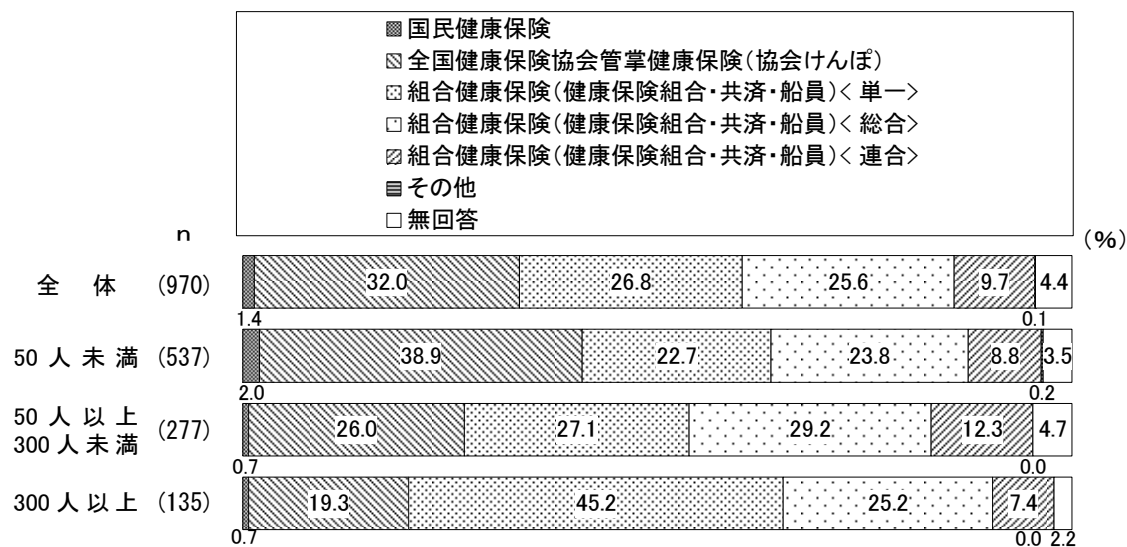
表 2-5/図 2-2 事業所の主たる業種（複数回答）



事業所

(5) 医療保険の種類

図 2-3 医療保険の種類<事業所>—従業員規模別



(6) 保健事業の専門スタッフの配置状況

表 2-6 保健事業の専門スタッフの配置状況<事業所>

上段：実数 下段：%

種別	n (事業所)	1名以上配置し	配置していない	無回答
医師	970	265	331	374
	100.0	27.3	34.1	38.6
保健師	970	74	522	374
	100.0	7.6	53.8	38.6
看護師	970	80	516	374
	100.0	8.2	53.2	38.6
管理栄養士	970	23	573	374
	100.0	2.4	59.1	38.6
栄養士	970	14	582	374
	100.0	1.4	60.0	38.6
その他	970	77	519	374
	100.0	7.9	53.5	38.6

※非常勤を含む

## 2 正社員への定期健康診断の実施状況

### (1) 実施状況

「健康保険組合と共同で実施」が52.3%、「事業所単独で実施」が45.1%であった。

(図 2-4)

従業員規模別では大きな差異は見られなかった。(図 2-5)

図 2-4 定期健康診断の実施状況<事業所・正社員>

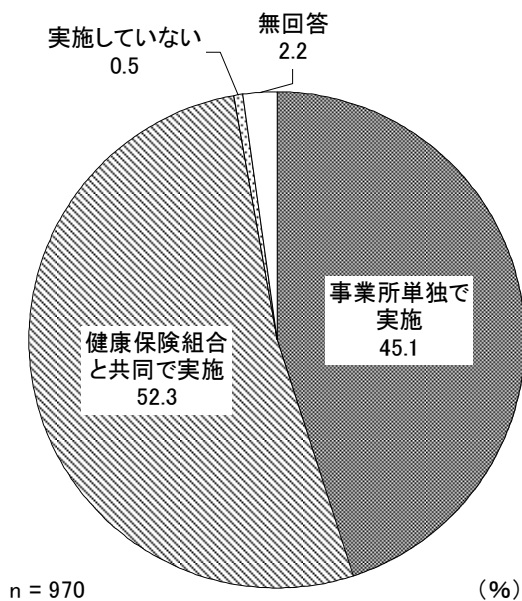
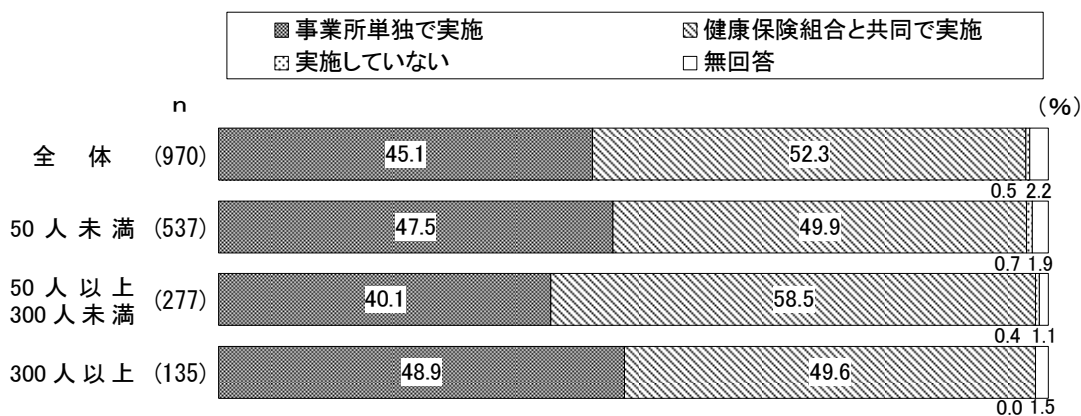


図 2-5 定期健康診断の実施状況<事業所・正社員>—従業員規模別

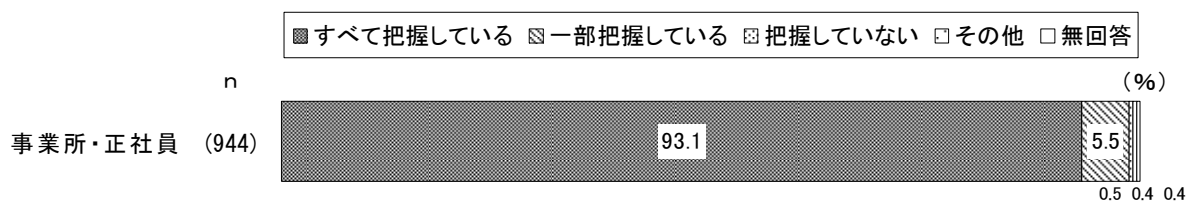


## 事業所<正社員>

### (2) 受診の有無の把握

[実施状況で「事業所単独で実施」、「健康保険組合と共同で実施」と回答した事業所を対象とした。]  
「すべて把握している」が93.1%で、「把握していない」はわずかであった。(図2-6)

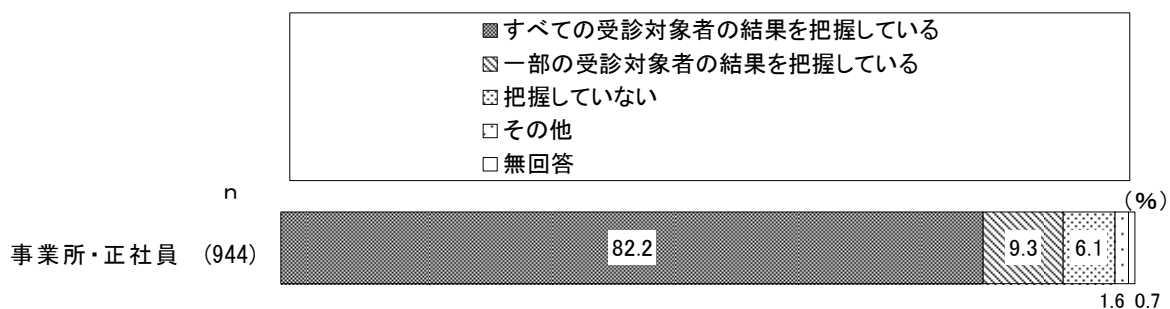
図2-6 定期健康診断の受診の有無の把握



### (3) 受診結果の把握

[実施状況で「事業所単独で実施」、「健康保険組合と共同で実施」と回答した事業所を対象とした。]  
「すべての受診対象者の結果を把握している」が82.2%で、「把握していない」は1割未満となっている。(図2-7)

図2-7 定期健康診断の受診結果の把握



### 3 正社員へのがん検診実施状況

#### (1) がん検診の実施状況

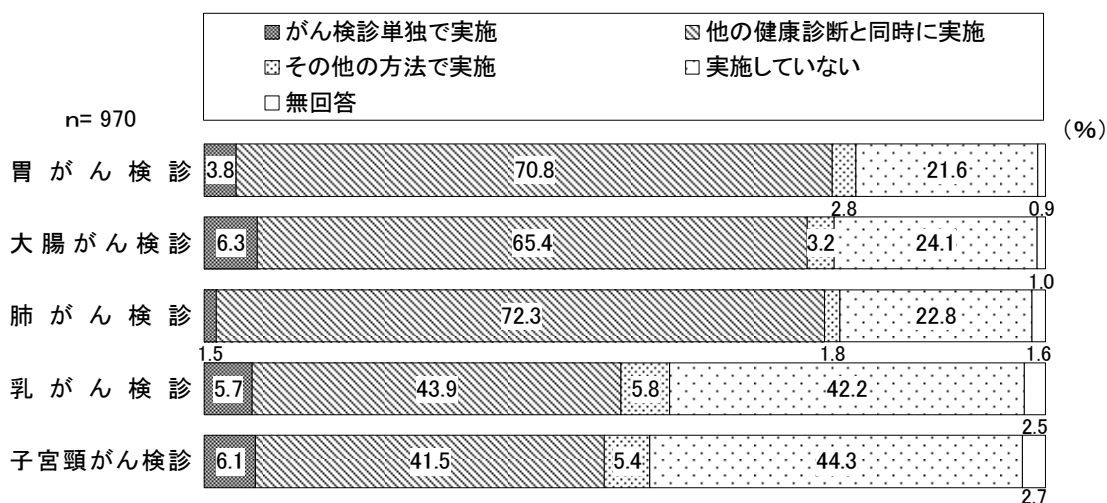
胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診については7割半ばが実施していた。一方、乳がん検診、子宮頸がん検診を実施している事業所は5割程度で、「実施していない」が4割台と高くなっている。(表2-7/図2-8)

表2-7 がん検診の実施状況<事業所・正社員>

選択肢 検診種別	n (事業所)	実施 している	実施している			実施 していない	無 回 答
			で が 実 施 単 独	と 他 同 時 健 に 康 実 診 施 断	で そ 実 の 施 他 の 方 法		
胃がん検診	970 100.0	751 77.4	37 3.8	687 70.8	27 2.8	210 21.6	9 0.9
大腸がん検診	970 100.0	726 74.8	61 6.3	634 65.4	31 3.2	234 24.1	10 1.0
肺がん検診	970 100.0	733 75.6	15 1.5	701 72.3	17 1.8	221 22.8	16 1.6
乳がん検診	970 100.0	537 55.4	55 5.7	426 43.9	56 5.8	409 42.2	24 2.5
子宮頸がん検診	970 100.0	514 53.0	59 6.1	403 41.5	52 5.4	430 44.3	26 2.7

上段：実数 下段：%

図2-8 がん検診の実施状況<事業所・正社員>





**事業所** <正社員>

がん検診の実施状況を従業員規模別にみると、各がん検診とも大きな差異は見られなかった。(図 2-9 から図 2-13)

図 2-9 胃がん検診の実施状況<事業所・正社員>—従業員規模別

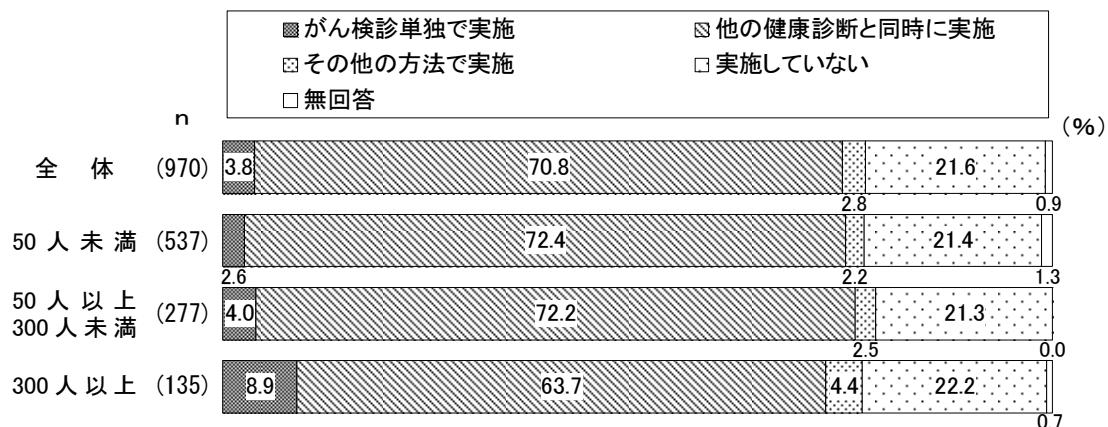


図 2-10 大腸がん検診の実施状況<事業所・正社員>—従業員規模別

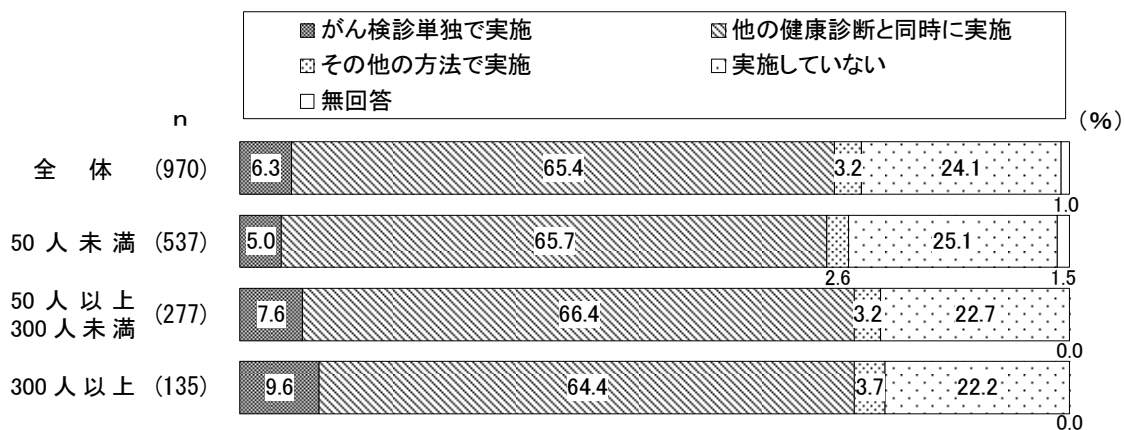


図 2-11 肺がん検診の実施状況<事業所・正社員>—従業員規模別

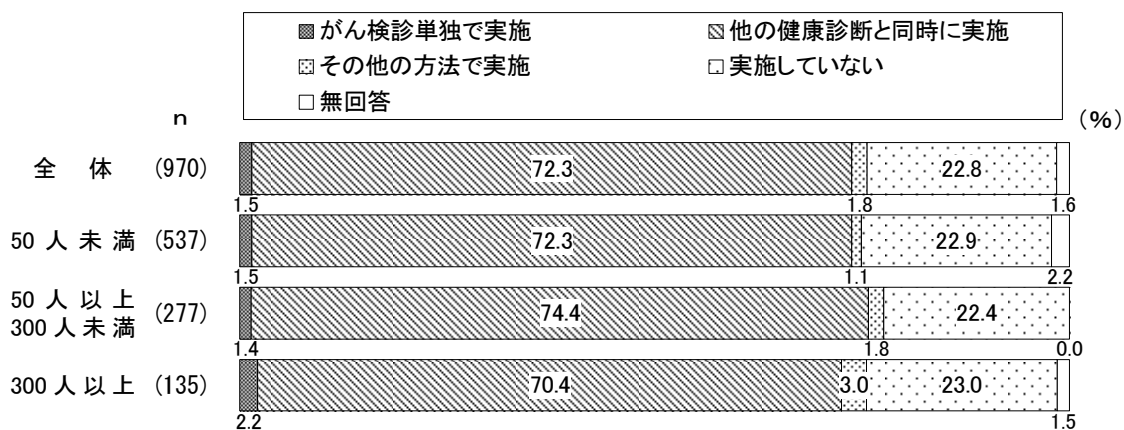


図 2-12 乳がん検診の実施状況<事業所・正社員>—従業員規模別

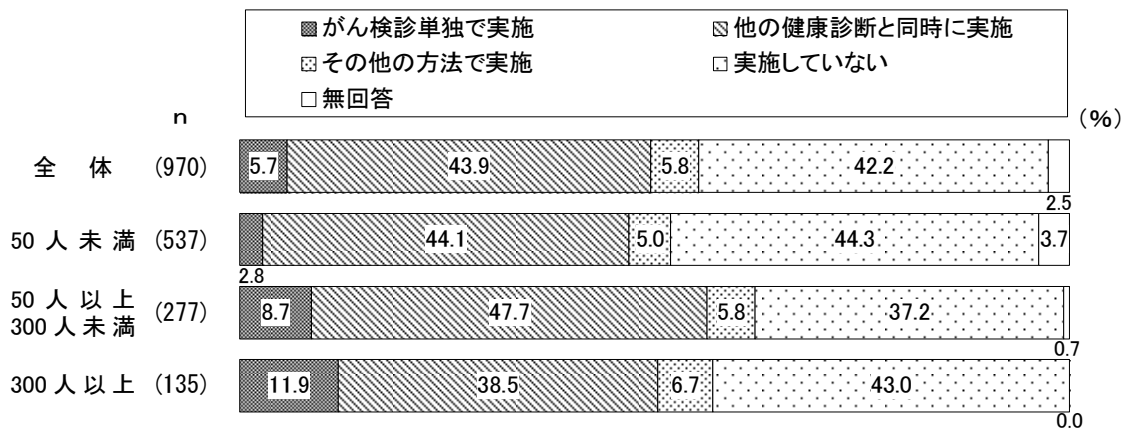
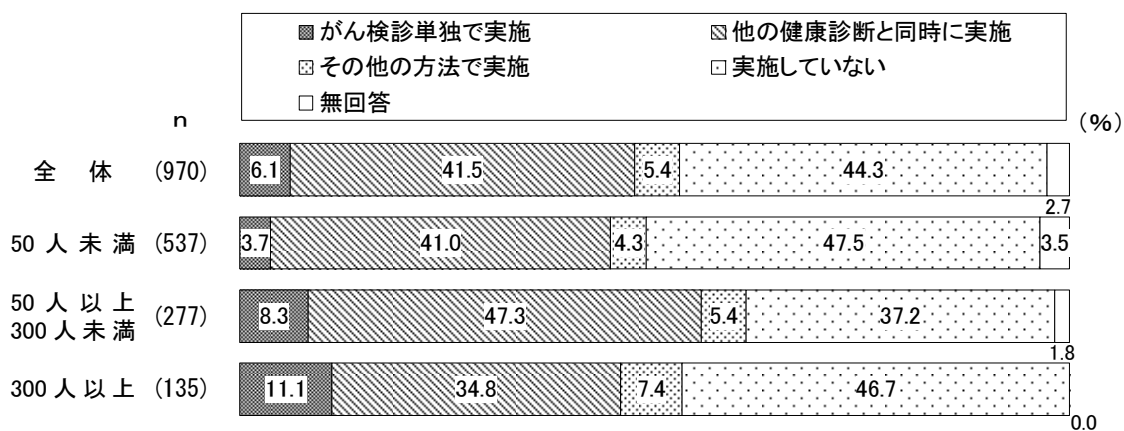


図 2-13 子宮頸がん検診の実施状況<事業所・正社員>—従業員規模別



**事業所**＜正社員＞

(2) 同時実施の内容

〔がん検診の実施状況で「他の健康診断と同時に実施」と回答した事業所を対象とした。〕

各がん検診とも「保険者が実施する特定健診等と同時に実施」が5割台から6割台と高くなっている。(表 2-8)

表 2-8 がん検診の同時実施の内容＜事業所・正社員＞（複数回答）

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (事業所)	同る保 時特險 実定者 施健が 診実 等施 とす	施目事 に業 追主 加健 し診 ての 実項	無 回 答
胃がん検診	687	437 63.6	266 38.7	26 3.8
大腸がん検診	634	372 58.7	260 41.0	39 6.2
肺がん検診	701	400 57.1	281 40.1	65 9.3
乳がん検診	426	232 54.5	163 38.3	50 11.7
子宮頸がん検診	403	241 59.8	141 35.0	42 10.4

## (3) 対象者基準の設定

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

胃がん検診、大腸がん検診では「対象年齢の設定がある」が7割台となっている。対象年齢の設定がある場合については、各がんとも「35歳以上」が多くなっている。(表2-9)

表2-9 がん検診の対象者基準の設定&lt;事業所・正社員&gt; (複数回答)

選択肢 検診種別	n (事業所)	が対象 年齢 の設定	指針年齢と同		設 定 の 他 の 基 準 の	無 回 答
			3 5 歳 以上	様 指 針 年 齢 と 同		
胃がん検診	751	599	371	106	85	119
		79.8	49.4	14.1	11.3	15.8
大腸がん検診	726	526	302	117	72	167
		72.5	41.6	16.1	9.9	23.0
肺がん検診	733	159	81	29	83	504
		21.7	11.1	4.0	11.3	68.8
乳がん検診	537	277	116	69	109	196
		51.6	21.6	12.8	20.3	36.5
子宮頸がん検診	514	251	109	46	102	198
		48.8	21.2	8.9	19.8	38.5

※指針年齢…胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、乳がん検診：40歳以上  
子宮頸がん検診：20歳以上

※「対象年齢の設定がある」と回答したもののうち、「35歳以上」と「指針年齢と同様」に該当したもののみを抜粋しており、この二つを合計しても「対象年齢の設定がある」の数とは一致しない。

**事業所** <正社員>

(4) 検診費用の自己負担状況

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

各がん検診とも「自己負担なし」が最も高く、胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診では約8割となっている。一方、乳がん検診、子宮頸がん検診では「一部負担（健保や事業所からの助成）」が4割弱となっている。（表 2-10）

表 2-10 がん検診費用の自己負担状況<事業所・正社員>（複数回答）

選択肢 検診種別	n (事業所)	上段：実数 下段：%			
		自己負担なし	か（一 部の保 険や担 助成） 事業所	そ の 他	無 回 答
胃がん検診	751	588 78.3	177 23.6	22 2.9	15 2.0
大腸がん検診	726	577 79.5	155 21.3	24 3.3	11 1.5
肺がん検診	733	603 82.3	130 17.7	17 2.3	26 3.5
乳がん検診	537	307 57.2	206 38.4	44 8.2	16 3.0
子宮頸がん検診	514	287 55.8	199 38.7	36 7.0	18 3.5

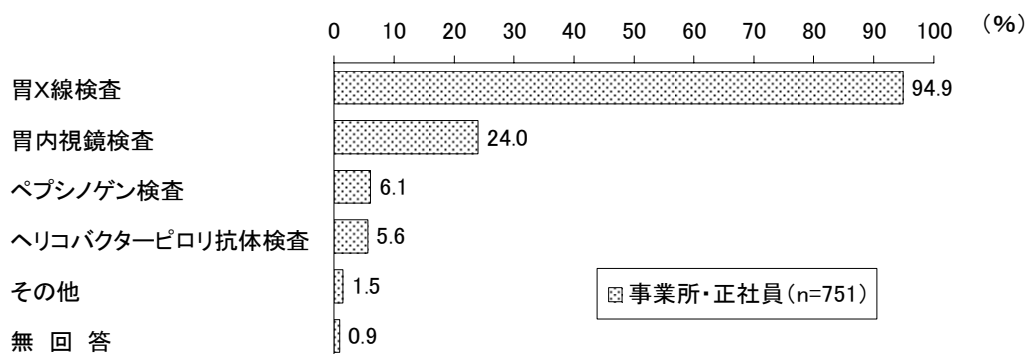
## (5) がん検診の検査方法

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

## 【胃がん検診の検査方法】

「胃X線検査」が94.9%と最も高く、次いで「胃内視鏡検査」(24.0%)、「ペプシノゲン検査」(6.1%)、「ヘリコバクターピロリ抗体検査」(5.6%)となっている。(図2-14)

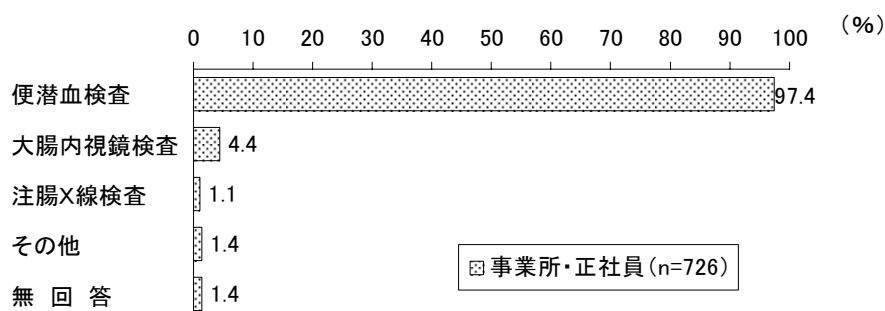
図2-14 胃がん検診の検査方法（複数回答）



## 【大腸がん検診の検査方法】

「便潜血検査」が97.4%と最も高くなっている。(図2-15)

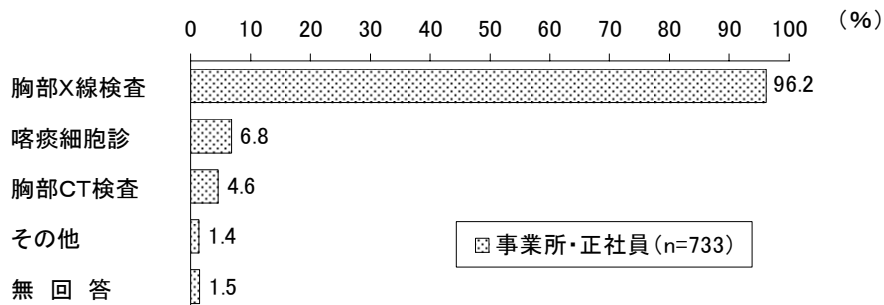
図2-15 大腸がん検診の検査方法（複数回答）



【肺がん検診の検査方法】

「胸部X線検査」が96.2%と最も高くなっている。(図 2-16)

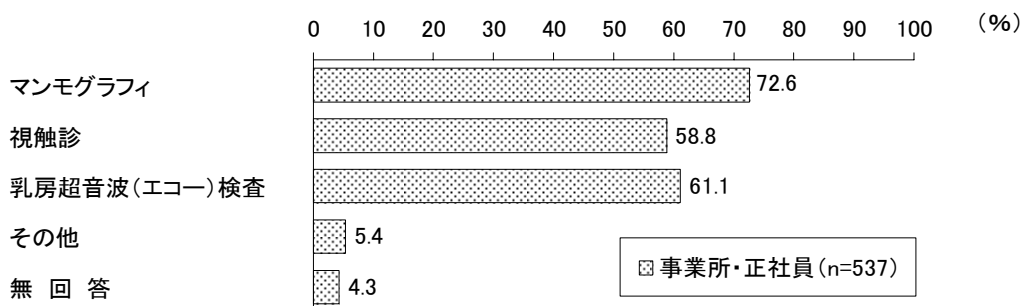
図 2-16 肺がん検診の検査方法（複数回答）



【乳がん検診の検査方法】

「マンモグラフィ」が72.6%と最も高く、次いで「乳房超音波（エコー）検査」(61.1%)、「視触診」(58.8%)となっている。(図 2-17)

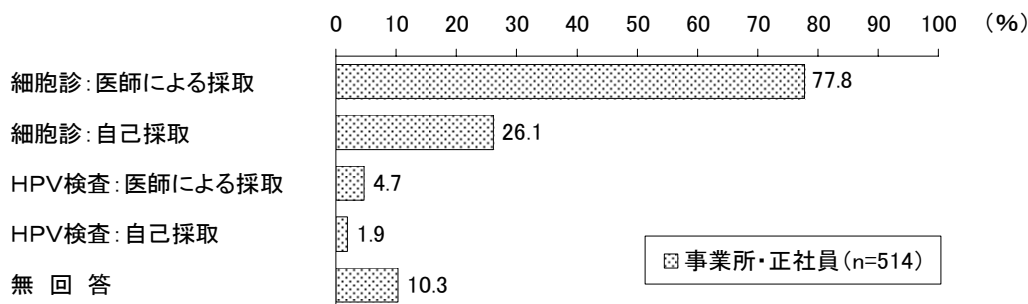
図 2-17 乳がん検診の検査方法（複数回答）



【子宮頸がん検診の検査方法】

「細胞診：医師による採取」が77.8%と最も高く、次いで「細胞診：自己採取」(26.1%)となっている。(図 2-18)

図 2-18 子宮頸がん検診の検査方法（複数回答）



## (6) 検診の実施場所

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

各がん検診とも「提携医療機関（検診機関）で実施」が最も高く、乳がん検診と子宮頸がん検診では7割半ばとなっている。（表 2-11）

表 2-11 がん検診の実施場所&lt;事業所・正社員&gt;（複数回答）

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (事業所)	直営 の病 院で 実 施	実（提 携医 療機 関） で 実 施	検診 出張 事業 所 等 で 実 施	そ の 他 の 医 療 機 関	自 己採 取に よる 郵 送 で 実 施	そ の 他	無 回 答
胃がん検診	751	59 7.9	511 68.0	210 28.0	91 12.1	- -	11 1.5	11 1.5
大腸がん検診	726	53 7.3	463 63.8	180 24.8	86 11.8	70 9.6	8 1.1	14 1.9
肺がん検診	733	63 8.6	470 64.1	230 31.4	89 12.1	4 0.5	12 1.6	25 3.4
乳がん検診	537	31 5.8	409 76.2	59 11.0	88 16.4	- -	10 1.9	14 2.6
子宮頸がん検診	514	28 5.4	383 74.5	42 8.2	91 17.7	32 6.2	13 2.5	10 1.9

## (7) 検診の実施時間帯

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

各がん検診とも「勤務時間内」が8割台から9割台と最も高くなっている。乳がん検診、子宮頸がん検診については、「休日」が2割台となっている。（表 2-12）

表 2-12 がん検診の実施時間帯&lt;事業所・正社員&gt;（複数回答）

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (事業所)	勤 務 時 間 内	勤 務 時 間 の 前 後	休 日	無 回 答
胃がん検診	751	696 92.7	44 5.9	117 15.6	13 1.7
大腸がん検診	726	628 86.5	69 9.5	138 19.0	28 3.9
肺がん検診	733	671 91.5	50 6.8	118 16.1	25 3.4
乳がん検診	537	451 84.0	42 7.8	121 22.5	16 3.0
子宮頸がん検診	514	416 80.9	49 9.5	127 24.7	18 3.5



**事業所**＜正社員＞

(8) 個人でのがん検診受診を促す取組の実施状況

〔がん検診の実施状況で「実施していない」と回答した事業所を対象とした。〕

各がん検診とも「行っていない」が最も高く、大腸がん検診と肺がん検診では6割近くとなっている。また、各がん検診とも「行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉」は2割台となっている。(表2-13)

表2-13 個人でのがん検診の受診を促す取組＜事業所・正社員＞（複数回答）

上段：実数 下段：%

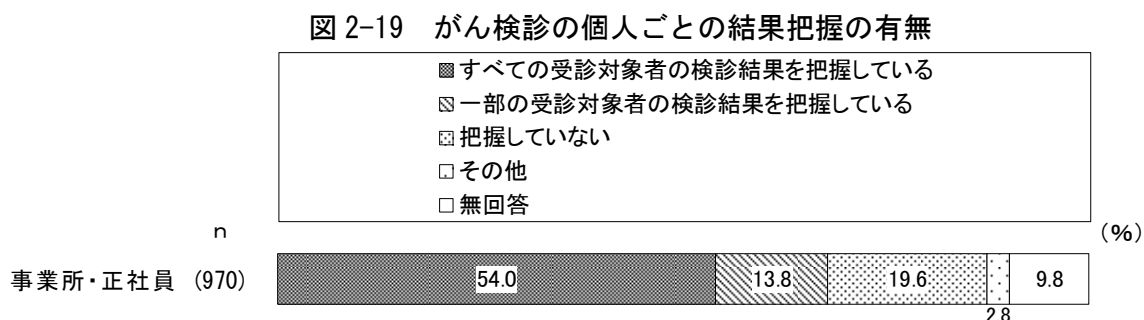
選択肢 検診種別	n (事業所)	行 つ て い る	行っていない			無 回 答	
			容 ク 診 区 を 等 周 知 実 間 村 施 ド 検 内 ッ	費 ド 個 用 ッ 人 補 ク で 受 診 の 間	そ の 他		行 つ て い ない
胃がん検診	210	96 45.7	38 18.1	55 26.2	17 8.1	108 51.4	7 3.3
大腸がん検診	234	96 41.0	39 16.7	50 21.4	20 8.5	133 56.8	9 3.8
肺がん検診	221	84 38.0	35 15.8	48 21.7	11 5.0	125 56.6	12 5.4
乳がん検診	409	189 46.2	69 16.9	100 24.4	41 10.0	201 49.1	21 5.1
子宮頸がん検診	430	181 42.1	73 17.0	86 20.0	44 10.2	226 52.6	25 5.8

※複数回答のため、内訳と合計は一致しない。

#### 4 正社員への結果通知と精密検査の受診勧奨

##### (1) がん検診の個人ごとの結果把握の有無

「すべての受診対象者の検診結果を把握している」が 54.0%、「一部の受診対象者の検診結果を把握している」が 13.8%となっている。一方、「把握していない」は 19.6%となっている。(図 2-19)



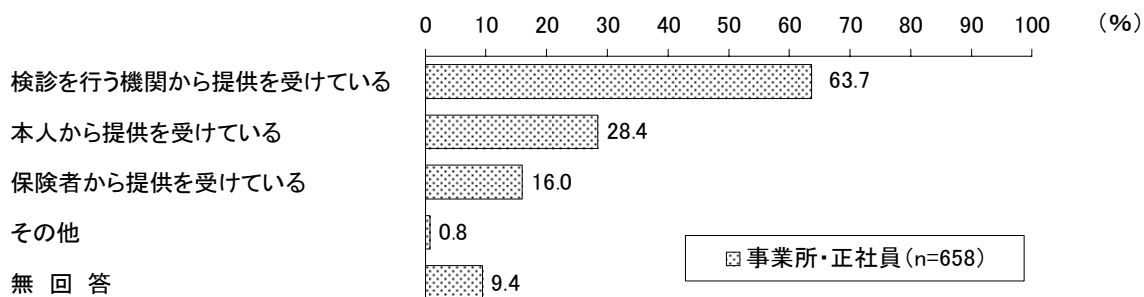
##### (2) がん検診の個人ごとの結果の把握方法

〔がん検診の個人ごとの結果把握の有無で「すべての受診対象者の検診結果を把握している」、「一部の受診対象者の検診結果を把握している」と回答した事業所を対象とした。〕

「検診を行う機関から提供を受けている」が 63.7%と最も高く、次いで「本人から提供を受けている」(28.4%)、「保険者から提供を受けている」(16.0%)となっている。

(図 2-20)

図 2-20 がん検診の個人ごとの結果の把握方法 (複数回答)

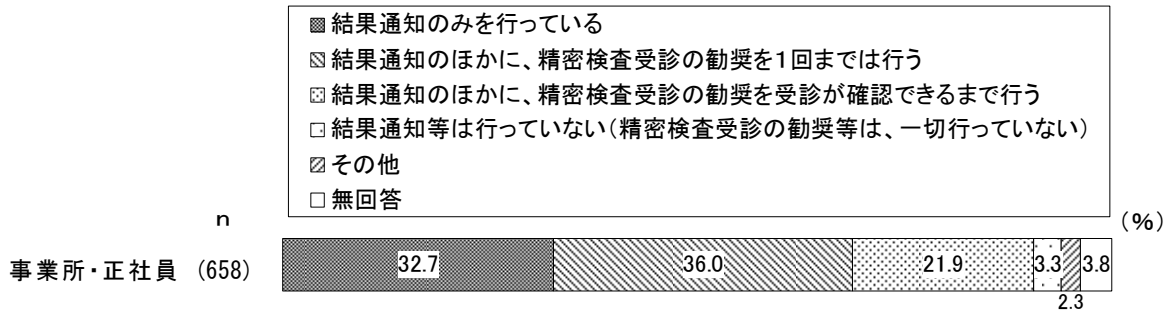


(3) 要精密検査該当者への対応状況

〔がん検診の個人ごとの結果把握の有無で「すべての受診対象者の検診結果を把握している」、「一部の受診対象者の検診結果を把握している」と回答した事業所を対象とした。〕

「結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を1回までは行う」が36.0%と最も高く、次いで「結果通知のみを行っている」(32.7%)、「結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を受診が確認できるまで行う」(21.9%) などとなっている。(図 2-21)

図 2-21 要精密検査該当者への対応

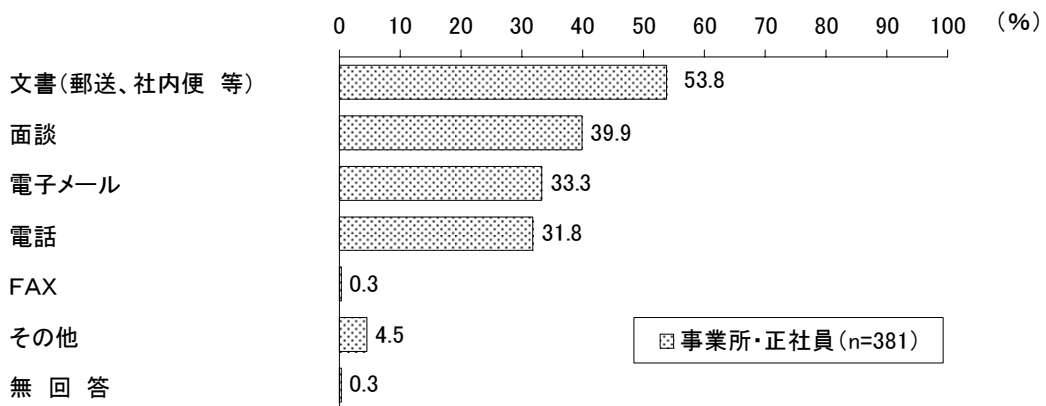


(4) 精密検査の受診勧奨手段

〔要精密検査該当者への対応状況で「結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を1回までは行う」、「結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を受診が確認できるまで行う」と回答した事業所を対象とした。〕

「文書(郵送、社内便等)」が53.8%と最も高く、次いで「面談」(39.9%)、「電子メール」(33.3%)、「電話」(31.8%) となっている。(図 2-22)

図 2-22 精密検査の受診勧奨手段(複数回答)

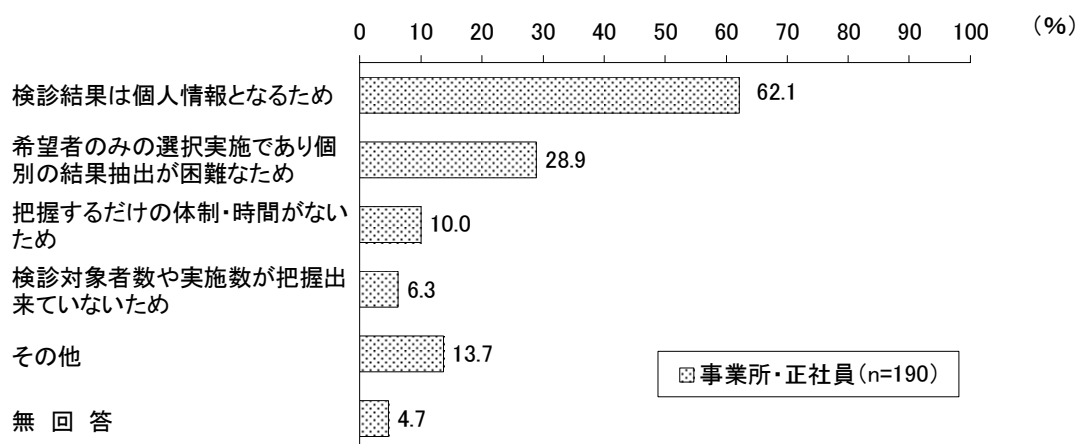


## (5) がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由

〔がん検診の個人ごとの結果把握の有無で「把握していない」と回答した事業所を対象とした。〕

「検診結果は個人情報となるため」が62.1%と最も高く、次いで「希望者のみの選択実施であり個別の結果抽出が困難なため」(28.9%)、「把握するだけの体制・時間がないため」(10.0%) などとなっている。(図 2-23)

図 2-23 がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由（複数回答）

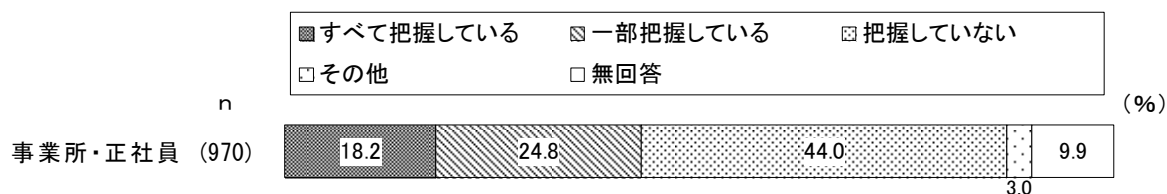


## (6) 精密検査の結果把握の有無

「すべて把握している」が18.2%、「把握していない」が44.0%となっている。

(図 2-24)

図 2-24 精密検査の結果把握の有無



事業所<正社員>

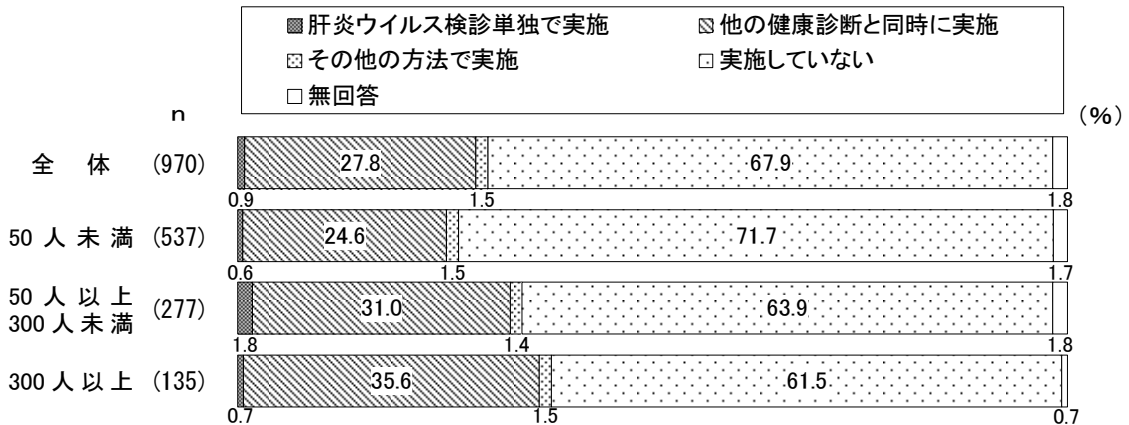
5 正社員への肝炎ウイルス検診の実施状況

(1) 肝炎ウイルス検診の実施状況

「実施していない」が67.9%で、実施している事業所は3割程度となっている。

事業所の従業員規模別にみると、従業員規模が小さくなるほど「実施していない」の割合が高く、“50人未満”では7割台となっている。(図2-25)

図2-25 肝炎ウイルス検診の実施状況<事業所・正社員>—従業員規模別

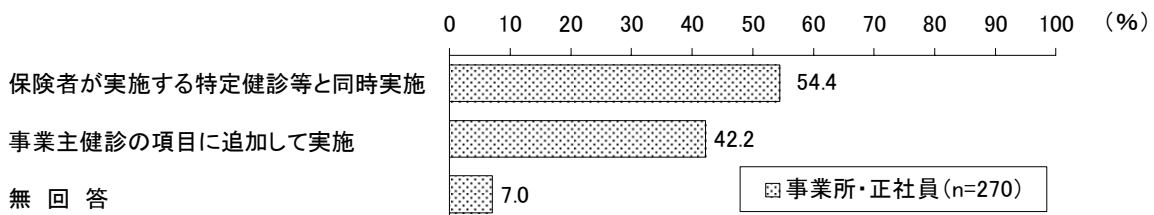


(2) 同時実施の内容

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「他の健康診断と同時に実施」と回答した事業所を対象とした。〕

「保険者が実施する特定健診等と同時実施」が54.4%、「事業主健診の項目に追加して実施」は42.2%となっている。(図2-26)

図2-26 肝炎ウイルス検診の同時実施の内容(複数回答)

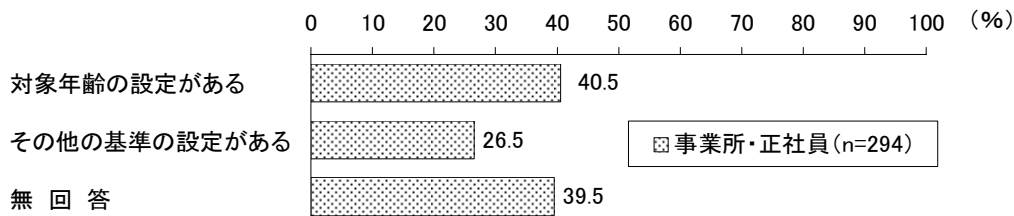


(3) 対象者基準の設定

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

「対象年齢の設定がある」が40.5%、「その他の基準の設定がある」が26.5%となっている。(図 2-27)

図 2-27 肝炎ウイルス検診の対象者基準の設定 (複数回答)



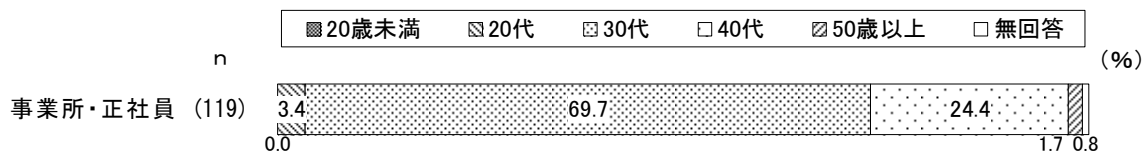
(4) 対象年齢の下限

〔対象者基準の設定で「対象年齢の設定がある」と回答した事業所を対象とした。〕

「30代」が69.7%と最も高く、次いで「40代」(24.4%) などとなっている。

(図 2-28)

図 2-28 肝炎ウイルス検診の対象年齢の下限



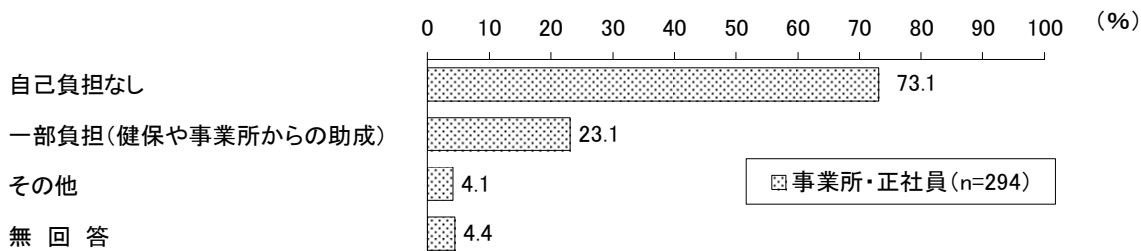
## 事業所<正社員>

### (5) 検診費用の自己負担状況

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

「自己負担なし」が73.1%、「一部負担（健保や事業所からの助成）」が23.1%となっている。（図2-29）

図2-29 肝炎ウイルス検診費用の自己負担状況（複数回答）

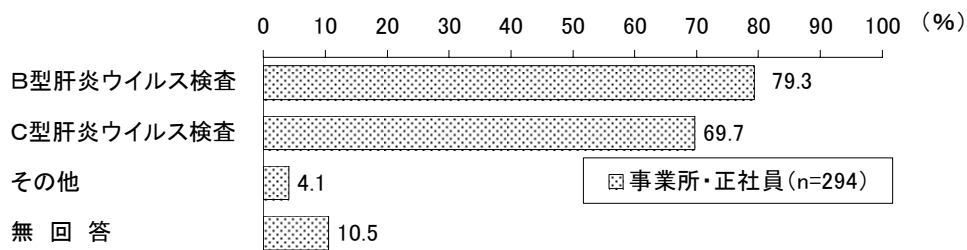


### (6) 肝炎ウイルス検診の検査方法

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

「B型肝炎ウイルス検査」が79.3%、「C型肝炎ウイルス検査」が69.7%となっている。（図2-30）

図2-30 肝炎ウイルス検診の検査方法（複数回答）



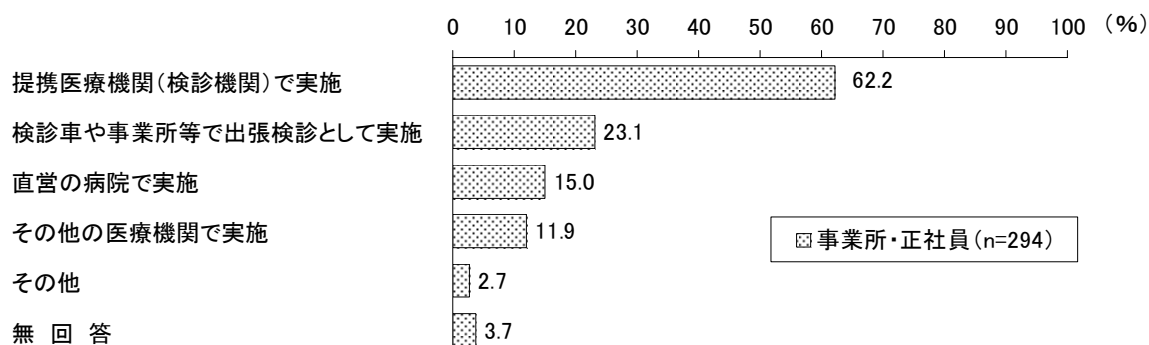
## (7) 肝炎ウイルス検診の実施場所

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

「提携医療機関（検診機関）で実施」が62.2%と最も高く、次いで「検診車や事業所等で出張検診として実施」（23.1%）、「直営の病院で実施」（15.0%）などとなっている。

(図 2-31)

図 2-31 肝炎ウイルス検診の実施場所（複数回答）

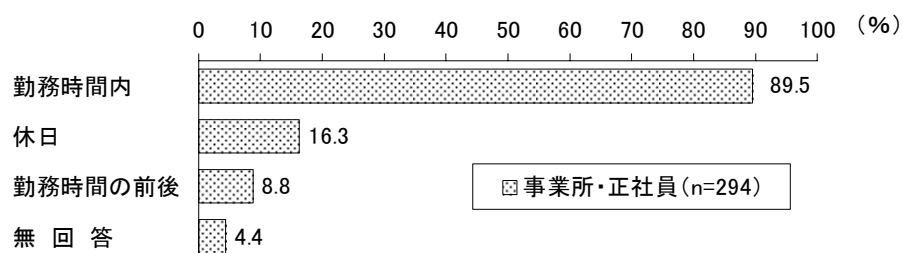


## (8) 肝炎ウイルス検診の実施時間帯

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

「勤務時間内」が89.5%と最も高く、次いで「休日」（16.3%）、「勤務時間の前後」（8.8%）となっている。(図 2-32)

図 2-32 肝炎ウイルス検診の実施時間帯（複数回答）





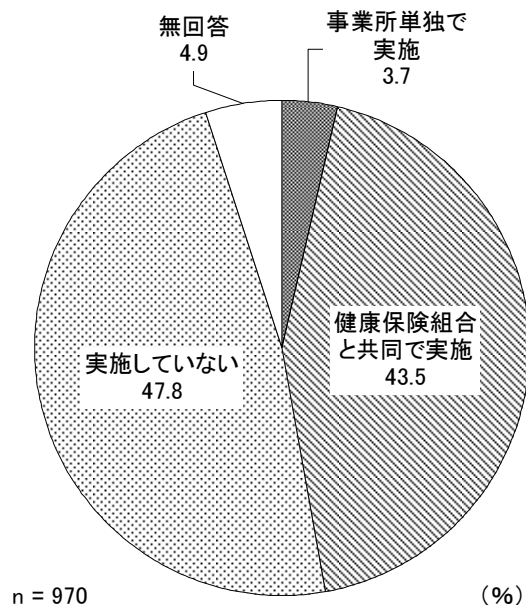
事業所<正社員の家族>

6 正社員の家族への定期健康診断の実施状況

(1) 実施状況

「健康保険組合と共同で実施」が43.5%、「事業所単独で実施」が3.7%であった。一方、「実施していない」は47.8%となっている。(図2-33)

図2-33 定期健康診断の実施状況<事業所・正社員の家族>

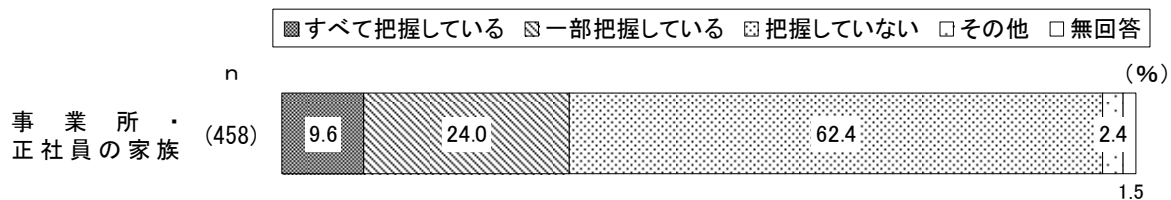


(2) 受診の有無の把握

[実施状況で「事業所単独で実施」、「健康保険組合と共同で実施」と回答した事業所を対象とした。]

「把握していない」が62.4%で最も多く、次いで「一部把握している」(24.0%)、「すべて把握している」(9.6%)となっている。(図2-34)

図2-34 定期健康診断の受診の有無の把握

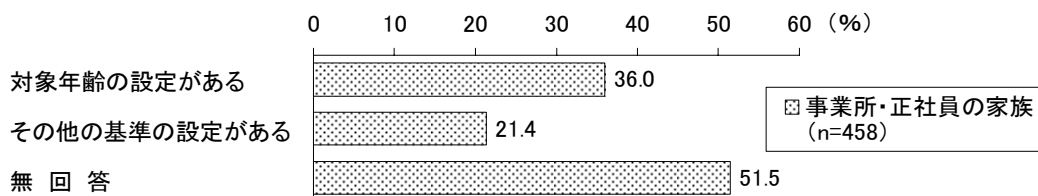


(3) 対象者基準の設定

〔実施状況で「事業所単独で実施」、「健康保険組合と共同で実施」と回答した事業所を対象とした。〕  
 「対象年齢の設定がある」が36.0%、「その他の基準の設定がある」が21.4%であった。

(図 2-35)

図 2-35 定期健康診断の対象者基準の設定 (複数回答)

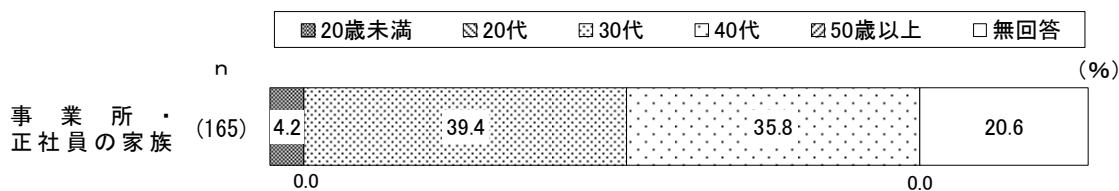


(4) 対象年齢の下限

〔対象者基準の設定で「対象年齢の設定がある」と回答した事業所を対象とした。〕

「30代」が39.4%と最も高く、次いで「40代」(35.8%)、「20歳未満」(4.2%)となっている。(図 2-36)

図 2-36 定期健康診断の対象年齢の下限



事業所<正社員の家族>

7 正社員の家族へのがん検診実施状況

(1) がん検診の実施状況

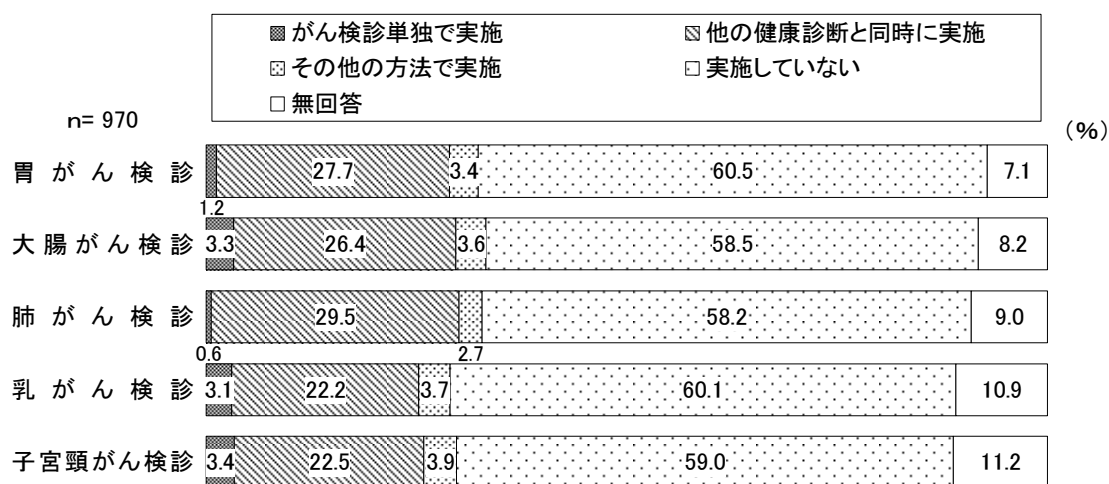
各がん検診とも「実施していない」が約6割と最も高くなっている。また、各がん検診とも「他の健康診断と同時に実施」は2割台となっている。(表2-14/図2-37)

表2-14 がん検診の実施状況<事業所・正社員の家族>

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (事業所)	実施 している	実施している			実施 して いない	無 回 答
			で が 実 施 単 独	と 他 の 健 に 康 実 診 施 断	で そ の 他 の 方 法		
胃がん検診	970 100.0	314 32.4	12 1.2	269 27.7	33 3.4	587 60.5	69 7.1
大腸がん検診	970 100.0	323 33.3	32 3.3	256 26.4	35 3.6	567 58.5	80 8.2
肺がん検診	970 100.0	318 32.8	6 0.6	286 29.5	26 2.7	565 58.2	87 9.0
乳がん検診	970 100.0	281 29.0	30 3.1	215 22.2	36 3.7	583 60.1	106 10.9
子宮頸がん検診	970 100.0	289 29.8	33 3.4	218 22.5	38 3.9	572 59.0	109 11.2

図2-37 がん検診の実施状況<事業所・正社員の家族>



(2) 対象者基準の設定

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

胃がん検診、大腸がん検診では「対象年齢の設定がある」が7割を超えている。対象年齢については、各がん検診とも「35歳以上」が多くなっている。(表2-15)

表2-15 がん検診の対象者基準の設定<事業所・正社員の家族> (複数回答)

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (事業所)	が対象年齢の設定	指針年齢と同		設定の他の基準の	無回答
			35歳以上	様		
胃がん検診	314	230	123	61	67	62
		73.2	39.2	19.4	21.3	19.7
大腸がん検診	323	229	115	59	67	73
		70.9	35.6	18.3	20.7	22.6
肺がん検診	318	116	58	32	62	170
		36.5	18.2	10.1	19.5	53.5
乳がん検診	281	149	69	28	63	105
		53.0	24.6	10.0	22.4	37.4
子宮頸がん検診	289	147	74	13	65	112
		50.9	25.6	4.5	22.5	38.8

※指針年齢…胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、乳がん検診：40歳以上

子宮頸がん検診：20歳以上

※「対象年齢の設定がある」と回答したもののうち、「35歳以上」と「指針年齢と同様」に該当したものを抜粋しており、この二つを合計しても「対象年齢の設定がある」の数とは一致しない。

(3) 検診費用の自己負担状況

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

各がん検診とも「一部負担（健保や事業所からの助成）」が5割台で最も高くなっている。

(表2-16)

表2-16 がん検診費用の自己負担状況<事業所・正社員の家族> (複数回答)

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (事業所)	自己負担なし	助成や一部事業所負担から健保	その他	無回答
		36.0	55.7	3.5	9.2
大腸がん検診	323	132	168	11	26
		40.9	52.0	3.4	8.0
肺がん検診	318	131	159	8	32
		41.2	50.0	2.5	10.1
乳がん検診	281	100	147	15	32
		35.6	52.3	5.3	11.4
子宮頸がん検診	289	97	164	11	30
		33.6	56.7	3.8	10.4

## 事業所<正社員の家族>

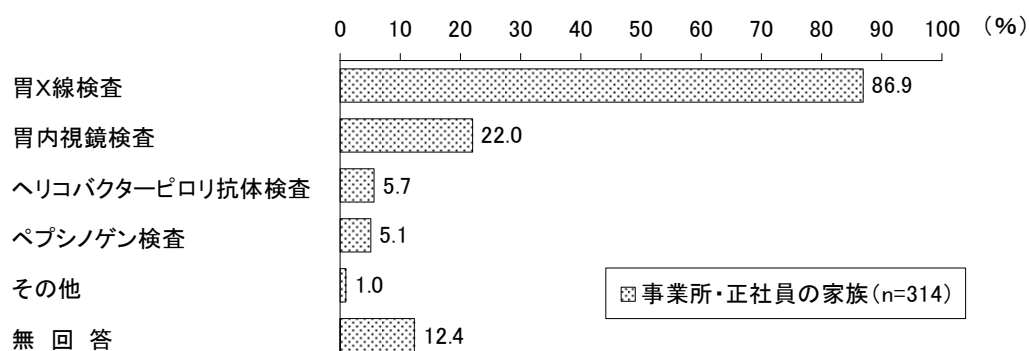
### (4) がん検診の検査方法

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

#### 【胃がん検診の検査方法】

「胃X線検査」が86.9%と最も高く、次いで「胃内視鏡検査」(22.0%)、「ヘリコバクターピロリ抗体検査」(5.7%)、「ペプシノゲン検査」(5.1%)となっている。(図2-38)

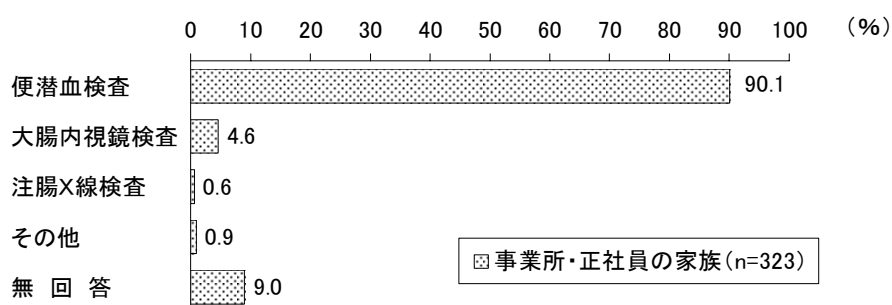
図2-38 胃がん検診の検査方法（複数回答）



#### 【大腸がん検診の検査方法】

「便潜血検査」が90.1%と最も高くなっている。(図2-39)

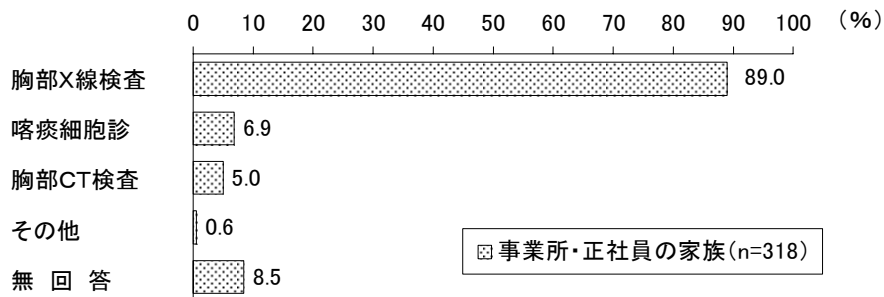
図2-39 大腸がん検診の検査方法（複数回答）



【肺がん検診の検査方法】

「胸部X線検査」が89.0%と最も高くなっている。(図2-40)

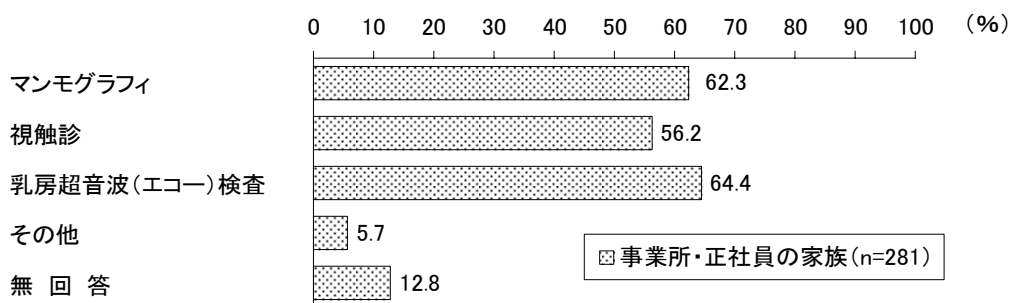
図2-40 肺がん検診の検査方法（複数回答）



【乳がん検診の検査方法】

「乳房超音波（エコー）検査」が64.4%と最も高く、次いで「マンモグラフィ」（62.3%）、「視触診」（56.2%）となっている。(図2-41)

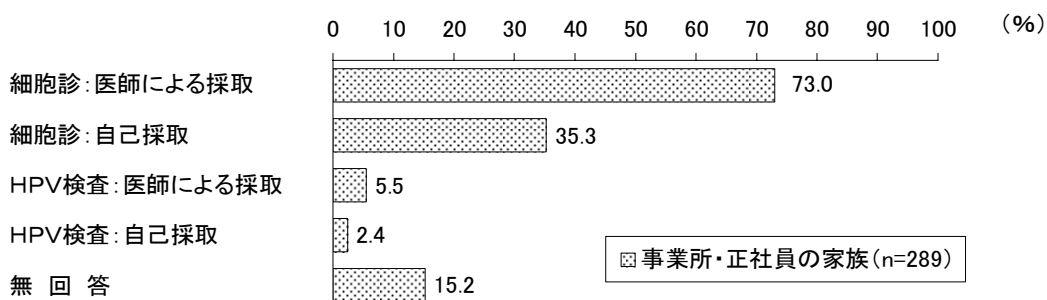
図2-41 乳がん検診の検査方法（複数回答）



【子宮頸がん検診の検査方法】

「細胞診：医師による採取」が73.0%と最も高く、次いで「細胞診：自己採取」（35.3%）となっている。(図2-42)

図2-42 子宮頸がん検診の検査方法（複数回答）



**事業所** <正社員の家族>

(5) 検診の実施場所

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

各がん検診とも「提携医療機関（検診機関）で実施」が7割前後と最も高くなっている。

(表 2-17)

表 2-17 がん検診の実施場所<事業所・正社員の家族> (複数回答)

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (事業所)	直営の 病院で実 施	実（提携 医療機関 ）で 実施	等検診 車で実 出張や 事業所 と所 し	関そ での他 実施の 医療機 関	郵自 送己採 取による で実施	そ の 他	無 回 答
胃がん検診	314	24 7.6	231 73.6	42 13.4	57 18.2	- -	5 1.6	32 10.2
大腸がん検診	323	20 6.2	220 68.1	39 12.1	54 16.7	38 11.8	7 2.2	28 8.7
肺がん検診	318	25 7.9	232 73.0	44 13.8	57 17.9	3 0.9	4 1.3	32 10.1
乳がん検診	281	20 7.1	210 74.7	34 12.1	53 18.9	- -	7 2.5	26 9.3
子宮頸がん検診	289	18 6.2	210 72.7	29 10.0	58 20.1	27 9.3	8 2.8	21 7.3

(6) 検診の実施時間帯

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

各がん検診とも「平日の昼間」が7割台と最も高くなっている。(表 2-18)

表 2-18 がん検診の実施時間帯<事業所・正社員の家族> (複数回答)

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (事業所)	平日の 昼間	夜 間	休 日	無 回 答
胃がん検診	314	239 76.1	15 4.8	60 19.1	69 22.0
大腸がん検診	323	236 73.1	21 6.5	70 21.7	77 23.8
肺がん検診	318	243 76.4	14 4.4	63 19.8	70 22.0
乳がん検診	281	214 76.2	13 4.6	62 22.1	60 21.4
子宮頸がん検診	289	220 76.1	16 5.5	63 21.8	61 21.1

(7) 個人でのがん検診受診を促す取組の実施状況

〔がん検診の実施状況で「実施していない」と回答した事業所を対象とした。〕

各がん検診とも「行っていない」が5割台と最も高くなっている。(表 2-19)

表 2-19 個人でのがん検診の受診を促す取組<事業所・正社員の家族> (複数回答)

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (事業所)	行 つ て い る	容	費	そ	行 つ て い な い	無 回 答
			ク を 周 知 施 内	ド 用 補 助 受 診 の 間	の 他		
胃がん検診	587	194 33.0	91 15.5	92 15.7	34 5.8	321 54.7	73 12.4
大腸がん検診	567	177 31.2	81 14.3	81 14.3	34 6.0	331 58.4	61 10.8
肺がん検診	565	181 32.0	86 15.2	81 14.3	33 5.8	323 57.2	61 10.8
乳がん検診	583	188 32.2	84 14.4	88 15.1	35 6.0	341 58.5	55 9.4
子宮頸がん検診	572	177 30.9	85 14.9	72 12.6	38 6.6	337 58.9	59 10.3

※複数回答のため、内訳と合計は一致しない。

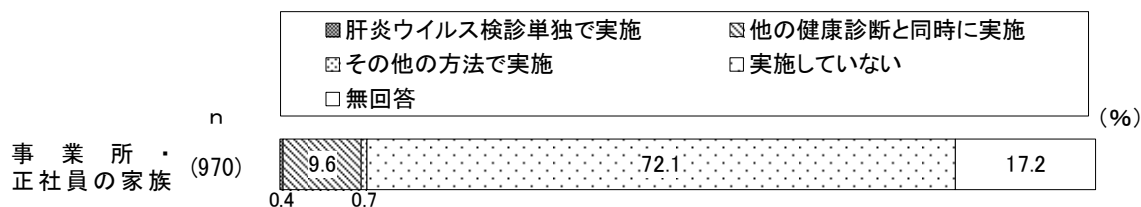
8 正社員の家族への肝炎ウイルス検診の実施状況

(1) 肝炎ウイルス検診の実施状況

「実施していない」が72.1%で、実施している事業所は1割程度となっている。

(図 2-43)

図 2-43 肝炎ウイルス検診の実施状況





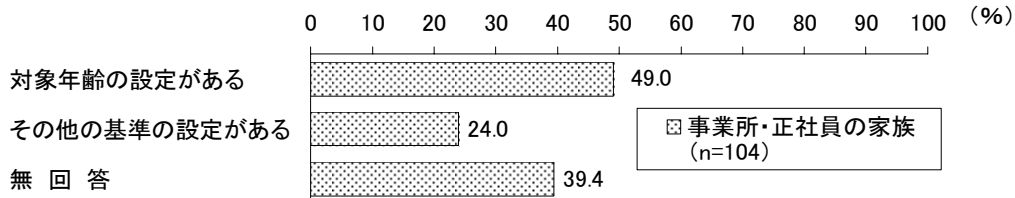
## 事業所<正社員の家族>

### (2) 対象者基準の設定

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

「対象年齢の設定がある」が49.0%、「その他の基準の設定がある」が24.0%となっている。(図2-44)

図2-44 肝炎ウイルス検診の対象者基準の設定（複数回答）

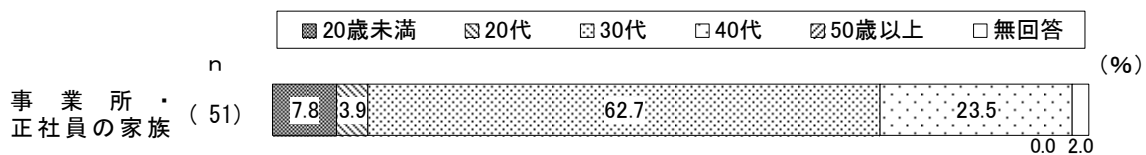


### (3) 対象年齢の下限

〔対象者基準の設定で「対象年齢の設定がある」と回答した事業所を対象とした。〕

「30代」が62.7%と最も高く、次いで「40代」(23.5%)となっている。(図2-45)

図2-45 肝炎ウイルス検診の対象年齢の下限

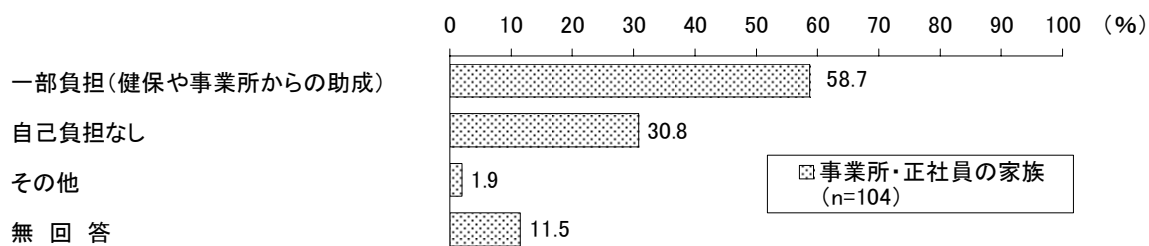


### (4) 検診費用の自己負担状況

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

「一部負担（健保や事業所からの助成）」が58.7%、「自己負担なし」が30.8%となっている。(図2-46)

図2-46 肝炎ウイルス検診費用の自己負担状況（複数回答）



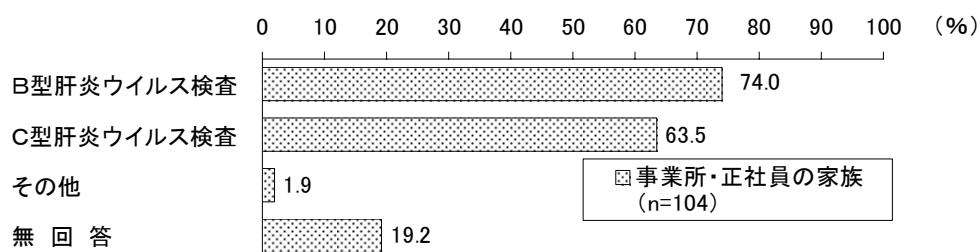
## (5) 肝炎ウイルス検診の検査方法

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

「B型肝炎ウイルス検査」が74.0%、「C型肝炎ウイルス検査」が63.5%となっている。

(図 2-47)

図 2-47 肝炎ウイルス検診の検査方法（複数回答）

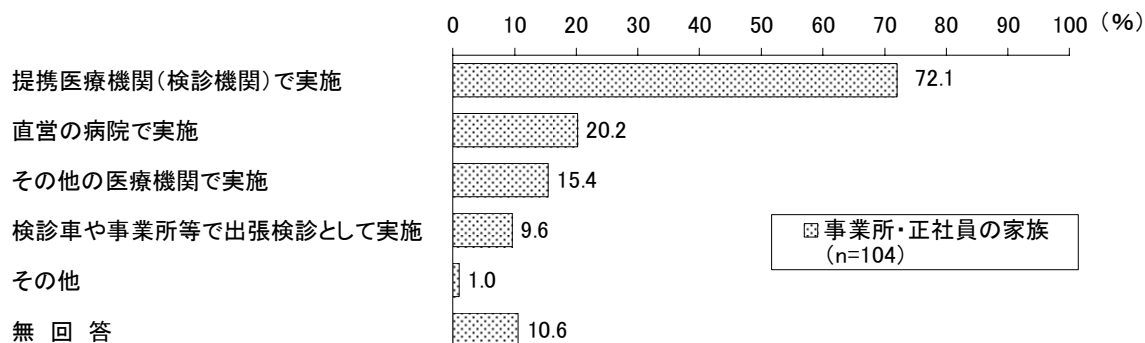


## (6) 肝炎ウイルス検診の実施場所

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

「提携医療機関（検診機関）で実施」が72.1%と最も高く、次いで「直営の病院で実施」(20.2%)、「その他の医療機関で実施」(15.4%)などとなっている。(図 2-48)

図 2-48 肝炎ウイルス検診の実施場所（複数回答）

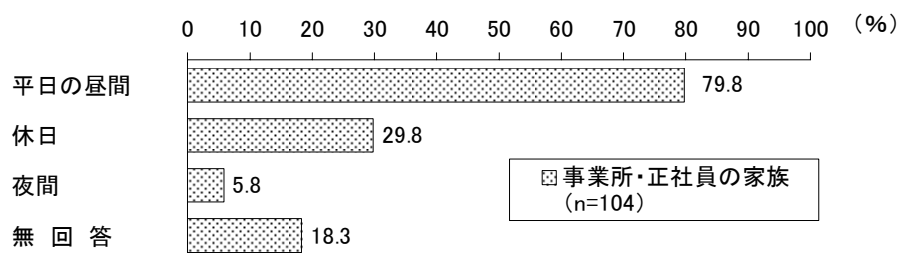


## (7) 肝炎ウイルス検診の実施時間帯

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した事業所を対象とした。〕

「平日の昼間」が79.8%と最も高く、次いで「休日」(29.8%)、「夜間」(5.8%)となっている。(図 2-49)

図 2-49 肝炎ウイルス検診の実施時間帯（複数回答）



## 事業所

### 9 胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん以外のがん検診実施の有無

「実施している」が15.1%、「実施していない」が77.7%となっている。(図2-50)

図2-50 胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん以外のがん検診実施の有無



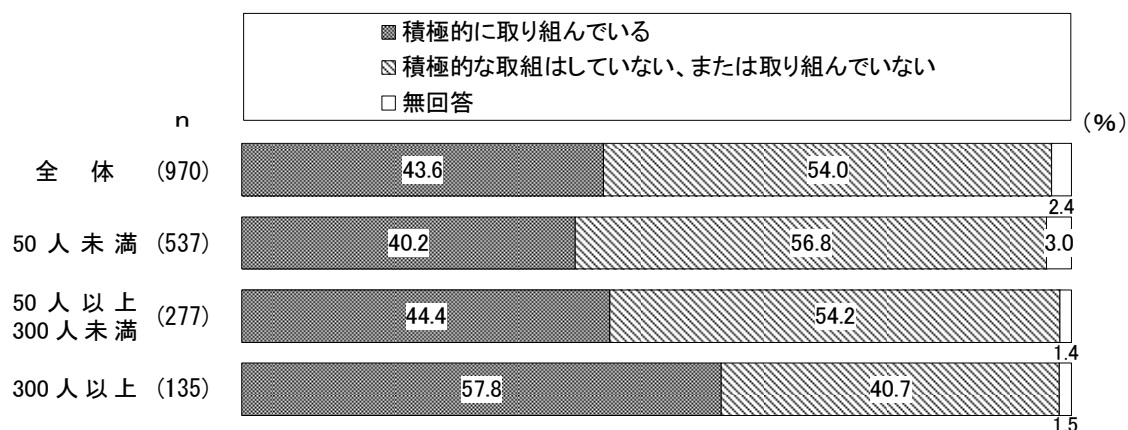
### 10 がん検診の受診者を増やすための取組状況

#### (1) がん検診受診率向上の取組状況

がん検診受診率向上の取組については、「積極的に取り組んでいる」が43.6%、「積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」が54.0%となっている。

事業所の従業員規模別にみると、「積極的に取り組んでいる」は従業員規模が大きくなるほど割合が高く、“300人以上”では「積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」の割合を上回っている。(図2-51)

図2-51 がん検診受診率向上の取組状況<事業所>—従業員規模別



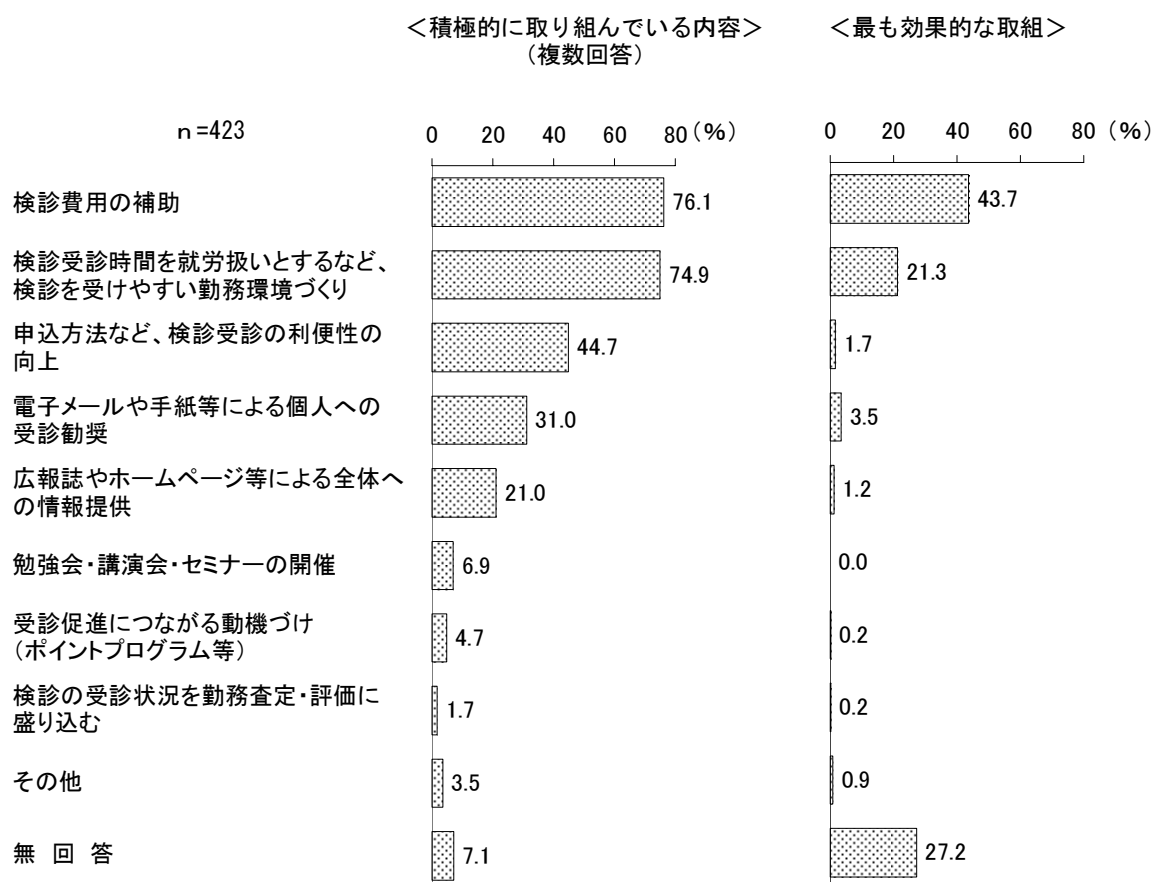
## (2) 積極的に取り組んでいる内容と最も効果的な取組

〔がん検診受診率向上の取組状況で「積極的に取り組んでいる」と回答した事業所を対象とした。〕

積極的に取り組んでいる内容については、「検診費用の補助」が76.1%と最も高く、次いで「検診受診時間を就労扱いとするなど、検診を受けやすい勤務環境づくり」(74.9%)、「申込方法など、検診受診の利便性の向上」(44.7%) などとなっている。

また、最も効果的な取組についても、「検診費用の補助」、「検診受診時間を就労扱いとするなど、検診を受けやすい勤務環境づくり」の順となっている。(図2-52)

図2-52 積極的に取り組んでいる内容と最も効果的な取組<事業所>

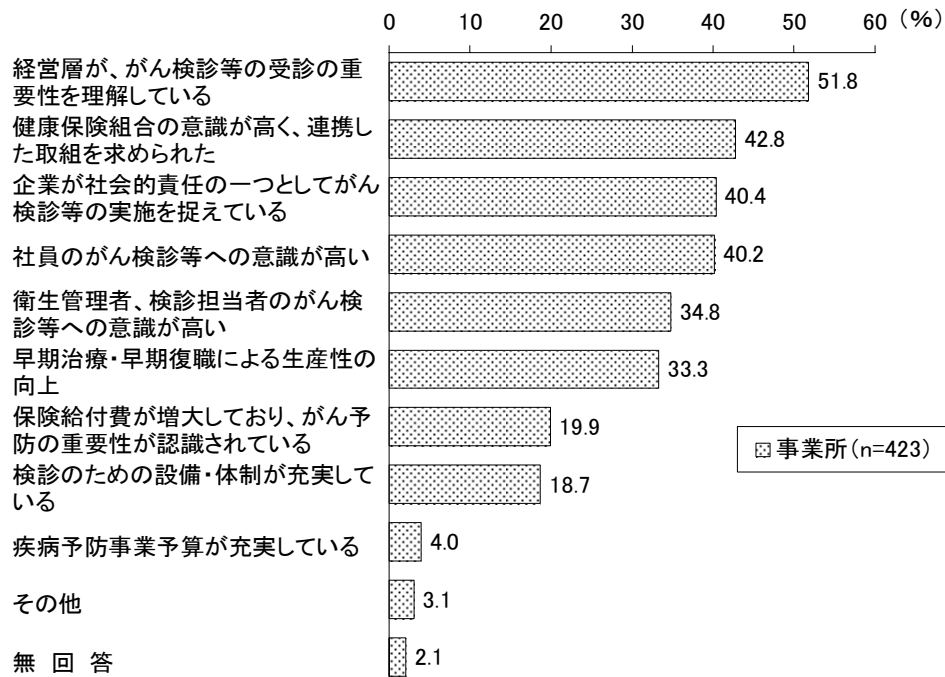


(3) 積極的に取り組んでいる理由

〔がん検診受診率向上の取組状況で「積極的に取り組んでいる」と回答した事業所を対象とした。〕

「経営層が、がん検診等の受診の重要性を理解している」が51.8%と最も高く、次いで「健康保険組合の意識が高く、連携した取組を求められた」(42.8%)、「企業が社会的責任の一つとしてがん検診等の実施を捉えている」(40.4%)、「社員のがん検診等への意識が高い」(40.2%) などとなっている。(図 2-53)

図 2-53 積極的に取り組んでいる理由（複数回答）



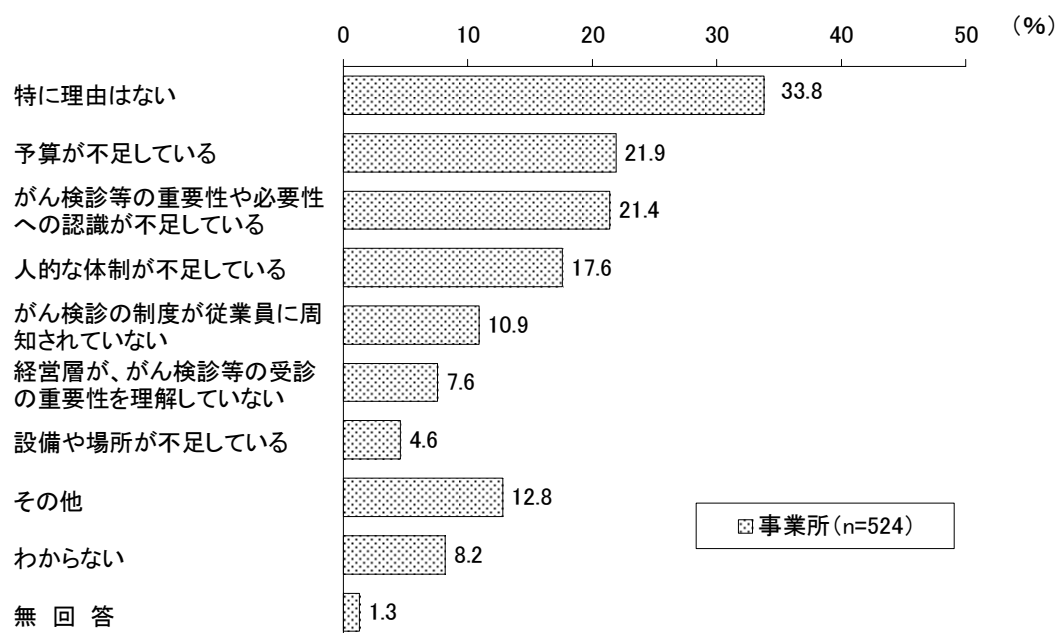
## (4) 取組に消極的、または取り組んでいない理由

〔がん検診受診率向上の取組状況で「積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」と回答した事業所を対象とした。〕

「特に理由はない」が 33.8%と最も高く、次いで「予算が不足している」(21.9%)、「がん検診等の重要性や必要性への認識が不足している」(21.4%) などとなっている。

(図 2-54)

図 2-54 取組に消極的、または取り組んでいない理由（複数回答）



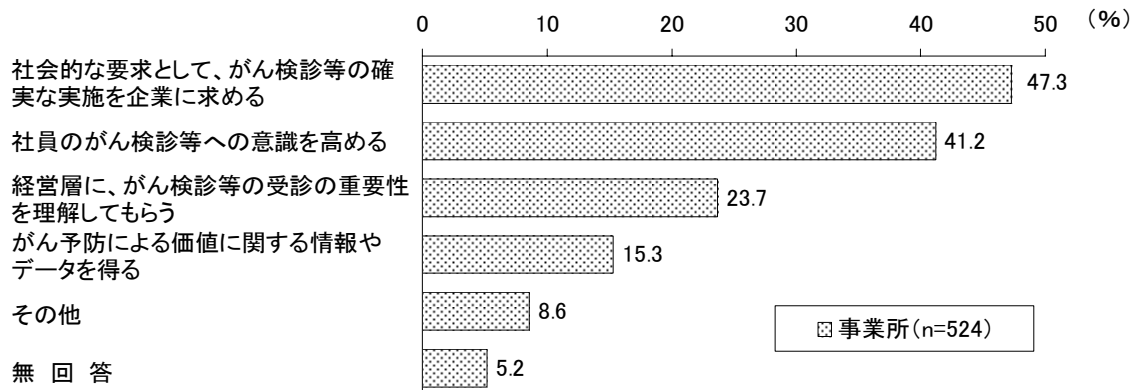
## 事業所

### (5) より積極的に取り組むために有効な支援条件

〔がん検診受診率向上の取組状況で「積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」と回答した事業所を対象とした。〕

「社会的な要求として、がん検診等の確実な実施を企業に求める」が 47.3%と最も高く、次いで「社員のがん検診等への意識を高める」(41.2%)、「経営層に、がん検診等の受診の重要性を理解してもらう」(23.7%) などとなっている。(図 2-55)

図 2-55 より積極的に取り組むために有効な支援条件（複数回答）

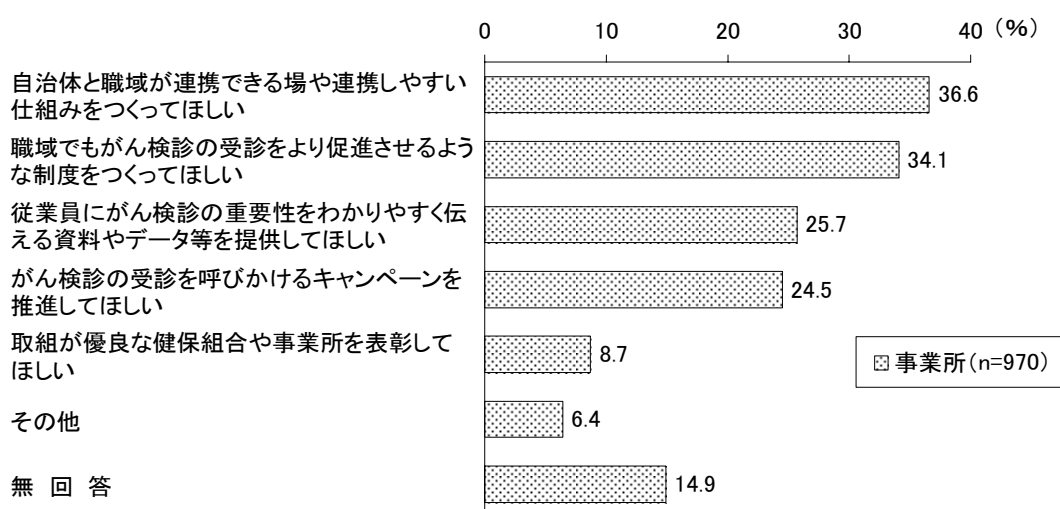


## 11 がん検診に関する行政への要望・独自の取組

### (1) がん検診に関する行政への要望

「自治体と職域が連携できる場や連携しやすい仕組みをつくってほしい」が36.6%と最も高く、次いで「職域でもがん検診の受診をより促進させるような制度をつくってほしい」(34.1%)、「従業員にがん検診の重要性をわかりやすく伝える資料やデータ等を提供してほしい」(25.7%)、「がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい」(24.5%)となっている。(図 2-56)

図 2-56 がん検診に関する行政への要望<事業所> (複数回答)



### (2) がん検診に関する独自の取組、力を入れている事業 (自由記述)

55 件の回答があった。

取組としては「検診費用の補助」が最も多く、次いで「産業スタッフによるセミナーや講話の開催などによる従業員向けの啓発・個別受診勧奨」、「勤務時間に受診できる体制づくり」となっていた。

また、「会社がまとめて検診の予約を行い受診させる」、「未受診者には理由書と次年度の受診予定日を報告させる」等受診を促す取組や、「受診結果を把握して、精検受診につなげる」「禁煙支援や予防対策」などの取組も見られた。

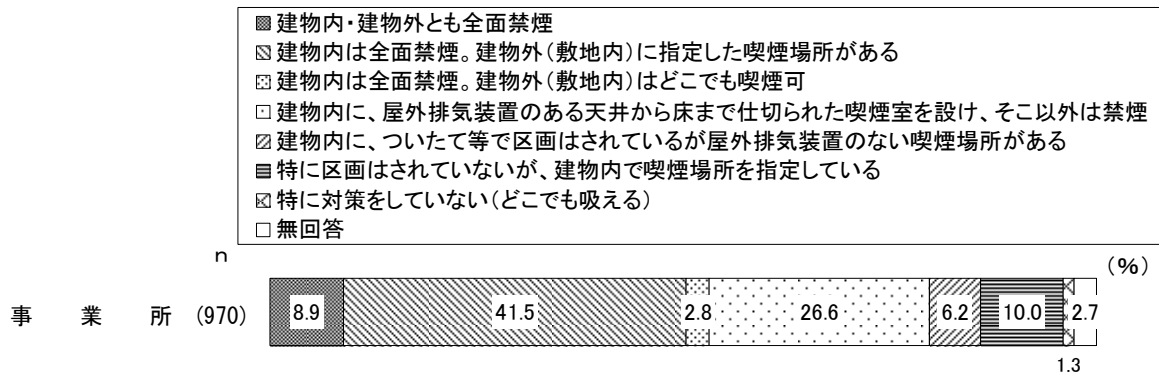


## 事業所

### 12 事業所の受動喫煙対策の状況

「建物内は全面禁煙。建物外（敷地内）に指定した喫煙場所がある」が41.5%と最も高く、次いで「建物内に、屋外排気装置のある天井から床まで仕切られた喫煙室を設け、そこ以外は禁煙」(26.6%)、「特に区画はされていないが、建物内で喫煙場所を指定している」(10.0%)などとなっている。(図 2-57)

図 2-57 受動喫煙対策の状況<事業所>



## <健康保険組合調査>

### I 調査の概要

#### 1 調査設計

- (1) 調査対象：東京都内（島しょ部を除く）に本部を有する健康保険組合
- (2) 標本数：100 標本
- (3) 標本抽出方法：無作為抽出
- (4) 調査方法：郵送配布・郵送回収法
- (5) 調査期間：平成 25 年 9 月 17 日から 10 月 3 日まで

#### 2 回収結果

有効回収標本数（率）： 61 標本（61.0%）

#### 3 集計にあたって

- (1) 図表中の n は各設問の回答者数であり、比率算出の基数を示す。
- (2) 回答結果の比率は百分比（%）を用いて小数第 2 位を四捨五入して表示した。したがって、全ての選択肢の比率を合計しても、100% ちょうどにならないことがある。
- (3) 比率は、各設問の回答者数（n）を基数として算出した。したがって、複数回答の質問では全ての選択肢の比率を合計すると通常 100% を超える。

## 健康保険組合

### II 調査結果

#### 1 健康保険組合の属性

##### (1) 設立形態

表 2-20 設立形態

	n (組合)	構成比 (%)
単 一	49	80.3
総 合	12	19.7
連 合	-	-
合 計	61	100.0

##### (2) 加入事業所数

表 2-21 加入事業所数

(事業所)

n (組合)	平 均	最小値	最大値
60	171.78	1	1,560

※無回答を除く

##### (3) 被保険者数と被扶養者数

表 2-22 被保険者数と被扶養者数

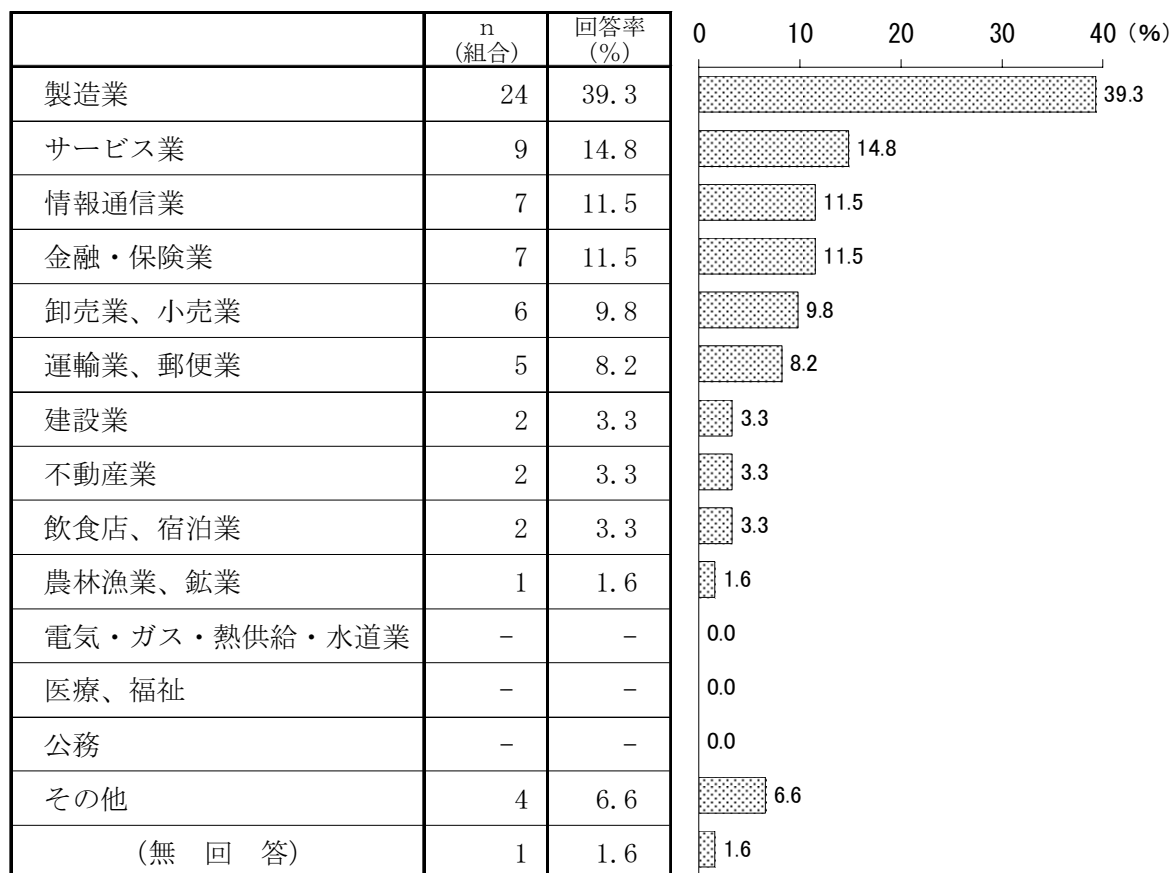
(人)

	n (組合)	平 均	最小値	最大値
被保険者数	60	22,911.63	352	224,339
うち男性	60	16,235.48	166	150,112
うち女性	60	6,676.15	16	77,004
うち男性20歳以上	52	16,933.75	171	149,997
うち女性20歳以上	52	7,083.52	16	76,723
うち男性40歳以上	52	9,235.10	125	87,107
うち女性40歳以上	52	2,970.96	14	33,154
被扶養者数	60	18,465.48	264	196,342
任意継続被保険者数	60	395.93	2	2,794

※無回答を除く

(4) 加入事業所の主たる業種

表 2-23/図 2-58 加入事業所の主たる業種 (複数回答)



(5) 保健事業の専門スタッフの配置状況

表 2-24 保健事業の専門スタッフの配置状況<健康保険組合>

上段：実数 下段：%

種別	n (組合)	て1 い 名 以 上 配 置 し	配 置 し て い な い	無 回 答
医 師	61 100.0	16 26.2	36 59.0	9 14.8
保 健 師	61 100.0	16 26.2	36 59.0	9 14.8
看 護 師	61 100.0	13 21.3	39 63.9	9 14.8
管 理 栄 養 士	61 100.0	8 13.1	44 72.1	9 14.8
栄 養 士	61 100.0	- -	52 85.2	9 14.8
そ の 他	61 100.0	11 18.0	41 67.2	9 14.8

※非常勤を含む

## 健康保険組合<被保険者>

### 2 被保険者へのがん検診実施状況

#### (1) がん検診の実施状況

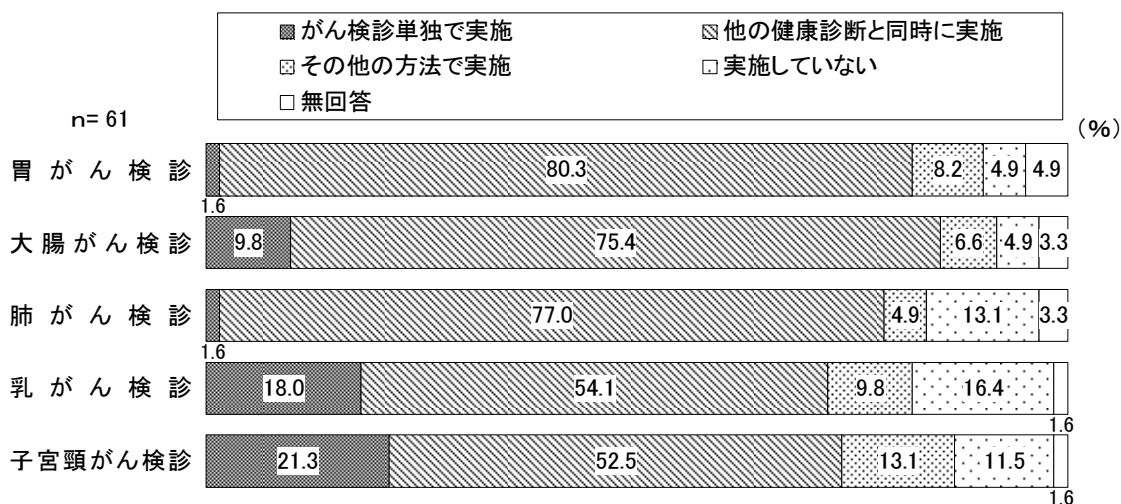
各がん検診とも8割から9割が実施していた。胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診については「他の健康診断と同時に実施」が7割から8割と高く、乳がん検診、子宮頸がん検診については「がん検診単独で実施」が約2割となっている。(表2-25/図2-59)

表2-25 がん検診の実施状況<健康保険組合・被保険者>

選択肢 検診種別	n (組合)	実施 している	実施していない			無 回 答
			でが 実 施 検 診 単 独	と他 同 時 健 に康 実 診 施 断	でそ 実 施 他 の 方 法	
胃がん検診	61 100.0	55 90.2	1 1.6	49 80.3	5 8.2	3 4.9
大腸がん検診	61 100.0	56 91.8	6 9.8	46 75.4	4 6.6	2 3.3
肺がん検診	61 100.0	51 83.6	1 1.6	47 77.0	3 4.9	2 3.3
乳がん検診	61 100.0	50 82.0	11 18.0	33 54.1	6 9.8	1 1.6
子宮頸がん検診	61 100.0	53 86.9	13 21.3	32 52.5	8 13.1	1 1.6

上段：実数 下段：%

図2-59 がん検診の実施状況<健康保険組合・被保険者>



(2) 同時実施の内容

〔がん検診の実施状況で「他の健康診断と同時に実施」と回答した組合を対象とした。〕

乳がん検診と子宮頸がん検診では他の検診と比較して「保険者が実施する特定健診等と同時に実施」の割合が高くなっている。(表 2-26)

表 2-26 がん検診の同時実施の内容〈健康保険組合・被保険者〉(複数回答)

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (組合)	同る保 時特險 実定者 施健が 診実 等施 とす	施日事 に業 追主 加健 し診 ての 実項	無 回 答
胃がん検診	49	30 61.2	25 51.0	1 2.0
大腸がん検診	46	28 60.9	22 47.8	1 2.2
肺がん検診	47	27 57.4	25 53.2	1 2.1
乳がん検診	33	25 75.8	13 39.4	- -
子宮頸がん検診	32	24 75.0	11 34.4	1 3.1

## 健康保険組合〈被保険者〉

### (3) 対象者基準の設定

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

各がん検診とも「対象年齢の設定がある」が最も高く、胃がん検診では87.3%となっている。(表2-27)

表2-27 がん検診の対象者基準の設定〈健康保険組合・被保険者〉(複数回答)

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (組合)	が対象 年齢の 設定	指針年 齢と同		設そ 定の 他 の 基 準 の	無 回 答
			3 5 歳 以上	様		
胃がん検診	55	48	24	5	3	6
		87.3	43.6	9.1	5.5	10.9
大腸がん検診	56	47	27	3	3	8
		83.9	48.2	5.4	5.4	14.3
肺がん検診	51	26	10	2	5	22
		51.0	19.6	3.9	9.8	43.1
乳がん検診	50	38	12	3	6	8
		76.0	24.0	6.0	12.0	16.0
子宮頸がん検診	53	39	12	5	5	11
		73.6	22.6	9.4	9.4	20.8

※指針年齢…胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、乳がん検診：40歳以上  
子宮頸がん検診：20歳以上

※「対象年齢の設定がある」と回答したもののうち、「35歳以上」と「指針年齢と同様」に該当したもののみを抜粋しており、この二つを合計しても「対象年齢の設定がある」の数とは一致しない。

### (4) 検診費用の自己負担状況

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

各がん検診とも「自己負担なし」が5割から6割で高くなっており、乳がん検診では「一部負担(健保や事業所からの助成)」(52.0%)も同率となっている。(表2-28)

表2-28 がん検診費用の自己負担状況〈健康保険組合・被保険者〉(複数回答)

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (組合)	自己 負担 なし	か(一 ら健 部の 保負 助や 担成 事業 所)	そ の 他
大腸がん検診	56	36 64.3	23 41.1	2 3.6
肺がん検診	51	31 60.8	24 47.1	3 5.9
乳がん検診	50	26 52.0	26 52.0	4 8.0
子宮頸がん検診	53	28 52.8	27 50.9	4 7.5

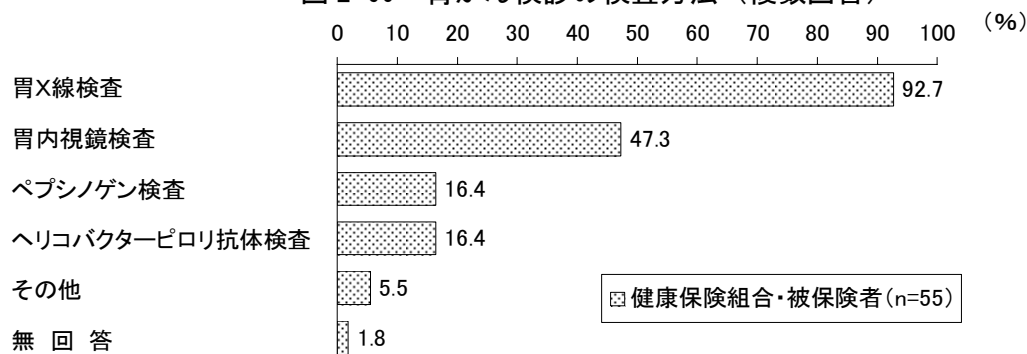
(5) がん検診の検査方法

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

【胃がん検診の検査方法】

「胃X線検査」が92.7%と最も高く、次いで「胃内視鏡検査」(47.3%)、「ペプシノゲン検査」、「ヘリコバクターピロリ抗体検査」(ともに16.4%)となっている。(図2-60)

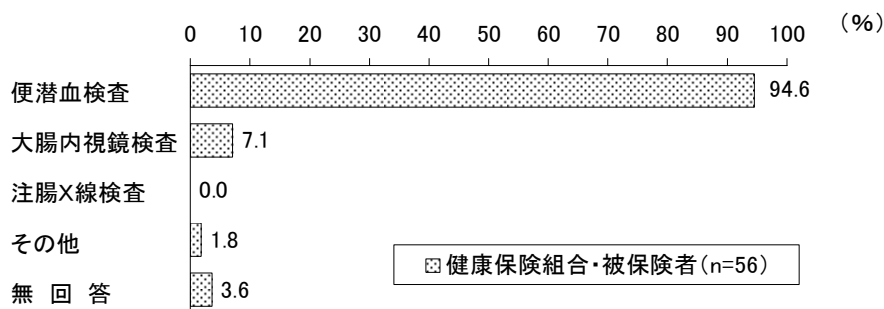
図2-60 胃がん検診の検査方法(複数回答)



【大腸がん検診の検査方法】

「便潜血検査」が94.6%と最も高くなっている。(図2-61)

図2-61 大腸がん検診の検査方法(複数回答)

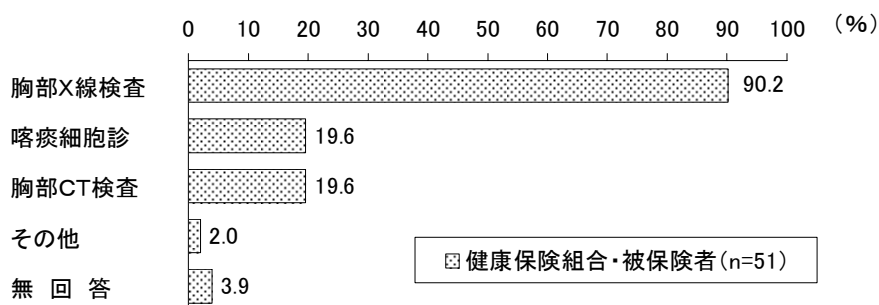




【肺がん検診の検査方法】

「胸部X線検査」が90.2%と最も高くなっている。(図表 2-62)

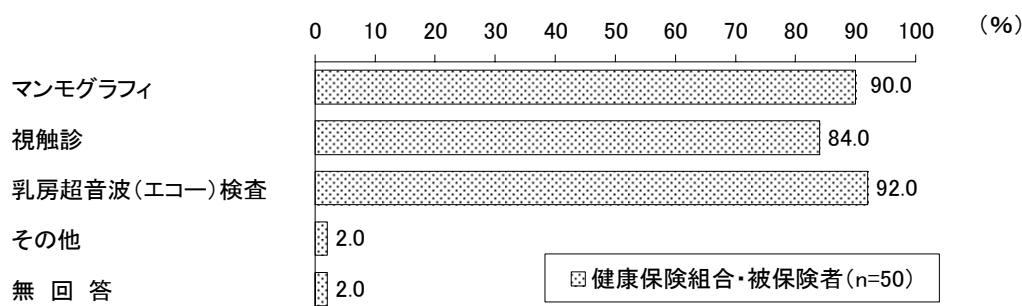
図 2-62 肺がん検診の検査方法（複数回答）



【乳がん検診の検査方法】

「乳房超音波（エコー）検査」が92.0%と最も高く、次いで「マンモグラフィ」（90.0%）、「視触診」（84.0%）となっている。(図 2-63)

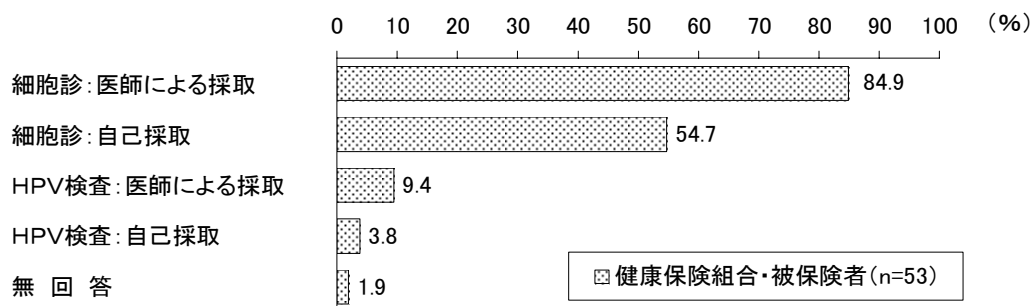
図 2-63 乳がん検診の検査方法（複数回答）



【子宮頸がん検診の検査方法】

「細胞診：医師による採取」が84.9%と最も高く、次いで「細胞診：自己採取」（54.7%）となっている。(図 2-64)

図 2-64 子宮頸がん検診の検査方法（複数回答）



(6) 検診の実施場所

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

各がん検診とも「提携医療機関（検診機関）で実施」が最も高くなっている。また、「検診車や事業所等で出張検診として実施」は胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診で4割台から5割台と高くなっている。（表 2-29）

表 2-29 がん検診の実施場所<健康保険組合・被保険者>（複数回答）

選択肢 検診種別	n (組合)	上段：実数 下段：%						
		直営 の 病院 で 実 施	実 施 機 関 （ 提 携 医 療 機 関 ） で	等 診 車 や 事 業 所 で 出 張 検 診	そ の 他 の 医 療 機 関 で 実 施	自 己 採 取 に よ る 郵 送 で 実 施	そ の 他	無 回 答
胃がん検診	55	6 10.9	46 83.6	26 47.3	17 30.9	- -	3 5.5	2 3.6
大腸がん検診	56	6 10.7	45 80.4	23 41.1	15 26.8	11 19.6	2 3.6	1 1.8
肺がん検診	51	7 13.7	45 88.2	26 51.0	16 31.4	1 2.0	2 3.9	- -
乳がん検診	50	5 10.0	46 92.0	9 18.0	20 40.0	- -	2 4.0	- -
子宮頸がん検診	53	5 9.4	44 83.0	8 15.1	18 34.0	6 11.3	2 3.8	2 3.8

(7) 検診の実施時間帯

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

各がん検診とも「平日の昼間」が8割台から9割台と最も高くなっている。（表 2-30）

表 2-30 がん検診の実施時間帯<健康保険組合・被保険者>（複数回答）

選択肢 検診種別	n (組合)	上段：実数 下段：%			
		平日 の 昼 間	夜 間	休 日	無 回 答
胃がん検診	55	51 92.7	2 3.6	17 30.9	3 5.5
大腸がん検診	56	51 91.1	4 7.1	18 32.1	4 7.1
肺がん検診	51	49 96.1	2 3.9	17 33.3	1 2.0
乳がん検診	50	49 98.0	3 6.0	19 38.0	1 2.0
子宮頸がん検診	53	47 88.7	3 5.7	18 34.0	5 9.4

## 健康保険組合<被保険者>

### (8) 個人でのがん検診受診を促す取組の実施状況

[がん検診の実施状況で「実施していない」と回答した組合を対象とした。]

各がん検診とも「行っている（個人での人間ドック受診の費用補助）」が最も高くなっている。（表2-31）

表 2-31 個人でのがん検診の受診を促す取組<健康保険組合・被保険者>（複数回答）

上段：実数 下段：%

検診種別	n (組合)	行 つ て い る	行 つ て い な い		
			容 知 周 の 人 間 ド ク ク を 等 実 施 内	費 用 補 助 受 診 の 間 ド ッ ク で の 人 間	そ の 他
胃がん検診	3	3 100.0	-	3 100.0	-
大腸がん検診	3	3 100.0	-	3 100.0	-
肺がん検診	8	6 75.0	-	5 62.5	1 12.5
乳がん検診	10	9 90.0	4 40.0	8 80.0	-
子宮頸がん検診	7	6 85.7	3 42.9	5 71.4	1 14.3

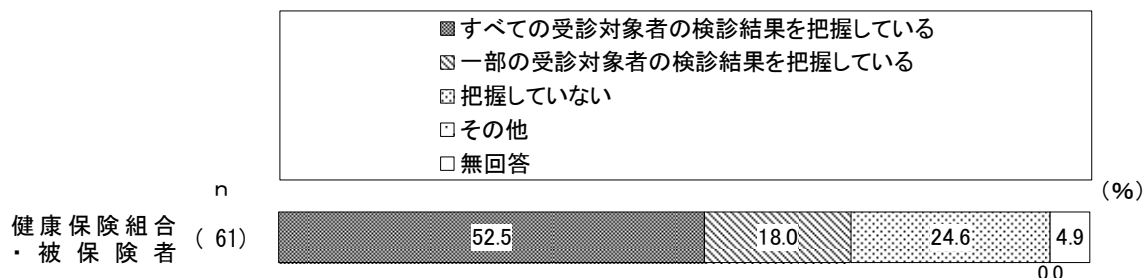
※複数回答のため、内訳と合計は一致しない。

### 3 被保険者への結果通知と精密検査の受診勧奨

#### (1) がん検診の個人ごとの結果把握の有無

「すべての受診対象者の検診結果を把握している」が 52.5%で、「把握していない」は 24.6%となっている。(図 2-65)

図 2-65 がん検診の個人ごとの結果把握の有無



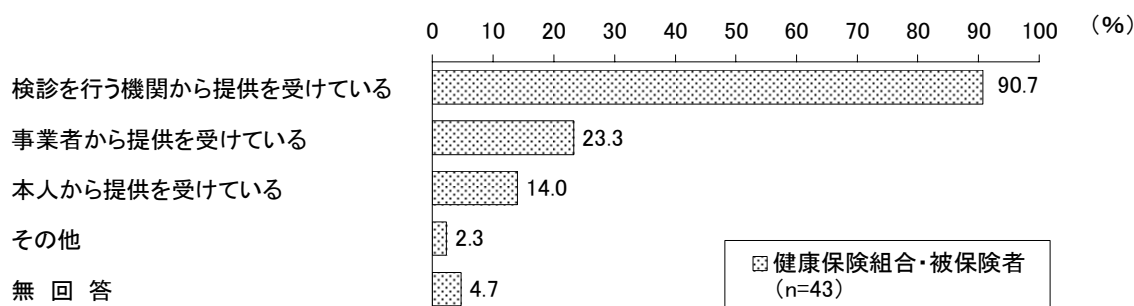
#### (2) がん検診の個人ごとの結果の把握方法

〔がん検診の個人ごとの結果把握の有無で「すべての受診対象者の検診結果を把握している」、「一部の受診対象者の検診結果を把握している」と回答した組合を対象とした。〕

「検診を行う機関から提供を受けている」が 90.7%と最も高く、次いで「事業者から提供を受けている」(23.3%)、「本人から提供を受けている」(14.0%)となっている。

(図 2-66)

図 2-66 がん検診の個人ごとの結果の把握方法 (複数回答)



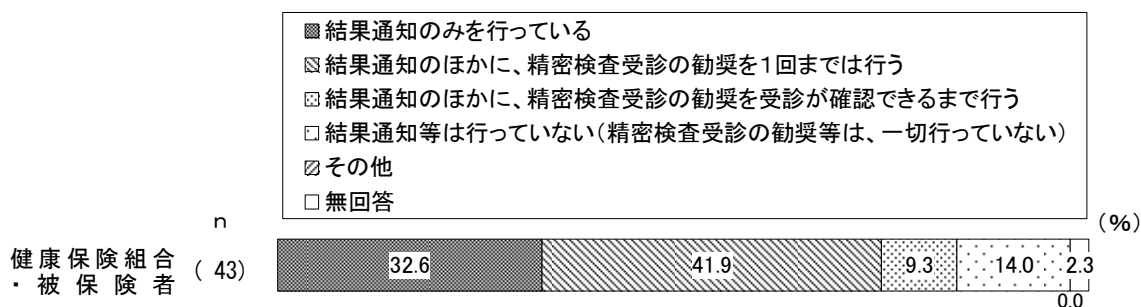
## 健康保険組合〈被保険者〉

### (3) 要精密検査該当者への対応状況

〔がん検診の個人ごとの結果把握の有無で「すべての受診対象者の検診結果を把握している」、「一部の受診対象者の検診結果を把握している」と回答した組合を対象とした。〕

「結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を1回までは行う」が41.9%と最も高く、次いで「結果通知のみを行っている」(32.6%)、「結果通知等を行っていない(精密検査受診の勧奨等は、一切行っていない)」(14.0%) などとなっている。(図2-67)

図2-67 要精密検査該当者への対応状況

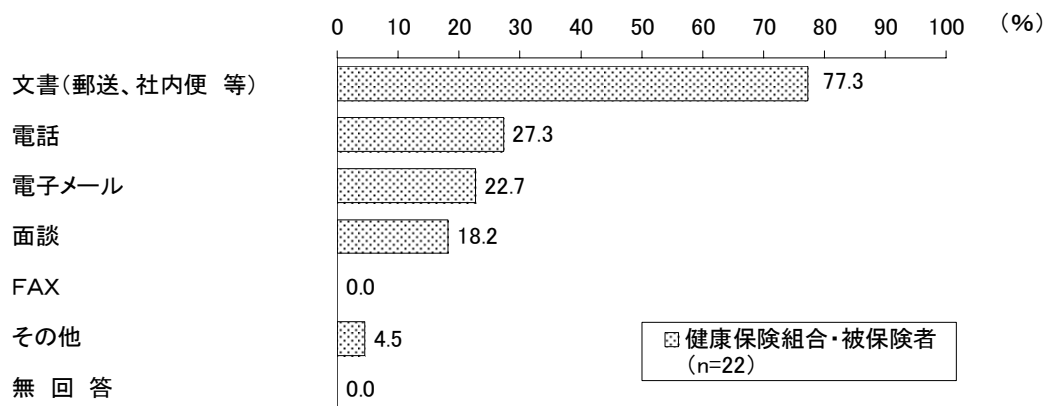


### (4) 精密検査の受診勧奨手段

〔要精密検査該当者への対応状況で「結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を1回までは行う」、「結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を受診が確認できるまで行う」と回答した組合を対象とした。〕

「文書(郵送、社内便等)」が77.3%と最も高く、次いで「電話」(27.3%)、「電子メール」(22.7%)、「面談」(18.2%) などとなっている。(図2-68)

図2-68 精密検査の受診勧奨手段(複数回答)

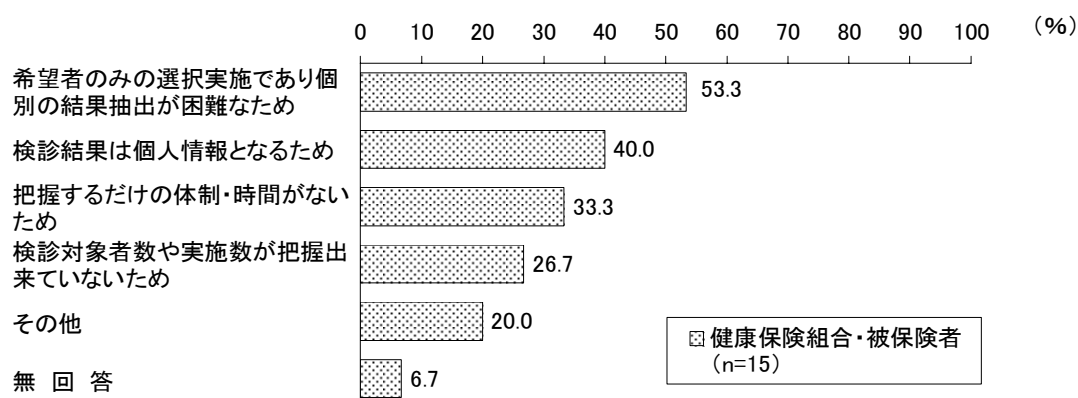


(5) がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由

〔がん検診の個人ごとの結果把握の有無で「把握していない」と回答した組合を対象とした。〕

「希望者のみの選択実施であり個別の結果抽出が困難なため」が53.3%と最も高く、次いで「検診結果は個人情報となるため」(40.0%)、「把握するだけの体制・時間がないため」(33.3%) などとなっている。(図 2-69)

図 2-69 がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由 (複数回答)

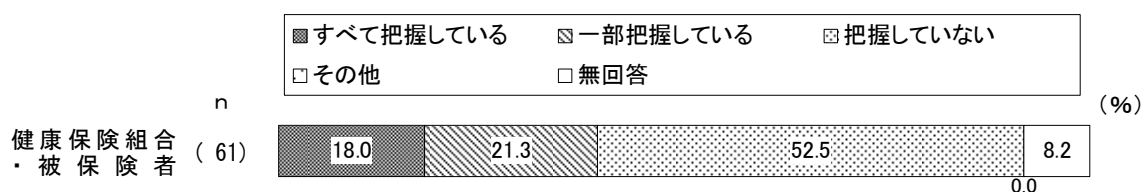


(6) 精密検査の結果把握の有無

「すべて把握している」が18.0%、「把握していない」が52.5%となっている。

(図 2-70)

図 2-70 精密検査の結果把握の有無



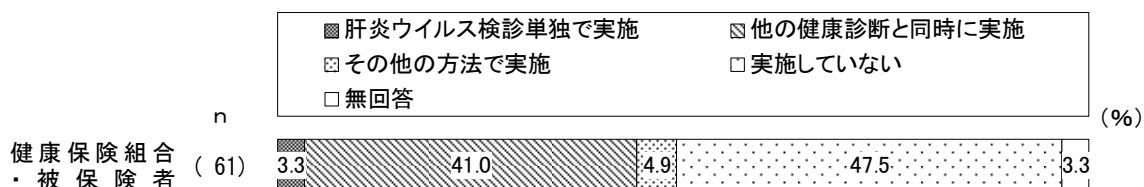
## 健康保険組合<被保険者>

### 4 被保険者への肝炎ウイルス検診の実施状況

#### (1) 肝炎ウイルス検診の実施状況

「実施していない」が47.5%で、実施している組合は5割程度となっている。(図2-71)

図2-71 肝炎ウイルス検診の実施状況

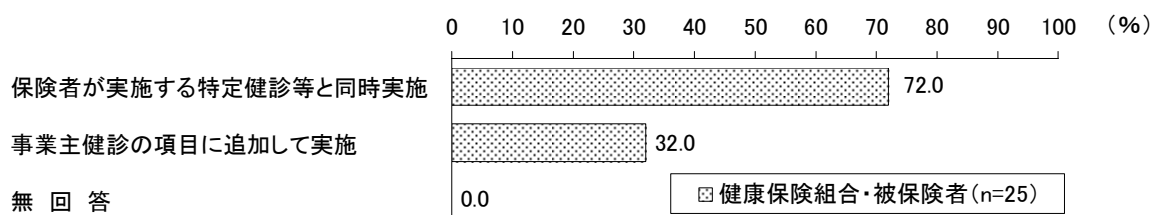


#### (2) 同時実施の内容

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「他の健康診断と同時に実施」と回答した組合を対象とした。〕

「保険者が実施する特定健診等と同時に実施」が72.0%と高くなっている。(図2-72)

図2-72 肝炎ウイルス検診の同時実施の状況 (複数回答)

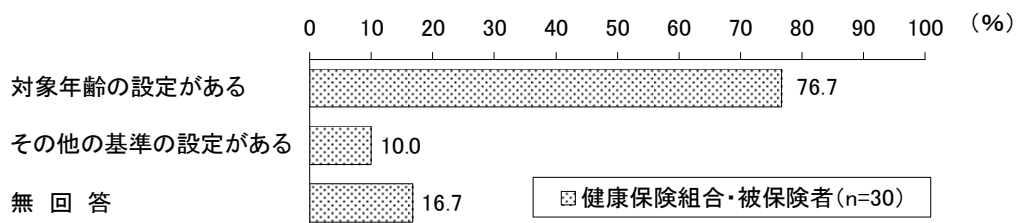


#### (3) 対象者基準の設定

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

「対象年齢の設定がある」が76.7%と高くなっている。(図2-73)

図2-73 肝炎ウイルス検診の対象者基準の設定 (複数回答)



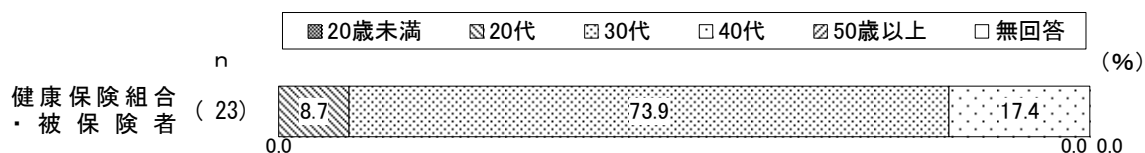
(4) 対象年齢の下限

〔対象者基準の設定で「対象年齢の設定がある」と回答した組合を対象とした。〕

「30代」が73.9%と最も高く、次いで「40代」(17.4%)、「20代」(8.7%)となっている。

(図 2-74)

図 2-74 肝炎ウイルス検診の対象年齢の下限

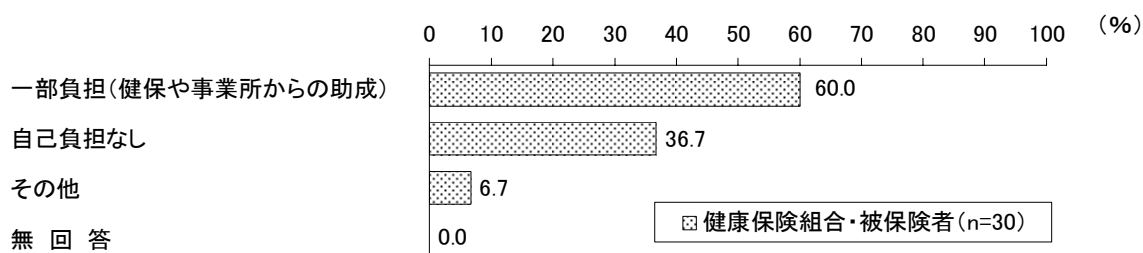


(5) 検診費用の自己負担状況

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

「一部負担 (健保や事業所からの助成)」が60.0%、「自己負担なし」が36.7%となっている。(図 2-75)

図 2-75 肝炎ウイルス検診費用の自己負担状況 (複数回答)



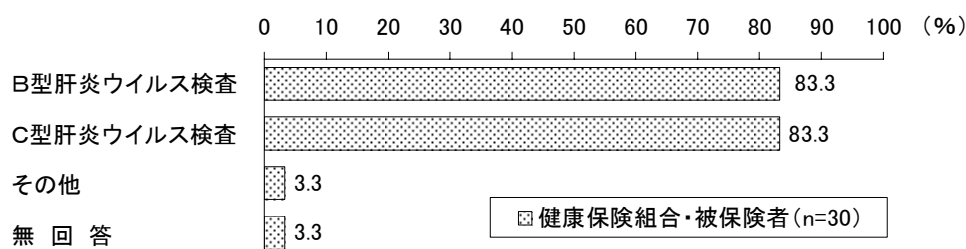
(6) 肝炎ウイルス検診の検査方法

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

「B型肝炎ウイルス検査」、「C型肝炎ウイルス検査」とともに83.3%となっている。

(図 2-76)

図 2-76 肝炎ウイルス検診の検査方法 (複数回答)





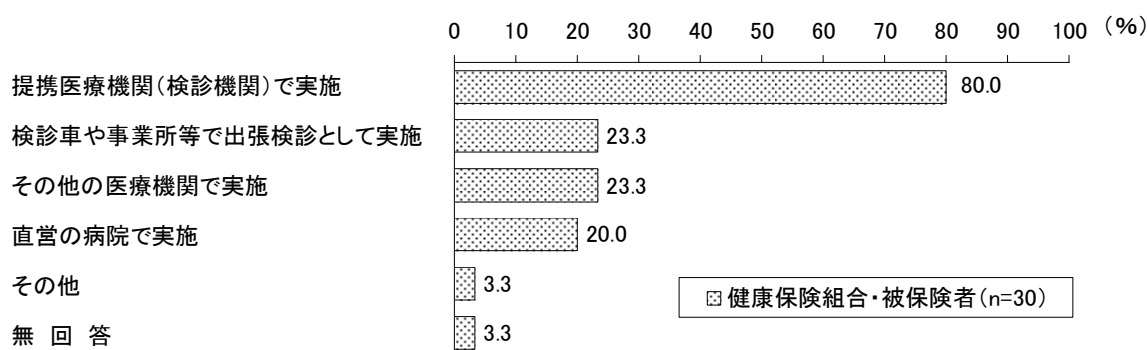
## 健康保険組合<被保険者>

### (7) 肝炎ウイルス検診の実施場所

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

「提携医療機関（検診機関）で実施」が80.0%と最も高く、次いで「検診車や事業所等で出張検診として実施」、「その他の医療機関で実施」（ともに23.3%）、「直営の病院で実施」（20.0%）となっている。（図2-77）

図2-77 肝炎ウイルス検診の実施場所（複数回答）

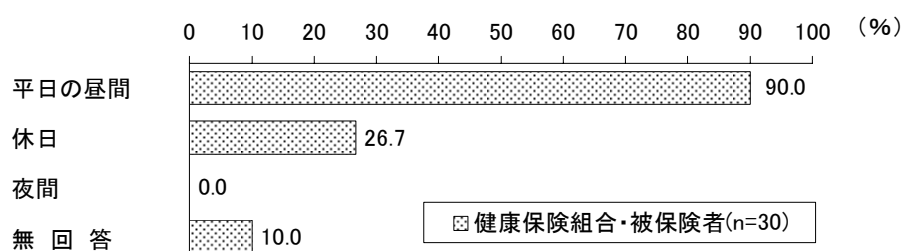


### (8) 肝炎ウイルス検診の実施時間帯

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

「平日の昼間」が90.0%と最も高く、次いで「休日」（26.7%）となっている。（図2-78）

図2-78 肝炎ウイルス検診の実施時間帯（複数回答）



5 被扶養者へのがん検診実施状況

(1) がん検診の実施状況

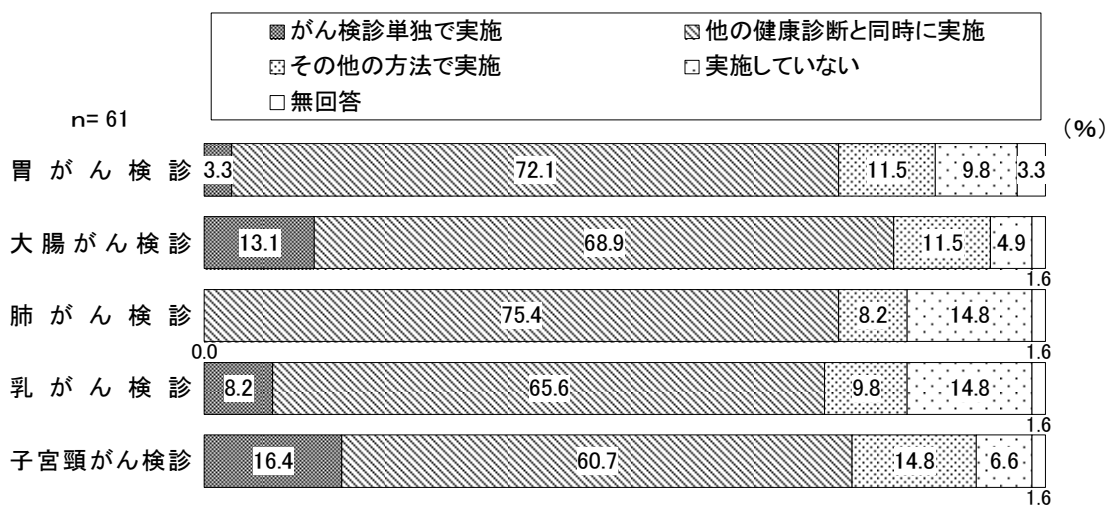
各がん検診とも8割から9割が実施しており、「他の健康診断と同時に実施」が6割台から7割台と高くなっている。(表2-32/図2-79)

表2-32 がん検診の実施状況<健康保険組合・被扶養者>

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (組合)	実施 している	実施していない			無 回 答	
			でが 実 施 単 独	と 他 の 健 診 に 同 時 に 実 施 断	で そ の 他 の 方 法		
胃がん検診	61 100.0	53 86.9	2 3.3	44 72.1	7 11.5	6 9.8	2 3.3
大腸がん検診	61 100.0	57 93.4	8 13.1	42 68.9	7 11.5	3 4.9	1 1.6
肺がん検診	61 100.0	51 83.6	- -	46 75.4	5 8.2	9 14.8	1 1.6
乳がん検診	61 100.0	51 83.6	5 8.2	40 65.6	6 9.8	9 14.8	1 1.6
子宮頸がん検診	61 100.0	56 91.8	10 16.4	37 60.7	9 14.8	4 6.6	1 1.6

図2-79 がん検診の実施状況<健康保険組合・被扶養者>



## 健康保険組合〈被扶養者〉

### (2) 対象者基準の設定

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

各がん検診とも「対象年齢の設定がある」が最も高く、胃がん検診、大腸がん検診では8割を超えている。(表 2-33)

表 2-33 がん検診の対象者基準の設定〈健康保険組合・被扶養者〉 (複数回答)

選択肢 検診種別	n (組合)	が対象 年齢 の設定	指針年齢		設定の 他の 基準 の	無 回 答
			3 5 歳 以上	指 針 年 齢 と 同		
胃がん検診	53	47 88.7	20 37.7	9 17.0	6 11.3	4 7.5
大腸がん検診	57	48 84.2	24 42.1	7 12.3	7 12.3	7 12.3
肺がん検診	51	37 72.5	16 31.4	5 9.8	8 15.7	11 21.6
乳がん検診	51	40 78.4	14 27.5	4 7.8	8 15.7	7 13.7
子宮頸がん検診	56	43 76.8	16 28.6	4 7.1	6 10.7	10 17.9

上段：実数 下段：%

※指針年齢…胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、乳がん検診：40歳以上  
子宮頸がん検診：20歳以上

※「対象年齢の設定がある」と回答したもののうち、「35歳以上」と「指針年齢と同様」に該当したもののみを抜粋しており、この二つを合計しても「対象年齢の設定がある」の数とは一致しない。

(3) 検診費用の自己負担状況

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

大腸がん検診を除く各がん検診では「一部負担（健保や事業所からの助成）」が最も高く、5割台から6割台となっている。大腸がん検診については「自己負担なし」が54.4%と最も高くなっている。（表 2-34）

表 2-34 がん検診費用の自己負担状況<健康保険組合・被扶養者>（複数回答）

選択肢 検診種別	n (組合)	上段：実数 下段：%		
		自己負担なし	助成や一部事業所負担から健保	その他
胃がん検診	53	22 41.5	33 62.3	4 7.5
大腸がん検診	57	31 54.4	27 47.4	4 7.0
肺がん検診	51	26 51.0	27 52.9	3 5.9
乳がん検診	51	22 43.1	31 60.8	3 5.9
子宮頸がん検診	56	25 44.6	33 58.9	3 5.4

## 健康保険組合<被扶養者>

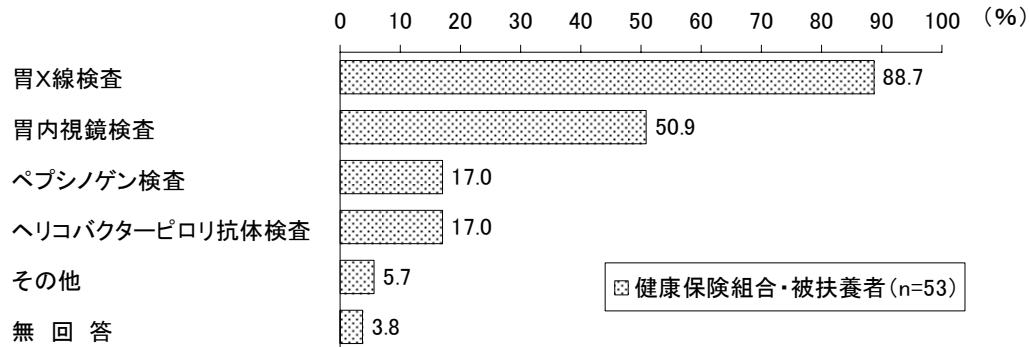
### (4) がん検診の検査方法

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

#### 【胃がん検診の検査方法】

「胃X線検査」が88.7%と最も高く、次いで「胃内視鏡検査」(50.9%)、「ペプシノゲン検査」、「ヘリコバクターピロリ抗体検査」(ともに17.0%)となっている。(図2-80)

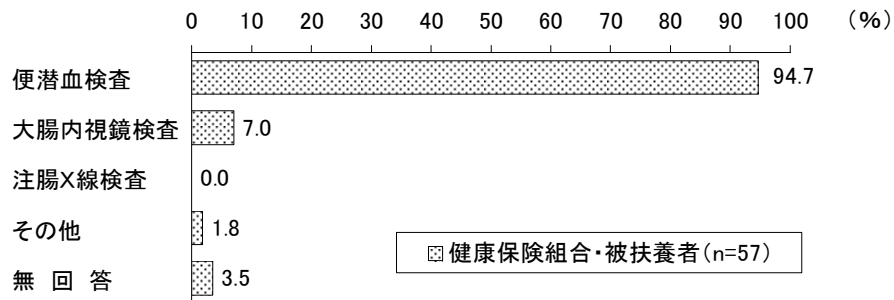
図2-80 胃がん検診の検査方法（複数回答）



#### 【大腸がん検診の検査方法】

「便潜血検査」が94.7%と最も高くなっている。(図2-81)

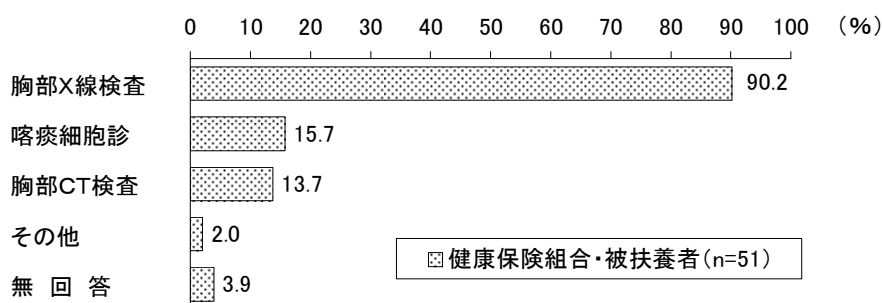
図2-81 大腸がん検診の検査方法（複数回答）



【肺がん検診の検査方法】

「胸部X線検査」が90.2%と最も高くなっている。(図 2-82)

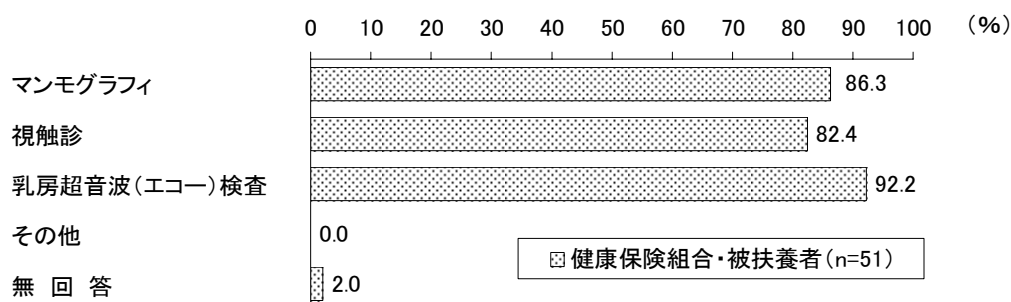
図 2-82 肺がん検診の検査方法 (複数回答)



【乳がん検診の検査方法】

「乳房超音波 (エコー) 検査」が92.2%と最も高く、次いで「マンモグラフィ」(86.3%)、「視触診」(82.4%)となっている。(図 2-83)

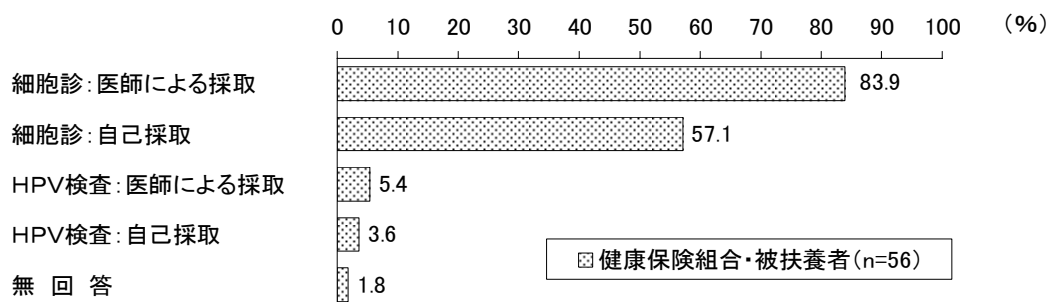
図 2-83 乳がん検診の検査方法 (複数回答)



【子宮頸がん検診の検査方法】

「細胞診：医師による採取」が83.9%と最も高く、次いで「細胞診：自己採取」(57.1%)となっている。(図 2-84)

図 2-84 子宮頸がん検診の検査方法 (複数回答)



## 健康保険組合〈被扶養者〉

### (5) 検診の実施場所

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

各がん検診とも「提携医療機関（検診機関）で実施」が8割台から9割台と最も高くなっている。（表2-35）

表2-35 がん検診の実施場所〈健康保険組合・被扶養者〉（複数回答）

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (組合)	直営 の 病院 で 実	実（提 携 検 診 機 関） で	し等 検 診 で 出 張 や 検 事 業 と 所	関そ で の 実 他 の 医 療 機	郵自 送己 で採 取に よる	そ の 他	無 回 答
胃がん検診	53	6 11.3	45 84.9	16 30.2	17 32.1	- -	4 7.5	2 3.8
大腸がん検診	57	5 8.8	47 82.5	13 22.8	16 28.1	12 21.1	3 5.3	- -
肺がん検診	51	6 11.8	46 90.2	16 31.4	17 33.3	1 2.0	2 3.9	- -
乳がん検診	51	5 9.8	47 92.2	12 23.5	19 37.3	- -	2 3.9	- -
子宮頸がん検診	56	5 8.9	47 83.9	12 21.4	17 30.4	8 14.3	3 5.4	1 1.8

### (6) 検診の実施時間帯

〔がん検診の実施状況で「がん検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

各がん検診とも「平日の昼間」が8割以上と最も高くなっている。また、「休日」は肺がん検診と乳がん検診で4割を超えている。（表2-36）

表2-36 がん検診の実施時間帯〈健康保険組合・被扶養者〉（複数回答）

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (組合)	平日 の 昼 間	夜 間	休 日	無 回 答
胃がん検診	53	50 94.3	3 5.7	20 37.7	2 3.8
大腸がん検診	57	51 89.5	4 7.0	21 36.8	5 8.8
肺がん検診	51	50 98.0	2 3.9	21 41.2	- -
乳がん検診	51	51 100.0	3 5.9	21 41.2	- -
子宮頸がん検診	56	50 89.3	3 5.4	20 35.7	5 8.9

(7) 個人でのがん検診受診を促す取組の実施状況

〔がん検診の実施状況で「実施していない」と回答した組合を対象とした。〕

各がん検診とも「行っている（個人での人間ドック受診の費用補助）」が最も高くなっている。（表 2-37）

表 2-37 個人でのがん検診の受診を促す取組<健康保険組合・被扶養者>（複数回答）

上段：実数 下段：%

選択肢 検診種別	n (組合)	行 つ て い る	行 つ て い な い			
			容 ク 診 区 を 等 周 知 実 間 村 施 ド 検 内 ツ	費 下 個 用 ツ 人 補 ク で 助 受 の 診 人 の 間	そ の 他	行 つ て い な い
胃がん検診	6	4 66.7	1 16.7	4 66.7	1 16.7	2 33.3
大腸がん検診	3	2 66.7	-	2 66.7	-	1 33.3
肺がん検診	9	5 55.6	-	5 55.6	-	4 44.4
乳がん検診	9	7 77.8	3 33.3	7 77.8	-	2 22.2
子宮頸がん検診	4	3 75.0	2 50.0	3 75.0	-	1 25.0

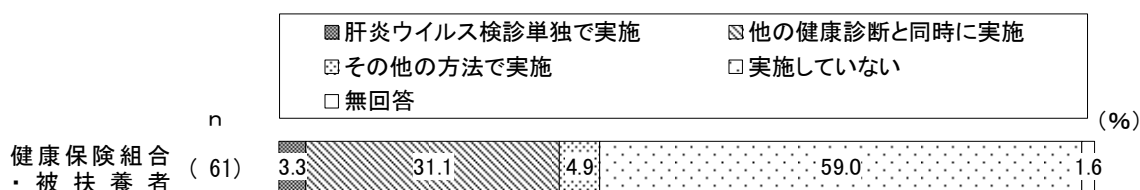
※複数回答のため、内訳と合計は一致しない。

6 被扶養者への肝炎ウイルス検診の実施状況

(1) 肝炎ウイルス検診の実施状況

「実施していない」が 59.0%で、実施している組合は 4 割程度となっている。（図 2-85）

図 2-85 肝炎ウイルス検診の実施状況

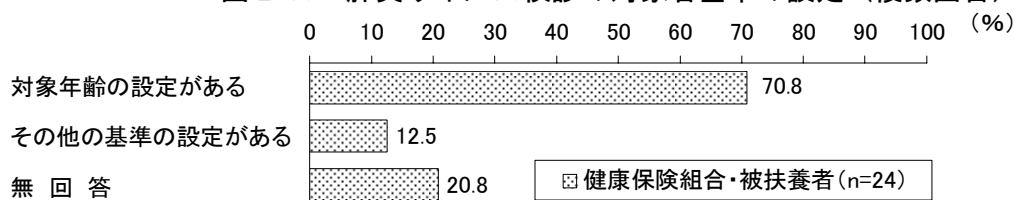


(2) 対象者基準の設定

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

「対象年齢の設定がある」が 70.8%と高くなっている。（図 2-86）

図 2-86 肝炎ウイルス検診の対象者基準の設定（複数回答）





## 健康保険組合<被扶養者>

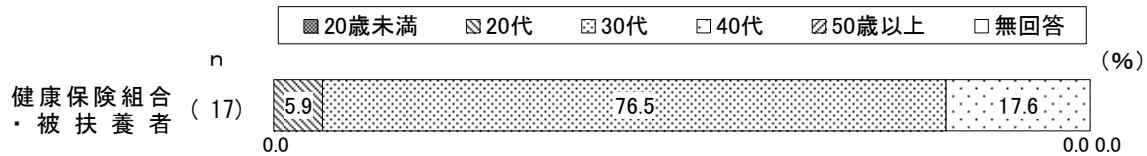
### (3) 対象年齢の下限

〔対象者基準の設定で「対象年齢の設定がある」と回答した組合を対象とした。〕

「30代」が76.5%と最も高く、次いで「40代」(17.6%)、「20代」(5.9%)となっている。

(図 2-87)

図 2-87 肝炎ウイルス検診の対象年齢の下限

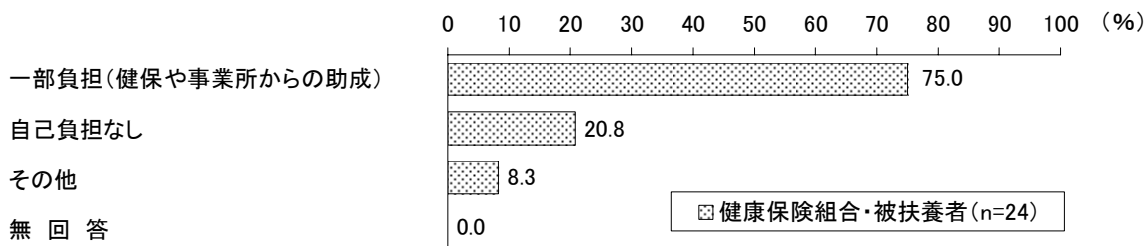


### (4) 検診費用の自己負担状況

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

「一部負担 (健保や事業所からの助成)」が75.0%、「自己負担なし」が20.8%となっている。(図 2-88)

図 2-88 肝炎ウイルス検診費用の自己負担状況 (複数回答)



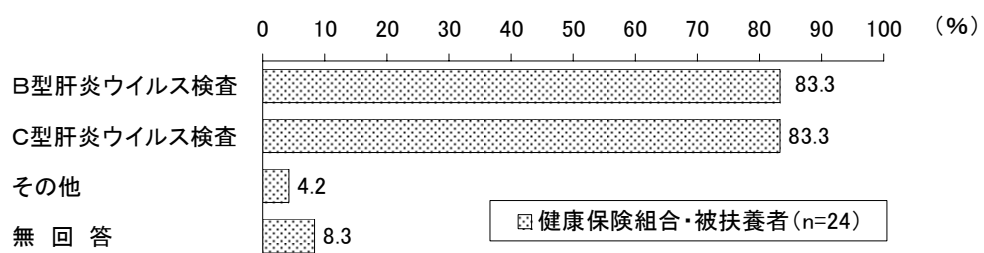
### (5) 肝炎ウイルス検診の検査方法

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

「B型肝炎ウイルス検査」、「C型肝炎ウイルス検査」とともに83.3%となっている。

(図 2-89)

図 2-89 肝炎ウイルス検診の検査方法 (複数回答)

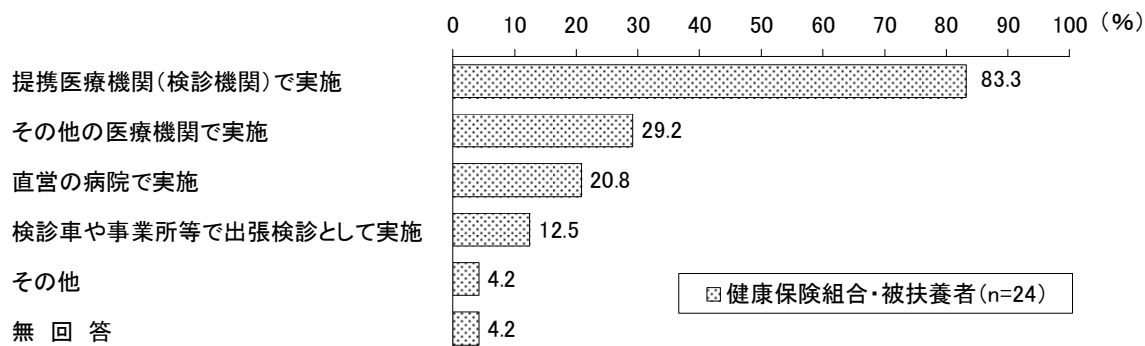


(6) 肝炎ウイルス検診の実施場所

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

「提携医療機関（検診機関）で実施」が83.3%と最も高く、次いで「その他の医療機関で実施」（29.2%）、「直営の病院で実施」（20.8%）などとなっている。（図2-90）

図2-90 肝炎ウイルス検診の実施場所（複数回答）

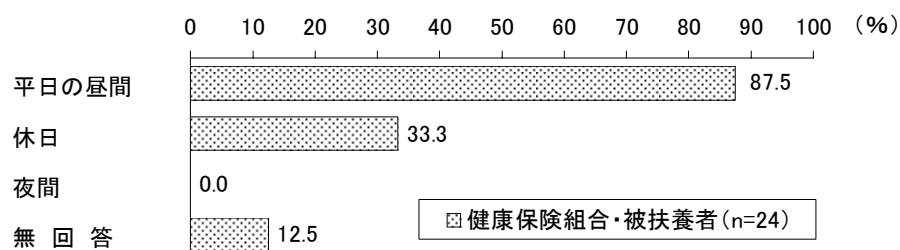


(7) 肝炎ウイルス検診の実施時間帯

〔肝炎ウイルス検診の実施状況で「肝炎ウイルス検診単独で実施」、「他の健康診断と同時に実施」、「その他の方法で実施」と回答した組合を対象とした。〕

「平日の昼間」が87.5%と最も高く、次いで「休日」（33.3%）となっている。（図2-91）

図2-91 肝炎ウイルス検診の実施時間帯（複数回答）



## 健康保険組合

7 胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん以外のがん検診実施の有無  
「実施している」が49.2%、「実施していない」が42.6%となっている。(図 2-92)

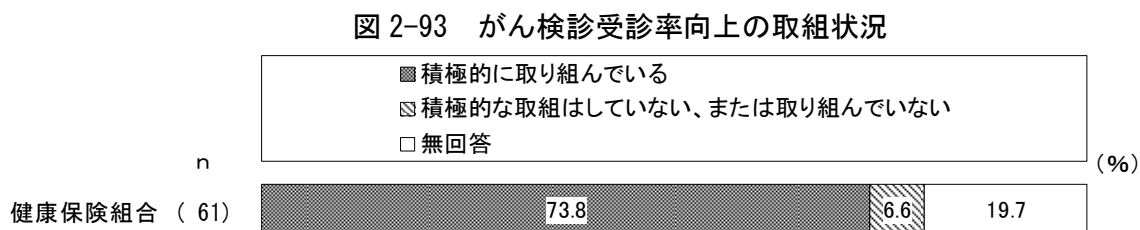
図 2-92 胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん以外のがん検診実施の有無



## 8 がん検診の受診者を増やすための取組状況

### (1) がん検診受診率向上の取組状況

「積極的に取り組んでいる」が7割を超えている。(図2-93)

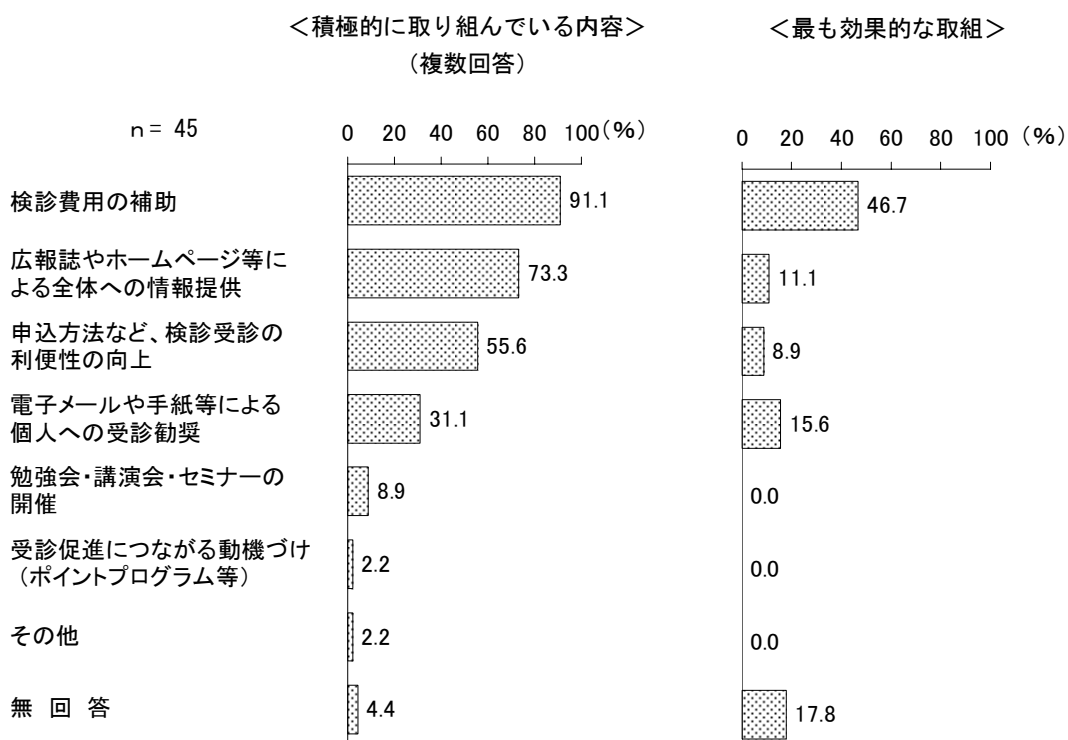


### (2) 積極的に取り組んでいる内容と最も効果的な取組

〔がん検診受診率向上の取組状況で「積極的に取り組んでいる」と回答した組合を対象とした。〕

「検診費用の補助」が91.1%と最も高く、次いで「広報誌やホームページ等による全体への情報提供」(73.3%)、「申込方法など、検診受診の利便性の向上」(55.6%)などとなっている。また、最も効果的な取組については、「検診費用の補助」、次いで「電子メールや手紙等による個人への受診勧奨」などとなっている。(図2-94)

図2-94 積極的に取り組んでいる内容と最も効果的な取組<健康保険組合>



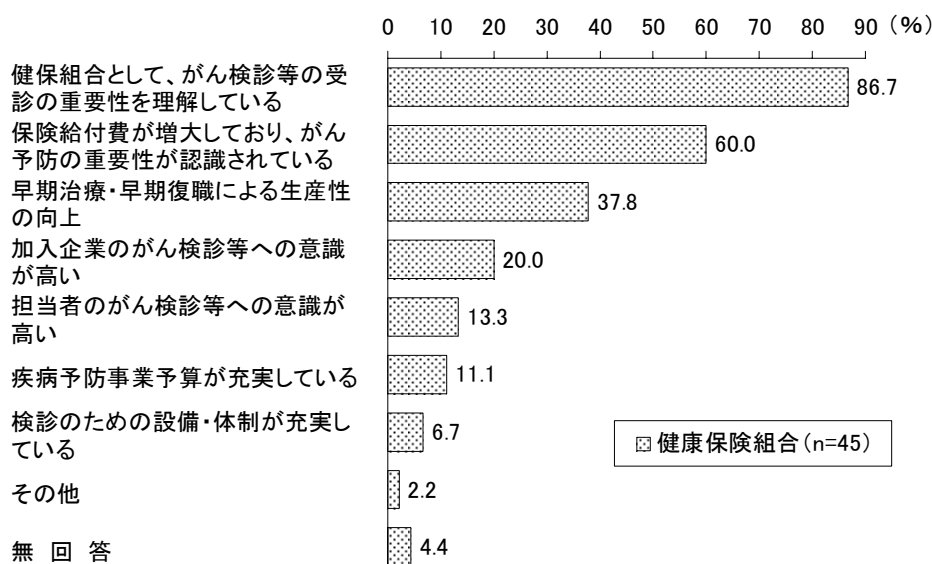
## 健康保険組合

### (3) 積極的に取り組んでいる理由

〔がん検診受診率向上の取り組み状況で「積極的に取り組んでいる」と回答した組合を対象とした。〕

「健保組合として、がん検診等の受診の重要性を理解している」が86.7%と最も高く、次いで「保険給付費が増大しており、がん予防の重要性が認識されている」(60.0%)、「早期治療・早期復職による生産性の向上」(37.8%)などとなっている。(図2-95)

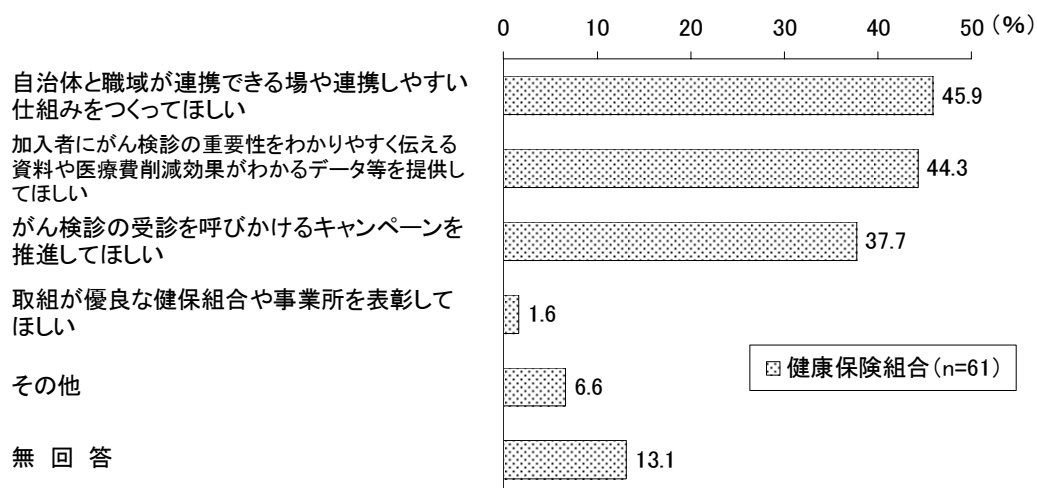
図2-95 積極的に取り組んでいる理由（複数回答）



## 9 がん検診に関する行政への要望

「自治体と職域が連携できる場や連携しやすい仕組みをつくってほしい」が45.9%と最も高く、次いで「加入者のがん検診の重要性をわかりやすく伝える資料や医療費削減効果がわかるデータ等を提供してほしい」(44.3%)、「がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい」(37.7%)などとなっている。(図2-96)

図2-96 がん検診に関する行政への要望（複数回答）



## 第3章

### 調 査 票



## 都民のがん予防・検診に関する意識調査

- この調査票は、「がん検診」、「肝炎ウイルス検診」「がんの予防」に関する意識および受診状況等についてお伺いしています。
- 「がん検診」という名称の検診を受けた場合だけでなく、職場などの定期健康診断や人間ドックなどの健診でがんの検査（例：バリウムを飲み X 線を撮る検査＝胃がん検診）を受けた場合も含めてお答えください。
- 特に指定のない限り、昨年度（平成 25 年 3 月 31 日まで）の状況についてお伺いします。
- 調査票は全部で 20 ページあります。

<あなたの「がん検診」の受診状況についてお伺いします。>

問 1 あなたが受診した「がん検診」の種類ごとに受診の有無、検査の方法、検診の機会などについてお答えください。（再検査・精密検査ではなく、最初に受ける検査についてお伺いします。）

※性別により、お答えいただく「がん検診」の種類が異なります。

- ★ 【男性】の方は、①～③（2 ページから 7 ページ）についてお答えください。
- ★ 【女性】の方は、①～⑤（2 ページから 11 ページ）についてお答えください。



① 胃がん検診

(国では40歳以上の男性・女性が1年に1回受診することを推奨していますが、ここでは全員の方にお答えいただきます。)

①-1 胃がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- 1 昨年度受けた(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)
- 2 昨年度より以前に受けたことがある(平成24年3月31日より前に)
- 3 受けた事はない・わからない ⇒ ①-9(3ページ)へ

(①-1で、「1」「2」とお答えの方は、以下の①-2から①-7にお答えください)

▶ ①-2 胃がん検診の検査の方法についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

- 1 胃 X 線検査(バリウム(造影剤)と発泡剤(胃を膨らませる薬)を飲み、おなかのX線(レントゲン)を撮る検査です)
- 2 胃内視鏡検査(胃の中を胃カメラで直接観察する検査です)
- 3 ペプシノゲン検査(血液検査によって、胃粘膜の老化度(萎縮度)を調べます)
- 4 ヘリコバクターピロリ抗体検査(血液検査によって、ヘリコバクターピロリ菌への感染の有無を調べます)
- 5 その他 ( )
- 6 受けたが、検査方法がわからない

①-3 胃がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1 年齢的に検診の対象だったから     | 10 検診を勧める情報を見聞きしたから |
| 2 気になる症状があったから       | 11 担当が同性の医師だったから    |
| 3 職場の検診内容にあったから      | 12 自宅や職場の近くで受診出来たから |
| 4 区市町村の検診内容にあったから    | 13 夜間や休日に受診出来たから    |
| 5 職場からお知らせが来たから      | 14 最新の設備が整っているから    |
| 6 区市町村からお知らせが来たから    | 15 費用が安かったから        |
| 7 家族・友人などに受診を勧められたから | 16 その他              |
| 8 かかりつけ医で受診できたから     | ( )                 |
| 9 勤務時間中に受けられたから      |                     |

①-4 どのような機会に胃がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- 1 職場の検診で受けた(定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族検診等)
- 2 住民(区市町村)検診で受けた
- 3 全額自費で個人的に検診を受けた(人間ドック等)
- 4 通院、入院中に医師に勧められて、診療のなかで検査を受けた
- 5 その他 ( )

①-5 どこで胃がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- |                               |                |
|-------------------------------|----------------|
| 1 病院、診療所、検診機関                 | 3 職場（職場内の検診会場） |
| 2 区市町村の施設<br>（保健所、保健センター、役所等） | 4 その他（ ）       |

①-6 検査結果の通知は、どのような方法でしたか。(該当する番号をすべて○)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1 郵送、社内便などの文書 | 4 面談や保健指導など対面 |
| 2 電話          | 5 その他（ ）      |
| 3 電子メール       | 6 わからない       |

①-7 検査結果の通知に、精密検査（二次検査）の受診の勧めがありましたか。  
(該当する番号を1つだけ○)

- |          |                         |
|----------|-------------------------|
| 1 勧めがあった | 2 勧めはなかった ⇒ ②-1 (4ページ)へ |
|----------|-------------------------|

(①-7で、「1 勧めがあった」とお答えの方に)

▶ ①-8 精密検査（二次検査）を受けましたか。(該当する番号を1つだけ○)

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1 精密検査（二次検査）を受けた | 2 受けていない |
|------------------|----------|

⇒ ②-1 (4ページ)へお進みください

(①-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)

①-9 胃がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

- |                              |                          |
|------------------------------|--------------------------|
| 1 年齢的に検診の対象ではないから            | 11 健康に自信があるから            |
| 2 がんが見つかったら怖いから              | 12 面倒くさかったから             |
| 3 検査に痛みや苦痛があると思うから           | 13 忙しいから（家事、育児、介護、仕事等）   |
| 4 がん検診の個人情報保護に対して不安や不信感があるから | 14 費用が高いから               |
| 5 恥ずかしいから                    | 15 自宅や職場のそばに受診できる場所がないから |
| 6 検査方法を知らないから                | 16 夜間や休日などに受診できないから      |
| 7 がん検診をどこで受ければよいか分からなかったから   | 17 職場の検診内容になかったから        |
| 8 がんにかかって、通院中であるから           | 18 勤務時間中に行けないから          |
| 9 がん検診に対し否定的な意識があるから         | 19 定員が一杯で予約が取りづらいから      |
| 10 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから    | 20 その他（ ）                |

## ② 大腸がん検診

(国では40歳以上の男性・女性が1年に1回受診することを推奨していますが、ここでは全員の方にお答えいただきます。)

### ②-1 大腸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- 1 昨年度受けた (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)
- 2 昨年度より以前に受けたことがある (平成24年3月31日よりも前に)
- 3 受けた事はない・わからない ⇒ ②-9 (5ページ) へ

(②-1で、「1」「2」とお答えの方は、以下の②-2から②-7にお答えください)

### ▶ ②-2 大腸がん検診の検査の方法についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

- 1 べんせんけつけんさ 便潜血検査 (便を採取して、便に混じった大腸からの出血を調べます。)
- 2 だいちょうないしきょうけんさ 大腸内視鏡検査 (内視鏡で大腸すべてもしくは肛門から50センチくらいの範囲を観察する方法です。)
- 3 ちゅうちようえつくすせんけんさ 注腸 X 線検査 (肛門からバリウムと空気を入れ、大腸の X 線撮影 (レントゲン) を行います。)
- 4 その他 ( )
- 5 受けたが、検査方法がわからない

### ②-3 大腸がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1 年齢的に検診の対象だったから     | 10 検診を勧める情報を見聞きしたから |
| 2 気になる症状があったから       | 11 担当が同性の医師だったから    |
| 3 職場の検診内容にあったから      | 12 自宅や職場の近くで受診出来たから |
| 4 区市町村の検診内容にあったから    | 13 夜間や休日に受診出来たから    |
| 5 職場からお知らせが来たから      | 14 最新の設備が整っているから    |
| 6 区市町村からお知らせが来たから    | 15 費用が安かったから        |
| 7 家族・友人などに受診を勧められたから | 16 その他              |
| 8 かかりつけ医で受診できたから     | ( )                 |
| 9 勤務時間中に受けられたから      |                     |

### ②-4 どのような機会に大腸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- 1 職場の検診で受けた (定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族検診等)
- 2 住民 (区市町村) 検診で受けた
- 3 全額自費で個人的に検診を受けた (人間ドック等)
- 4 通院、入院中に医師に勧められて、診療のなかで検査を受けた
- 5 その他 ( )

②-5 どこで大腸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

1 病院、診療所、検診機関	3 職場（職場内の検診会場）
2 区市町村の施設 （保健所、保健センター、役所等）	4 その他（ ）

②-6 検査結果の通知は、どのような方法でしたか。(該当する番号をすべて○)

1 郵送、社内便などの文書	4 面談や保健指導など対面
2 電話	5 その他（ ）
3 電子メール	6 わからない

②-7 検査結果の通知に、精密検査（二次検査）の受診の勧めがありましたか。

(該当する番号を1つだけ○)

1 勧めがあった	2 勧めはなかった ⇒ ③-1 (6ページ)へ
----------	-------------------------

(②-7で、「1 勧めがあった」とお答えの方に)

▶ ②-8 精密検査（二次検査）を受けましたか。(該当する番号を1つだけ○)

1 精密検査（二次検査）を受けた	2 受けていない
------------------	----------

⇒ ③-1 (6ページ)へお進みください

(②-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)

②-9 大腸がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

1 年齢的に検診の対象ではないから	11 健康に自信があるから
2 がんが見つかったら怖いから	12 面倒くさかったから
3 検査に痛みや苦痛があると思うから	13 忙しいから（家事、育児、介護、仕事等）
4 がん検診の個人情報保護に対して不安や不信感があるから	14 費用が高いから
5 恥ずかしいから	15 自宅や職場のそばに受診できる場所がないから
6 検査方法を知らないから	16 夜間や休日などに受診できないから
7 がん検診をどこで受ければよいか分からなかったから	17 職場の検診内容になかったから
8 がんにかかって、通院中であるから	18 勤務時間中に行けないから
9 がん検診に対し否定的な意識があるから	19 定員が一杯で予約を取りづらいから
10 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	20 その他 ( )

### ③ 肺がん検診

(国では40歳以上の男性・女性が1年に1回受診することを推奨していますが、ここでは全員の方にお答えいただきます。)

#### ③-1 肺がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- 1 昨年度受けた(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)
- 2 昨年度より以前に受けたことがある(平成24年3月31日より前に)
- 3 受けた事はない・わからない ⇒ ③-9(7ページ)へ

(③-1で、「1」「2」とお答えの方は、以下の③-2から③-7にお答えください)

#### ▶ ③-2 肺がん検診の検査の方法についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

- 1 胸部 X 線検査きょうぶえっくすせんけんさ(胸のX線(レントゲン)撮影による検査です。)
- 2 喀痰細胞診かくたんさいぼうしん(痰を容器に採取して検査します。主に喫煙者を対象として「胸部X線検査」に併用して行います。)
- 3 胸部 C T 検査きょうぶがしーていけんさ(C T スキャナーと呼ばれる検査装置の寝台に横になり検査します。)
- 4 その他 ( )
- 5 受けたが、検査方法がわからない

#### ③-3 肺がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1 年齢的に検診の対象だったから     | 10 検診を勧める情報を見聞きしたから |
| 2 気になる症状があったから       | 11 担当が同性の医師だったから    |
| 3 職場の検診内容にあったから      | 12 自宅や職場の近くで受診出来たから |
| 4 区市町村の検診内容にあったから    | 13 夜間や休日に受診出来たから    |
| 5 職場からお知らせが来たから      | 14 最新の設備が整っているから    |
| 6 区市町村からお知らせが来たから    | 15 費用が安かったから        |
| 7 家族・友人などに受診を勧められたから | 16 その他              |
| 8 かかりつけ医で受診できたから     | ( )                 |
| 9 勤務時間中に受けられたから      |                     |

#### ③-4 どのような機会に肺がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- 1 職場の検診で受けた(定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族検診等)
- 2 住民(区市町村)検診で受けた
- 3 全額自費で個人的に検診を受けた(人間ドック等)
- 4 通院、入院中に医師に勧められて、診療のなかで検査を受けた
- 5 その他 ( )

③-5 どこで肺がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

1 病院、診療所、検診機関	3 職場（職場内の検診会場）
2 区市町村の施設 （保健所、保健センター、役所等）	4 その他（ ）

③-6 検査結果の通知は、どのような方法でしたか。(該当する番号をすべて○)

1 郵送、社内便などの文書	4 面談や保健指導など対面
2 電話	5 その他（ ）
3 電子メール	6 わからない

③-7 検査結果の通知に、精密検査（二次検査）の受診の勧めがありましたか。

(該当する番号を1つだけ○)

1 勧めがあった	2 勧めはなかった ⇒ 男性は問2 (12ページ)へ 女性は④-1 (8ページ)へ
----------	--

(③-7で、「1 勧めがあった」とお答えの方に)

▶ ③-8 精密検査（二次検査）を受けましたか。(該当する番号を1つだけ○)

1 精密検査（二次検査）を受けた	2 受けていない
------------------	----------

⇒ 男性は問2 (12ページ)へ、女性は④-1 (8ページ)へお進みください

(③-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)

③-9 肺がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

1 年齢的に検診の対象ではないから	11 健康に自信があるから
2 がんが見つかったら怖いから	12 面倒くさかったから
3 検査に痛みや苦痛があると思うから	13 忙しいから（家事、育児、介護、仕事等）
4 がん検診の個人情報保護に対して不安や不信感があるから	14 費用が高いから
5 恥ずかしいから	15 自宅や職場のそばに受診できるところがないから
6 検査方法を知らないから	16 夜間や休日などに受診できないから
7 がん検診をどこで受ければよいか分からなかったから	17 職場の検診内容になかったから
8 がんにかかって、通院中であるから	18 勤務時間中に行けないから
9 がん検診に対し否定的な意識があるから	19 定員が一杯で予約を取りづらいから
10 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	20 その他 ( )

⇒ 男性は問2 (12ページ)へお進みください

《※ 女性のみお答えください》

④ 乳がん検診

(国では40歳以上の女性が2年に1回受診することを推奨していますが、ここでは女性全員の方にお答えいただきます。)

④-1 乳がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- 1 昨年度受けた(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)
- 2 一昨年度受けた(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)
- 3 それより前に受けたことがある(平成23年3月31日よりも前に)
- 4 受けた事はない・わからない ⇒ ④-9(9ページ)へ

(④-1で、「1」「2」「3」とお答えの方は、以下の④-2から④-7にお答えください)

▶ ④-2 乳がん検診の検査の方法についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

- 1 マンモグラフィ(乳房X線(レントゲン)撮影)のことで、乳房を挟み込んで撮影します)
- 2 視触診(医師が乳房の皮膚等を見て、触って、乳房にしこりがないかを検査します)
- 3 乳房超音波(エコー)検査(超音波(エコー)により、乳房の病変を検査する方法です)
- 4 その他( )
- 5 受けたが、検査方法がわからない

④-3 乳がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1 年齢的に検診の対象だったから     | 10 検診を勧める情報を見聞きしたから |
| 2 気になる症状があったから       | 11 担当が同性の医師だったから    |
| 3 職場の検診内容にあったから      | 12 自宅や職場の近くで受診出来たから |
| 4 区市町村の検診内容にあったから    | 13 夜間や休日に受診出来たから    |
| 5 職場からお知らせが来たから      | 14 最新の設備が整っているから    |
| 6 区市町村からお知らせが来たから    | 15 費用が安かったから        |
| 7 家族・友人などに受診を勧められたから | 16 その他              |
| 8 かかりつけ医で受診できたから     | ( )                 |
| 9 勤務時間中に受けられたから      |                     |

④-4 どのような機会に乳がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- 1 職場の検診で受けた(定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族検診等)
- 2 住民(区市町村)検診で受けた
- 3 全額自費で個人的に検診を受けた(人間ドック等)
- 4 通院、入院中に医師に勧められて、診療のなかで検査を受けた
- 5 その他( )

④-5 どこで乳がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- |                               |                |
|-------------------------------|----------------|
| 1 病院、診療所、検診機関                 | 3 職場（職場内の検診会場） |
| 2 区市町村の施設<br>（保健所、保健センター、役所等） | 4 その他（ ）       |

④-6 検査結果の通知は、どのような方法でしたか。(該当する番号をすべて○)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1 郵送、社内便などの文書 | 4 面談や保健指導など対面 |
| 2 電話          | 5 その他（ ）      |
| 3 電子メール       | 6 わからない       |

④-7 検査結果の通知に、精密検査（二次検査）の受診の勧めがありましたか。

(該当する番号を1つだけ○)

- |          |                          |
|----------|--------------------------|
| 1 勧めがあった | 2 勧めはなかった ⇒ ⑤-1 (10ページ)へ |
|----------|--------------------------|

(④-8で、「1 勧めがあった」とお答えの方に)

▶ ④-8 精密検査（二次検査）を受けましたか。(該当する番号を1つだけ○)

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1 精密検査（二次検査）を受けた | 2 受けていない |
|------------------|----------|

⇒ ⑤-1 (10ページ)へお進みください

(④-1で、「4 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)

④-9 乳がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

- |                              |                          |
|------------------------------|--------------------------|
| 1 年齢的に検診の対象ではないから            | 11 健康に自信があるから            |
| 2 がんが見つかったら怖いから              | 12 面倒くさかったから             |
| 3 検査に痛みや苦痛があると思うから           | 13 忙しいから（家事、育児、介護、仕事等）   |
| 4 がん検診の個人情報保護に対して不安や不信感があるから | 14 費用が高いから               |
| 5 恥ずかしいから                    | 15 自宅や職場のそばに受診できる場所がないから |
| 6 検査方法を知らないから                | 16 夜間や休日などに受診できないから      |
| 7 がん検診をどこで受ければよいか分からなかったから   | 17 職場の検診内容になかったから        |
| 8 がんにかかって、通院中であるから           | 18 勤務時間中に行けないから          |
| 9 がん検診に対し否定的な意識があるから         | 19 定員が一杯で予約を取りづらいから      |
| 10 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから    | 20 その他<br>( )            |



《※ 女性のみお答えください》

⑤ 子宮頸がん検診

(国では20歳以上の女性が2年に1回受診することを推奨していますが、ここでは女性全員の方にお答えいただきます。)

⑤-1 子宮頸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- 1 昨年度受けた(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)
- 2 一昨年度受けた(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)
- 3 それより前に受けたことがある(平成23年3月31日よりも前に)
- 4 受けた事はない・わからない ⇒ ⑤-9(11ページ)へ

(⑤-1で、「1」「2」「3」とお答えの方は、以下の⑤-2から⑤-7にお答えください)

▶ ⑤-2 子宮頸がん検診の検査の方法についてお答えください。(該当する番号をすべてに○)

- 1 さいぼうしん細胞診：医師による採取(婦人科の専門医によって、子宮頸部の粘膜を採取して検査します)
- 2 さいぼうしん細胞診：自己採取(自分で子宮頸部の粘膜を採取して容器に入れ、郵送で検査機関に送り検査を依頼する方法です)
- 3 その他( )
- 4 受けたが、検査方法がわからない

⑤-3 子宮頸がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1 年齢的に検診の対象だったから     | 10 検診を勧める情報を見聞きしたから |
| 2 気になる症状があったから       | 11 担当が同性の医師だったから    |
| 3 職場の検診内容にあったから      | 12 自宅や職場の近くで受診出来たから |
| 4 区市町村の検診内容にあったから    | 13 夜間や休日に受診出来たから    |
| 5 職場からお知らせが来たから      | 14 最新の設備が整っているから    |
| 6 区市町村からお知らせが来たから    | 15 費用が安かったから        |
| 7 家族・友人などに受診を勧められたから | 16 その他              |
| 8 かかりつけ医で受診できたから     | ( )                 |
| 9 勤務時間中に受けられたから      |                     |

⑤-4 どのような機会に子宮頸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- 1 職場の検診で受けた(定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族検診等)
- 2 住民(区市町村)検診で受けた
- 3 全額自費で個人的に検診を受けた(人間ドック等)
- 4 通院、入院中に医師に勧められて、診療のなかで検査を受けた
- 5 その他( )

⑤-5 どこで子宮頸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

1 病院、診療所、検診機関	3 職場（職場内の検診会場）
2 区市町村の施設 （保健所、保健センター、役所等）	4 その他（ ）

⑤-6 検査結果の通知は、どのような方法でしたか。(該当する番号をすべて○)

1 郵送、社内便などの文書	4 面談や保健指導など対面
2 電話	5 その他（ ）
3 電子メール	6 わからない

⑤-7 検診結果の通知に、精密検査（二次検査）の受診の勧めがありましたか。

(該当する番号を1つだけ○)

1 勧めがあった	2 勧めはなかった ⇒ 問2(12ページ)へ
----------	------------------------

(⑤-7で、「1 勧めがあった」とお答えの方に)

▶ ⑤-8 精密検査（二次検査）を受けましたか。(該当する番号を1つだけ○)

1 精密検査（二次検査）を受けた	2 受けていない
------------------	----------

⇒ 問2(12ページ)へお進みください

(⑤-1で、「4 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)

⑤-9 子宮頸がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

1 がんが見つかったら怖いから	10 健康に自信があるから
2 検査に痛みや苦痛があると思うから	11 面倒くさかったから
3 がん検診の個人情報保護に対して不安や不信感があるから	12 忙しいから（家事、育児、介護、仕事等）
4 恥ずかしいから	13 費用が高いから
5 検査方法を知らないから	14 自宅や職場のそばに受診できる場所がないから
6 がん検診をどこで受ければよいか分からなかったから	15 夜間や休日などに受診できないから
7 がんにかかって、通院中であるから	16 職場の検診内容になかったから
8 がん検診に対し否定的な意識があるから	17 勤務時間中に行けないから
9 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	18 定員が一杯で予約を取りづらいから
	19 その他 ( )

<あなたの「**肝炎ウイルス検診**」の受診状況についてお伺いします。>

(国では特に 40 歳以上の方、40 歳未満の方でも過去に大きな手術や輸血を受けた方が受診することを推奨していますが、ここでは全員の方にお答えいただきます。)

問2 あなたは、肝炎ウイルスを知っていますか。(該当する番号をそれぞれ1つだけ○)

※ 肝炎ウイルスとは・・・

日本人の約40人に1人が、B型・C型肝炎ウイルスに感染しているといわれており、肝炎ウイルスに感染すると、気付かないうちに肝臓の炎症が進み、慢性肝炎となり、肝硬変や肝臓がん<sup>1</sup>に進行する場合があります。

	知っていた	聞いたことはあるが、 内容までは 知らなかった	知らなかった
回答例	1	②	3
(ア) B型肝炎ウイルス	1	2	3
(イ) C型肝炎ウイルス	1	2	3

(問2で、2つとも「3 知らなかった」とお答えの方は問3(14ページ)へお進みください)

(問2で、「1」「2」と1つでもお答えの方に)

▶ 問2-1 肝炎ウイルス検診を受けたことがありますか。(該当する番号を1つだけ○)

※肝炎ウイルス検診は、血液検査です。

- 1 受けたことがある
- 2 受けたことはない ⇒ 問2-6(13ページ)へ
- 3 わからない ⇒ 問3(14ページ)へ

(問2-1で、「1 受けたことがある」とお答えの方は、以下の問2-2から問2-5にお答えください)

▶ 問2-2 受けたことがあるのはどの検査ですか。(該当する番号をすべて○)

- 1 B型肝炎ウイルス検査
- 2 C型肝炎ウイルス検査
- 3 (B型肝炎ウイルス検査か、C型肝炎ウイルス検査か)検査の種類がわからない

問2-3 どのような機会に肝炎ウイルス検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 1 職場の健診で受けた<無料>      | 6 自費で、自主的に医療機関で受けた       |
| 2 職場の健診で受けた<有料>      | 7 献血時の結果でわかった            |
| 3 住民(区市町村)健診で受けた<無料> | 8 通院先の血液検査(妊婦健診を含む)でわかった |
| 4 住民(区市町村)健診で受けた<有料> | 9 その他( )                 |
| 5 人間ドックを受けた          |                          |

問2-4 どこで肝炎ウイルス検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- |                               |                |
|-------------------------------|----------------|
| 1 病院、診療所、検診機関                 | 3 職場(職場内の検診会場) |
| 2 区市町村の施設<br>(保健所、保健センター、役所等) | 4 その他( )       |

問2-5 肝炎ウイルス検診の結果を御存知ですか。(該当する番号を1つだけ○)

- |         |                 |
|---------|-----------------|
| 1 知っている | 2 知らない(結果待ちを含む) |
|---------|-----------------|

⇒ 問3(14ページ)へお進みください

(問2-1で、「2 受けたことはない」とお答えの方に)

問2-6 肝炎ウイルス検診を受けなかった理由についてお答えください。

(該当する番号をすべて○)

- |                            |
|----------------------------|
| 1 年齢的、条件的に検診の対象ではないから      |
| 2 悪い結果が出たら怖いから             |
| 3 検査に痛みや苦痛があると思うから         |
| 4 検査の個人情報保護に対して不安や不信感があるから |
| 5 恥ずかしいから                  |
| 6 検査方法を知らないから              |
| 7 検査をどこで受ければよいか分からなかったから   |
| 8 肝炎にかかって、通院中であるから         |
| 9 肝炎ウイルス検査に対し否定的な意識があるから   |
| 10 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから  |
| 11 健康に自信があるから              |
| 12 面倒くさかったから               |
| 13 忙しいから(家事、育児、介護、仕事等)     |
| 14 費用が高いから                 |
| 15 自宅や職場のそばに受診できるところがないから  |
| 16 夜間や休日などに受診できないから        |
| 17 職場の検診内容になかったから          |
| 18 勤務時間中に行けないから            |
| 19 定員が一杯で予約が取りづらいから        |
| 20 その他( )                  |

<健康に関する情報についてお伺いします。>

問3 あなたは、健康に関する情報に興味がありますか。(該当する番号を1つだけ○)

- |            |            |
|------------|------------|
| 1 興味がある    | 3 あまり興味がない |
| 2 すこし興味がある | 4 興味がない    |

問4 あなたは、健康に関する情報をどこで入手(見聞きする)していますか。

(該当する番号をすべて○)

- |                     |            |
|---------------------|------------|
| 1 テレビ・ラジオ           | 6 新聞・雑誌・書籍 |
| 2 インターネット           | 7 医療機関・薬局  |
| 3 区市町村の広報           | 8 イベント     |
| 4 職場の広報・電子メール等      | 9 その他 ( )  |
| 5 公共施設(駅・電車・役所等)の広告 |            |

<「ピンクリボン運動」についてお伺いします。>

※ ピンクリボン運動とは・・・

80年代のアメリカの市民運動が発祥で、乳がんの早期発見の重要性を伝えることを目的とした運動です。

乳がんにかかる人の割合が多いアメリカでは、このピンクリボン運動の広がりにより、乳がんに対する意識や乳がん検診の受診率が高まり、死亡率が低下しました。

日本でも近年、乳がんの死亡率が増加傾向であったことから、10月の乳がん月間を中心に、企業、NPO法人、東京都他自治体などにより、乳がん検診の大切さを伝えるため、啓発イベントやライトアップなどピンクリボン運動が広く展開されています。

問5 あなたは、「ピンクリボン運動」について知っていましたか。(該当する番号を1つだけ○)

- |                         |
|-------------------------|
| 1 知っていた                 |
| 2 聞いたことはあるが、内容までは知らなかった |
| 3 まったく知らなかった            |

<国が推奨するがん検診についてお伺いします。>

※ 国が推奨するがん検診とは・・・

国は、がんにより亡くなる方を減らすために、科学的根拠に基づき、以下のとおり、5つの検診を決められた方法、間隔で受診することを推奨しています。

	対象者	間隔	方法
胃がん検診	40歳以上	1年に1回	胃X線検査
肺がん検診	40歳以上	1年に1回	胸部X線検査 ※煙草を一定量以上吸う方は、喀痰細胞診
大腸がん検診	40歳以上	1年に1回	便潜血検査
乳がん検診	40歳以上の女性	2年に1回	視触診及びマンモグラフィ
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	2年に1回	細胞診(医師による採取)

問6 あなたは、上記のように、国ががん検診の内容を推奨していることを知っていましたか。  
(該当する番号を1つだけ○)

1 知っていた

2 知らなかった

<がん検診の受診を勧める情報についてお伺いします。>

問7 がん検診の受診を勧める情報が様々な方法で発信されていますが、あなたは、これまでにこういった情報を見聞きしたことがありますか。(該当する番号を1つだけ○)

1 ある

2 ない ⇒ 問8 (16ページ) へ

(問7で、「1 ある」とお答えの方に)

▶ 問7-1 がん検診の受診を勧める情報をどこで見聞きしましたか。(該当する番号をすべて○)

1 テレビ・ラジオ

6 公共施設(駅・電車・役所等)の広告

2 インターネット

7 新聞・雑誌・書籍

3 区市町村の広報

8 医療機関・薬局

4 区市町村の個別のお知らせ(はがき等)

9 イベント

5 職場の広報・電子メール等

10 その他( )

(問7で、「1 ある」とお答えの方に)

▶ 問7-2 がん検診の受診を勧める情報を見聞きして、実際に受けようと思いましたが、または受診しましたか。(該当する番号を1つだけ○)

1 情報を見聞きする前から受けていた

2 情報を見聞きして受けようと思い、実際に受けた

3 情報を見聞きして受けようと思ったが、実際には受けなかった

4 受けようとは思わなかった

< 「日本人のためのがん予防法」についてお伺いします。 >

※「日本人のためのがん予防法」とは・・・

日本人に勧められる科学的な根拠に基づくがん予防法として、独立行政法人国立がん研究センターは以下の事項を定めています。

- 喫煙：たばこは吸わない。他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 飲酒：飲むなら、節度のある飲酒をする
  - ※飲む場合は、1日当たり日本酒なら1合、ビールなら大瓶1本、焼酎や泡盛なら1合の2/3、ウイスキーやブランデーならダブル1杯、ワインならボトル1/3程度に。
  - ※飲まない人、飲めない人は無理に飲まない
- 食事：食事は偏らずバランスよく取る
  - ※塩蔵食品、食塩の摂取は最小限に。野菜・果物不足にならない。飲食物を熱い状態でとらない。
- 身体活動：日常生活を活動的に過ごす
  - ※例えば、ほとんど座って仕事をしている人なら、ほぼ毎日合計60分程度の歩行などの適度な身体活動に加え、週1日は活発な運動（60分程度の早歩きや30分程度のランニングなど）を加えましょう。
- 体形：成人期での体重を適正な範囲に維持する（太り過ぎない、やせすぎない）
- 感染：肝炎ウイルス感染の有無を知り、感染している場合は適切な治療を受ける

問8 「日本人のためのがん予防法」で知っていたものはありますか。またこの中で普段から心がけていることはありますか。（該当する番号をすべて○）

	回答例	「予防法」として知っていたもの（該当全てに○）	回答例	普段から心がけていること（該当全てに○）
(1)たばこは吸わない	①	1	①	1
(2)他人のたばこの煙をできるだけ避ける	2	2	2	2
(3)飲むなら、節度のある飲酒をする	③	3	③	3
(4)食事は偏らず、バランスよく取る	④	4	④	4
(5)日常生活を活動的に過ごす	⑤	5	⑤	5
(6)体重を適正な範囲に維持する（太り過ぎない、やせすぎない）	6	6	⑥	6
(7)肝炎ウイルス感染の有無を知り、感染している場合は適切な治療を受ける	7	7	7	7
(8)特にない	8	8	8	8

<あなたの喫煙歴についてお伺いします。>

問9 あなたは、たばこを吸いますか。(該当する番号を1つだけ○)

- |  |
|--|
| 1 今まで吸ったことがない ⇒ 問10へ   |
| 2 吸ったことがあるが、今は(この1ヶ月間)吸っていない<br>(以前は、1日 _____ 本、喫煙期間 約 _____ 年間) |
| 3 時々吸う   |
| 4 毎日吸う   |

(問9で、「2」とお答えの方は、以下の問9-1にお答えください)

(問9で、「3」「4」とお答えの方は、以下の問9-1、問9-2にお答えください)

▶問9-1 たばこを吸い始めたのは何歳の頃ですか。(数字をご記入ください)

\_\_\_\_\_ 歳頃

(問9で、「3」「4」とお答えの方に)

問9-2 吸う時の、1日の本数をお答えください。(該当する番号を1つだけ○)

- |          |          |         |
|----------|----------|---------|
| 1 1~10本  | 3 21~30本 | 5 41本以上 |
| 2 11~20本 | 4 31~40本 |         |

<受動喫煙についてお伺いします。>

※受動喫煙とは・・・

室内またはこれに準ずる環境で、他人のたばこの煙を吸わされることを言います。

たばこの煙には200種類以上の有害物質が含まれ、主流煙(喫煙者が吸い込む煙)よりも副流煙(火のついたたばこから出る煙)に多く含まれています。本人が喫煙しなくても、受動喫煙によって、肺がんをはじめ様々な疾患のリスクが高くなります。

問10 この1ヶ月間で受動喫煙を経験した場所はどこですか。(該当する番号をすべて○)

- |       |                       |            |
|-------|-----------------------|------------|
| 1 家庭  | 5 遊技場                 | 8 医療機関     |
| 2 職場  | 6 行政機関                | 9 その他      |
| 3 学校  | 7 公共交通機関<br>( _____ ) |            |
| 4 飲食店 | ( 駅周辺、バス停など )         | 10 経験していない |



<あなたの性別および年齢についてお伺いします。>

問11 性別（該当する番号を1つだけ○）

1 男性                      2 女性

問12 年齢（数字をご記入ください）

\_\_\_\_\_ 歳（平成25年4月1日現在）

問13 お住まいの区市町村

\_\_\_\_\_ 区・市・町・村

<あなたと世帯の家族構成等についてお伺いします。>

問14 同居家族の人数（数字をご記入ください）

あなたも含めて、合計 \_\_\_\_\_ 人

問15 同居家族の構成（該当する番号をすべて○）

1 配偶者                      4 祖父母                      7 一人暮らし  
2 子                              5 兄弟姉妹                      8 その他  
3 父母                              6 他の親族                      (                                      )

問16 あなたの身の回りで、がんにかかった方はいらっしゃいますか。（該当する番号をすべて○）

1 あなた・家族・親戚                      3 職場の同僚  
2 友人・知人                              4 いない・わからない

<あなたの現在の仕事（就学）の有無、形態・種類等についてお伺いします。>

問17 主たる仕事（就学）の有無や形態（該当する番号を1つだけ○）

- |                |        |
|----------------|--------|
| 1 会社員・公務員      | 4 家事専業 |
| 2 派遣・パート・アルバイト | 5 学生   |
| 3 自営業          | 6 無職   |

（問17で、「1」「2」「3」とお答えの方に）

▶問17-1 お勤めの場合、勤務先の業種（該当する番号を1つだけ○）

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1 農林漁業、鉱業       | 8 金融・保険業   |
| 2 建設業           | 9 不動産業     |
| 3 製造業           | 10 飲食店、宿泊業 |
| 4 電気・ガス・熱供給・水道業 | 11 サービス業   |
| 5 情報通信業         | 12 医療、福祉   |
| 6 運輸業、郵便業       | 13 公務      |
| 7 卸売業、小売業       | 14 その他（ ）  |

<あなたの現在利用できる**医療保険の種類**についてお伺いします。>

問18 医療保険の種類（該当する番号を1つだけ○）

- |                               |
|-------------------------------|
| 1 国民健康保険<世帯主>                 |
| 2 国民健康保険<世帯主以外の家族>            |
| 3 全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）<本人>   |
| 4 全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）<家族>   |
| 5 組合健康保険（健康保険組合・船員）<本人>       |
| 6 組合健康保険（健康保険組合・船員）<家族>       |
| 7 組合健康保険（共済）<本人>              |
| 8 組合健康保険（共済）<家族>              |
| 9 後期高齢者医療                     |
| 10 医療保険に加入していない（利用できる医療保険は無い） |

問19 本調査またはがん検診制度について、御意見等がございましたら、自由に御記入ください。

質問は以上です。御協力いただき、ありがとうございました。

調査票は同封の返信用封筒に入れ、11月1日（金）までに御投函ください。

切手を貼っていただく必要はございません。

がん予防・検診について詳しく知りたい方は、以下のホームページを御参照ください。

- 東京都がん検診支援サイト 「受けよう！がん検診」  
（「受けようがん検診」で検索すると上位に表示されます）
- 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター がん情報サービス  
（「がん情報サービス」で検索すると上位に表示されます）

## 職域におけるがん予防・検診等に関する調査

### 事業所向け

この調査は、東京都全域（島しょを除く。）に事業所を有する事業主におけるがん検診に関する実施状況についてお伺いするものです。職域のがん検診の検査項目、実施方法等の実態を把握し、がん検診受診率向上に向けた施策に活用するとともに、効果的な検診体制・実施方法を展開している事業主の事例をとりまとめ、区市町村や職域検診に還元して、がん検診実施体制の整備に寄与することを目的としています。

#### 〔御記入に際してのお願い〕

- (1) 2012 年度（平成 24 年度）の状況について御回答ください。
- (2) 「がん検診」という名称の検診だけではなく、職場などの定期健康診断や人間ドックなどの健診で実施したがんの検査（例：バリウムを飲み X 線を撮る検査＝胃がん検診）も含めて、御回答ください。
- (3) 調査票は全部で 16 ページあります。
- (4) 記入にあたり御不明な点がございましたら、下記「お問い合わせ先」まで御連絡ください。

#### 〔調査票の回収についてのお願い〕

御記入いただきました調査票は、10 月 3 日（木曜日）までに返送用封筒にて御投函くださいますようお願いいたします。切手を貼る必要はありません。

#### ＜本調査中で使用する用語の解説＞

- 事業主健診：労働安全衛生法の規定に基づき、事業者が労働者に向けて実施する事が義務付けられている一般健康診断。
- 特定健診：高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、医療保険者が 40 歳から 74 歳までの公的医療保険加入者に向けて実施する健康診査。

#### 【調査主体】



#### 【調査実施機関】（お問い合わせ先）

株式会社 エスピー研

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-20

電話：0120-380-737

（受付時間：月～金曜日 9：30～17：00）

問1 貴事業所の概要についてお伺いします。下記について、該当する番号に○をつけてください。または現在の状況を御記入ください。

所在地	区・市・町・村 _____		
従業員規模 (従業員数) (1つだけ○)	1 10人未満 2 10～29人 3 30～49人	4 50～99人 5 100～299人 6 300～499人	7 500～999人 8 1,000人以上
正社員数	(2012年4月1日現在) _____ 人		
	うち20歳以上	男性 _____ 人	女性 _____ 人
	40歳以上	男性 _____ 人	女性 _____ 人
事業所の 主たる業種 (該当全てに○)	1 農林漁業、鉱業 2 建設業 3 製造業 4 電気・ガス・熱供給・水道業 5 情報通信業 6 運輸業、郵便業 7 卸売業、小売業 8 金融・保険業 9 不動産業 10 飲食店、宿泊業 11 サービス業 12 医療、福祉 13 公務 14 その他 ( )		
貴事業所が 導入している 医療保険の種類 (1つだけ○)	1 国民健康保険 2 全国健康保険協会管掌健康保険 (協会けんぽ) 3 組合健康保険 (健康保険組合・共済・船員) <単一> 4 組合健康保険 (健康保険組合・共済・船員) <総合> 5 組合健康保険 (健康保険組合・共済・船員) <連合> 6 その他 ( )		
保健事業の 専門スタッフ について (非常勤含む)	医師: _____ 人 保健師: _____ 人 看護師: _____ 人 管理栄養士: _____ 人 栄養士: _____ 人 その他: _____ 人		
	▶ その他の専門スタッフ (具体的に) ( )		

問2 貴事業所の「定期健康診断（健診）」の実施状況および受診状況等についてお伺いします。

定期健康診断（健診）		
正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。		
設 問	正社員	正社員の家族
健診の実施状況 (1つだけ○)	1 事業所単独で実施 2 健康保険組合と共同で実施 3 実施していない ⇒ 問3へ	1 事業所単独で実施 2 健康保険組合と共同で実施 3 実施していない ⇒ 問3へ
	▼ (実施状況を「1」「2」とお答えの方は以下の設問にお進みください)	▼ (実施状況を「1」「2」とお答えの方は以下の設問にお進みください)
健診の受診の有無を把握していますか。 (1つだけ○)	1 すべて把握している 2 一部把握している 3 把握していない 4 その他 ( )	1 すべて把握している 2 一部把握している 3 把握していない 4 その他 ( )
正社員の受診結果を把握していますか。 (1つだけ○)	1 すべての受診対象者の結果を把握している 2 一部の受診対象者の結果を把握している 3 把握していない 4 その他 ( )	-
2012年度の受診者数	_____ 人	_____ 人
受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	-	1 対象年齢の設定がある ( ) 2 その他の基準の設定がある ( )

問3 貴事業所の「がん検診」の実施状況および受診状況等についてお伺いします。

次の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。

① 胃がん検診		
正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。		
設 問	正社員	正社員の家族
a. 検診の実施状況 (1つだけ○)	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ
b. 同時実施の内容 (該当全てに○)	-----▶ (正社員の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____人 女性 _____人 合計 _____人	_____人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____人 女性 _____人 合計 _____人
e. 検診費用の自己負担の状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 胃X線検査 2 胃内視鏡検査 3 ペプシノゲン検査 4 ヘリコバクターピロリ抗体検査 5 その他 ( )	1 胃X線検査 2 胃内視鏡検査 3 ペプシノゲン検査 4 ヘリコバクターピロリ抗体検査 5 その他 ( )
g. 貴事業所以外が行う検診の、受診を促す取組 (該当全てに○)	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない

※【検査方法】

- |                  |  |
|------------------|--|
| 1 胃X線検査          | バリウム(造影剤)と発泡剤(胃を膨らませる薬)を飲み、おなかのX線(レントゲン)を撮る検査です。 |
| 2 胃内視鏡検査         | 胃の中を胃カメラで直接観察する検査です。                             |
| 3 ペプシノゲン検査       | 血液検査によって、胃粘膜の老化度(萎縮度)を調べます。                      |
| 4 ヘリコバクターピロリ抗体検査 | 血液検査によって、ヘリコバクターピロリ菌への感染の有無を調べます。                |

## ② 大腸がん検診

正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。

設 問	正社員	正社員の家族
a. 検診の実施状況 (1つだけ○)	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ
b. 同時実施の内容 (該当全てに○)	▶ (正社員の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____ 人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____ 人 女性 _____ 人 合計 _____ 人	_____ 人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____ 人 女性 _____ 人 合計 _____ 人
e. 検診費用の自己負担の状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 便潜血検査 2 大腸内視鏡検査 3 注腸X線検査 4 その他 ( )	1 便潜血検査 2 大腸内視鏡検査 3 注腸X線検査 4 その他 ( )
g. 貴事業所以外が行う検診の、受診を促す取組 (該当全てに○)	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない

### ※【検査方法】

- |  |  |
|--|--|
| 1 便潜血検査<br><small>べんせんけつけんさ</small>        | 便を採取して、便に混じった大腸からの出血を調べます。               |
| 2 大腸内視鏡検査<br><small>だいちょうないしきょうけんさ</small> | 内視鏡で大腸内の全て、もしくは肛門から50センチくらいの範囲を観察する方法です。 |
| 3 注腸X線検査<br><small>ちゅうちやうえつくせんけんさ</small>  | 肛門からバリウムと空気を入れ、大腸のX線撮影を行います。             |



③ 肺がん検診		
正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。		
設 問	正社員	正社員の家族
a. 検診の実施状況 (1つだけ○)	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ
b. 同時実施の内容 (該当全てに○)	▶ (正社員の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____ 人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____ 人 女性 _____ 人 合計 _____ 人	_____ 人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____ 人 女性 _____ 人 合計 _____ 人
e. 検診費用の自己負担の状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 胸部X線検査 2 喀痰細胞診 3 胸部C T検査 4 その他 ( )	1 胸部X線検査 2 喀痰細胞診 3 胸部C T検査 4 その他 ( )
g. 貴事業所以外が行う検診の、受診を促す取組 (該当全てに○)	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない

※【検査方法】

- 1 胸部X線検査 きょうぶごうせんけんさ 胸のX線(レントゲン)撮影による検査です。
- 2 喀痰細胞診 かくたんさいぼうしん 主に喫煙者を対象として「胸部X線検査」に併用して行います。痰を容器に採取して検査します。
- 3 胸部C T検査 きょうぶしーてーけんさ C Tスキャナーと呼ばれる検査装置の寝台に横になり、X線を用いて検査します。

④ 乳がん検診		
正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。		
設 問	正社員	正社員の家族
a. 検診の実施状況 (1つだけ○)	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ
b. 同時実施の内容 (該当全てに○)	▶ (正社員の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____人 うち40歳以上 ※把握可能な場合 _____人	_____人 うち40歳以上 ※把握可能な場合 _____人
e. 検診費用の自己負担の状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 マンモグラフィ 2 視触診 3 乳房超音波(エコー)検査 4 その他 ( )	1 マンモグラフィ 2 視触診 3 乳房超音波(エコー)検査 4 その他 ( )
g. 貴事業所以外が行う検診の、受診を促す取組 (該当全てに○)	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている(区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知) 2 行っている(個人での人間ドック受診の費用補助) 3 行っている (その他 ( )) 4 行っていない	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている(区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知) 2 行っている(個人での人間ドック受診の費用補助) 3 行っている (その他 ( )) 4 行っていない

※【検査方法】

- |                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| 1 マンモグラフィ      | 乳房X線撮影(レントゲン)のことで、乳房を挟み込んで撮影します。   |
| 2 視触診          | 医師が乳房の皮膚等を見て、触って、乳房にしこりがないかを検査します。 |
| 3 乳房超音波(エコー)検査 | 超音波(エコー)により、乳房の病変を検査する方法です。        |

### ⑤ 子宮頸がん検診

正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。

設 問	正社員	正社員の家族
a. 検診の実施状況 (1つだけ○)	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ
b. 同時実施の内容 (該当全てに○)	▶ (正社員の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____人 うち 20歳以上 ※把握可能な場合 _____人	_____人 うち 20歳以上 ※把握可能な場合 _____人
e. 検診費用の自己負担の状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 細胞診：医師による採取 2 細胞診：自己採取 3 HPV検査：医師による採取 4 HPV検査：自己採取	1 細胞診：医師による採取 2 細胞診：自己採取 3 HPV検査：医師による採取 4 HPV検査：自己採取
g. 貴事業所以外が行う検診の、受診を促す取組 (該当全てに○)	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない

#### ※【検査方法】

- 1 細胞診さいぼうしん：医師による採取 婦人科の専門医によって、子宮頸部の粘膜を採取して検査します。
- 2 細胞診さいぼうしん：自己採取 自分で子宮頸部の粘膜を採取して容器に入れ、郵送で検査機関に送り、検査を依頼する方法です。
- 3・4 HPV検査けんさ 通常の細胞診に加えて、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染の有無を調べます。

問4 問3の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、A：検診の実施場所、B：受診の時間帯をお答えください。

A：検診の実施場所													
正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。(該当全てに○)													
	正社員						正社員の家族						
	直営の病院で実施	提携医療機関(検診機関)で実施	出張検診として実施	検診車や事業所等で実施	その他の医療機関で実施	自己採取による郵送で実施	その他( )	直営の病院で実施	提携医療機関(検診機関)で実施	出張検診として実施	検診車や事業所等で実施	その他の医療機関で実施	自己採取による郵送で実施
回答例	1	②	3	4	5	6	1	②	3	4	5	6	
① 胃がん	1	2	3	4	-	6	1	2	3	4	-	6	
② 大腸がん	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
③ 肺がん	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
④ 乳がん	1	2	3	4	-	6	1	2	3	4	-	6	
⑤ 子宮頸がん	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	

B：受診の時間帯						
正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。(該当全てに○)						
	正社員			正社員の家族		
	勤務時間内	勤務時間の前後	休日	平日の昼間	夜間	休日
回答例	1	②	3	①	2	3
① 胃がん	1	2	3	1	2	3
② 大腸がん	1	2	3	1	2	3
③ 肺がん	1	2	3	1	2	3
④ 乳がん	1	2	3	1	2	3
⑤ 子宮頸がん	1	2	3	1	2	3

問5 貴事業所では、問3の①～⑤以外のがん検診を実施していますか。

(該当する番号を1つだけ○)

1 実施している  
 ───▶ (具体的に御記入ください。)

がんの種類	対象年齢	検査方法

2 実施していない

問6 貴事業所が実施したがん検診の正社員の結果通知および要精密検査該当者への受診勧奨等についてお答えください。(正社員の家族分は除きます)

(1) がん検診の個人ごとの結果について把握していますか。(該当する番号を1つだけ○)

1 すべての受診対象者の検診結果を把握している  
 2 一部の受診対象者の検診結果を把握している  
 3 把握していない ⇒ 問6(5)へ  
 4 その他 ( ) ⇒ 問7へ

(問6(1)で、「1」「2」とお答えの方へ)

▶ (2) がん検診の個人ごとの結果の把握の方法についてお答えください。(該当全てに○)

1 保険者から提供を受けている  
 2 本人から提供を受けている  
 3 検診を行う機関から提供を受けている  
 4 その他 ( )

(問6(1)で、「1」「2」とお答えの方へ)

▶ (3) 要精密検査の該当者への対応状況についてお答えください。(該当する番号を1つだけ○)

1 結果通知のみを行っている ⇒ 問7へ  
 2 結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を1回までは行う  
 3 結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を受診が確認できるまで行う  
 4 結果通知等は行っていない(精密検査受診の勧奨等は、一切行っていない) ⇒ 問7へ  
 5 その他 ( ) ⇒ 問7へ

(問6(3)で、「2」「3」とお答えの方へ)

▶ (4) 精密検査の受診勧奨等の実施方法についてお答えください。(該当全てに○)

1 文書(郵送、社内便等)	4 FAX
2 電子メール	5 面談
3 電話	6 その他 ( )

⇒問7へお進みください

**(問6 (1) で、「3」とお答えの方へ)**

(5)がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由についてお答えください。(該当全てに○)

- |                              |
|------------------------------|
| 1 検診結果は個人情報となるため             |
| 2 把握するだけの体制・時間がないため          |
| 3 希望者のみの選択実施であり個別の結果抽出が困難なため |
| 4 検診対象者数や実施数が把握出来ていないため      |
| 5 その他 ( )                    |

問7 正社員のがん検診の**精密検査結果**について把握していますか。

(該当する番号を1つだけ○)

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 1 すべて把握している | 3 把握していない |
| 2 一部把握している  | 4 その他 ( ) |

問8 貴事業所の「肝炎ウイルス検診（B型・C型）」の実施状況および受診状況等についてお伺いします。

肝炎ウイルス検診 ★肝炎ウイルス検診は、血液検査です。 正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。		
設 問	正社員	正社員の家族
a. 検診の実施状況 (1つだけ○)	1 肝炎ウイルス検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒問9へ	1 肝炎ウイルス検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 ⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒問9へ
b. 同時実施の内容 (該当全てに○)	▶ (正社員の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____ 人	_____ 人
e. 検診費用の自己負担の状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 B型肝炎ウイルス検査 2 C型肝炎ウイルス検査 3 その他 ( )	1 B型肝炎ウイルス検査 2 C型肝炎ウイルス検査 3 その他 ( )
g. 実施場所 (該当全てに○)	1 直営の病院で実施 2 提携医療機関(検診機関)で実施 3 検診車や事業所等で出張検診として実施 4 その他の医療機関で実施 5 その他 ( )	1 直営の病院で実施 2 提携医療機関(検診機関)で実施 3 検診車や事業所等で出張検診として実施 4 その他の医療機関で実施 5 その他 ( )
h. 受診できる時間帯 (該当全てに○)	1 勤務時間内 2 勤務時間の前後 3 休日	1 平日の昼間 2 夜間 3 休日

問9 貴事業所が実施した「がん検診」の受診者を増やすための取組についてお伺いします。

「がん検診」の受診者を増やすために、どのように取り組んでいますか。(記入される方から見た取組状況をお聞かせください。)(該当する番号を1つだけ○)

1 積極的に取り組んでいる

2 積極的な取組はしていない、または取り組んでいない ⇒ 問9-3、9-4へ

(問9で、「1 積極的に取り組んでいる」とお答えの方へ)

▶ 問9-1 積極的に取り組んでいる内容について、あてはまるものを次の中からすべて選んでください。また、そのうち、最も受診者増に効果的だと考える取組を1つだけ選んでください。

	回答例	積極的に取り組んでいる内容 (該当全てに○)	回答例	最も受診者増に効果的だと考える取組 (1つだけ○)
(1) 検診費用の補助	①	1	1	1
(2) 検診の受診状況を勤務査定・評価に盛り込む	2	2	2	2
(3) 検診受診時間を就労扱いとするなど、検診を受けやすい勤務環境づくり	③	3	③	3
(4) 申込方法など、検診受診の利便性の向上	④	4	4	4
(5) 電子メールや手紙等による個人への受診勧奨	⑤	5	5	5
(6) 広報誌やホームページ等による全体への情報提供	6	6	6	6
(7) 勉強会・講演会・セミナーの開催	7	7	7	7
(8) 受診促進につながる動機づけ(ポイントプログラム等)	⑧	8	8	8
(9) その他( )	9	9	9	9

(問9で、「1 積極的に取り組んでいる」とお答えの方へ)

▶ 問9-2 積極的に取り組んでいる理由としてあてはまるものを次の中からすべて選んでください。(該当全てに○)

- 1 経営層が、がん検診等の受診の重要性を理解している
- 2 社員のがん検診等への意識が高い
- 3 衛生管理者、検診担当者のがん検診等への意識が高い
- 4 企業が社会的責任の一つとしてがん検診等の実施を捉えている
- 5 健康保険組合の意識が高く、連携した取組を求められた
- 6 保険給付費が増大しており、がん予防の重要性が認識されている
- 7 検診のための設備・体制が充実している
- 8 疾病予防事業予算が充実している
- 9 早期治療・早期復職による生産性の向上
- 10 その他( )

⇒問10へお進みください



(問9で、「2 積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」とお答えの方へ)

問9-3 理由としてあてはまるものを次の中からすべて選んでください。(該当全てに○)

- 1 予算が不足している
- 2 人的な体制が不足している
- 3 設備や場所が不足している
- 4 がん検診等の重要性や必要性への認識が不足している
- 5 がん検診の制度が従業員に周知されていない
- 6 経営層が、がん検診等の受診の重要性を理解していない
- 7 その他 ( )
- 8 特に理由はない
- 9 わからない

(問9で、「2 積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」とお答えの方へ)

問9-4 どのような条件があれば、より積極的に取り組むことができますか。あなた自身の立場を支援するために有効と思われるものを次の中からすべて選んでください。

(該当全てに○)

- 1 経営層に、がん検診等の受診の重要性を理解してもらおう
- 2 社員のがん検診等への意識を高める
- 3 社会的な要求として、がん検診等の確実な実施を企業に求める
- 4 がん予防による価値(社員満足度向上、休業疾病による社会的損失の抑制、科学的効果)に関する情報やデータを得る
- 5 その他 ( )

問10 **がん検診に関する都や区市町村に対する要望**についてお答えください。(該当全てに○)

- 1 自治体と職域が連携できる場や連携しやすい仕組みをつくってほしい
- 2 がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい
- 3 従業員にがん検診の重要性をわかりやすく伝える資料やデータ等を提供してほしい
- 4 取組が優良な健保組合や事業所を表彰してほしい
- 5 職域でもがん検診の受診をより促進させるような制度をつくってほしい
- 6 その他  
( )

問11 貴事業所のがん検診に関する**独自の事業**や、**特に力を入れている事業**を教えてください。

(自由記述)

問12 貴事業所の**受動喫煙対策の状況**についてお答えください。(該当する番号を1つだけ○)

※テナントの場合は、自社占有部分についてお答えください。

- 1 建物内・建物外とも全面禁煙
- 2 建物内は全面禁煙。建物外（敷地内）に指定した喫煙場所がある
- 3 建物内は全面禁煙。建物外（敷地内）はどこでも喫煙可
- 4 建物内に、屋外排気装置のある天井から床まで仕切られた喫煙室を設け、そこ以外は禁煙
- 5 建物内に、ついたて等で区画はされているが屋外排気装置のない喫煙場所がある
- 6 特に区画はされていないが、建物内で喫煙場所を指定している
- 7 特に対策をしていない（どこでも吸える）

問13 職場におけるがん検診の受診促進等に関する東京都からの情報提供、リーフレット等の啓発媒体の提供を希望しますか。(該当する番号を1つだけ○)

- |        |         |
|--------|---------|
| 1 希望する | 2 希望しない |
|--------|---------|

御回答者氏名							
事業所名							
御所属							
御回答者属性 (すべてに○)	<table border="0"> <tr> <td>1 人事部門</td> <td>4 健康管理部門</td> </tr> <tr> <td>2 総務部門</td> <td>5 事業主</td> </tr> <tr> <td>3 広報・CSR部門</td> <td>6 その他 ( )</td> </tr> </table>	1 人事部門	4 健康管理部門	2 総務部門	5 事業主	3 広報・CSR部門	6 その他 ( )
1 人事部門	4 健康管理部門						
2 総務部門	5 事業主						
3 広報・CSR部門	6 その他 ( )						
TEL	-						
FAX	-						
御住所							

※調査の集計結果については、東京都のホームページ等にて公表します。

(事業所名が分かる形での公表は当該事業所の御同意がない限りいたしません。)

※調査表に無記入箇所や不明な箇所があった場合、調査担当者より照会をさせていただく場合がございます。

※貴社の取組について、後日お話を聞かせいただく場合がございます。

その際は、御協力の程よろしく願いたします。

質問は以上です。御協力いただき、ありがとうございました。

調査票は同封の返信用封筒に入れ、

**10月3日(木曜日)**までに御投函ください。

切手を貼っていただく必要はございません。

この調査票は再生紙を使用しています。

## 職域におけるがん予防・検診等に関する調査

健康保険組合向け

この調査は、東京都全域（島しょを除く。）に事業所を有する健康保険組合におけるがん検診に関する実施状況についてお伺いするものです。職域のがん検診の検査項目、実施方法等の実態を把握し、がん検診受診率向上に向けた施策に活用するとともに、効果的な検診体制・実施方法を展開している健康保険組合の事例をとりまとめ、区市町村や職域検診に還元して、がん検診実施体制の整備に寄与することを目的としています。

### 〔御記入に際してのお願い〕

- (1) 2012 年度（平成 24 年度）の状況について御回答ください。
- (2) 「がん検診」という名称の検診だけでなく、職場などの定期健康診断や人間ドックなどの健診で実施したがんの検査も含めて、御回答ください。
- (3) 調査票は全部で 14 ページあります。
- (4) 記入にあたり御不明な点がございましたら、下記「お問い合わせ先」まで御連絡ください。

### 〔調査票の回収についてのお願い〕

御記入いただきました調査票は、**10 月 3 日（木曜日）まで**に返送用封筒にて御投函くださいますようお願いいたします。切手を貼る必要はありません。

### 【調査主体】



### 【調査実施機関】（お問い合わせ先）

株式会社 エスピー研

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-20

電話：0120-380-737

（受付時間：月～金曜日 9：30～17：00）

問1 貴健康保険組合の概要についてお伺いします。下記について、該当する番号に○をつけてください。または現在の状況を御記入ください。

設立形態	1 単一	2 総合	3 連合
加入事業所数	_____ 事業所		
被保険者数	被保険者数：_____ 人（男性 _____ 人、女性 _____ 人） うち 20 歳以上：（男性 _____ 人、女性 _____ 人） 40 歳以上：（男性 _____ 人、女性 _____ 人） 被扶養者数：_____ 人 任意継続被保険者数：_____ 人		
事業所の主たる業種（すべてに○）	1 農林漁業、鉱業 2 建設業 3 製造業 4 電気・ガス・熱供給・水道業 5 情報通信業 6 運輸業、郵便業 7 卸売業、小売業 8 金融・保険業 9 不動産業 10 飲食店、宿泊業 11 サービス業 12 医療、福祉 13 公務 14 その他（ _____ ）		
保健事業の専門スタッフについて（非常勤含む）	医師：_____ 人 保健師：_____ 人 看護師：_____ 人 管理栄養士：_____ 人 栄養士：_____ 人 その他：_____ 人	▶ その他の専門スタッフ（具体的に） ( _____ )	

問2 貴健康保険組合の「がん検診」の実施状況および受診状況等についてお伺いします。

次の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、被保険者・被扶養者、それぞれについてお答えください。

① 胃がん検診		
被保険者・被扶養者、それぞれについてお答えください。		
設 問	被保険者	被扶養者
a. 検診の実施状況 (1つだけ○)	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ
b. 同時実施の内容 (該当全てに○)	▶ (被保険者の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____人 女性 _____人 合計 _____人	_____人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____人 女性 _____人 合計 _____人
e. 検診費用の自己負担の状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 胃X線検査 2 胃内視鏡検査 3 ペプシノゲン検査 4 ヘリコバクターピロリ抗体検査 5 その他 ( )	1 胃X線検査 2 胃内視鏡検査 3 ペプシノゲン検査 4 ヘリコバクターピロリ抗体検査 5 その他 ( )
g. 貴組合以外が行う検診の、受診を促す取組 (該当全てに○)	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない

※【検査方法】

- |                  |  |
|------------------|--|
| 1 胃X線検査          | バリウム(造影剤)と発泡剤(胃を膨らませる薬)を飲み、おなかのX線(レントゲン)を撮る検査です。 |
| 2 胃内視鏡検査         | 胃の中を胃カメラで直接観察する検査です。                             |
| 3 ペプシノゲン検査       | 血液検査によって、胃粘膜の老化度(萎縮度)を調べます。                      |
| 4 ヘリコバクターピロリ抗体検査 | 血液検査によって、ヘリコバクターピロリ菌への感染の有無を調べます。                |

## ② 大腸がん検診

被保険者・被扶養者の家族、それぞれについてお答えください。

設 問	被保険者	被扶養者
a. 検診の実施状況 (1つだけ○)	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ
b. 同時実施の内容 (該当全てに○)	▶ (被保険者の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____ 人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____ 人 女性 _____ 人 合計 _____ 人	_____ 人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____ 人 女性 _____ 人 合計 _____ 人
e. 検診費用の自己負担の状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 便潜血検査 2 大腸内視鏡検査 3 注腸X線検査 4 その他 ( )	1 便潜血検査 2 大腸内視鏡検査 3 注腸X線検査 4 その他 ( )
g. 貴組合以外が行う検診の、受診を促す取組 (該当全てに○)	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない

### ※【検査方法】

- |  |  |
|--|--|
| 1 便潜血検査<br><small>べんせんけつけんさ</small>        | 便を採取して、便に混じった大腸からの出血を調べます。               |
| 2 大腸内視鏡検査<br><small>だいちようないしきょうけんさ</small> | 内視鏡で大腸内の全て、もしくは肛門から50センチくらいの範囲を観察する方法です。 |
| 3 注腸X線検査<br><small>ちゅうちようえつくせんけんさ</small>  | 肛門からバリウムと空気を入れ、大腸のX線撮影を行います。             |

③ 肺がん検診		
被保険者・被扶養者、それぞれについてお答えください。		
設 問	被保険者	被扶養者
a. 検診の実施状況 (1つだけ○)	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ
b. 同時実施の内容 (該当全てに○)	▶ (被保険者の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____ 人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____ 人 女性 _____ 人 合計 _____ 人	_____ 人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 男性 _____ 人 女性 _____ 人 合計 _____ 人
e. 検診費用の自己負担の状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 胸部X線検査 2 喀痰細胞診 3 胸部CT検査 4 その他 ( )	1 胸部X線検査 2 喀痰細胞診 3 胸部CT検査 4 その他 ( )
g. 貴組合以外が行う検診の、受診を促す取組 (該当全てに○)	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない

※【検査方法】

- 1 胸部X線検査 きょうぶエックスせんけんさ 胸のX線(レントゲン)撮影による検査です。
- 2 喀痰細胞診 かくたんさいぼうしん 主に喫煙者を対象として「胸部X線検査」に併用して行います。痰を容器に採取して検査します。
- 3 胸部CT検査 きょうぶシーティーけんさ CTスキャナーと呼ばれる検査装置の寝台に横になり、X線を用いて検査します。



④ 乳がん検診 被保険者・被扶養者、それぞれについてお答えください。		
設 問	被保険者	被扶養者
a. 検診の 実施状況 (1つだけ○)	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ
b. 同時実施の 内容 (該当全てに○)	▶ (被保険者の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の 基準の 設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 _____人	_____人 うち 40歳以上 ※把握可能な場合 _____人
e. 検診費用の 自己負担の 状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 マンモグラフィ 2 視触診 3 乳房超音波(エコー)検査 4 その他 ( )	1 マンモグラフィ 2 視触診 3 乳房超音波(エコー)検査 4 その他 ( )
g. 貴組合以外 が行う検診 の、受診を促 す取組 (該当全てに○)	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間 ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック 受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間 ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック 受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない

※【検査方法】

- |                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| 1 マンモグラフィ      | 乳房X線撮影(レントゲン)のことで、乳房を挟み込んで撮影します。   |
| 2 視触診          | 医師が乳房の皮膚等を見て、触って、乳房にしこりがないかを検査します。 |
| 3 乳房超音波(エコー)検査 | 超音波(エコー)により、乳房の病変を検査する方法です。        |

### ⑤ 子宮頸がん検診

被保険者・被扶養者、それぞれについてお答えください。

設 問	被保険者	被扶養者
a. 検診の実施状況 (1つだけ○)	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ	1 がん検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒gへ
b. 同時実施の内容 (該当全てに○)	▶ (被保険者の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____人 うち 20歳以上 ※把握可能な場合 _____人	_____人 うち 20歳以上 ※把握可能な場合 _____人
e. 検診費用の自己負担の状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 細胞診：医師による採取 2 細胞診：自己採取 3 HPV検査：医師による採取 4 HPV検査：自己採取	1 細胞診：医師による採取 2 細胞診：自己採取 3 HPV検査：医師による採取 4 HPV検査：自己採取
g. 貴組合以外が行う検診の、受診を促す取組 (該当全てに○)	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない	(検診を「実施していない」とお答えの方へ) 1 行っている〈区市町村検診、人間ドック等の実施内容を周知〉 2 行っている〈個人での人間ドック受診の費用補助〉 3 行っている 〈その他 ( )〉 4 行っていない

#### ※【検査方法】

- 1 細胞診<sup>さいぼうしん</sup>：医師による採取 婦人科の専門医によって、子宮頸部の粘膜を採取して検査します。
- 2 細胞診<sup>さいぼうしん</sup>：自己採取 自分で子宮頸部の粘膜を採取して容器に入れ、郵送で検査機関に送り、検査を依頼する方法です。
- 3・4 HPV検査<sup>けんさ</sup> 通常の細胞診に加えて、ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染の有無を調べます。

問3 問2の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、A：検診の実施場所、B：受診の時間帯をお答えください。

A：検診の実施場所													
被保険者・被扶養者、それぞれについてお答えください。(該当全てに○)													
	被保険者						被扶養者						
	直営の病院で実施	提携医療機関(検診機関)で実施	出張検診として実施	検診車や事業所等で実施	その他の医療機関で実施	自己採取による郵送で実施	その他( )	直営の病院で実施	提携医療機関(検診機関)で実施	出張検診として実施	検診車や事業所等で実施	その他の医療機関で実施	自己採取による郵送で実施
回答例	1	②	3	4	5	6	1	②	3	4	5	6	
① 胃がん	1	2	3	4	-	6	1	2	3	4	-	6	
② 大腸がん	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
③ 肺がん	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
④ 乳がん	1	2	3	4	-	6	1	2	3	4	-	6	
⑤ 子宮頸がん	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	

B：受診の時間帯						
被保険者・被扶養者、それぞれについてお答えください。(該当全てに○)						
	被保険者			被扶養者		
	平日の昼間	夜間	休日	平日の昼間	夜間	休日
回答例	1	②	3	①	2	3
① 胃がん	1	2	3	1	2	3
② 大腸がん	1	2	3	1	2	3
③ 肺がん	1	2	3	1	2	3
④ 乳がん	1	2	3	1	2	3
⑤ 子宮頸がん	1	2	3	1	2	3

問4 貴組合では、問2の①～⑤以外のがん検診を実施していますか。

(該当する番号を1つだけ○)

1 実施している  
 ───▶ (具体的に御記入ください。)

がんの種類	対象年齢	検査方法

2 実施していない

問5 貴健康保険組合が実施したがん検診の被保険者の結果通知および要精密検査該当者への受診勧奨等についてお答えください。(被扶養者分は除きます。)

(1) がん検診の個人ごとの結果について把握していますか。(該当する番号を1つだけ○)

1 すべての受診対象者の検診結果を把握している  
 2 一部の受診対象者の検診結果を把握している  
 3 把握していない ⇒ 問5(5)へ  
 4 その他 ( ) ⇒ 問6へ

(問5(1)で、「1」「2」とお答えの方へ)

▶ (2) がん検診の個人ごとの結果の把握の方法についてお答えください。(該当全てに○)

1 事業者から提供を受けている  
 2 本人から提供を受けている  
 3 検診を行う機関から提供を受けている  
 4 その他 ( )

(問5(1)で、「1」「2」とお答えの方へ)

▶ (3) 要精密検査の該当者への対応状況についてお答えください。(該当する番号を1つだけ○)

1 結果通知のみを行っている ⇒ 問6へ  
 2 結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を1回までは行う  
 3 結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を受診が確認できるまで行う  
 4 結果通知等を行っていない(精密検査受診の勧奨等は、一切行っていない) ⇒ 問6へ  
 5 その他 ( ) ⇒ 問6へ

(問5(3)で、「2」「3」とお答えの方へ)

▶ (4) 精密検査の受診勧奨等の実施方法についてお答えください。(該当全てに○)

1 文書(郵送、社内便等)	4 FAX
2 電子メール	5 面談
3 電話	6 その他 ( )

⇒問6へお進みください

**(問5 (1) で、「3」とお答えの方へ)**

(5)がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由についてお答えください。(該当全てに○)

- |                              |
|------------------------------|
| 1 検診結果は個人情報となるため             |
| 2 把握するだけの体制・時間がないため          |
| 3 希望者のみの選択実施であり個別の結果抽出が困難なため |
| 4 検診対象者数や実施数が把握出来ていないため      |
| 5 その他 ( )                    |

問6 被保険者のがん検診の**精密検査結果**について把握していますか。

(該当する番号を1つだけ○)

- |             |           |
|-------------|-----------|
| 1 すべて把握している | 3 把握していない |
| 2 一部把握している  | 4 その他 ( ) |

問7 貴健康保険組合の「肝炎ウイルス検診」の実施状況および受診状況等についてお伺いします。

肝炎ウイルス検診		
被保険者・被扶養者、それぞれについてお答えください。		
設 問	被保険者	被扶養者
a. 検診の実施状況 (1つだけ○)	1 肝炎ウイルス検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒問9へ	1 肝炎ウイルス検診単独で実施 ⇒cへ 2 他の健康診断と同時に実施⇒cへ 3 その他の方法で実施 ( ) ⇒cへ 4 実施していない ⇒問9へ
b. 同時実施の内容 (該当全てに○)	▶ (被保険者の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ) 1 保険者が実施する特定健診等と同時実施 2 事業主健診の項目に追加して実施	
c. 受診対象者の基準の設定 (該当全てに○)	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )	1 対象年齢の設定がある 年齢 ( ) 2 その他の基準の設定がある 基準 ( )
d. 受診者数 (2012年度)	_____人	_____人
e. 検診費用の自己負担の状況 (該当全てに○)	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担(健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
f. 検査方法※ (一次検診) (該当全てに○)	1 B型肝炎ウイルス検査 2 C型肝炎ウイルス検査 3 その他 ( )	1 B型肝炎ウイルス検査 2 C型肝炎ウイルス検査 3 その他 ( )
g. 実施場所 (該当全てに○)	1 直営の病院で実施 2 提携医療機関(検診機関)で実施 3 検診車や事業所等で出張検診として実施 4 その他の医療機関で実施 5 その他 ( )	1 直営の病院で実施 2 提携医療機関(検診機関)で実施 3 検診車や事業所等で出張検診として実施 4 その他の医療機関で実施 5 その他 ( )
h. 受診できる時間帯 (該当全てに○)	1 平日の昼間 2 夜間 3 休日	1 平日の昼間 2 夜間 3 休日

問8 貴健康保険組合が実施した「がん検診」の受診者を増やすための取組についてお伺いします。

「がん検診」の受診者を増やすために、どのように取り組んでいますか。(記入される方から見た取組状況をお聞かせください。)(該当する番号を1つだけ○)

- 1 積極的に取り組んでいる
- 2 積極的な取組はしていない、または取り組んでいない ⇒ 問8-3、8-4へ

(問8で、「1 積極的に取り組んでいる」とお答えの方へ)

▶ 問8-1 積極的に取り組んでいる内容について、あてはまるものを次の中からすべて選んでください。また、そのうち、最も受診者増に効果的だと考える取組を1つだけ選んでください。

	回答例	積極的に取り組んでいる内容 (該当全てに○)	回答例	最も受診者増に効果的だと考える取組 (1つだけ○)
(1) 検診費用の補助	①	1	1	1
(2) 申込方法など、検診受診の利便性の向上	2	2	2	2
(3) 電子メールや手紙等による個人への受診勧奨	③	3	③	3
(4) 広報誌やホームページ等による全体への情報提供	④	4	4	4
(5) 勉強会・講演会・セミナーの開催	5	5	5	5
(6) 受診促進につながる動機づけ(ポイントプログラム等)	⑥	6	6	6
(7) その他 ( )	7	7	7	7

(問8で、「1 積極的に取り組んでいる」とお答えの方へ)

▶ 問8-2 積極的に取り組んでいる理由としてあてはまるものを次の中からすべて選んでください。(該当全てに○)

- 1 健保組合として、がん検診等の受診の重要性を理解している
- 2 加入企業のがん検診等への意識が高い
- 3 担当者のがん検診等への意識が高い
- 4 保険給付費が増大しており、がん予防の重要性が認識されている
- 5 検診のための設備・体制が充実している
- 6 疾病予防事業予算が充実している
- 7 早期治療・早期復職による生産性の向上
- 8 その他 ( )

⇒問9へお進みください

(問8で、「2 積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」とお答えの方へ)

問8-3 理由としてあてはまるものを次の中からすべて選んでください。(該当全てに○)

- 1 予算が不足している
- 2 人的な体制が不足している
- 3 設備や場所が不足している
- 4 加入者のがん検診等の重要性や必要性への認識が不足している
- 5 がん検診の制度が従業員に周知されていない
- 6 経営層が、がん検診等の受診の重要性を理解していない
- 7 その他 ( )
- 8 特に理由はない
- 9 わからない

(問8で、「2 積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」とお答えの方へ)

問8-4 どのような条件があれば、より積極的に取り組むことができますか。あなた自身の立場を支援するために有効と思われるものを次の中からすべて選んでください。

(該当全てに○)

- 1 健保組合内部で、がん検診等の受診の重要性の理解を深める
- 2 加入者のがん検診等への意識を高める
- 3 社会的な要求として、がん検診等の確実な実施を企業に求める
- 4 がん予防による価値（休業疾病による社会的損失の抑制、医療費の削減）に関する情報やデータを得る
- 5 その他 ( )

問9 **がん検診に関する都や区市町村に対する要望**についてお答えください。(該当全てに○)

- 1 自治体と職域が連携できる場や連携しやすい仕組みをつくってほしい
- 2 がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい
- 3 加入者のがん検診の重要性をわかりやすく伝える資料や医療費削減効果がわかるデータ等を提供してほしい
- 4 取組が優良な健保組合や事業所を表彰してほしい
- 5 その他  
( )



問10 貴健康保険組合のがん検診に関する**独自の事業**や、**特に力を入れている事業**を教えてください。

(自由記述)

御回答者氏名	
組合名	
御所属	
TEL	— —
FAX	— —
御住所	

※調査の集計結果については、東京都のホームページ等にて公表します。

(健康保険組合名が分かる形での公表は当該組合の御同意がない限りいたしません。)

※調査表に無記入箇所や不明な箇所があった場合、調査担当者より照会をさせていただく場合がございます。

※貴健康保険組合の取組について、後日お話をお聞かせいただく場合がございます。

その際は、御協力の程よろしくお願いいたします。

質問は以上です。御協力いただき、ありがとうございました。

調査票は同封の返信用封筒に入れ、

**10月3日(木曜日)**までに御投函ください。

切手を貼っていただく必要はございません。

この調査票は再生紙を使用しています。

## 第4章

### 単 純 集 計 表



都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

問1 あなたが受診した「がん検診」の種類ごとに受診の有無、検査の方法、検診の機会などについてお答えください。（再検査・精密検査ではなく、最初に受ける検査についてお伺いします。）

① 胃がん検診

①-1 胃がん検診を受けましたか。（該当する番号をすべて○）

全 体	年 3 月 3 1 日 ま で	年 4 月 3 1 日 ま で	昨 年 3 月 3 1 日 ま で	3 月 3 1 日 ま で	こ と が あ る 日 ま で	昨 年 3 月 3 1 日 ま で	受 け た 事 は な い ・ わ か ら な い	無 回 答	両 方 受 け た （ 再 掲	上段：実数 下段：%	
										1,514	514
	-	33.9	41.1	28.8	5.0	8.8					

（①-1で、「1」「2」とお答えの方は、以下の①-2から①-7にお答えください）

①-2 胃がん検診の検査の方法についてお答えください。（該当する番号をすべて○）

全 体	胃 X 線 検 査	胃 内 視 鏡 検 査	ペ プ シ ノ ゲ ン 検 査	抗 体 検 査	ヘ リ コ バ ク タ ー ピ ロ リ	そ の 他	わ か ら な い が 、 検 査 方 法 が	無 回 答	上段：実数 下段：%	
									1,003	701
	-	69.9	50.3	4.1	11.2	0.8	0.2	0.4		

①-3 胃がん検診を受けた理由は何ですか。（該当する番号をすべて○）

全 体	年 齢 的 に 検 診 の 対 象	か ら な る 症 状 が あ つ た	職 場 の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に	職 場 か ら お 知 ら せ が 来	区 市 町 村 か ら お 知 ら せ	区 市 町 村 か ら お 知 ら せ	家 族 ・ 友 人 な ど に 受 診	か か り つ け 医 で 受 診	勤 務 時 間 中 に 受 け ら れ	検 診 を 勧 め る 情 報 を 見	担 当 が 同 性 の 医 師 だ つ	自 宅 や 職 場 の 近 く で 受	夜 間 や 休 日 に 受 診 出 来	最 新 の 設 備 が 整 つ て い	費 用 が 安 か つ た か ら	上段：実数 下段：%		
																	1,003	318	212
	-	31.7	21.1	32.6	18.5	5.9	14.7	3.4	15.1	5.8	4.3	0.1	8.3	0.5	1.9	5.3			
そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%																	
	87	9																	
	8.7	0.9																	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

①-4 どのような機会に胃がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全体	家族検診等	職場の検診(定期的健康診断、補助として)	住民(区市町村)検診	全額自己負担(個人的に)	かめら検査を受けた	通院、入院中に医師に勧められた	その他	無回答
1,003 -	451 45.0	294 29.3	155 15.5	191 19.0	21 2.1	14 1.4		

上段：実数  
下段：%

①-5 どこで胃がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全体	病院、診療所、検診機関等	区市町村の保健センター、保健所	職場(職場内の検診会)	その他	無回答
1,003 -	792 79.0	163 16.3	127 12.7	14 1.4	2 0.2

上段：実数  
下段：%

①-6 検査結果の通知は、どのような方法でしたか。(該当する番号をすべて○)

全体	書郵送、社内便などの文	電話	電子メール	面談や保健指導など対	その他	わからない	無回答
1,003 -	578 57.6	9 0.9	5 0.5	457 45.6	47 4.7	10 1.0	6 0.6

上段：実数  
下段：%

①-7 検査結果の通知に、精密検査(二次検査)の受診の勧めがありましたか。(該当する番号を1つだけ○)

全体	勧めがあった	勧めはなかった	無回答
1,003 100.0	142 14.2	837 83.4	24 2.4

上段：実数  
下段：%

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

(①-7で、「1 勧めがあった」とお答えの方に)

①-8 精密検査(二次検査)を受けましたか。(該当する番号を1つだけ○)

全 体	精密検査 (二次検査) を受けた	受けていない	無 回 答	上段：実数
				下段：%
142	127	13	2	
100.0	89.4	9.2	1.4	

(①-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)

①-9 胃がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。  
(該当する番号をすべて○)

全 体	年齢的に 検診の 対象で ないから	がんが みつ つた ら怖 いから	検査に 痛み や苦 痛が あ る思 うか ら	がん検 診の 個人 情報 保 護が あ るか ら	恥ず かし い か ら	検 査 方 法 を 知 ら な い か ら	がん 検 診 を ど こ で 受 け た か ら	が ん に か か つ て 、 通 院 中 に か か つ て	がん 検 診 に 対 し 否 定 的 な 意 識 が あ る か ら	医 療 機 関 を 受 診 で き る か ら	心 配 な い か ら	健 康 に 自 信 が あ る か ら	面 倒 く さ か つ た か ら	忙 し い か ら (家事、 育児、 介護、 仕事等)	費 用 が 高 い か ら	自 宅 や 職 場 の そ ば に 受 診 で き る か ら
-	5.7	9.9	14.2	1.1	0.2	10.1	11.9	0.5	2.3	29.6	20.9	24.8	27.5	14.7	2.8	
全 体	夜間や 休日な どに受 診でき ないか ら	職場の 検診内 容にな か つたか ら	勤務時 間中 に行 けな い か ら	定員が 一杯で 予約が 取 れな い か ら	無 回 答	上 段：実 数 下 段：%	そ の 他	無 回 答	無 回 答	無 回 答	無 回 答	無 回 答	無 回 答	無 回 答	無 回 答	無 回 答
-	7.6	11.7	10.3	1.1	3.7		12.4									

② 大腸がん検診

②-1 大腸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	昨年3 月31 日 から 平成 22年 5月 31日 まで	昨年3 月31 日 より 平成 24年 4月 30日 まで	受けた 事 は な い ・ わ か ら な い	無 回 答	昨 年 度 と 昨 年 度 以 前 の 再 掲	上段：実数
						下段：%
1,514	630	494	489	42	141	
-	41.6	32.6	32.3	2.8	9.3	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

(②-1で、「1」「2」とお答えの方は、以下の②-2から②-7にお答えください)

②-2 大腸がん検診の検査の方法についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

全 体	便潜 血 検 査	大 腸 内 視 鏡 検 査	注 腸 X 線 検 査	そ の 他	受 け た が 、 検 査 方 法 が わ か ら な い	無 回 答	上段：実数
							下段：%
983	824	301	47	2	2	10	
-	83.8	30.6	4.8	0.2	0.2	1.0	

②-3 大腸がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

全 体	年 齢 的 に 検 診 の 対 象 だ っ た か ら	か ら な る 症 状 が あ っ た	職 場 の 検 診 内 容 に あ っ た	区 市 町 村 の 検 診 内 容 に あ っ た	職 場 か ら お 知 ら せ が 来 た	区 市 町 村 か ら お 知 ら せ が 来 た	家 族 ・ 友 人 な ど に 受 診 を 勧 め ら れ た	か か り つ け 医 で 受 診 し た	勤 務 時 間 中 に 受 け ら れ た	検 診 を 勧 め る 情 報 を 見 た	担 当 の 医 生 か ら	自 宅 や 職 場 の 近 く で 受 診 し た	夜 間 や 休 日 に 受 診 し た	最 新 の 設 備 が 整 っ て い る	費 用 が 安 か つ た	上段：実数
																下段：%
983	312	155	277	263	49	170	34	161	42	49	1	64	5	12	41	
-	31.7	15.8	28.2	26.8	5.0	17.3	3.5	16.4	4.3	5.0	0.1	6.5	0.5	1.2	4.2	
そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%														
79	7															
8.0	0.7															

②-4 どのような機会に大腸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	職 場 の 検 診 で 受 け た （ 定 期 健 診 、 受 け て く ら い の 健 診 、 職 場 の 検 診 で 受 け た ）	住 民 （ 区 市 町 村 ） の 検 診	全 額 自 費 で 受 け た （ 個 人 的 に 受 け た ）	通 院 、 入 院 中 に 受 け た （ 医 生 の 指 導 を 受 け た ）	そ の 他	無 回 答	上段：実数
							下段：%
983	369	393	124	155	33	18	
-	37.5	40.0	12.6	15.8	3.4	1.8	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

②-5 どこで大腸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	関 病 院 、 診 療 所 、 検 診 機 関	所 等 所 、 保 健 セ ン タ ー 、 保 健 役	区 市 町 村 の 施 設 （ 保 健 場 ）	職 場 （ 職 場 内 の 検 診 会 場 ）	そ の 他	無 回 答	上段：実数
							下段：%
983 -	813 82.7	99 10.1	102 10.4	13 1.3	11 1.1		

②-6 検査結果の通知は、どのような方法でしたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	書 郵 送 、 社 内 便 な ど の 文 書	電 話	電 子 メ ー ル	面 談 や 保 健 指 導 な ど 対 面	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	上段：実数
								下段：%
983 -	478 48.6	4 0.4	5 0.5	491 49.9	69 7.0	4 0.4	13 1.3	

②-7 検査結果の通知に、精密検査（二次検査）の受診の勧めがありましたか。  
(該当する番号を1つだけ○)

全 体	勧 め が あ っ た	勧 め は な か っ た	無 回 答	上段：実数
				下段：%
983 100.0	112 11.4	813 82.7	58 5.9	

(②-7で、「1 勧めがあった」とお答えの方に)

②-8 精密検査（二次検査）を受けましたか。(該当する番号を1つだけ○)

全 体	を 精 密 検 査 （ 二 次 検 査 ） 受 け た	受 け て い な い	無 回 答	上段：実数
				下段：%
112 100.0	99 88.4	11 9.8	2 1.8	



都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

(②-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)

②-9 大腸がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。  
(該当する番号をすべて○)

全 体	は年齢的に検診の対象ではないから	いからみつかつたら怖	がん検診に痛みや苦痛がある	感があるから不安や不信	がん検診の個人情報保	恥ずかしいから	検査方法を知らないから	かればよいか分からな	がん検診をどこで受け	中であるから	がん検診に対する否定的	医療機関を受診できる	心配なときはいつでも	健康に自信があるから	面倒くさかつたから	忙しいから(家事、育児、介護、仕事等)	費用が高いから	から診できる場所がない	自宅や職場のそばに受
489 -	26 5.3	39 8.0	73 14.9	5 1.0	45 9.2	45 9.2	45 9.2	3 0.6	10 2.0	159 32.5	91 18.6	115 23.5	110 22.5	65 13.3	8 1.6				
で夜間や休日などに受診	か職場の検診内容にな	か勤務時間に行けない	り定員がいから予約を取	その他	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
29 5.9	71 14.5	32 6.5	5 1.0	49 10.0	12 2.5														

③ 肺がん検診

③-1 肺がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	年3月31日まで	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前	年3月31日以前
1,514 -	612 40.4	360 23.8	616 40.7	50 3.3	124 8.2														

(③-1で、「1」「2」とお答えの方は、以下の③-2から③-7にお答えください)

③-2 肺がん検診の検査の方法についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

全 体	胸部X線検査	喀痰細胞診	胸部CT検査	その他	受けたが、検査方法が	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無	無
848 -	797 94.0	107 12.6	99 11.7	4 0.5	2 0.2	4 0.5	4 0.5	4 0.5	4 0.5	4 0.5	4 0.5	4 0.5	4 0.5	4 0.5	4 0.5	4 0.5	4 0.5	4 0.5	4 0.5

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

③-3 肺がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

全体	年齢的に検診の対象だったから	気になる症状があったから	職場の検診内容にあったから	区市町村の検診内容にあったから	職場からお知らせが来たから	区市町村からお知らせが来たから	家族・友人などに受診を勧められたから	かかりつけ医で受診できたから	勤務時間中に受けられたから	検診を勧める情報を見たから	担当が同性の医師だったから	自宅や職場の近くで受診出来たから	夜間や休日に受診出来たから	最新の設備が整っていたから	費用が安かったから
848 -	244 28.8	64 7.5	354 41.7	237 27.9	45 5.3	117 13.8	22 2.6	105 12.4	45 5.3	27 3.2	- -	53 6.3	4 0.5	14 1.7	27 3.2
その他	無回答	上段：実数 下段：%													
49 5.8	12 1.4														

③-4 どのような機会に肺がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全体	家族検診等	職場の検診で受けた	住民(区市町村)検診で受けた	全額自己負担(個人検診等)	かみ検査を受けた	通院、入院中に医師に勧められた	その他	無回答
848 -		426 50.2	320 37.7	69 8.1	81 9.6	8 0.9	12 1.4	
上段：実数 下段：%								

③-5 どこで肺がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全体	病院、診療所、検診機	区市町村の施設(保健所等)	職場(職場内の検診会)	その他	無回答
848 -	641 75.6	105 12.4	144 17.0	8 0.9	5 0.6
上段：実数 下段：%					

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

③-6 検査結果の通知は、どのような方法でしたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	書 郵 送、 社 内 便 な ど の 文	電 話	電 子 メ ー ル	面 談 や 保 健 指 導 な ど 対	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	上段：実数
								下段：%
848	498	1	7	365	27	2	11	
-	58.7	0.1	0.8	43.0	3.2	0.2	1.3	

③-7 検査結果の通知に、精密検査（二次検査）の受診の勧めがありましたか。(該当する番号を1つだけ○)

全 体	勧 め が あ っ た	勧 め は な か っ た	無 回 答	上段：実数
				下段：%
848	38	765	45	
100.0	4.5	90.2	5.3	

(③-7で、「1 勧めがあった」とお答えの方に)

③-8 精密検査（二次検査）を受けましたか。(該当する番号を1つだけ○)

全 体	を 精 密 検 査 （ 二 次 検 査 ） を 受 け た	受 け て い な い	無 回 答	上段：実数
				下段：%
38	32	3	3	
100.0	84.2	7.9	7.9	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

(③-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)

③-9 肺がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。  
(該当する番号をすべて○)

全 体	年齢的に検診の対象ではないから	がんがみつかったら怖いから	検査に痛みや苦痛があると思うから	感があるから不安や不信	がん検診の個人情報保護	恥ずかしいから	検査方法を知らないから	調べたいから分からない	がん検診をどこで受けようか分からない	がんにかかって、通院中であるから	がん検診に対する意識があるから	医療機関を受診できるから	心配なときはいつでも健康に自信があるから	面倒くさかったから	忙しいから(家事、育児、介護、仕事等)	費用が高いから	自宅や職場のそばに受診できるところがないから
616 -	39 6.3	41 6.7	28 4.5	1 0.2	4 0.6	64 10.4	77 12.5	3 0.5	11 1.8	200 32.5	135 21.9	107 17.4	119 19.3	77 12.5	12 1.9		
できないや休日などに受診	職場の検診内容にない	勤務時間に行けない	定員がい一杯で予約を取れない	その他	無 回 答	上段：実数 下段：%											
30 4.9	59 9.6	40 6.5	5 0.8	62 10.1	33 5.4												

④ 乳がん検診

④-1 乳がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	昨年3月1日から平成25年4月31日まで	2年前3月1日から平成24年4月31日まで	1年前3月1日から平成23年4月31日まで	3か月前より前3か月前	それより前3か月前	受けた事はない・わからない	無 回 答	(再掲) 過去の2年以内とそれ以外
835 -	240 28.7	115 13.8	298 35.7	258 30.9	16 1.9	53 6.3	上段：実数 下段：%	

(④-1で、「1」「2」「3」とお答えの方は、以下の④-2から④-7にお答えください)

④-2 乳がん検診の検査の方法についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

全 体	マンモグラフィ	視触診	乳房超音波(エコー)	その他	受けたが、検査方法がわからない	無 回 答	(再掲) マンモグラフィと視触診
561 -	416 74.2	402 71.7	214 38.1	4 0.7	1 0.2	3 0.5	298 53.1

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

④-3 乳がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

全体	年齢的に検診の対象だったから	気になる症状があったから	職場の検診内容にあったから	区市町村の検診内容にあったから	職場からお知らせが来たから	区市町村からお知らせが来たから	家族・友人などに受診を勧められたから	かかりつけ医で受診できたから	勤務時間中に受けられたから	検診を勧める情報を見たから	担当が同性の医師だったから	自宅や職場の近くで受診出来たから	夜間や休日に受診出来るから	最新の設備が整っているから	費用が安かったから
561 -	256 45.6	74 13.2	131 23.4	172 30.7	32 5.7	121 21.6	27 4.8	25 4.5	14 2.5	38 6.8	10 1.8	47 8.4	2 0.4	10 1.8	31 5.5
その他	無回答	上段：実数 下段：%													
38 6.8	6 1.1														

④-4 どのような機会に乳がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全体	家族検診等	職場の検診で受けた	住民(区市町村)検診で受けた	全額自己負担(個人検診等)	かみで検診を受けた	通院、入院中に医師に勧められた	その他	無回答
561 -		193 34.4	286 51.0	73 13.0	31 5.5	23 4.1	9 1.6	
上段：実数 下段：%								

④-5 どこで乳がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全体	病院、診療所、検診機関等	区市町村保健センター、保健所等	職場(職場内の検診会)	その他	無回答
561 -	464 82.7	100 17.8	26 4.6	4 0.7	2 0.4
上段：実数 下段：%					

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

④－6 検査結果の通知は、どのような方法でしたか。（該当する番号をすべて○）

全 体	書 郵 送、 社 内 便 な ど の 文	電 話	電 子 メ ー ル	面 談 や 保 健 指 導 な ど 対	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	上段：実数
								下段： %
561	337	5	-	224	27	3	6	
-	60.1	0.9	-	39.9	4.8	0.5	1.1	

④－7 検査結果の通知に、精密検査（二次検査）の受診の勧めがありましたか。（該当する番号を1つだけ○）

全 体	勧 め が あ っ た	勧 め は な か っ た	無 回 答	上段：実数
				下段： %
561	58	480	23	
100.0	10.3	85.6	4.1	

（④－7で、「1 勧めがあった」とお答えの方に）

④－8 精密検査（二次検査）を受けましたか。（該当する番号を1つだけ○）

全 体	を 精 密 検 査 （ 二 次 検 査 ） を 受 け た	受 け て い な い	無 回 答	上段：実数
				下段： %
58	54	4	-	
100.0	93.1	6.9	-	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

(④-1で、「4 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)

④-9 乳がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。  
(該当する番号をすべて○)

全 体	年齢的に検診の対象ではないから	がんがみつかったら怖いから	検査に痛みや苦痛があると思うから	がん検診の個人情報保護に対する不安や不信感があるから	恥ずかしいから	検査方法を知らないから	がん検診をどこで受けようか分からない	がんにかかって、通院中であるから	がん検診に対する否定的な意識があるから	医療機関を受診できる心配なときはいつでも	健康に自信があるから	面倒くさかったから	忙しいから(家事、育児、介護、仕事等)	費用が高いから	自宅や職場のそばに受診できる場所がないから
258 -	26 10.1	19 7.4	35 13.6	2 0.8	20 7.8	10 3.9	12 4.7	2 0.8	3 1.2	89 34.5	60 23.3	37 14.3	50 19.4	31 12.0	4 1.6
できないや休日などに受診	職場の検診内容にないから	勤務時間に行けないから	定員がいから予約を取れない	その他	無 回 答	上段：実数 下段：%									
10 3.9	16 6.2	12 4.7	4 1.6	23 8.9	14 5.4										

⑤ 子宮頸がん検診

⑤-1 子宮頸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	昨年3月31日以前	昨年3月1日から平成25年4月31日まで	昨年3月1日から平成25年4月31日まで	それより前に受けたこと	受けた事はない・わからない	無 回 答	過去の2年以内とそれ以前(再掲)
1,061 -	315 29.7	133 12.5	325 30.6	373 35.2	17 1.6	56 5.3	上段：実数 下段：%

(⑤-1で、「1」「2」「3」とお答えの方は、以下の⑤-2から⑤-7にお答えください)

⑤-2 子宮頸がん検診の検査の方法についてお答えください。(該当する番号をすべてに○)

全 体	細胞診 医師による採取	細胞診 自己採取	その他	受けたが、検査方法がわからない	無 回 答	上段：実数 下段：%
671 -	610 90.9	36 5.4	5 0.7	19 2.8	13 1.9	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

⑤-3 子宮頸がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

全 体	年 齢 的 に 検 診 の 対 象 だ っ た か ら	気 に な る 症 状 が あ っ た か ら	職 場 の 検 診 内 容 に あ っ た か ら	区 市 町 村 の 検 診 内 容 に あ っ た か ら	職 場 か ら お 知 ら せ が 来 た か ら	区 市 町 村 か ら お 知 ら せ が 来 た か ら	家 族 ・ 友 人 な ど に 受 診 を 勧 め ら れ た か ら	か か り つ け 医 で 受 診 で き た か ら	勤 務 時 間 中 に 受 け ら れ た か ら	検 診 を 勧 め る 情 報 を 見 聞 き し た か ら	担 当 が 同 性 の 医 師 だ っ た か ら	自 宅 や 職 場 の 近 く で 受 診 出 来 た か ら	夜 間 や 休 日 に 受 診 出 来 た か ら	最 新 の 設 備 が 整 っ て い る か ら	費 用 が 安 か っ た か ら
671 -	300 44.7	94 14.0	153 22.8	166 24.7	27 4.0	129 19.2	31 4.6	69 10.3	11 1.6	51 7.6	23 3.4	38 5.7	1 0.1	3 0.4	38 5.7
そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%													
62 9.2	9 1.3														

⑤-4 どのような機会に子宮頸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	ク 家 族 検 診 等	職 場 の 検 診 で 受 け た か ら	住 民 ( 区 市 町 村 ) 検 診 で 受 け た か ら	全 額 自 費 で 受 け た ( 人 間 的 ド ン 検 診 等 )	か か り つ け 医 で 受 診 し た か ら	通 院 ・ 入 院 中 に 医 師 に 診 察 を 受 け た か ら	そ の 他	無 回 答
671 -		199 29.7	279 41.6	94 14.0	108 16.1	21 3.1	21 3.1	21 3.1
上段：実数 下段：%								

⑤-5 どこで子宮頸がん検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	病 院 ・ 診 療 所 ・ 検 診 機 関	区 市 保 健 セ ン タ ー ・ 保 健 所 等	職 場 ( 職 場 内 の 検 診 会 場 )	そ の 他	無 回 答
671 -	609 90.8	37 5.5	21 3.1	10 1.5	8 1.2
上段：実数 下段：%					



都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

⑤-6 検査結果の通知は、どのような方法でしたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	書 郵 送、 社 内 便 な ど の 文	電 話	電 子 メ ー ル	面 談 や 保 健 指 導 な ど 対	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	上段：実数
								下段：%
671	356	14	-	289	33	6	13	
-	53.1	2.1	-	43.1	4.9	0.9	1.9	

⑤-7 検診結果の通知に、精密検査（二次検査）の受診の勧めがありましたか。(該当する番号を1つだけ○)

全 体	勧 め が あ っ た	勧 め は な か っ た	無 回 答	上段：実数
				下段：%
671	36	599	36	
100.0	5.4	89.3	5.4	

(⑤-7で、「1 勧めがあった」とお答えの方に)

⑤-8 精密検査（二次検査）を受けましたか。(該当する番号を1つだけ○)

全 体	を 精 密 検 査 （ 二 次 検 査 ） を 受 け た	受 け て い な い	無 回 答	上段：実数
				下段：%
36	26	7	3	
100.0	72.2	19.4	8.3	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

(⑤-1で、「4 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)

⑤-9 子宮頸がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。  
(該当する番号をすべて○)

全 体	い か ら が ん が み つ か つ た ら 怖	検 査 に 痛 み や 苦 痛 が あ る と 思 う か ら	感 護 が あ る か ら 不 安 や 不 信 保	が ん 検 診 の 個 人 情 報	恥 ず か し い か ら	ら 検 査 方 法 を 知 ら な い か	か れ ば よ い か ら 分 か ら な い	が ん 検 診 を ど こ で 受 け	中 で あ る か ら 通 院	な ん か の 意 識 が あ る か ら	が ん 検 診 に 対 し 否 定 的	か ら 医 療 機 関 を 受 診 で き る	心 配 な と き は い つ で も	健 康 に 自 信 が あ る か ら	面 倒 く さ か つ た か ら	児 、 忙 し い か ら ( 家 事 、 育 児 、 介 護 、 仕 事 等 )	費 用 が 高 い か ら	か ら 自 宅 や 職 場 の そ ば に 受 診 で き る と こ ろ が な い	夜 間 や 休 日 な ど に 受 診 で き な い か ら
373 -	29 7.8	45 12.1	4 1.1	61 16.4	32 8.6	34 9.1	4 1.1	4 1.1	112 30.0	67 18.0	64 17.2	82 22.0	41 11.0	11 2.9	17 4.6				
か 職 場 の 検 診 内 容 に な い	か 勤 務 時 間 中 に 行 け な い	り 定 員 が 一 杯 で 予 約 を 取 ら な い	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%														
35 9.4	24 6.4	3 0.8	62 16.6	16 4.3															

<あなたの「肝炎ウイルス検診」の受診状況についてお伺いします。>

問2 あなたは、肝炎ウイルスを知っていますか。

(該当する番号をそれぞれ1つだけ○)

	全 体	知 っ て い た	た 内 容 ま で は 知 ら な か つ た	知 ら な か つ た	無 回 答
(ア) B型肝炎ウイルス	1,873 100.0	750 40.0	760 40.6	149 8.0	214 11.4
(イ) C型肝炎ウイルス	1,873 100.0	761 40.6	744 39.7	151 8.1	217 11.6

上段：実数  
下段：%

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

(問2で、「1」「2」と1つでもお答えの方に)

問2-1 肝炎ウイルス検診を受けたことがありますか。(該当する番号を1つだけ○)

全 体	受 け た こ と が あ る	受 け た こ と は な い	わ か ら な い	無 回 答	上段：実数
					下段：%
1,547	524	822	164	37	
100.0	33.9	53.1	10.6	2.4	

(問2-1で、「1 受けたことがある」とお答えの方は、以下の問2-2から問2-5にお答えください)

問2-2 受けたことがあるのはどの検査ですか。(該当する番号をすべて○)

全 体	B 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	C 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	の イ ル ス 類 が わ か ら な い 検 査	検 査 (B 型 肝 炎 ウ イ ル ス 、 C 型 肝 炎 ウ イ ル ス )	無 回 答	査 と B の C 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査 (計)	上段：実数
							下段：%
524	273	272		165	20	206	
-	52.1	51.9		31.5	3.8	39.3	

問2-3 どのような機会に肝炎ウイルス検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	無 料 の 健 診 で 受 け た へ	職 場 の 健 診 で 受 け た へ	有 料 の 健 診 で 受 け た へ	住 民 (区 市 町 村) で 受 け た へ 無 料 の 健 診	住 民 (区 市 町 村) で 受 け た へ 有 料 の 健 診	人 間 ド ク ク を 受 け た	機 関 で 受 け た	自 費 で 、 自 主 的 に 医 療	た 献 血 時 の 結 果 で わ か つ	か つ た	婦 科 健 診 を 含 む 妊 娠 検 査	通 院 先 の 血 液 検 査	そ の 他	無 回 答	上段：実数
															下段：%
524	126	25	141	19	47	58	14	107	35	13					
-	24.0	4.8	26.9	3.6	9.0	11.1	2.7	20.4	6.7	2.5					

問2-4 どこで肝炎ウイルス検診を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	関 連 病 院 、 診 療 所 、 検 診 機 関	所 等 (保 健 セ ン タ ー 、 保 健 役 所)	区 市 町 村 の 施 設 (保 健 所)	職 場 (職 場 内 の 検 診 会 場)	そ の 他	無 回 答	上段：実数
							下段：%
524	437	33	46	8	16		
-	83.4	6.3	8.8	1.5	3.1		

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

問2-5 肝炎ウイルス検診の結果を御存知ですか。(該当する番号を1つだけ○)

全 体	知っている	知らない (含む) (結果待ちを 含む)	無 回 答	上段：実数
				下段：%
524	474	24	26	
100.0	90.5	4.6	5.0	

(問2-1で、「2 受けたことはない」とお答えの方に)

問2-6 肝炎ウイルス検診を受けなかった理由についてお答えください。  
(該当する番号をすべて○)

全 体	の年齢的 対象では ないから 検診	か悪 い結果 が出たら 怖い	と検 査に痛 みや苦 痛があ ると思 うから	ある から 不安や 不信感 がある	恥 ずか しい から	ら検 査方 法を 知ら ない か	かよ い分 から 受け られ ない	中肝 炎に かか って 、通 院	か肝 炎の 意味 が不 十分 にわ か らな い	から 医療 機関 を受 診で きる	心配 なと きは いつ でも	健康 に自 信が ある から	面 倒 くさ かつ たか ら	児、 介 護、 仕 事 等	忙 し い か ら (家 事、 育 児)	費 用 が 高 い か ら	か診 で き る と こ ろ が な い	自 宅 や 職 場 の そ ば に 受 診 し た い
-	20.8	1.2	1.0	0.1	0.1	26.0	25.1	0.1	0.2	25.7	15.8	13.0	15.0	9.0	2.1			
全 体	で夜 間や 休日 など に受 診	か職 場の 検診 内容 にな らな い	り勤 務時 間に 行け ない	その 他	無 回 答	上 段： 実 数	下 段： %											
3.0	20.0	6.1	0.1	9.0	3.2													

<健康に関する情報についてお伺いします。>

問3 あなたは、健康に関する情報に興味がありますか。(該当する番号を1つだけ○)

全 体	興 味 が あ る	す こ し 興 味 が あ る	あ ま り 興 味 が な い	興 味 が な い	無 回 答	上段：実数
						下段：%
1,873	1,125	497	115	25	111	
100.0	60.1	26.5	6.1	1.3	5.9	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

問4 あなたは、健康に関する情報をどこで入手（見聞きする）していますか。  
（該当する番号をすべて○）

全 体	テレビ・ラジオ	インターネット	区市町村の広報	職場の広報・電子メール等	公共施設（駅・電車の役所等）の広告	新聞・雑誌・書籍	医療機関・薬局	イベント	その他	無 回 答	上段：実数
											下段： %
1,873	1,393	630	478	122	150	1,030	649	38	49	104	
-	74.4	33.6	25.5	6.5	8.0	55.0	34.7	2.0	2.6	5.6	

<「ピンクリボン運動」についてお伺いします。>

問5 あなたは、「ピンクリボン運動」について知っていましたか。（該当する番号を1つだけ○）

全 体	知っていた	聞いた内容までは知らなかった	まったく知らなかった	無 回 答	上段：実数
					下段： %
1,873	961	367	396	149	
100.0	51.3	19.6	21.1	8.0	

<国が推奨するがん検診についてお伺いします。>

問6 あなたは、上記のように、国ががん検診の内容を推奨していることを知っていましたか。  
（該当する番号を1つだけ○）

全 体	知っていた	知らなかった	無 回 答	上段：実数
				下段： %
1,873	1,217	545	111	
100.0	65.0	29.1	5.9	

<がん検診の受診を勧める情報についてお伺いします。>

問7 がん検診の受診を勧める情報が様々な方法で発信されていますが、あなたは、これまでにこういった情報を見聞きしたことがありますか。（該当する番号を1つだけ○）

全 体	ある	ない	無 回 答	上段：実数
				下段： %
1,873	1,517	252	104	
100.0	81.0	13.5	5.6	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

(問7で、「1 ある」とお答えの方に)

問7-1 がん検診の受診を勧める情報をどこで見聞きしましたか。(該当する番号をすべて○)

全 体	テレビ・ラジオ	インターネット	区市町村の広報	区市町村の個別のお知らせ(はがき等)	職場の広報・電子メール	公共施設(駅・電車・役所等)の広告	新聞・雑誌・書籍	医療機関・薬局	イベント	その他	無 回 答	上段：実数
												下段：%
1,517	741	173	771	549	124	296	434	499	33	10	155	
-	48.8	11.4	50.8	36.2	8.2	19.5	28.6	32.9	2.2	0.7	10.2	

(問7で、「1 ある」とお答えの方に)

問7-2 がん検診の受診を勧める情報を見聞きして、実際に受けようと思いましたが、または受診しましたか。(該当する番号を1つだけ○)

全 体	情報を見聞きする前から受けていた	情報を見聞きし、実際に受けた	情報を見聞きしたが、実際に受けようと思わなかった	受けようとは思わなかった	無 回 答	上段：実数
						下段：%
1,517	467	427	395	209	19	
100.0	30.8	28.1	26.0	13.8	1.3	

<「日本人のためのがん予防法」についてお伺いします。>

問8 「日本人のためのがん予防法」で知っていたものはありますか。またこの中で普段から心がけていることはありますか。(該当する番号をすべて○)

	全 体	(1) たばこは吸わない	(2) き他人のたばこの煙を避け	(3) 飲酒をなら、節度のある	(4) 食事は偏らず、バランス	(5) 日常生活を活動的に過	(6) い、持する(適正な範囲に維持)	(7) 受ける場合は適切な治療を	(8) 特にな	無 回 答
「予防法」として知っていたもの	1,873	1,509	1,346	1,329	1,415	1,220	1,253	826	24	249
	-	80.6	71.9	71.0	75.5	65.1	66.9	44.1	1.3	13.3
普段から心がけていること	1,873	1,181	1,065	1,023	1,163	975	1,114	498	42	302
	-	63.1	56.9	54.6	62.1	52.1	59.5	26.6	2.2	16.1

上段：実数  
下段：%



都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

(問9で、「3」「4」とお答えの方に)

問9-2 吸う時の、1日の本数をお答えください。(該当する番号を1つだけ○)

全 体	1 \	1 \	2 \	3 \	4 \	無 回 答	上段：実数 下段：%
	1 0 本	2 0 本	3 0 本	4 0 本	1 本 以 上		
254 100.0	90 35.4	106 41.7	37 14.6	15 5.9	5 2.0	1 0.4	

<受動喫煙についてお伺いします。>

問10 この1ヶ月間で受動喫煙を経験した場所はどこですか。(該当する番号をすべて○)

全 体	家 庭	職 場	学 校	飲 食 店	遊 技 場	行 政 機 関	辺 、 公 共 交 通 機 関 ( 駅 周 辺 、 バ ス 停 機 関 等 )	医 療 機 関	そ の 他	経 験 し て い な い	無 回 答	上段：実数 下段：%
	1,873 -	233 12.4	289 15.4	16 0.9	950 50.7	207 11.1	25 1.3	428 22.9	15 0.8	208 11.1		

<あなたの性別および年齢についてお伺いします。>

問11 性別 (該当する番号を1つだけ○)

全 体	男 性	女 性	上段：実数 下段：%
	1,873 100.0	812 43.4	

問12 年齢 (平成25年4月1日現在) (数字をご記入ください)

n (人)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	(歳)
	1,873 -	56.26	16.82	20	



都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

問12 年齢（平成25年4月1日現在）（数字をご記入ください）

全 体	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代	7 0 歳 以上
	1,873 100.0	131 7.0	228 12.2	305 16.3	308 16.4	381 20.3

上段：実数  
下段：%

問12 性・年齢

全 体	男性						女性					
	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代	7 0 歳 以上	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代	7 0 歳 以上
1,873 100.0	49 2.6	84 4.5	129 6.9	150 8.0	179 9.6	221 11.8	82 4.4	144 7.7	176 9.4	158 8.4	202 10.8	299 16.0

上段：実数  
下段：%

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

問13 お住まいの区市町村

全 体	千代田区	中央区	港区	新宿区	文京区	台東区	墨田区	江東区	品川区	目黒区	大田区	世田谷区	渋谷区	中野区	杉並区
1,873 100.0	5 0.3	23 1.2	23 1.2	47 2.5	33 1.8	22 1.2	38 2.0	68 3.6	53 2.8	48 2.6	92 4.9	121 6.5	46 2.5	44 2.3	70 3.7
豊島区	北区	荒川区	板橋区	練馬区	足立区	葛飾区	江戸川区	八王子市	立川市	武蔵野市	三鷹市	青梅市	府中市	昭島市	調布市
41 2.2	62 3.3	34 1.8	72 3.8	91 4.9	85 4.5	66 3.5	72 3.8	79 4.2	22 1.2	26 1.4	32 1.7	22 1.2	35 1.9	20 1.1	31 1.7
町田市	小金井市	小平市	日野市	東村山市	国分寺市	国立市	福生市	狛江市	東大和市	清瀬市	東久留米市	武蔵村山市	多摩市	稲城市	羽村市
59 3.2	15 0.8	28 1.5	25 1.3	28 1.5	26 1.4	9 0.5	12 0.6	19 1.0	16 0.9	8 0.4	21 1.1	4 0.2	17 0.9	15 0.8	8 0.4
あきる野市	西東京市	瑞穂町	日の出町	檜原村	奥多摩町	上段：実数 下段：%									
8 0.4	32 1.7	- -	- -	- -	- -										

都民のがん予防・検診に関する意識調査 単純集計表

<あなたと世帯の家族構成等についてお伺いします。>

問14 同居家族の人数（数字をご記入ください）（無回答除く）

n (人)	平均	標準偏差	最小値	最大値
1,711 -	2.85	1.26	1	9

(人)

問14 同居家族の人数（数字をご記入ください）

全 体	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人 以上	無 回 答
	1,873 100.0	197 10.5	585 31.2	432 23.1	336 17.9	108 5.8	42 2.2	11 0.6

上段：実数  
下段：%

問15 同居家族の構成（該当する番号をすべて○）

全 体	配 偶 者	子	父 母	祖 父 母	兄 弟 姉 妹	他 の 親 族	一 人 暮 ら し	そ の 他	無 回 答
	1,873 -	1,168 62.4	809 43.2	258 13.8	36 1.9	112 6.0	50 2.7	176 9.4	14 0.7

上段：実数  
下段：%

問16 あなたの身の回りで、がんにかかった方はいらっしゃいますか。（該当する番号をすべて○）

全 体	あ な た ・ 家 族 ・ 親 戚	友 人 ・ 知 人	職 場 の 同 僚	い な い ・ わ か ら な い	無 回 答
	1,873 -	1,250 66.7	656 35.0	284 15.2	282 15.1

上段：実数  
下段：%



職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

【事業所】

問1 貴事業所の概要についてお伺いします。下記について、該当する番号に○をつけてください。または現在の状況を御記入ください。

所在地

上段：実数  
下段：%

全 体	千代田区	中央区	港区	新宿区	文京区	台東区	墨田区	江東区	品川区	目黒区	大田区	世田谷区	渋谷区
970 100.0	121 12.5	174 17.9	106 10.9	60 6.2	25 2.6	43 4.4	18 1.9	60 6.2	44 4.5	5 0.5	37 3.8	10 1.0	33 3.4
中野区	杉並区	豊島区	北区	荒川区	板橋区	練馬区	足立区	葛飾区	江戸川区	八王子市	立川市	武蔵野市	三鷹市
13 1.3	11 1.1	17 1.8	19 2.0	4 0.4	7 0.7	8 0.8	25 2.6	11 1.1	21 2.2	13 1.3	9 0.9	2 0.2	6 0.6
青梅市	府中市	昭島市	調布市	町田市	小金井市	小平市	日野市	東村山市	国分寺市	国立市	福生市	狛江市	東大和市
3 0.3	11 1.1	3 0.3	6 0.6	6 0.6	2 0.2	3 0.3	3 0.3	4 0.4	1 0.1	2 0.2	4 0.4	- -	1 0.1
清瀬市	東久留米市	武蔵村山市	多摩市	稲城市	羽村市	あきる野市	西東京市	瑞穂町	日の出町	檜原村	奥多摩町	無 回 答	
- -	2 0.2	4 0.4	4 0.4	1 0.1	2 0.2	1 0.1	1 0.1	2 0.2	1 0.1	- -	1 0.1	- -	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

従業員規模（従業員数）（1つだけ○）

全 体	1 0 人 未 満	1 0 ~ 2 9 人	3 0 ~ 4 9 人	5 0 ~ 9 9 人	1 0 ~ 2 9 9 人	3 0 ~ 4 9 9 人	5 0 ~ 9 9 人	1 0 0 人 以 上	無 回 答
	970 100.0	135 13.9	258 26.6	144 14.8	118 12.2	159 16.4	41 4.2	47 4.8	

上段：実数  
下段：%

正社員数（平成24年4月1日現在）  
（無回答を除く）

（人）

	n (事業所)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
正社員数	961	200.68	791.61	0	12,990
うち男性20歳以上	922	131.07	471.66	0	6,942
うち女性20歳以上	921	49.52	254.35	0	5,213
うち男性40歳以上	922	79.44	314.47	0	5,420
うち女性40歳以上	921	17.73	94.56	0	2,319

事業所の主たる業種（該当全てに○）

上段：実数  
(n=970) 下段：%

農林漁業、 鉱業	建設業	製造業	水道業・ 電気・ガス・ 熱供給	情報通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融・ 保険業	不動産業	飲食店、 宿泊業	サービス業	医療、 福祉	公務
3 0.3	124 12.8	230 23.7	10 1.0	54 5.6	69 7.1	172 17.7	94 9.7	63 6.5	7 0.7	130 13.4	29 3.0	1 0.1
その他	無 回 答											
26 2.7	12 1.2											

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

貴事業所が導入している医療保険の種類（1つだけ○）

全 体	国民健康保険	健康保険（協会けんぽ）	全国健康保険協会管掌	単一健康保険（健康保険）	組合健康保険（健康保険）	組合健康保険（健康保険）	組合健康保険（健康保険）	組合健康保険（健康保険）	組合健康保険（健康保険）	その他	無回答	上段：実数 下段：%	
												970 100.0	14 1.4

保健事業の専門スタッフについて（非常勤含む）  
（無回答を除く）

	n （事業所）	平均	標準偏差	最小値	最大値	(人)
医師	596	0.99	3.55	0	62	
保健師	596	0.22	0.81	0	12	
看護師	596	0.54	4.28	0	99	
管理栄養士	596	0.25	4.61	0	112	
栄養士	596	0.85	19.73	0	482	
その他	596	0.64	4.50	0	78	

問2 貴事業所の「定期健康診断（健診）」の実施状況および受診状況等についてお伺いします。

健診の実施状況（1つだけ○）

	全 体	事業所単独で実施	健康保険組合と共同で実施	実施していない	無回答	上段：実数 下段：%	
						970 100.0	437 45.1
正社員	970 100.0	437 45.1	507 52.3	5 0.5	21 2.2		
正社員の家族	970 100.0	36 3.7	422 43.5	464 47.8	48 4.9		

**職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表**

(実施状況を「1」「2」とお答えの方は以下の設問にお進みください)  
**健診の受診の有無を把握していますか。(1つだけ○)**

	全 体	す べ て 把 握 し て い る	一 部 把 握 し て い る	把 握 し て い な い	そ の 他	無 回 答
正社員	944 100.0	879 93.1	52 5.5	5 0.5	4 0.4	4 0.4
正社員の家族	458 100.0	44 9.6	110 24.0	286 62.4	11 2.4	7 1.5

上段：実数  
下段：%

**定期健康診断（健診）正社員の受診結果を把握していますか。(1つだけ○)**

	全 体	結 果 を す べ て 把 握 し て い る 受 診 対 象 者 の	一 部 の 把 握 し て い る 受 診 対 象 者 の	把 握 し て い な い	そ の 他	無 回 答
正社員	944 100.0	776 82.2	88 9.3	58 6.1	15 1.6	7 0.7
正社員の家族	- -	- -	- -	- -	- -	- -

上段：実数  
下段：%

**定期健康診断（健診）平成24年度の受診者数  
 (無回答を除く)**

	n (事業所)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
正社員	874 -	179.82	704.01	1	11,966
正社員の家族	142 -	18.40	53.47	0	503

(人)

**定期健康診断（健診）受診対象者の基準の設定（該当全てに○）**

(n=458)

	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	そ の 他 の 基 準 の 設 定 が あ る	無 回 答
正社員	- -	- -	- -
正社員の家族	165 36.0	98 21.4	236 51.5

上段：実数  
下段：%



職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

定期健康診断（健診）対象年齢

	全 体	2 0 歳 未 満	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 歳 以 上	無 回 答
正社員	-	-	-	-	-	-	-
正社員の家族	165 100.0	7 4.2	-	65 39.4	59 35.8	-	34 20.6

定期健康診断（健診）対象年齢

	n (事業所)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
正社員	-	-	-	-	-
正社員の家族	131	35.69	5.50	18	45

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

【健康保険組合】

問1 貴健康保険組合の概要についてお伺いします。下記について、該当する番号に○をつけてください。または現在の状況を御記入ください。

設立形態

全 体	単 一	総 合	連 合	上段：実数
				下段：%
61	49	12	-	
100.0	80.3	19.7	-	

加入事業所数

(無回答を除く)

(事業所)

n (組合)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
60	171.78	345.33	1	1,560
-				

被保険者数

(無回答を除く)

(人)

	n (組合)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
被保険者数	60	22,911.63	42,817.06	352	224,339
うち男性	60	16,235.48	30,693.06	166	150,112
うち女性	60	6,676.15	13,051.19	16	77,004
うち男性20歳以上	52	16,933.75	32,160.81	171	149,997
うち女性20歳以上	52	7,083.52	13,781.61	16	76,723
うち男性40歳以上	52	9,235.10	16,682.12	125	87,107
うち女性40歳以上	52	2,970.96	5,614.53	14	33,154
被扶養者数	60	18,465.48	34,975.74	264	196,342
任意継続被保険者数	60	395.93	620.58	2	2,794
	-				

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

加入事業所の主たる業種（該当全てに○）

(n=61) 上段：実数  
下段：%

農林漁業、 鉱業	建設業	製造業	水道業 電気・ガス・ 熱供給・	情報通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融・ 保険業	不動産業	飲食店、 宿泊業	サービス業	医療、 福祉	公務
1 1.6	2 3.3	24 39.3	- -	7 11.5	5 8.2	6 9.8	7 11.5	2 3.3	2 3.3	9 14.8	- -	- -
その他	無 回 答											
4 6.6	1 1.6											

保健事業の専門スタッフの配置状況（非常勤含む）  
（無回答を除く）

	n (組合)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
医師	52 -	4.50	14.22	0	87
保健師	52 -	1.60	4.03	0	23
看護師	52 -	1.00	3.11	0	20
管理栄養士	52 -	0.35	0.90	0	4
栄養士	52 -	0.00	0.00	0	0
その他	52 -	2.17	6.52	0	33

(人)

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

【事業所・健康保険組合 共通】

問3（事業所）・問2（健康保険組合）

貴事業所（貴健康保険組合）の「がん検診」の実施状況および受診状況等についてお伺いします。次の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、正社員・正社員の家族（被保険者・被扶養者）、それぞれについてお答えください。

①胃がん検診

a. 検診の実施状況（1つだけ○）

	全 体	がん 検診 単独 で 実施	実 施 の 健 康 診 断 と 同 時 に	そ の 他 の 方 法 で 実 施	実 施 し て い な い	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	970 100.0	37 3.8	687 70.8	27 2.8	210 21.6	9 0.9	
事業所（正社員の家族）	970 100.0	12 1.2	269 27.7	33 3.4	587 60.5	69 7.1	
健康保険組合（被保険者）	61 100.0	1 1.6	49 80.3	5 8.2	3 4.9	3 4.9	
健康保険組合（被扶養者）	61 100.0	2 3.3	44 72.1	7 11.5	6 9.8	2 3.3	

（正社員（被保険者）の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ）

b. 同時実施の内容（該当全てに○）

	全 体	健 保 険 等 者 と 同 時 実 施 す 施 る 特 定	加 事 し 業 主 実 施 診 の 項 目 に 追	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	687 -	437 63.6	266 38.7	26 3.8	
事業所（正社員の家族）	- -	- -	- -	- -	
健康保険組合（被保険者）	49 -	30 61.2	25 51.0	1 2.0	
健康保険組合（被扶養者）	- -	- -	- -	- -	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	あ そ の 他 の 基 準 の 設 定 が	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	751 -	599 79.8	85 11.3	119 15.8	
事業所（正社員の家族）	314 -	230 73.2	67 21.3	62 19.7	
健康保険組合（被保険者）	55 -	48 87.3	3 5.5	6 10.9	
健康保険組合（被扶養者）	53 -	47 88.7	6 11.3	4 7.5	

c. 対象年齢

	全 体	2 0 歳 未 満	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 歳 以 上	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	599 100.0	- -	5 0.8	464 77.5	108 18.0	1 0.2	21 3.5	
事業所（正社員の家族）	230 100.0	1 0.4	3 1.3	153 66.5	62 27.0	- -	11 4.8	
健康保険組合（被保険者）	48 100.0	- -	2 4.2	41 85.4	5 10.4	- -	- -	
健康保険組合（被扶養者）	47 100.0	1 2.1	1 2.1	36 76.6	9 19.1	- -	- -	

c. 対象年齢  
（無回答を除く）

（歳）

	n （事 業 所 ・ 組 合）	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
事業所（正社員）	578 -	35.18	3.14	20	50
事業所（正社員の家族）	219 -	35.52	3.72	18	45
健康保険組合（被保険者）	48 -	33.35	3.74	20	40
健康保険組合（被扶養者）	47 -	33.57	4.71	18	40

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

d. 受診者数（平成24年度）  
（無回答を除く）

（人）

	n (事業所・組合)	平均	標準偏差	最小値	最大値
事業所（正社員）	657	89.74	303.78	0	4,595
うち40歳以上合計	570	54.82	166.77	0	1,946
うち男性40歳以上	570	45.28	132.36	0	1,452
うち女性40歳以上	570	9.54	39.18	0	551
事業所（正社員の家族）	110	27.22	79.15	0	505
うち40歳以上合計	91	17.47	66.79	0	505
うち男性40歳以上	52	0.21	0.79	0	5
うち女性40歳以上	91	17.35	66.54	0	504
健康保険組合（被保険者）	44	12,535.18	25,498.86	47	131,387
うち40歳以上合計	18	9,843.50	16,523.28	30	58,648
うち男性40歳以上	13	6,302.54	12,282.66	25	46,122
うち女性40歳以上	13	2,376.08	3,846.37	1	12,526
健康保険組合（被扶養者）	42	2,067.12	4,254.17	1	23,539
うち40歳以上合計	19	1,714.16	2,863.82	1	12,672
うち男性40歳以上	13	13.15	31.57	0	121
うち女性40歳以上	14	1,809.71	3,218.95	1	12,551

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

e. 検診費用の自己負担の状況（該当全てに○）

	全 体	自己 負担 なし	所一 部 ら の 助 成 （ 健 保 や 事 業	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	751 -	588 78.3	177 23.6	22 2.9	15 2.0	
事業所（正社員の家族）	314 -	113 36.0	175 55.7	11 3.5	29 9.2	
健康保険組合（被保険者）	55 -	32 58.2	26 47.3	2 3.6	- -	
健康保険組合（被扶養者）	53 -	22 41.5	33 62.3	4 7.5	- -	

f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

	全 体	胃 X 線 検 査	胃 内 視 鏡 検 査	ペ プ シ ノ ゲ ン 検 査	抗 ヘ リ コ バ ク タ ー ピ ロ リ	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	751 -	713 94.9	180 24.0	46 6.1	42 5.6	11 1.5	7 0.9	
事業所（正社員の家族）	314 -	273 86.9	69 22.0	16 5.1	18 5.7	3 1.0	39 12.4	
健康保険組合（被保険者）	55 -	51 92.7	26 47.3	9 16.4	9 16.4	3 5.5	1 1.8	
健康保険組合（被扶養者）	53 -	47 88.7	27 50.9	9 17.0	9 17.0	3 5.7	2 3.8	

（検診を「実施していない」とお答えの方へ）

g. 貴事業所以外が行う検診の、受診を促す取組（該当全てに○）

	全 体	診、 行っ つて 周知 （ 人 間 ド ク ス ヘ ク 区 市 の 町 実 施 検 内	ド 行っ つて 受 診 の へ 個 人 で の 人 間	行っ つて い る （ そ の 他	行っ つて い ない	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	210 -	38 18.1	55 26.2	17 8.1	108 51.4	7 3.3	
事業所（正社員の家族）	587 -	91 15.5	92 15.7	34 5.8	321 54.7	73 12.4	
健康保険組合（被保険者）	3 -	- -	3 100.0	- -	- -	- -	
健康保険組合（被扶養者）	6 -	1 16.7	4 66.7	1 16.7	2 33.3	- -	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

②大腸がん検診

a. 検診の実施状況（1つだけ○）

	全 体	がん 検診 単独 で 実施	他 の 健 康 診 断 と 同 時 に	そ の 他 の 方 法 で 実 施	実 施 し て い な い	無 回 答
事業所（正社員）	970 100.0	61 6.3	634 65.4	31 3.2	234 24.1	10 1.0
事業所（正社員の家族）	970 100.0	32 3.3	256 26.4	35 3.6	567 58.5	80 8.2
健康保険組合（被保険者）	61 100.0	6 9.8	46 75.4	4 6.6	3 4.9	2 3.3
健康保険組合（被扶養者）	61 100.0	8 13.1	42 68.9	7 11.5	3 4.9	1 1.6

上段：実数  
下段：%

（正社員（被保険者）の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ）

b. 同時実施の内容（該当全てに○）

	全 体	健 保 険 者 と 同 時 実 施 す る 特 定	加 事 し 業 主 健 診 の 項 目 に 追	無 回 答
事業所（正社員）	634 -	372 58.7	260 41.0	39 6.2
事業所（正社員の家族）	- -	- -	- -	- -
健康保険組合（被保険者）	46 -	28 60.9	22 47.8	1 2.2
健康保険組合（被扶養者）	- -	- -	- -	- -

上段：実数  
下段：%



職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	あ そ の 他 の 基 準 の 設 定 が	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	726 -	526 72.5	72 9.9	167 23.0	
事業所（正社員の家族）	323 -	229 70.9	67 20.7	73 22.6	
健康保険組合（被保険者）	56 -	47 83.9	3 5.4	8 14.3	
健康保険組合（被扶養者）	57 -	48 84.2	7 12.3	7 12.3	

c. 対象年齢

	全 体	2 0 歳 未 満	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 歳 以 上	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	526 100.0	- -	2 0.4	386 73.4	121 23.0	4 0.8	13 2.5	
事業所（正社員の家族）	229 100.0	4 1.7	1 0.4	153 66.8	60 26.2	3 1.3	8 3.5	
健康保険組合（被保険者）	47 100.0	- -	2 4.3	42 89.4	3 6.4	- -	- -	
健康保険組合（被扶養者）	48 100.0	1 2.1	2 4.2	38 79.2	7 14.6	- -	- -	

c. 対象年齢  
（無回答を除く）

	n (事業所・組合)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	(歳)
事業所（正社員）	513 -	35.53	3.53	20	50	
事業所（正社員の家族）	221 -	35.36	4.53	18	50	
健康保険組合（被保険者）	47 -	33.32	3.48	20	40	
健康保険組合（被扶養者）	48 -	33.29	4.84	18	40	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

d. 受診者数（平成24年度）  
（無回答を除く）

（人）

	n (事業所・組合)	平均	標準偏差	最小値	最大値
事業所（正社員）	614 -	116.09	398.20	0	4,595
うち40歳以上合計	528 -	59.43	201.18	0	3,148
うち男性40歳以上	528 -	49.11	157.60	0	2,342
うち女性40歳以上	528 -	10.33	48.54	0	806
事業所（正社員の家族）	121 -	34.17	98.69	0	600
うち40歳以上合計	104 -	19.62	74.94	0	505
うち男性40歳以上	60 -	0.13	0.46	0	2
うち女性40歳以上	104 -	19.54	74.72	0	504
健康保険組合（被保険者）	45 -	12,686.89	25,950.61	53	134,719
うち40歳以上合計	17 -	11,034.59	18,132.71	31	58,820
うち男性40歳以上	12 -	7,412.50	13,806.73	23	46,273
うち女性40歳以上	12 -	2,906.08	4,696.87	2	12,547
健康保険組合（被扶養者）	47 -	2,004.87	4,214.26	1	24,351
うち40歳以上合計	20 -	1,769.60	2,977.47	1	12,694
うち男性40歳以上	15 -	11.60	30.05	0	121
うち女性40歳以上	16 -	1,802.75	3,235.10	1	12,573

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

e. 検診費用の自己負担の状況（該当全てに○）

	全 体	自己 負担 なし	所一 部 か ら の 助 成 （ 健 保 や 事 業	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	726 -	577 79.5	155 21.3	24 3.3	11 1.5	
事業所（正社員の家族）	323 -	132 40.9	168 52.0	11 3.4	26 8.0	
健康保険組合（被保険者）	56 -	36 64.3	23 41.1	2 3.6	- -	
健康保険組合（被扶養者）	57 -	31 54.4	27 47.4	4 7.0	- -	

f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

	全 体	便 潜 血 検 査	大 腸 内 視 鏡 検 査	注 腸 X 線 検 査	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	726 -	707 97.4	32 4.4	8 1.1	10 1.4	10 1.4	
事業所（正社員の家族）	323 -	291 90.1	15 4.6	2 0.6	3 0.9	29 9.0	
健康保険組合（被保険者）	56 -	53 94.6	4 7.1	- -	1 1.8	2 3.6	
健康保険組合（被扶養者）	57 -	54 94.7	4 7.0	- -	1 1.8	2 3.5	

（検診を「実施していない」とお答えの方へ）

g. 貴事業所以外が行う検診の、受診を促す取組（該当全てに○）

	全 体	診、 容を 周知 （ 行っ つて いる ドッ クへ 区等 の町 実村 施検 内	行っ つて いる ドッ クへ 受診 のへ 個人 用で の人間 補助	行っ つて いる （そ の他）	行っ つて いない	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	234 -	39 16.7	50 21.4	20 8.5	133 56.8	9 3.8	
事業所（正社員の家族）	567 -	81 14.3	81 14.3	34 6.0	331 58.4	61 10.8	
健康保険組合（被保険者）	3 -	- -	3 100.0	- -	- -	- -	
健康保険組合（被扶養者）	3 -	- -	2 66.7	- -	1 33.3	- -	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

③肺がん検診

a. 検診の実施状況（1つだけ○）

	全 体	がん 検診 単独 で 実施	他 の 健 康 診 断 と 同 時 に	そ の 他 の 方 法 で 実 施	実 施 し て い な い	無 回 答
事業所（正社員）	970 100.0	15 1.5	701 72.3	17 1.8	221 22.8	16 1.6
事業所（正社員の家族）	970 100.0	6 0.6	286 29.5	26 2.7	565 58.2	87 9.0
健康保険組合（被保険者）	61 100.0	1 1.6	47 77.0	3 4.9	8 13.1	2 3.3
健康保険組合（被扶養者）	61 100.0	- -	46 75.4	5 8.2	9 14.8	1 1.6

上段：実数  
下段：%

（正社員（被保険者）の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ）

b. 同時実施の内容（該当全てに○）

	全 体	健 保 険 者 と 同 時 実 施 す る 特 定	加 事 し 業 主 健 診 の 項 目 に 追	無 回 答
事業所（正社員）	701 -	400 57.1	281 40.1	65 9.3
事業所（正社員の家族）	- -	- -	- -	- -
健康保険組合（被保険者）	47 -	27 57.4	25 53.2	1 2.1
健康保険組合（被扶養者）	- -	- -	- -	- -

上段：実数  
下段：%

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	あ そ の 他 の 基 準 の 設 定 が	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	733 -	159 21.7	83 11.3	504 68.8	
事業所（正社員の家族）	318 -	116 36.5	62 19.5	170 53.5	
健康保険組合（被保険者）	51 -	26 51.0	5 9.8	22 43.1	
健康保険組合（被扶養者）	51 -	37 72.5	8 15.7	11 21.6	

c. 対象年齢

	全 体	2 0 歳 未 満	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 歳 以 上	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	159 100.0	2 1.3	4 2.5	111 69.8	33 20.8	-	9 5.7	
事業所（正社員の家族）	116 100.0	3 2.6	2 1.7	76 65.5	33 28.4	-	2 1.7	
健康保険組合（被保険者）	26 100.0	-	1 3.8	21 80.8	3 11.5	1 3.8	-	
健康保険組合（被扶養者）	37 100.0	1 2.7	3 8.1	27 73.0	5 13.5	-	1 2.7	

c. 対象年齢  
（無回答を除く）

	n (事業所・ 組合)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値	(歳)
事業所（正社員）	150 -	34.71	4.57	18	45	
事業所（正社員の家族）	114 -	35.03	4.81	18	45	
健康保険組合（被保険者）	26 -	34.08	5.02	28	50	
健康保険組合（被扶養者）	36 -	32.64	5.22	18	40	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

d. 受診者数（平成24年度）  
（無回答を除く）

（人）

	n (事業所・組合)	平均	標準偏差	最小値	最大値
事業所（正社員）	634 -	152.83	545.11	0	7,868
うち40歳以上合計	549 -	71.65	309.11	0	5,865
うち男性40歳以上	549 -	59.59	273.39	0	5,420
うち女性40歳以上	549 -	12.05	48.19	0	566
事業所（正社員の家族）	107 -	29.26	89.47	0	600
うち40歳以上合計	82 -	10.02	40.86	0	364
うち男性40歳以上	45 -	0.07	0.33	0	2
うち女性40歳以上	81 -	10.11	40.89	0	362
健康保険組合（被保険者）	40 -	18,880.95	35,171.23	31	164,186
うち40歳以上合計	17 -	11,138.24	17,615.20	31	60,754
うち男性40歳以上	12 -	7,556.00	13,260.24	27	47,467
うち女性40歳以上	12 -	2,957.25	4,512.12	0	13,287
健康保険組合（被扶養者）	40 -	2,446.70	4,528.56	2	24,159
うち40歳以上合計	20 -	1,747.90	2,934.33	2	12,694
うち男性40歳以上	14 -	12.71	31.13	0	122
うち女性40歳以上	15 -	1,774.73	3,290.32	2	12,572

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

e. 検診費用の自己負担の状況（該当全てに○）

	全 体	自己 負担 なし	所一 部 か ら の 助 成 （ 健 保 や 事 業	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	733 -	603 82.3	130 17.7	17 2.3	26 3.5	
事業所（正社員の家族）	318 -	131 41.2	159 50.0	8 2.5	32 10.1	
健康保険組合（被保険者）	51 -	31 60.8	24 47.1	3 5.9	- -	
健康保険組合（被扶養者）	51 -	26 51.0	27 52.9	3 5.9	- -	

f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

	全 体	胸 部 X 線 検 査	喀 痰 細 胞 診	胸 部 C T 検 査	そ の 他	無 回 答	胸 部 の X 線 検 査 と 喀 痰 細 胞 診 の 両 方 （ 再 掲	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	733 -	705 96.2	50 6.8	34 4.6	10 1.4	11 1.5	41 5.6	
事業所（正社員の家族）	318 -	283 89.0	22 6.9	16 5.0	2 0.6	27 8.5	17 5.3	
健康保険組合（被保険者）	51 -	46 90.2	10 19.6	10 19.6	1 2.0	2 3.9	9 17.6	
健康保険組合（被扶養者）	51 -	46 90.2	8 15.7	7 13.7	1 2.0	2 3.9	7 13.7	

（検診を「実施していない」とお答えの方へ）

g. 貴事業所以外が行う検診の、受診を促す取組（該当全てに○）

	全 体	診、 行っ つて 周知 （ 人 間 ド ク ス へ ク 区 市 の 町 実 施 検 内	ド 行っ つて く 受 診 の へ 費 用 人 間 補 助	行 っ て い る （ そ の 他	行 っ て い ない	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	221 -	35 15.8	48 21.7	11 5.0	125 56.6	12 5.4	
事業所（正社員の家族）	565 -	86 15.2	81 14.3	33 5.8	323 57.2	61 10.8	
健康保険組合（被保険者）	8 -	- -	5 62.5	1 12.5	2 25.0	- -	
健康保険組合（被扶養者）	9 -	- -	5 55.6	- -	4 44.4	- -	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

④乳がん検診

a. 検診の実施状況（1つだけ○）

	全 体	がん 検診 単独 で 実施	他 の 健 康 診 断 と 同 時 に	そ の 他 の 方 法 で 実 施	実 施 し て い な い	無 回 答
事業所（正社員）	970 100.0	55 5.7	426 43.9	56 5.8	409 42.2	24 2.5
事業所（正社員の家族）	970 100.0	30 3.1	215 22.2	36 3.7	583 60.1	106 10.9
健康保険組合（被保険者）	61 100.0	11 18.0	33 54.1	6 9.8	10 16.4	1 1.6
健康保険組合（被扶養者）	61 100.0	5 8.2	40 65.6	6 9.8	9 14.8	1 1.6

上段：実数  
下段：%

（正社員（被保険者）の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ）

b. 同時実施の内容（該当全てに○）

	全 体	健 保 険 者 と 同 時 実 施 す る 特 定	加 事 し 業 主 健 診 の 項 目 に 追	無 回 答
事業所（正社員）	426 -	232 54.5	163 38.3	50 11.7
事業所（正社員の家族）	- -	- -	- -	- -
健康保険組合（被保険者）	33 -	25 75.8	13 39.4	- -
健康保険組合（被扶養者）	- -	- -	- -	- -

上段：実数  
下段：%

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	あ る そ の 他 の 基 準 の 設 定 が	無 回 答
事業所（正社員）	537 -	277 51.6	109 20.3	196 36.5
事業所（正社員の家族）	281 -	149 53.0	63 22.4	105 37.4
健康保険組合（被保険者）	50 -	38 76.0	6 12.0	8 16.0
健康保険組合（被扶養者）	51 -	40 78.4	8 15.7	7 13.7

上段：実数  
下段：%



職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

c. 対象年齢

	全 体	2 0 歳 未 満	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 歳 以 上	無 回 答
事業所（正社員）	277 100.0	1 0.4	16 5.8	180 65.0	70 25.3	-	10 3.6
事業所（正社員の家族）	149 100.0	1 0.7	14 9.4	101 67.8	29 19.5	-	4 2.7
健康保険組合（被保険者）	38 100.0	1 2.6	3 7.9	30 78.9	3 7.9	-	1 2.6
健康保険組合（被扶養者）	40 100.0	2 5.0	2 5.0	31 77.5	4 10.0	-	1 2.5

上段：実数  
下段：%

c. 対象年齢（無回答を除く）

(歳)

	n (事業所・ 組合)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
事業所（正社員）	267 -	34.22	5.08	18	45
事業所（正社員の家族）	145 -	33.42	5.59	18	45
健康保険組合（被保険者）	37 -	31.51	4.83	18	40
健康保険組合（被扶養者）	39 -	31.69	5.37	18	40

d. 受診者数（平成24年度）（無回答を除く）

(人)

	n (事業所・ 組合)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
事業所（正社員）	413 -	19.09	72.65	0	990
うち40歳以上	363 -	9.63	44.64	0	554
事業所（正社員の家族）	97 -	25.94	81.24	0	504
うち40歳以上	72 -	20.97	74.51	0	504
健康保険組合（被保険者）	33 -	3,238.61	6,663.88	4	33,678
うち40歳以上	16 -	2,039.63	3,386.48	1	12,577
健康保険組合（被扶養者）	33 -	2,359.97	4,798.88	2	24,006
うち40歳以上	17 -	1,831.06	3,056.77	1	12,585

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

e. 検診費用の自己負担の状況（該当全てに○）

	全 体	自己 負担 なし	所一 部 か ら の 助 成 （ 健 保 や 事 業	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	537 -	307 57.2	206 38.4	44 8.2	16 3.0	
事業所（正社員の家族）	281 -	100 35.6	147 52.3	15 5.3	32 11.4	
健康保険組合（被保険者）	50 -	26 52.0	26 52.0	4 8.0	- -	
健康保険組合（被扶養者）	51 -	22 43.1	31 60.8	3 5.9	- -	

f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

	全 体	マン モ グ ラ フ イ	視 触 診	検 乳 房 超 音 波 （ エ コ ー）	そ の 他	無 回 答	診マン の 両 方 （ 再 掲） と 視 触	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	537 -	390 72.6	316 58.8	328 61.1	29 5.4	23 4.3	260 48.4	
事業所（正社員の家族）	281 -	175 62.3	158 56.2	181 64.4	16 5.7	36 12.8	128 45.6	
健康保険組合（被保険者）	50 -	45 90.0	42 84.0	46 92.0	1 2.0	1 2.0	38 76.0	
健康保険組合（被扶養者）	51 -	44 86.3	42 82.4	47 92.2	- -	1 2.0	38 74.5	

（検診を「実施していない」とお答えの方へ）

g. 貴事業所以外が行う検診の、受診を促す取組（該当全てに○）

	全 体	診、行 つ、 容、人 周知 （ 間 ド ッ ク ヘ ク 区 市 の 町 実 村 施 検 内	ド行 ッつ クつ て 受 診 の へ 個 人 で の 人 間	行 つ て い る （ そ の 他）	行 つ て い ない	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	409 -	69 16.9	100 24.4	41 10.0	201 49.1	21 5.1	
事業所（正社員の家族）	583 -	84 14.4	88 15.1	35 6.0	341 58.5	55 9.4	
健康保険組合（被保険者）	10 -	4 40.0	8 80.0	- -	1 10.0	- -	
健康保険組合（被扶養者）	9 -	3 33.3	7 77.8	- -	2 22.2	- -	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

⑤子宮頸がん検診

a. 検診の実施状況（1つだけ○）

	全 体	がん 検診 単独 で 実施	他 の 健 康 診 断 と 同 時 に	そ の 他 の 方 法 で 実 施	実 施 し て い な い	無 回 答
事業所（正社員）	970 100.0	59 6.1	403 41.5	52 5.4	430 44.3	26 2.7
事業所（正社員の家族）	970 100.0	33 3.4	218 22.5	38 3.9	572 59.0	109 11.2
健康保険組合（被保険者）	61 100.0	13 21.3	32 52.5	8 13.1	7 11.5	1 1.6
健康保険組合（被扶養者）	61 100.0	10 16.4	37 60.7	9 14.8	4 6.6	1 1.6

上段：実数  
下段：%

（正社員（被保険者）の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ）

b. 同時実施の内容（該当全てに○）

	全 体	健 保 険 者 が 同 時 実 施 す る 特 定	加 事 し 業 主 健 診 の 項 目 に 追	無 回 答
事業所（正社員）	403 -	241 59.8	141 35.0	42 10.4
事業所（正社員の家族）	- -	- -	- -	- -
健康保険組合（被保険者）	32 -	24 75.0	11 34.4	1 3.1
健康保険組合（被扶養者）	- -	- -	- -	- -

上段：実数  
下段：%

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	あ そ の 他 の 基 準 の 設 定 が	無 回 答
事業所（正社員）	514 -	251 48.8	102 19.8	198 38.5
事業所（正社員の家族）	289 -	147 50.9	65 22.5	112 38.8
健康保険組合（被保険者）	53 -	39 73.6	5 9.4	11 20.8
健康保険組合（被扶養者）	56 -	43 76.8	6 10.7	10 17.9

上段：実数  
下段：%

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

c. 対象年齢

	全 体	2 0 歳 未 満	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 歳 以 上	無 回 答
事業所（正社員）	251 100.0	- -	50 19.9	165 65.7	32 12.7	- -	4 1.6
事業所（正社員の家族）	147 100.0	1 0.7	16 10.9	104 70.7	21 14.3	- -	5 3.4
健康保険組合（被保険者）	39 100.0	1 2.6	6 15.4	27 69.2	5 12.8	- -	- -
健康保険組合（被扶養者）	43 100.0	2 4.7	4 9.3	31 72.1	6 14.0	- -	- -

上段：実数  
下段：%

c. 対象年齢（無回答を除く）

(歳)

	n (事業所・ 組合)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
事業所（正社員）	247 -	31.70	6.43	20	45
事業所（正社員の家族）	142 -	33.02	5.44	18	40
健康保険組合（被保険者）	39 -	31.18	5.98	18	40
健康保険組合（被扶養者）	43 -	31.77	6.01	18	40

d. 受診者数（平成24年度）（無回答を除く）

(人)

	n (事業所・ 組合)	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
事業所（正社員）	396 -	20.45	78.88	0	909
うち40歳以上	357 -	18.22	81.16	0	909
事業所（正社員の家族）	98 -	26.28	82.65	0	504
うち40歳以上	85 -	24.79	85.61	0	504
健康保険組合（被保険者）	35 -	3,068.51	6,548.15	2	33,678
うち40歳以上	19 -	2,049.95	4,310.92	1	18,934
健康保険組合（被扶養者）	37 -	1,982.81	4,582.37	1	24,006
うち40歳以上	23 -	1,515.17	3,298.50	1	15,755

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

e. 検診費用の自己負担の状況（該当全てに○）

	全 体	自己 負担 なし	所一 部 か ら の 助 成 （ 健 保 や 事 業	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	514 -	287 55.8	199 38.7	36 7.0	18 3.5	
事業所（正社員の家族）	289 -	97 33.6	164 56.7	11 3.8	30 10.4	
健康保険組合（被保険者）	53 -	28 52.8	27 50.9	4 7.5	- -	
健康保険組合（被扶養者）	56 -	25 44.6	33 58.9	3 5.4	- -	

f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

	全 体	細 胞 診 医 師 に よ る 採 取	細 胞 診 ・ 自 己 採 取	るH 採P 取V 検 査 ・ 医 師 に よ	H P V 検 査 ・ 自 己 採 取	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	514 -	400 77.8	134 26.1	24 4.7	10 1.9	53 10.3	
事業所（正社員の家族）	289 -	211 73.0	102 35.3	16 5.5	7 2.4	44 15.2	
健康保険組合（被保険者）	53 -	45 84.9	29 54.7	5 9.4	2 3.8	1 1.9	
健康保険組合（被扶養者）	56 -	47 83.9	32 57.1	3 5.4	2 3.6	1 1.8	

（検診を「実施していない」とお答えの方へ）

g. 貴事業所以外が行う検診の、受診を促す取組（該当全てに○）

	全 体	診、 行っ つて 周知 （ 人 間 ド ク ス へ ク 区 市 の 町 実 施 検 内	ド 行っ つて 受 診 の へ 個 人 で の 人 間	行っ つて い る （ そ の 他	行っ つて い ない	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	430 -	73 17.0	86 20.0	44 10.2	226 52.6	25 5.8	
事業所（正社員の家族）	572 -	85 14.9	72 12.6	38 6.6	337 58.9	59 10.3	
健康保険組合（被保険者）	7 -	3 42.9	5 71.4	- -	1 14.3	- -	
健康保険組合（被扶養者）	4 -	2 50.0	3 75.0	- -	1 25.0	- -	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

問4（事業所）・問3（健康保険組合）

問3（事業所）・問2（健康保険組合）の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、A：検診の実施場所をお答えください。（該当全てに○）

①胃がん検診

	全 体	直 営 の 病 院 で 実 施	提 携 機 関 （ 医 療 機 関 で 実 施 ） （ 検 診	出 張 検 診 と 事 業 所 等 で 実 施	実 施 の 他 の 医 療 機 関 で	自 己 採 取 に よ る 郵 送	そ の 他	無 回 答
事業所（正社員）	751 -	59 7.9	511 68.0	210 28.0	91 12.1	- -	11 1.5	11 1.5
事業所（正社員の家族）	314 -	24 7.6	231 73.6	42 13.4	57 18.2	- -	5 1.6	32 10.2
健康保険組合（被保険者）	55 -	6 10.9	46 83.6	26 47.3	17 30.9	- -	3 5.5	2 3.6
健康保険組合（被扶養者）	53 -	6 11.3	45 84.9	16 30.2	17 32.1	- -	4 7.5	2 3.8

上段：実数  
下段：%

②大腸がん検診

	全 体	直 営 の 病 院 で 実 施	提 携 機 関 （ 医 療 機 関 で 実 施 ） （ 検 診	出 張 検 診 と 事 業 所 等 で 実 施	実 施 の 他 の 医 療 機 関 で	自 己 採 取 に よ る 郵 送	そ の 他	無 回 答
事業所（正社員）	726 -	53 7.3	463 63.8	180 24.8	86 11.8	70 9.6	8 1.1	14 1.9
事業所（正社員の家族）	323 -	20 6.2	220 68.1	39 12.1	54 16.7	38 11.8	7 2.2	28 8.7
健康保険組合（被保険者）	56 -	6 10.7	45 80.4	23 41.1	15 26.8	11 19.6	2 3.6	1 1.8
健康保険組合（被扶養者）	57 -	5 8.8	47 82.5	13 22.8	16 28.1	12 21.1	3 5.3	- -

上段：実数  
下段：%

③肺がん検診

	全 体	直 営 の 病 院 で 実 施	提 携 機 関 （ 医 療 機 関 で 実 施 ） （ 検 診	出 張 検 診 と 事 業 所 等 で 実 施	実 施 の 他 の 医 療 機 関 で	自 己 採 取 に よ る 郵 送	そ の 他	無 回 答
事業所（正社員）	733 -	63 8.6	470 64.1	230 31.4	89 12.1	4 0.5	12 1.6	25 3.4
事業所（正社員の家族）	318 -	25 7.9	232 73.0	44 13.8	57 17.9	3 0.9	4 1.3	32 10.1
健康保険組合（被保険者）	51 -	7 13.7	45 88.2	26 51.0	16 31.4	1 2.0	2 3.9	- -
健康保険組合（被扶養者）	51 -	6 11.8	46 90.2	16 31.4	17 33.3	1 2.0	2 3.9	- -

上段：実数  
下段：%

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

④乳がん検診

	全 体	直 営 の 病 院 で 実 施	提 携 機 関 （ 医 療 機 関 ） で 実 施	張 検 診 車 と し て 実 施	施 所 の 他 の 医 療 機 関 で 実 施	自 己 採 取 に よ る 郵 送 で 実 施	そ の 他	無 回 答
事業所（正社員）	537 -	31 5.8	409 76.2	59 11.0	88 16.4	- -	10 1.9	14 2.6
事業所（正社員の家族）	281 -	20 7.1	210 74.7	34 12.1	53 18.9	- -	7 2.5	26 9.3
健康保険組合（被保険者）	50 -	5 10.0	46 92.0	9 18.0	20 40.0	- -	2 4.0	- -
健康保険組合（被扶養者）	51 -	5 9.8	47 92.2	12 23.5	19 37.3	- -	2 3.9	- -

上段：実数  
下段：%

⑤子宮頸がん検診

	全 体	直 営 の 病 院 で 実 施	提 携 機 関 （ 医 療 機 関 ） で 実 施	張 検 診 車 と し て 実 施	施 所 の 他 の 医 療 機 関 で 実 施	自 己 採 取 に よ る 郵 送 で 実 施	そ の 他	無 回 答
事業所（正社員）	514 -	28 5.4	383 74.5	42 8.2	91 17.7	32 6.2	13 2.5	10 1.9
事業所（正社員の家族）	289 -	18 6.2	210 72.7	29 10.0	58 20.1	27 9.3	8 2.8	21 7.3
健康保険組合（被保険者）	53 -	5 9.4	44 83.0	8 15.1	18 34.0	6 11.3	2 3.8	2 3.8
健康保険組合（被扶養者）	56 -	5 8.9	47 83.9	12 21.4	17 30.4	8 14.3	3 5.4	1 1.8

上段：実数  
下段：%

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

問4（問3） 問3（問2）の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、  
B：受診の時間帯をお答えください。（該当全てに○）

①胃がん検診

	全 体	勤務 時間 内	勤務 時間 の前 後	休 日	無 回 答
事業所（正社員）	751 -	696 92.7	44 5.9	117 15.6	13 1.7

上段：実数  
下段：%

	全 体	平 日 の 昼 間	夜 間	休 日	無 回 答
事業所（正社員の家族）	314 -	239 76.1	15 4.8	60 19.1	69 22.0
健康保険組合（被保険者）	55 -	51 92.7	2 3.6	17 30.9	3 5.5
健康保険組合（被扶養者）	53 -	50 94.3	3 5.7	20 37.7	2 3.8

②大腸がん検診

	全 体	勤務 時間 内	勤務 時間 の前 後	休 日	無 回 答
事業所（正社員）	726 -	628 86.5	69 9.5	138 19.0	28 3.9

上段：実数  
下段：%

	全 体	平 日 の 昼 間	夜 間	休 日	無 回 答
事業所（正社員の家族）	323 -	236 73.1	21 6.5	70 21.7	77 23.8
健康保険組合（被保険者）	56 -	51 91.1	4 7.1	18 32.1	4 7.1
健康保険組合（被扶養者）	57 -	51 89.5	4 7.0	21 36.8	5 8.8



職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

③肺がん検診

	全 体	勤務 時間 内	勤務 時間 の 前 後	休 日	無 回 答
事業所（正社員）	733 -	671 91.5	50 6.8	118 16.1	25 3.4

上段：実数  
下段：%

	全 体	平 日 の 昼 間	夜 間	休 日	無 回 答
事業所（正社員の家族）	318 -	243 76.4	14 4.4	63 19.8	70 22.0
健康保険組合（被保険者）	51 -	49 96.1	2 3.9	17 33.3	1 2.0
健康保険組合（被扶養者）	51 -	50 98.0	2 3.9	21 41.2	- -

④乳がん検診

	全 体	勤務 時間 内	勤務 時間 の 前 後	休 日	無 回 答
事業所（正社員）	537 -	451 84.0	42 7.8	121 22.5	16 3.0

上段：実数  
下段：%

	全 体	平 日 の 昼 間	夜 間	休 日	無 回 答
事業所（正社員の家族）	281 -	214 76.2	13 4.6	62 22.1	60 21.4
健康保険組合（被保険者）	50 -	49 98.0	3 6.0	19 38.0	1 2.0
健康保険組合（被扶養者）	51 -	51 100.0	3 5.9	21 41.2	- -

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

⑤子宮頸がん検診

	全 体	勤 務 時 間 内	勤 務 時 間 の 前 後	休 日	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	514 -	416 80.9	49 9.5	127 24.7	18 3.5	

	全 体	平 日 の 昼 間	夜 間	休 日	無 回 答	
事業所（正社員の家族）	289 -	220 76.1	16 5.5	63 21.8	61 21.1	
健康保険組合（被保険者）	53 -	47 88.7	3 5.7	18 34.0	5 9.4	
健康保険組合（被扶養者）	56 -	50 89.3	3 5.4	20 35.7	5 8.9	

問5（事業所）・問4（健康保険組合）

貴事業所（貴組合）では、問3（事業所）・問2（健康保険組合）の①～⑤以外のがん検診を実施していますか。（該当する番号を1つだけ○）

	全 体	実 施 し て い る	実 施 し て い な い	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所	970 100.0	146 15.1	754 77.7	70 7.2	
健康保険組合	61 100.0	30 49.2	26 42.6	5 8.2	

問6（事業所）・問5（健康保険組合）

貴事業所（貴健康保険組合）が実施したがん検診の正社員（被保険者）の結果通知および要精密検査該当者への受診勧奨等についてお答えください。  
（正社員の家族（被扶養者）分は除きます）

（1）がん検診の個人ごとの結果について把握していますか。（該当する番号を1つだけ○）

	全 体	検 査 結 果 を 受 診 対 象 者 の 検	診 一 部 の 受 診 対 象 者 の 検	把 握 し て い な い	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所	970 100.0	524 54.0	134 13.8	190 19.6	27 2.8	95 9.8	
健康保険組合	61 100.0	32 52.5	11 18.0	15 24.6	- -	3 4.9	

**職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表**

(問6 (事業所)・問5 (健康保険組合) (1) で、「1」「2」とお答えの方へ)  
 (2) がん検診の個人ごとの結果の把握の方法についてお答えください。(該当全てに○)

	全 体	保 険 者 を 受 け て い る か ら	本 人 か ら 提 供 を 受 け て	検 診 を 行 う 機 関 か ら 提 供 を 受 け て い る	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所	658 -	105 16.0	187 28.4	419 63.7	5 0.8	62 9.4	
健康保険組合	43 -	10 23.3	6 14.0	39 90.7	1 2.3	2 4.7	

(問6 (事業所)・問5 (健康保険組合) (1) で、「1」「2」とお答えの方へ)  
 (3) 要精密検査の該当者への対応状況についてお答えください。(該当全てに○)

	全 体	結 果 通 知 の み を 行 っ て い る	検 査 受 診 の ほ か に 、 1 回 精 密	結 果 通 知 の ほ か に 、 精 密 検 査 を 受 診 す る ま で 行 う	結 果 通 知 の ほ か に 、 精 密 検 査 を 受 診 す る ま で 行 う	結 果 通 知 等 は 行 っ て い な い は 、 一 切 行 っ て い な い ( 精 密 検 査 受 診 の 勧 奨 等 )	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所	658 -	215 32.7	237 36.0	144 21.9	22 3.3	15 2.3	25 3.8		
健康保険組合	43 -	14 32.6	18 41.9	4 9.3	6 14.0	- -	1 2.3		

(問6 (事業所)・問5 (健康保険組合) (3) で、「2」「3」とお答えの方へ)  
 (4) 精密検査の受診勧奨等の実施方法についてお答えください。(該当全てに○)

	全 体	文 書 ( 郵 送 、 社 内 )	電 子 メ ー ル	電 話	F A X	面 談	そ の 他	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所	381 -	205 53.8	127 33.3	121 31.8	1 0.3	152 39.9	17 4.5	1 0.3	
健康保険組合	22 -	17 77.3	5 22.7	6 27.3	- -	4 18.2	1 4.5	- -	

(問6 (事業所)・問5 (健康保険組合) (1) で、「3」とお答えの方へ)  
 (5) がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由についてお答えください。  
 (該当全てに○)

	全 体	報 告 と な る た め の 人 情	制 時 間 が な い の た め	把 握 す る だ け の た め	希 望 者 の み の 選 択 実 施 が 困 難 な た め	施 数 が 把 握 し 難 い た め	検 診 対 象 者 出 来 て 実	そ の 他	無 回 答
事業所	190 -	118 62.1	19 10.0	55 28.9	12 6.3	26 13.7	9 4.7		
健康保険組合	15 -	6 40.0	5 33.3	8 53.3	4 26.7	3 20.0	1 6.7		

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

問7（事業所）・問6（健康保険組合）

正社員（被保険者）のがん検診の精密検査結果について把握していますか。  
（該当する番号を1つだけ○）

	全 体	す べ て 把 握 し て い る	一 部 把 握 し て い る	把 握 し て い な い	そ の 他	無 回 答
事業所	970 100.0	177 18.2	241 24.8	427 44.0	29 3.0	96 9.9
健康保険組合	61 100.0	11 18.0	13 21.3	32 52.5	- -	5 8.2

上段：実数  
下段：%

問8（事業所）・問7（健康保険組合）

貴事業所（貴組合）の「肝炎ウイルス検診（B型・C型）」の実施状況  
および受診状況等についてお伺いします。

肝炎ウイルス検診

a. 検診の実施状況（1つだけ○）

	全 体	単 独 で 実 施 す る ウ イ ル ス 検 診	他 の 健 康 診 断 と 同 時 に 実 施 す る	そ の 他 の 方 法 で 実 施 す る	実 施 し て い な い	無 回 答
事業所（正社員）	970 100.0	9 0.9	270 27.8	15 1.5	659 67.9	17 1.8
事業所（正社員の家族）	970 100.0	4 0.4	93 9.6	7 0.7	699 72.1	167 17.2
健康保険組合（被保険者）	61 100.0	2 3.3	25 41.0	3 4.9	29 47.5	2 3.3
健康保険組合（被扶養者）	61 100.0	2 3.3	19 31.1	3 4.9	36 59.0	1 1.6

上段：実数  
下段：%

（正社員（被保険者）の検診を、「他の健康診断と同時に実施」とお答えの方へ）

b. 同時実施の内容（該当全てに○）

	全 体	健 保 険 者 が 同 時 実 施 す る 特 定 の 項 目 に 追 加 す る	加 事 し 業 者 が 主 に 実 施 す る 項 目 に 追 加 す る	無 回 答
事業所（正社員）	270 -	147 54.4	114 42.2	19 7.0
事業所（正社員の家族）	- -	- -	- -	- -
健康保険組合（被保険者）	25 -	18 72.0	8 32.0	- -
健康保険組合（被扶養者）	- -	- -	- -	- -

上段：実数  
下段：%

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	あ そ の 他 の 基 準 の 設 定 が	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	294 -	119 40.5	78 26.5	116 39.5	
事業所（正社員の家族）	104 -	51 49.0	25 24.0	41 39.4	
健康保険組合（被保険者）	30 -	23 76.7	3 10.0	5 16.7	
健康保険組合（被扶養者）	24 -	17 70.8	3 12.5	5 20.8	

c. 対象年齢

	全 体	2 0 歳 未 満	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 歳 以 上	無 回 答	上段：実数 下段：%
事業所（正社員）	119 100.0	- -	4 3.4	83 69.7	29 24.4	2 1.7	1 0.8	
事業所（正社員の家族）	51 100.0	4 7.8	2 3.9	32 62.7	12 23.5	- -	1 2.0	
健康保険組合（被保険者）	23 100.0	- -	2 8.7	17 73.9	4 17.4	- -	- -	
健康保険組合（被扶養者）	17 100.0	- -	1 5.9	13 76.5	3 17.6	- -	- -	

c. 対象年齢（無回答を除く）

（歳）

	n （事業所・ 組合）	平 均	標 準 偏 差	最 小 値	最 大 値
事業所（正社員）	118 -	35.29	4.82	20	55
事業所（正社員の家族）	50 -	33.24	6.17	18	40
健康保険組合（被保険者）	23 -	32.96	5.12	20	45
健康保険組合（被扶養者）	17 -	32.35	5.46	20	45

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

d. 受診者数（平成24年度）（無回答を除く） (人)

	n (事業所・組合)	平均	標準偏差	最小値	最大値
事業所（正社員）	198 -	116.41	371.34	0	2,986
事業所（正社員の家族）	28 -	20.86	70.40	0	384
健康保険組合（被保険者）	16 -	4,846.25	8,267.87	0	33,631
健康保険組合（被扶養者）	12 -	781.00	833.82	0	2,307

e. 検診費用の自己負担の状況（該当全てに○）

	全 体	自己負担なし	所一部からの負担（健保や事業 助成）	その他	無 回 答
事業所（正社員）	294 -	215 73.1	68 23.1	12 4.1	13 4.4
事業所（正社員の家族）	104 -	32 30.8	61 58.7	2 1.9	12 11.5
健康保険組合（被保険者）	30 -	11 36.7	18 60.0	2 6.7	- -
健康保険組合（被扶養者）	24 -	5 20.8	18 75.0	2 8.3	- -

上段：実数  
下段：%

f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

	全 体	B 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	C 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	そ の 他	無 回 答
事業所（正社員）	294 -	233 79.3	205 69.7	12 4.1	31 10.5
事業所（正社員の家族）	104 -	77 74.0	66 63.5	2 1.9	20 19.2
健康保険組合（被保険者）	30 -	25 83.3	25 83.3	1 3.3	1 3.3
健康保険組合（被扶養者）	24 -	20 83.3	20 83.3	1 4.2	2 8.3

上段：実数  
下段：%

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

g. 実施場所（該当全てに○）

	全 体	直 営 の 病 院 で 実 施	機 関 医 療 機 関 （ 検 診	出 張 検 診 と し て 実 施	実 施 の 他 の 医 療 機 関 で	そ の 他	無 回 答
事業所（正社員）	294 -	44 15.0	183 62.2	68 23.1	35 11.9	8 2.7	11 3.7
事業所（正社員の家族）	104 -	21 20.2	75 72.1	10 9.6	16 15.4	1 1.0	11 10.6
健康保険組合（被保険者）	30 -	6 20.0	24 80.0	7 23.3	7 23.3	1 3.3	1 3.3
健康保険組合（被扶養者）	24 -	5 20.8	20 83.3	3 12.5	7 29.2	1 4.2	1 4.2

上段：実数  
下段：%

h. 受診できる時間帯（該当全てに○）

	全 体	勤 務 時 間 内	勤 務 時 間 の 前 後	休 日	無 回 答
事業所（正社員）	294 -	263 89.5	26 8.8	48 16.3	13 4.4

上段：実数  
下段：%

	全 体	平 日 の 昼 間	夜 間	休 日	無 回 答
事業所（正社員の家族）	104 -	83 79.8	6 5.8	31 29.8	19 18.3
健康保険組合（被保険者）	30 -	27 90.0	-	8 26.7	3 10.0
健康保険組合（被扶養者）	24 -	21 87.5	-	8 33.3	3 12.5

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

問9（事業所）・問8（健康保険組合）

貴事業所（貴組合）が実施した「がん検診」の受診者を増やすための取組についてお伺いします。「がん検診」の受診者を増やすために、どのように取り組んでいますか。（記入される方から見た取組状況をお聞かせください。）（該当する番号を1つだけ○）

	全 体	積 極 的 に 取 り 組 ん で い る	積 極 的 な 取 組 は し て い ない	無 回 答
事業所	970 100.0	423 43.6	524 54.0	23 2.4
健康保険組合	61 100.0	45 73.8	4 6.6	12 19.7

上段：実数  
下段：%

（問9(事業所)・問8(健康保険組合)で、「1 積極的に取り組んでいる」とお答えの方へ）

問9-1（事業所）・問8-1（健康保険組合）

積極的に取り組んでいる内容について、あてはまるものを次の中からすべて選んでください。（該当全てに○）

上段：実数  
下段：%

	全 体	(1) 検 診 費 用 の 補 助	(2) 検 査 ・ 評 価 の 受 診 状 況 を 勤 務 に 盛 況 を 込 め る	(3) 検 診 受 診 時 間 を 就 労 扱 い と す る な ど、 検 診 を 受 け やす い 勤 務 環 境 づ く り	(4) 申 込 方 便 性 な ど、 向 上 検 診 受	(5) 電 子 メ ー ル の や 手 紙 等 に よ る 個 人 へ の 受 診 奨 励	(6) 広 報 誌 や ホ ー ム ペ ー ジ 等 に よ る 全 体 へ の 情 報 提 供	(7) 勉 強 会 ・ 講 演 会 ・ セ ミ ナ ー の 開 催	(8) 機 器 の 進 進 に つ な が る プ ロ モ ー ション 等	(9) そ の 他	無 回 答
事業所	423 -	322 76.1	7 1.7	317 74.9	189 44.7	131 31.0	89 21.0	29 6.9	20 4.7	15 3.5	30 7.1

	全 体	(1) 検 診 費 用 の 補 助	(2) 申 込 方 便 性 な ど、 向 上 検 診 受	(3) 電 子 メ ー ル の や 手 紙 等 に よ る 個 人 へ の 受 診 奨 励	(4) 提 供 等 に よ る 全 体 へ の 情 報	(5) 勉 強 会 ・ 講 演 会 ・ セ ミ ナ ー の 開 催	(6) 機 器 の 進 進 に つ な が る プ ロ モ ー ション 等	(7) そ の 他	無 回 答
健康保険組合	45 -	41 91.1	25 55.6	14 31.1	33 73.3	4 8.9	1 2.2	1 2.2	2 4.4



職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

(問9(事業所)・問8(健康保険組合)で、「1 積極的に取り組んでいる」とお答えの方へ)

問9-1(事業所)・問8-1(健康保険組合)

最も受診者増に効果的だと考える取組を1つだけ選んでください。

	全体	(1) 検診費用の補助	(2) 検診の受診状況に盛り込む	(3) 検診受診時間を就労扱いとするなど、検診を受けやすい勤務環境づくり	(4) 申込の利便性の向上	(5) 電子メールや手紙等に	(6) 広報誌やホームページ	(7) 勉強会・講演会・セミナーの開催	(8) 機づけ(ポインタ)プログラム等	(9) その他	無回答
事業所	423 100.0	185 43.7	1 0.2	90 21.3	7 1.7	15 3.5	5 1.2	-	1 0.2	4 0.9	115 27.2

	全体	(1) 検診費用の補助	(2) 診の利便性の向上	(3) よる個人への受診勧奨	(4) 提供にによる全体の向上	(5) ナーの勉強会・講演会・セミナー	(6) グラム等(ポインタ)プログラム	(7) その他	無回答
健康保険組合	45 100.0	21 46.7	4 8.9	7 15.6	5 11.1	-	-	-	8 17.8

上段：実数  
下段：%

(問9(事業所)・問8(健康保険組合)で、「1 積極的に取り組んでいる」とお答えの方へ)

問9-2(事業所)・問8-2(健康保険組合)

積極的に取り組んでいる理由としてあてはまるものを次の中からすべて選んでください。(該当全てに○)

	全体	経営層が、がん検診等を理解している	社員のがん検診等への意識が高い	管理者、検診への担当意識が高い	衛生管理、検診の実施を促している	企業が社会的責任の一	求められた組合の取組	健康保険組合の取組	がん認識が防衛の重要	保険給付が増大して	制が充実している	検診のための設備・体	疾病予防事業予算が充	早期治療・早期復職に	その他	無回答
事業所	423 -	219 51.8	170 40.2	147 34.8	171 40.4	181 42.8	84 19.9	79 18.7	17 4.0	141 33.3	13 3.1	9 2.1				

	全体	健保組合として、がん検診等の重要性	加入企業のがん検診等への意識が高い	担当者のがん検診等への意識が高い	がん認識が防衛の重要	保険給付が増大して	制が充実している	検診のための設備・体	疾病予防事業予算が充	早期治療・早期復職に	その他	無回答
健康保険組合	45 -	39 86.7	9 20.0	6 13.3	27 60.0	3 6.7	5 11.1	17 37.8	1 2.2	2 4.4		

上段：実数  
下段：%

**職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表**

(問9(事業所)・問8(健康保険組合)で、「2 積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」とお答えの方へ)

問9-3(事業所)・問8-3(健康保険組合)

理由としてあてはまるものを次の中からすべて選んでください。  
(該当全てに○)

上段：実数  
下段：%

	全 体	予算が不足している	人的な体制が不足している	設備や場所が不足している	要性への認識が不足している	がん検診等の重要性や必要性が認識されていない	がん検診の制度が従業員に周知されていない	受診の重要性を理解していない	経営層が、がん検診等の重要性を理解していない	その他	特に理由はない	わからない	無 回 答
事業所	524 -	115 21.9	92 17.6	24 4.6	112 21.4	57 10.9	40 7.6	67 12.8	177 33.8	43 8.2	7 1.3		
健康保険組合	4 -	4 100.0	2 50.0	1 25.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -	

(問9(事業所)・問8(健康保険組合)で、「2 積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」とお答えの方へ)

問9-4(事業所)・問8-4(健康保険組合)

どのような条件があれば、より積極的に取り組むことができますか。あなた自身の立場を支援するために有効と思われるものを次の中からすべて選んでください。(該当全てに○)

上段：実数  
下段：%

	全 体	経営層に(健康保険内部で)、がん検診等の受診の重要性を理解してもらう	社員(加入者)の意識を高める	社会的な要求として、がん検診等の確実な実施を企業に求める	減、科学的効果を得る	がん予防による価値(社員満足度向上、休業による医療費削減)	その他	無 回 答
事業所	524 -	124 23.7	216 41.2	248 47.3	80 15.3	45 8.6	27 5.2	
健康保険組合	4 -	- -	- -	- -	- -	4 100.0	- -	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

問10（事業所）・問9（健康保険組合）

がん検診に関する都や区市町村に対する要望についてお答えください。

（該当全てに○）

	全 体	自治体と職域が連携しやすい仕組みづくり	がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい	がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい	従業員にがん検診の重要性をわかりやすく伝える資料やデータ等を提供してほしい	加入者ががん検診の重要性をわかりやすく伝える資料や医療費削減効果があるデータ等を提供してほしい	取組が優良な健保組合を表彰してほしい	職域でもがん検診の受診を促進させようという制度をつくってほしい	その他	無 回 答
事業所	970 -	355 36.6	238 24.5	249 25.7	84 8.7	331 34.1	62 6.4	145 14.9		

上段：実数  
下段：%

	全 体	自治体と職域が連携しやすい仕組みづくり	がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい	がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい	加入者ががん検診の重要性をわかりやすく伝える資料や医療費削減効果があるデータ等を提供してほしい	取組が優良な健保組合を表彰してほしい	その他	無 回 答
健康保険組合	61 -	28 45.9	23 37.7	27 44.3	1 1.6	4 6.6	8 13.1	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 単純集計表

【事業所】

問12 貴事業所の受動喫煙対策の状況についてお答えください。  
(該当する番号を1つだけ○)

全 体	建物内・建物外とも全面禁煙	所(敷地内)は全面禁煙。建物外場	(建物内は全面禁煙。建物外可	室天井から床まで仕切られた喫煙	建物内に、屋外排気装置のある	い喫煙場所がある	建物内に、ついで等区画は	いる建物内で喫煙場所を指定して	特に区画はされていないが、	でも対策をしていない(どこ	無 回 答	上段：実数	下段：%				
												970	86	403	27	258	60

問13 職場におけるがん検診の受診促進等に関する東京都からの情報提供、リーフレット等の啓発媒体の提供を希望しますか。  
(該当する番号を1つだけ○)

全 体	希望する	希望しない	無 回 答	上段：実数	下段：%		
				970	410	509	51



## 第5章

### クロス集計表



都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問1 あなたが受診した「がん検診」の種類ごとに受診の有無、検査の方法、検診の機会などについてお答えください。（再検査・精密検査ではなく、最初に受ける検査についてお伺いします。）

①胃がん検診

①-1 胃がん検診を受けましたか。（該当する番号をすべて○）

上段：実数  
下段：%

性・年代別

	全 体	年 3 月 3 1 日 ま で	年 4 月 1 日 か ら 平 成 2 2 5 4	昨 年 3 月 3 1 日 ま で	3 こ と が あ り よ り 前 に 受 け た 年 た	昨 年 4 月 1 日 ま で	受 け た 事 は な い ・ わ か ら な い	無 回 答	両 方 受 け た 昨 年 度 以 前 の （ 再 掲
全 体	1,514 -	514 33.9	622 41.1	436 28.8	75 5.0	133 8.8			
男 性	679 -	266 39.2	262 38.6	193 28.4	32 4.7	74 10.9			
女 性	835 -	248 29.7	360 43.1	243 29.1	43 5.1	59 7.1			
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -			
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -			
男 性 40 代	129 -	58 45.0	30 23.3	52 40.3	3 2.3	14 10.9			
男 性 50 代	150 -	70 46.7	51 34.0	45 30.0	3 2.0	19 12.7			
男 性 60 代	179 -	78 43.6	78 43.6	40 22.3	8 4.5	25 14.0			
男 性 70 歳 以 上	221 -	60 27.1	103 46.6	56 25.3	18 8.1	16 7.2			
女 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -			
女 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -			
女 性 40 代	176 -	63 35.8	61 34.7	60 34.1	3 1.7	11 6.3			
女 性 50 代	158 -	65 41.1	69 43.7	38 24.1	3 1.9	17 10.8			
女 性 60 代	202 -	61 30.2	90 44.6	56 27.7	10 5.0	15 7.4			
女 性 70 歳 以 上	299 -	59 19.7	140 46.8	89 29.8	27 9.0	16 5.4			

問16 身の回りのがん罹患者の有無別

い	1,162 -	428 36.8	495 42.6	304 26.2	45 3.9	110 9.5
い な い	196 -	41 20.9	59 30.1	89 45.4	20 10.2	13 6.6



都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

①-3 胃がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

上段：実数

下段：% 性・年代別

	全 体	だ 年 つ た か ら に 検 診 の 対 象	か ら な る 症 状 が あ つ た	た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た
全 体	1,003 -	318 31.7	212 21.1	327 32.6	186 18.5	59 5.9	147 14.7	34 3.4	151 15.1	58 5.8	43 4.3	1 0.1	83 8.3	5 0.5	19 1.9	53 5.3	87 8.7	9 0.9		
男 性	454 -	160 35.2	75 16.5	174 38.3	79 17.4	30 6.6	63 13.9	19 4.2	69 15.2	34 7.5	25 5.5	1 0.2	32 7.0	4 0.9	10 2.2	26 5.7	34 7.5	1 0.2		
女 性	549 -	158 28.8	137 25.0	153 27.9	107 19.5	29 5.3	84 15.3	15 2.7	82 14.9	24 4.4	18 3.3	-	51 9.3	1 0.2	9 1.6	27 4.9	53 9.7	8 1.5		
男 性 20 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
男 性 30 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
男 性 40 代	74 -	31 41.9	9 12.2	44 59.5	10 13.5	4 5.4	8 10.8	6 8.1	1 1.4	7 9.5	5 6.8	-	7 9.5	1 1.4	-	4 5.4	1 1.4	-		
男 性 50 代	102 -	39 38.2	13 12.7	45 44.1	16 15.7	10 9.8	12 11.8	3 2.9	11 10.8	12 11.8	6 5.9	-	6 5.9	1 1.0	2 2.0	7 6.9	7 6.9	-		
男 性 60 代	131 -	46 35.1	27 20.6	59 45.0	21 16.0	10 7.6	17 13.0	4 3.1	18 13.7	10 7.6	6 4.6	1 0.8	8 6.1	1 0.8	3 2.3	7 5.3	10 7.6	-		
男性70歳以上	147 -	44 29.9	26 17.7	26 17.7	32 21.8	6 4.1	26 17.7	6 4.1	39 26.5	5 3.4	8 5.4	-	11 7.5	1 0.7	5 3.4	8 5.4	16 10.9	1 0.7		
女 性 20 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
女 性 30 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
女 性 40 代	113 -	40 35.4	11 9.7	57 50.4	17 15.0	7 6.2	10 8.8	6 5.3	6 5.3	6 5.3	1 0.9	-	10 8.8	1 0.9	-	7 6.2	12 10.6	-		
女 性 50 代	117 -	35 29.9	36 30.8	55 47.0	14 12.0	12 10.3	11 9.4	2 1.7	7 6.0	10 8.5	2 1.7	-	8 6.8	-	4 3.4	9 7.7	9 7.7	1 0.9		
女 性 60 代	136 -	41 30.1	43 31.6	30 22.1	26 19.1	7 5.1	28 20.6	2 1.5	18 13.2	8 5.9	6 4.4	-	18 13.2	-	3 2.2	8 5.9	15 11.0	1 0.7		
女性70歳以上	183 -	42 23.0	47 25.7	11 6.0	50 27.3	3 1.6	35 19.1	5 2.7	51 27.9	-	9 4.9	-	15 8.2	-	2 1.1	3 1.6	17 9.3	6 3.3		

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(①-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)  
 ①-9 胃がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて〇)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

1 / 2

	全 体	は年 齢的 に検 診の 対象 で	いが んが みつ かつ たら 怖	る検 査に 思っ たか らや 苦痛 があ	感護 が ある から 不安 や不 信保	がん 検診 の個 人情 報	恥ず かし いから	ら検 査方 法を 知ら ないか	かれば よいか 分から ないか	中が んに かか って、 通院	なが ん検 診に 対し 否定的	か医 療機 関を 受診 でき るも	健康 に自 信が ある から	面倒 くさ かつ たから
全 体	436 -	25 5.7	43 9.9	62 14.2	5 1.1	1 0.2	44 10.1	52 11.9	2 0.5	10 2.3	129 29.6	91 20.9	108 24.8	
男 性	193 -	9 4.7	19 9.8	11 5.7	2 1.0	1 0.5	25 13.0	30 15.5	1 0.5	4 2.1	53 27.5	40 20.7	54 28.0	
女 性	243 -	16 6.6	24 9.9	51 21.0	3 1.2	-	19 7.8	22 9.1	1 0.4	6 2.5	76 31.3	51 21.0	54 22.2	
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
男 性 40 代	52 -	1 1.9	5 9.6	4 7.7	- -	- -	7 13.5	10 19.2	- -	1 1.9	9 17.3	10 19.2	11 21.2	
男 性 50 代	45 -	2 4.4	4 8.9	2 4.4	2 4.4	- -	5 11.1	10 22.2	- -	1 2.2	10 22.2	8 17.8	19 42.2	
男 性 60 代	40 -	2 5.0	4 10.0	3 7.5	- -	- -	4 10.0	5 12.5	- -	1 2.5	14 35.0	5 12.5	12 30.0	
男 性 70 歳 以上	56 -	4 7.1	6 10.7	2 3.6	- -	1 1.8	9 16.1	5 8.9	1 1.8	1 1.8	20 35.7	17 30.4	12 21.4	
女 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
女 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
女 性 40 代	60 -	8 13.3	3 5.0	16 26.7	1 1.7	- -	7 11.7	9 15.0	- -	- -	8 13.3	3 5.0	19 31.7	
女 性 50 代	38 -	2 5.3	3 7.9	10 26.3	1 2.6	- -	5 13.2	5 13.2	- -	2 5.3	7 18.4	8 21.1	6 15.8	
女 性 60 代	56 -	2 3.6	5 8.9	12 21.4	- -	- -	4 7.1	2 3.6	- -	1 1.8	21 37.5	13 23.2	17 30.4	
女 性 70 歳 以上	89 -	4 4.5	13 14.6	13 14.6	1 1.1	- -	3 3.4	6 6.7	1 1.1	3 3.4	40 44.9	27 30.3	12 13.5	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(①-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)  
 ①-9 胃がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

2/2

	育児、 忙しいから 介護、仕事等	費用が高いから	か診自宅で できるや職場の そばにない受	夜間や休日などに できないから受診	職場の検診内容に な	か勤務時間中に行 け	り定員が一杯で予 約が取	その他	無 回 答
全 体	120 27.5	64 14.7	12 2.8	33 7.6	51 11.7	45 10.3	5 1.1	54 12.4	16 3.7
男 性	52 26.9	25 13.0	8 4.1	17 8.8	31 16.1	29 15.0	3 1.6	24 12.4	6 3.1
女 性	68 28.0	39 16.0	4 1.6	16 6.6	20 8.2	16 6.6	2 0.8	30 12.3	10 4.1
男 性 20 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 30 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 40 代	24 46.2	15 28.8	3 5.8	8 15.4	15 28.8	16 30.8	1 1.9	6 11.5	1 1.9
男 性 50 代	17 37.8	5 11.1	1 2.2	7 15.6	10 22.2	10 22.2	1 2.2	6 13.3	-
男 性 60 代	5 12.5	2 5.0	-	1 2.5	2 5.0	2 5.0	1 2.5	6 15.0	1 2.5
男 性 70 歳 以 上	6 10.7	3 5.4	4 7.1	1 1.8	4 7.1	1 1.8	-	6 10.7	4 7.1
女 性 20 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性 30 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性 40 代	30 50.0	17 28.3	-	5 8.3	9 15.0	10 16.7	2 3.3	9 15.0	2 3.3
女 性 50 代	16 42.1	9 23.7	3 7.9	3 7.9	4 10.5	3 7.9	-	5 13.2	1 2.6
女 性 60 代	16 28.6	3 5.4	-	8 14.3	3 5.4	3 5.4	-	3 5.4	2 3.6
女 性 70 歳 以 上	6 6.7	10 11.2	1 1.1	-	4 4.5	-	-	13 14.6	5 5.6

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問1 あなたが受診した「がん検診」の種類ごとに受診の有無、検査の方法、検診の機会などについてお答えください。（再検査・精密検査ではなく、最初に受ける検査についてお伺いします。）

②大腸がん検診

②-1 大腸がん検診を受けましたか。（該当する番号をすべて○）

上段：実数  
下段：%

性・年代別

	全 体	年 3 月 3 1 日 ま で	年 4 月 1 日 か ら 平 成 2 2 5 4	昨 年 3 月 3 1 日 ま で	こ と が あ り よ り 前 に 受 け た 年 た	受 け た 事 は な い ・ わ か ら な い	無 回 答	両 方 受 け た 昨 年 度 以 前 の （ 再 掲
全 体	1,514 -	630 41.6	494 32.6	489 32.3	42 2.8	141 9.3		
男 性	679 -	285 42.0	234 34.5	214 31.5	18 2.7	72 10.6		
女 性	835 -	345 41.3	260 31.1	275 32.9	24 2.9	69 8.3		
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
男 性 40 代	129 -	59 45.7	29 22.5	53 41.1	1 0.8	13 10.1		
男 性 50 代	150 -	66 44.0	51 34.0	46 30.7	4 2.7	17 11.3		
男 性 60 代	179 -	77 43.0	70 39.1	50 27.9	6 3.4	24 13.4		
男 性 70 歳 以 上	221 -	83 37.6	84 38.0	65 29.4	7 3.2	18 8.1		
女 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
女 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
女 性 40 代	176 -	81 46.0	46 26.1	60 34.1	2 1.1	13 7.4		
女 性 50 代	158 -	82 51.9	50 31.6	43 27.2	2 1.3	19 12.0		
女 性 60 代	202 -	77 38.1	67 33.2	70 34.7	5 2.5	17 8.4		
女 性 70 歳 以 上	299 -	105 35.1	97 32.4	102 34.1	15 5.0	20 6.7		

問16 身の回りのがん罹患者の有無別

い る	1,162 -	513 44.1	393 33.8	344 29.6	27 2.3	115 9.9
い な い	196 -	56 28.6	47 24.0	95 48.5	8 4.1	10 5.1

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

②-3 大腸がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

上段：実数

下段：% 性・年代別

	全 体	だ 年 つ た か ら に 検 診 の 対 象	か ら な る 症 状 が あ つ た	た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た
全 体	983 -	312 31.7	155 15.8	277 28.2	263 26.8	49 5.0	170 17.3	34 3.5	161 16.4	42 4.3	49 5.0	1 0.1	64 6.5	5 0.5	12 1.2	41 4.2	79 8.0	7 0.7	
男 性	447 -	146 32.7	61 13.6	145 32.4	101 22.6	28 6.3	75 16.8	19 4.3	74 16.6	27 6.0	25 5.6	1 0.2	27 6.0	4 0.9	7 1.6	18 4.0	36 8.1	2 0.4	
女 性	536 -	166 31.0	94 17.5	132 24.6	162 30.2	21 3.9	95 17.7	15 2.8	87 16.2	15 2.8	24 4.5	-	37 6.9	1 0.2	5 0.9	23 4.3	43 8.0	5 0.9	
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
男 性 40 代	75 -	26 34.7	6 8.0	42 56.0	10 13.3	6 8.0	9 12.0	5 6.7	3 4.0	6 8.0	7 9.3	-	4 5.3	1 1.3	-	3 4.0	3 4.0	-	
男 性 50 代	100 -	32 32.0	12 12.0	43 43.0	15 15.0	10 10.0	13 13.0	3 3.0	11 11.0	9 9.0	3 3.0	-	8 8.0	1 1.0	-	3 3.0	14 14.0	-	
男 性 60 代	123 -	41 33.3	21 17.1	46 37.4	28 22.8	7 5.7	16 13.0	5 4.1	19 15.4	9 7.3	7 5.7	-	8 6.5	1 0.8	3 2.4	4 3.3	9 7.3	-	
男性70歳以上	149 -	47 31.5	22 14.8	14 9.4	48 32.2	5 3.4	37 24.8	6 4.0	41 27.5	3 2.0	8 5.4	1 0.7	7 4.7	1 0.7	4 2.7	8 5.4	10 6.7	2 1.3	
女 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
女 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
女 性 40 代	114 -	45 39.5	10 8.8	50 43.9	20 17.5	7 6.1	18 15.8	5 4.4	3 2.6	5 4.4	3 2.6	-	7 6.1	1 0.9	-	7 6.1	8 7.0	-	
女 性 50 代	113 -	41 36.3	19 16.8	51 45.1	27 23.9	7 6.2	12 10.6	3 2.7	8 7.1	6 5.3	4 3.5	-	8 7.1	-	2 1.8	5 4.4	8 7.1	-	
女 性 60 代	127 -	42 33.1	28 22.0	25 19.7	47 37.0	5 3.9	30 23.6	3 2.4	24 18.9	4 3.1	7 5.5	-	11 8.7	-	1 0.8	5 3.9	17 13.4	1 0.8	
女性70歳以上	182 -	38 20.9	37 20.3	6 3.3	68 37.4	2 1.1	35 19.2	4 2.2	52 28.6	-	10 5.5	-	11 6.0	-	2 1.1	6 3.3	10 5.5	4 2.2	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(②-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)  
 ②-9 大腸がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

1 / 2

	全 体	は年齢的に 検診の対象で ないから	がんがみつ かったら怖 いから	検査に痛み や苦痛があ るから	がん検診の 個人情報保 護に対する 不安や不信 感があるから	恥ずかしい から	検査方法を 知らないか ら	がん検診を どこで受け たいかわか らないから	がん検診を 受けて、通 院中である から	がん検診に 対し否定的 な意識があ るから	医療機関を 受診できな いから	心配なとき はいつでも 健康に自信 があるから	面倒くさか ったから
全 体	489 -	26 5.3	39 8.0	73 14.9	5 1.0	45 9.2	45 9.2	45 9.2	3 0.6	10 2.0	159 32.5	91 18.6	115 23.5
男 性	214 -	12 5.6	11 5.1	11 5.1	1 0.5	9 4.2	23 10.7	28 13.1	1 0.5	5 2.3	65 30.4	37 17.3	58 27.1
女 性	275 -	14 5.1	28 10.2	62 22.5	4 1.5	36 13.1	22 8.0	17 6.2	2 0.7	5 1.8	94 34.2	54 19.6	57 20.7
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
男 性 40 代	53 -	3 5.7	1 1.9	3 5.7	- -	- -	9 17.0	8 15.1	- -	1 1.9	8 15.1	8 15.1	11 20.8
男 性 50 代	46 -	2 4.3	4 8.7	3 6.5	1 2.2	5 10.9	5 10.9	6 13.0	- -	1 2.2	13 28.3	9 19.6	21 45.7
男 性 60 代	50 -	2 4.0	2 4.0	3 6.0	- -	2 4.0	4 8.0	7 14.0	- -	1 2.0	16 32.0	6 12.0	13 26.0
男 性 70 歳 以上	65 -	5 7.7	4 6.2	2 3.1	- -	2 3.1	5 7.7	7 10.8	1 1.5	2 3.1	28 43.1	14 21.5	13 20.0
女 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
女 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
女 性 40 代	60 -	7 11.7	4 6.7	17 28.3	- -	9 15.0	7 11.7	6 10.0	- -	- -	7 11.7	4 6.7	21 35.0
女 性 50 代	43 -	2 4.7	4 9.3	14 32.6	2 4.7	9 20.9	4 9.3	3 7.0	- -	3 7.0	10 23.3	9 20.9	6 14.0
女 性 60 代	70 -	1 1.4	8 11.4	17 24.3	1 1.4	11 15.7	5 7.1	2 2.9	1 1.4	1 1.4	30 42.9	13 18.6	17 24.3
女 性 70 歳 以上	102 -	4 3.9	12 11.8	14 13.7	1 1.0	7 6.9	6 5.9	6 5.9	1 1.0	1 1.0	47 46.1	28 27.5	13 12.7

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(②-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)  
 ②-9 大腸がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由に  
 ついてお答えください。(該当する番号をすべて○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

2/2

	育児、 家事等 から 忙しい から （仕事等） から 介護、 育児	費用 が高い から	か 診 自 ら で 可 能 な と こ ろ が な い	で 夜 間 や 休 日 な ど に 受 診 可 能 な と こ ろ が な い	か 職 場 の 検 診 内 容 に な ら な い	か 勤 務 時 間 中 に 行 け な い	り 定 員 が 一 杯 で 予 約 を 取 れ な い	そ の 他	無 回 答
全 体	110 22.5	65 13.3	8 1.6	29 5.9	71 14.5	32 6.5	5 1.0	49 10.0	12 2.5
男 性	45 21.0	30 14.0	6 2.8	18 8.4	44 20.6	21 9.8	2 0.9	20 9.3	5 2.3
女 性	65 23.6	35 12.7	2 0.7	11 4.0	27 9.8	11 4.0	3 1.1	29 10.5	7 2.5
男 性 20 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 30 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 40 代	20 37.7	14 26.4	2 3.8	9 17.0	15 28.3	12 22.6	2 3.8	5 9.4	1 1.9
男 性 50 代	16 34.8	6 13.0	1 2.2	7 15.2	13 28.3	7 15.2	-	5 10.9	-
男 性 60 代	7 14.0	6 12.0	1 2.0	1 2.0	12 24.0	1 2.0	-	5 10.0	1 2.0
男 性 70 歳 以 上	2 3.1	4 6.2	2 3.1	1 1.5	4 6.2	1 1.5	-	5 7.7	3 4.6
女 性 20 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性 30 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性 40 代	27 45.0	10 16.7	-	3 5.0	10 16.7	7 11.7	1 1.7	10 16.7	-
女 性 50 代	15 34.9	9 20.9	1 2.3	2 4.7	9 20.9	2 4.7	-	3 7.0	-
女 性 60 代	15 21.4	6 8.6	1 1.4	6 8.6	4 5.7	2 2.9	2 2.9	4 5.7	1 1.4
女 性 70 歳 以 上	8 7.8	10 9.8	-	-	4 3.9	-	-	12 11.8	6 5.9

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問1 あなたが受診した「がん検診」の種類ごとに受診の有無、検査の方法、検診の機会などについてお答えください。（再検査・精密検査ではなく、最初に受ける検査についてお伺いします。）

③肺がん検診

③-1 肺がん検診を受けましたか。（該当する番号をすべて○）

上段：実数  
下段：%

性・年代別

	全 体	年 3 月 3 1 日 ま で	年 4 月 1 日 か ら 平 成 2 2 5 4	昨 年 3 月 3 1 日 ま で	こ と が あ り よ り 前 に 受 け た 年 た	受 け た 事 は な い ・ わ か ら な い	無 回 答	両 方 受 け た 昨 年 度 以 前 の （ 再 掲
全 体	1,514 -	612 40.4	360 23.8	616 40.7	50 3.3	124 8.2		
男 性	679 -	314 46.2	169 24.9	243 35.8	24 3.5	71 10.5		
女 性	835 -	298 35.7	191 22.9	373 44.7	26 3.1	53 6.3		
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
男 性 40 代	129 -	68 52.7	24 18.6	51 39.5	2 1.6	16 12.4		
男 性 50 代	150 -	84 56.0	32 21.3	49 32.7	2 1.3	17 11.3		
男 性 60 代	179 -	80 44.7	54 30.2	64 35.8	6 3.4	25 14.0		
男 性 70 歳 以 上	221 -	82 37.1	59 26.7	79 35.7	14 6.3	13 5.9		
女 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
女 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
女 性 40 代	176 -	78 44.3	41 23.3	69 39.2	2 1.1	14 8.0		
女 性 50 代	158 -	74 46.8	44 27.8	53 33.5	1 0.6	14 8.9		
女 性 60 代	202 -	71 35.1	41 20.3	95 47.0	5 2.5	10 5.0		
女 性 70 歳 以 上	299 -	75 25.1	65 21.7	156 52.2	18 6.0	15 5.0		

問16 身の回りのがん罹患者の有無別

い	1,162 -	502 43.2	290 25.0	442 38.0	31 2.7	103 8.9
い な い	196 -	56 28.6	32 16.3	108 55.1	10 5.1	10 5.1



都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

③-3 肺がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

上段：実数

下段：% 性・年代別

	全 体	だ 年 つ た か ら 検 診 の 対 象	か ら な る 症 状 が あ つ た	た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	た か ら お 知 ら せ が 来 た	が 来 た か ら お 知 ら せ が 来 た	を 家 族 ・ 友 人 な ど に 受 診 を お し や ら せ た	か か り つ け 医 で 受 診 し た	た か ら 勤 務 時 間 中 に 受 け ら れ た	検 診 を お し や ら せ る 情 報 を 見 た	担 当 が 同 性 の 医 師 だ つ た	自 宅 や 職 場 の 近 く で 受 診 し た	夜 間 や 休 日 に 受 診 し た	最 新 の 設 備 が 整 つ て い る	費 用 が 安 か つ た か ら	そ の 他	無 回 答
全 体	848 -	244 28.8	64 7.5	354 41.7	237 27.9	45 5.3	117 13.8	22 2.6	105 12.4	45 5.3	27 3.2	-	53 6.3	4 0.5	14 1.7	27 3.2	49 5.8	12 1.4
男 性	412 -	122 29.6	31 7.5	189 45.9	101 24.5	23 5.6	54 13.1	12 2.9	58 14.1	27 6.6	20 4.9	-	24 5.8	3 0.7	7 1.7	10 2.4	26 6.3	3 0.7
女 性	436 -	122 28.0	33 7.6	165 37.8	136 31.2	22 5.0	63 14.4	10 2.3	47 10.8	18 4.1	7 1.6	-	29 6.7	1 0.2	7 1.6	17 3.9	23 5.3	9 2.1
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
男 性 40 代	76 -	25 32.9	1 1.3	56 73.7	10 13.2	5 6.6	5 6.6	2 2.6	2 2.6	7 9.2	6 7.9	-	3 3.9	1 1.3	-	2 2.6	2 2.6	-
男 性 50 代	99 -	30 30.3	3 3.0	58 58.6	16 16.2	8 8.1	10 10.1	1 1.0	9 9.1	11 11.1	2 2.0	-	9 9.1	1 1.0	1 1.0	4 4.0	9 9.1	-
男 性 60 代	109 -	31 28.4	13 11.9	57 52.3	25 22.9	5 4.6	15 13.8	2 1.8	15 13.8	7 6.4	6 5.5	-	6 5.5	1 0.9	3 2.8	2 1.8	6 5.5	-
男性70歳以上	128 -	36 28.1	14 10.9	18 14.1	50 39.1	5 3.9	24 18.8	7 5.5	32 25.0	2 1.6	6 4.7	-	6 4.7	-	3 2.3	2 1.6	9 7.0	3 2.3
女 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
女 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
女 性 40 代	105 -	34 32.4	5 4.8	66 62.9	17 16.2	3 2.9	9 8.6	5 4.8	4 3.8	4 3.8	-	-	6 5.7	1 1.0	-	6 5.7	6 5.7	1 1.0
女 性 50 代	104 -	31 29.8	6 5.8	59 56.7	21 20.2	11 10.6	6 5.8	2 1.9	5 4.8	9 8.7	2 1.9	-	8 7.7	-	3 2.9	4 3.8	5 4.8	1 1.0
女 性 60 代	102 -	24 23.5	10 9.8	33 32.4	38 37.3	6 5.9	14 13.7	1 1.0	7 6.9	5 4.9	3 2.9	-	8 7.8	-	1 1.0	6 5.9	7 6.9	2 2.0
女性70歳以上	125 -	33 26.4	12 9.6	7 5.6	60 48.0	2 1.6	34 27.2	2 1.6	31 24.8	-	2 1.6	-	7 5.6	-	3 2.4	1 0.8	5 4.0	5 4.0

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(③-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)  
 ③-9 肺がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて〇)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

1 / 2

	全 体	は年 ない から に 検 診 の 対 象 で	い が か ら み つ か つ た ら 怖	る 検 査 に 思 う か ら や 苦 痛 が あ	感 護 が あ る か ら 不 安 や 不 信 保	が ん 検 診 の 個 人 情 報	恥 ず か し い か ら	ら 検 査 方 法 を 知 ら な い か	か れ ば よ い か ら 分 か ら な い か	中 で あ る か ら 、 通 院	な ん ん 検 診 に 対 し 否 定 的 な 意 識 が あ る か ら	か ら 医 療 機 関 を 受 診 で き る も	心 配 な い と き は い つ で も	健 康 に 自 信 が あ る か ら	面 倒 く さ か つ た か ら
全 体	616 -	39 6.3	41 6.7	28 4.5	1 0.2	4 0.6	64 10.4	77 12.5	3 0.5	11 1.8	200 32.5	135 21.9	107 17.4		
男 性	243 -	12 4.9	15 6.2	7 2.9	- -	3 1.2	31 12.8	37 15.2	1 0.4	5 2.1	68 28.0	51 21.0	60 24.7		
女 性	373 -	27 7.2	26 7.0	21 5.6	1 0.3	1 0.3	33 8.8	40 10.7	2 0.5	6 1.6	132 35.4	84 22.5	47 12.6		
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
男 性 40 代	51 -	2 3.9	4 7.8	4 7.8	- -	1 2.0	9 17.6	10 19.6	- -	1 2.0	8 15.7	10 19.6	12 23.5		
男 性 50 代	49 -	2 4.1	2 4.1	1 2.0	- -	1 2.0	5 10.2	6 12.2	- -	1 2.0	11 22.4	10 20.4	22 44.9		
男 性 60 代	64 -	2 3.1	3 4.7	1 1.6	- -	- -	9 14.1	11 17.2	- -	1 1.6	19 29.7	8 12.5	13 20.3		
男 性 70 歳 以上	79 -	6 7.6	6 7.6	1 1.3	- -	1 1.3	8 10.1	10 12.7	1 1.3	2 2.5	30 38.0	23 29.1	13 16.5		
女 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
女 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
女 性 40 代	69 -	12 17.4	4 5.8	6 8.7	- -	- -	9 13.0	13 18.8	- -	- -	12 17.4	7 10.1	16 23.2		
女 性 50 代	53 -	6 11.3	4 7.5	1 1.9	1 1.9	- -	6 11.3	10 18.9	- -	2 3.8	9 17.0	9 17.0	5 9.4		
女 性 60 代	95 -	5 5.3	7 7.4	4 4.2	- -	1 1.1	8 8.4	6 6.3	1 1.1	2 2.1	34 35.8	27 28.4	16 16.8		
女 性 70 歳 以上	156 -	4 2.6	11 7.1	10 6.4	- -	- -	10 6.4	11 7.1	1 0.6	2 1.3	77 49.4	41 26.3	10 6.4		

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(③-1で、「3 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)  
 ③-9 肺がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

2/2

	育児、忙しいから(家事等)	費用が高いから	か診自宅でできる場所がない	夜間や休日などに受診できないから	職場の検診内容にないから	勤務時間中に行けないから	定員がい一杯で予約を取れないから	その他	無回答
全体	119 19.3	77 12.5	12 1.9	30 4.9	59 9.6	40 6.5	5 0.8	62 10.1	33 5.4
男性	51 21.0	39 16.0	8 3.3	18 7.4	32 13.2	23 9.5	2 0.8	22 9.1	6 2.5
女性	68 18.2	38 10.2	4 1.1	12 3.2	27 7.2	17 4.6	3 0.8	40 10.7	27 7.2
男性 20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男性 30代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男性 40代	20 39.2	19 37.3	2 3.9	8 15.7	10 19.6	11 21.6	1 2.0	5 9.8	-
男性 50代	19 38.8	7 14.3	1 2.0	6 12.2	11 22.4	6 12.2	-	5 10.2	-
男性 60代	7 10.9	9 14.1	1 1.6	3 4.7	9 14.1	4 6.3	1 1.6	7 10.9	1 1.6
男性 70歳以上	5 6.3	4 5.1	4 5.1	1 1.3	2 2.5	2 2.5	-	5 6.3	5 6.3
女性 20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女性 30代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女性 40代	29 42.0	17 24.6	-	3 4.3	8 11.6	12 17.4	2 2.9	4 5.8	-
女性 50代	15 28.3	7 13.2	1 1.9	3 5.7	7 13.2	3 5.7	-	9 17.0	3 5.7
女性 60代	13 13.7	4 4.2	2 2.1	6 6.3	8 8.4	2 2.1	1 1.1	12 12.6	7 7.4
女性 70歳以上	11 7.1	10 6.4	1 0.6	-	4 2.6	-	-	15 9.6	17 10.9

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問1 あなたが受診した「がん検診」の種類ごとに受診の有無、検査の方法、検診の機会などについてお答えください。（再検査・精密検査ではなく、最初に受ける検査についてお伺いします。）

④乳がん検診

④-1 乳がん検診を受けましたか。（該当する番号をすべて○）

上段：実数  
下段：%

性・年代別

	全 体	年 3 月 3 日 ま で	年 4 月 3 日 ま で	昨 年 3 月 3 日 ま で	2 年 前 3 月 3 日 ま で	1 年 前 3 月 3 日 ま で	3 か 月 前 3 月 3 日 ま で	そ の よ り 前 3 か 月 ま で	受 け た 事 は な い ・ わ か ら な い	無 回 答	前 の 2 年 以 内 と そ れ 以 上 （ 再 掲	過 去 2 年 以 内 と そ れ 以 上
全 体	835 -	240 28.7	115 13.8	298 35.7	258 30.9	16 1.9	53 6.3					
男 性	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -					
女 性	835 -	240 28.7	115 13.8	298 35.7	258 30.9	16 1.9	53 6.3					
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -					
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -					
男 性 40 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -					
男 性 50 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -					
男 性 60 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -					
男 性 70 歳 以 上	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -					
女 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -					
女 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -					
女 性 40 代	176 -	86 48.9	31 17.6	49 27.8	32 18.2	3 1.7	14 8.0					
女 性 50 代	158 -	78 49.4	33 20.9	54 34.2	22 13.9	2 1.3	18 11.4					
女 性 60 代	202 -	46 22.8	32 15.8	81 40.1	61 30.2	2 1.0	12 5.9					
女 性 70 歳 以 上	299 -	30 10.0	19 6.4	114 38.1	143 47.8	9 3.0	9 3.0					

問16 身の回りのがん罹患者の有無別

い	る	661 -	198 30.0	97 14.7	257 38.9	186 28.1	7 1.1	48 7.3
い	な	94 -	19 20.2	8 8.5	18 19.1	46 48.9	6 6.4	2 2.1

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

④-3 乳がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

上段：実数

下段：%

性・年代別

	全 体	年 齢 的 に 検 診 の 対 象	か ら な る 症 状 が あ っ た	職 場 の 検 診 内 容 に あ っ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ っ た	職 場 か ら お 知 ら せ が 来 た	区 市 町 村 か ら お 知 ら せ が 来 た	区 市 町 村 か ら お 知 ら せ が 来 た	家 族 ・ 友 人 な ど に 受 診 を 勧 め ら れ た か ら	か か り つ け 医 で 受 診 し た	勤 務 時 間 中 に 受 け ら れ た	検 診 を 勧 め る 情 報 を 見 た	担 当 が 同 性 の 医 師 だ つ た	自 宅 や 職 場 の 近 く で 受 診 出 来 た	夜 間 や 休 日 に 受 診 出 来 た	最 新 の 設 備 が 整 っ て い る	費 用 が 安 か つ た か ら	そ の 他	無 回 答
全 体	561 -	256 45.6	74 13.2	131 23.4	172 30.7	32 5.7	121 21.6	27 4.8	25 4.5	14 2.5	38 6.8	10 1.8	47 8.4	2 0.4	10 1.8	31 5.5	38 6.8	6 1.1	
男 性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性	561 -	256 45.6	74 13.2	131 23.4	172 30.7	32 5.7	121 21.6	27 4.8	25 4.5	14 2.5	38 6.8	10 1.8	47 8.4	2 0.4	10 1.8	31 5.5	38 6.8	6 1.1	
男 性 20 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 30 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 40 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 50 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 60 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男性70歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性 20 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性 30 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性 40 代	141 -	80 56.7	13 9.2	51 36.2	36 25.5	8 5.7	32 22.7	11 7.8	6 4.3	5 3.5	8 5.7	1 0.7	16 11.3	1 0.7	1 0.7	13 9.2	5 3.5	-	
女 性 50 代	134 -	75 56.0	15 11.2	44 32.8	37 27.6	13 9.7	25 18.7	3 2.2	2 1.5	5 3.7	8 6.0	5 3.7	13 9.7	1 0.7	5 3.7	8 6.0	10 7.5	1 0.7	
女 性 60 代	139 -	63 45.3	18 12.9	23 16.5	50 36.0	7 5.0	37 26.6	6 4.3	6 4.3	4 2.9	13 9.4	2 1.4	9 6.5	-	1 0.7	10 7.2	11 7.9	1 0.7	
女性70歳以上	147 -	38 25.9	28 19.0	13 8.8	49 33.3	4 2.7	27 18.4	7 4.8	11 7.5	-	9 6.1	2 1.4	9 6.1	-	3 2.0	-	12 8.2	4 2.7	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(④-1で、「4 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)  
 ④-9 乳がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

1 / 2

	全 体	は年齢的に検診の対象でないから	いがんがみつかったら怖	る検査に痛みや苦痛があるから	感護があるから不安や情報不信	がん検診の個人情報保	恥ずかしいから	ら検査方法を知らないか	かればよいか分からな	がん検診をどこで受け	中であるから、通院	がん検診に否定的	か医療機関を受診できる	心配なときはいつでも	健康に自信があるから	面倒くさかったから
全 体	258 -	26 10.1	19 7.4	35 13.6	2 0.8	20 7.8	10 3.9	12 4.7	2 0.8	3 1.2	89 34.5	60 23.3	37 14.3			
男 性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性	258 -	26 10.1	19 7.4	35 13.6	2 0.8	20 7.8	10 3.9	12 4.7	2 0.8	3 1.2	89 34.5	60 23.3	37 14.3			
男 性 20 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 30 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 40 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 50 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 60 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 70 歳 以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性 20 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性 30 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性 40 代	32 -	3 9.4	2 6.3	7 21.9	-	3 9.4	2 6.3	4 12.5	1 3.1	-	2 6.3	2 6.3	9 28.1			
女 性 50 代	22 -	-	2 9.1	7 31.8	1 4.5	8 36.4	1 4.5	1 4.5	-	2 9.1	5 22.7	5 22.7	7 31.8			
女 性 60 代	61 -	5 8.2	5 8.2	12 19.7	-	5 8.2	2 3.3	1 1.6	-	-	19 31.1	17 27.9	13 21.3			
女 性 70 歳 以上	143 -	18 12.6	10 7.0	9 6.3	1 0.7	4 2.8	5 3.5	6 4.2	1 0.7	1 0.7	63 44.1	36 25.2	8 5.6			

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(④-1で、「4 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)  
 ④-9 乳がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

2/2

	育児、忙しいから(家事等)	費用が高いから	か診できる場所がない	自宅や職場のそばに受診できないから	夜間や休日などに受診できないから	職場の検診内容にないから	勤務時間中に行けないから	定員がいっぱいから予約を取れないから	その他	無回答
全体	50 19.4	31 12.0	4 1.6	10 3.9	16 6.2	12 4.7	4 1.6	23 8.9	14 5.4	
男性	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
女性	50 19.4	31 12.0	4 1.6	10 3.9	16 6.2	12 4.7	4 1.6	23 8.9	14 5.4	
男性 20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
男性 30代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
男性 40代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
男性 50代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
男性 60代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
男性 70歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
女性 20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
女性 30代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
女性 40代	16 50.0	6 18.8	-	3 9.4	2 6.3	5 15.6	2 6.3	3 9.4	-	
女性 50代	11 50.0	8 36.4	1 4.5	2 9.1	4 18.2	3 13.6	-	2 9.1	-	
女性 60代	18 29.5	5 8.2	1 1.6	5 8.2	5 8.2	4 6.6	1 1.6	4 6.6	1 1.6	
女性 70歳以上	5 3.5	12 8.4	2 1.4	-	5 3.5	-	1 0.7	14 9.8	13 9.1	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問1 あなたが受診した「がん検診」の種類ごとに受診の有無、検査の方法、検診の機会などについてお答えください。（再検査・精密検査ではなく、最初に受ける検査についてお伺いします。）

⑤子宮頸がん検診

⑤-1 子宮頸がん検診を受けましたか。（該当する番号をすべて○）

上段：実数  
下段：%

性・年代別

	全 体	年	年	昨	2	一	3	が	そ	ら	受	無 回 答	（前 再掲） の 去 2 年 以 内 と そ れ 以 上
		3 月 3 1 日 ま で	4 月 1 日 ま で	年 度 受 診 回 数	年 度 受 診 回 数	年 度 受 診 回 数	年 度 受 診 回 数	日 よ り も 前 に	れ よ り 前 に	な い 事 は な い ・ わ か ら な い	け た 事 は な い ・ わ か ら な い		
全	1,061	315	133	325	373	17	56	-	-	-	-	1.6	5.3
男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女	1,061	315	133	325	373	17	56	-	-	-	-	1.6	5.3
男 性 20 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 30 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 40 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 50 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 60 代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男 性 70 歳 以 上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女 性 20 代	82	19	8	2	52	1	-	2.4	63.4	1.2	-	1.2	-
女 性 30 代	144	73	34	32	24	1	8	22.2	16.7	0.7	5.6	0.7	5.6
女 性 40 代	176	92	23	54	32	-	16	30.7	18.2	-	9.1	-	9.1
女 性 50 代	158	66	29	57	33	2	16	36.1	20.9	1.3	10.1	1.3	10.1
女 性 60 代	202	44	26	77	70	4	10	38.1	34.7	2.0	5.0	2.0	5.0
女 性 70 歳 以 上	299	21	13	103	162	9	6	34.4	54.2	3.0	2.0	3.0	2.0

問16 身の回りのがん罹患者の有無別

い	る	833	269	115	274	262	8	50
		-	32.3	13.8	32.9	31.5	1.0	6.0
い	な	142	32	11	19	76	5	1
		-	22.5	7.7	13.4	53.5	3.5	0.7



都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

⑤-3 子宮頸がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

上段：実数

下段：% 性・年代別

	全 体	年 齢 的 に 検 診 の 対 象	か ら な る 症 状 が あ つ た	た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	職 場 の 検 診 内 容 に あ つ た	あ つ た か ら の 検 診 内 容 に あ つ た	区 市 町 村 の 検 診 内 容 に あ つ た	職 場 か ら お 知 ら せ が 来 た	職 場 か ら お 知 ら せ が 来 た	区 市 町 村 か ら お 知 ら せ が 来 た	区 市 町 村 か ら お 知 ら せ が 来 た	家 族 ・ 友 人 な ど に 受 診 を あ げ た	か か り つ け 医 で 受 診 し た	か か り つ け 医 で 受 診 し た	勤 務 時 間 中 に 受 け ら れ た	検 診 を 勧 め る 情 報 を 見 た	検 診 を 勧 め る 情 報 を 見 た	担 当 が 同 性 の 医 師 だ つ た	担 当 が 同 性 の 医 師 だ つ た	自 宅 や 職 場 の 近 く で 受 診 し た	自 宅 や 職 場 の 近 く で 受 診 し た	夜 間 や 休 日 に 受 診 し た	夜 間 や 休 日 に 受 診 し た	最 新 の 設 備 が 整 つ て い る	最 新 の 設 備 が 整 つ て い る	費 用 が 安 か つ た か ら	費 用 が 安 か つ た か ら	そ の 他	そ の 他	無 回 答	無 回 答				
全 体	671 -	300 44.7	94 14.0	153 22.8	166 24.7	27 4.0	129 19.2	31 4.6	69 10.3	11 1.6	51 7.6	23 3.4	38 5.7	1 0.1	3 0.4	38 5.7	62 9.2	9 1.3																	
男 性	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
女 性	671 -	300 44.7	94 14.0	153 22.8	166 24.7	27 4.0	129 19.2	31 4.6	69 10.3	11 1.6	51 7.6	23 3.4	38 5.7	1 0.1	3 0.4	38 5.7	62 9.2	9 1.3																	
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
男 性 40 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
男 性 50 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
男 性 60 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -		
男性70歳以上	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
女 性 20 代	29 -	16 55.2	6 20.7	3 10.3	2 6.9	2 6.9	11 37.9	4 13.8	3 10.3	1 3.4	4 13.8	1 3.4	2 6.9	- -	- -	4 13.8	5 17.2	- -																	
女 性 30 代	119 -	59 49.6	14 11.8	32 26.9	15 12.6	4 3.4	29 24.4	9 7.6	17 14.3	3 2.5	9 7.6	2 1.7	6 5.0	- -	- -	8 8.4	22 18.5	1 0.8																	
女 性 40 代	144 -	72 50.0	19 13.2	44 30.6	30 20.8	3 2.1	29 20.1	8 5.6	16 11.1	- -	10 6.9	4 2.8	9 6.3	1 0.7	- -	9 6.3	12 8.3	1 0.7																	
女 性 50 代	123 -	61 49.6	14 11.4	43 35.0	32 26.0	9 7.3	18 14.6	5 4.1	9 7.3	4 3.3	11 8.9	5 4.1	9 7.3	- -	2 1.6	5 4.1	10 8.1	- -																	
女 性 60 代	128 -	55 43.0	22 17.2	20 15.6	46 35.9	6 4.7	25 19.5	3 2.3	11 8.6	2 1.6	11 8.6	6 4.7	7 5.5	- -	- -	8 6.3	4 3.1	2 1.6																	
女性70歳以上	128 -	37 28.9	19 14.8	11 8.6	41 32.0	3 2.3	17 13.3	2 1.6	13 10.2	1 0.8	6 4.7	5 3.9	5 3.9	- -	1 0.8	2 1.6	9 7.0	5 3.9																	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(⑤-1で、「4 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)  
 ⑤-9 子宮頸がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

1 / 2

	全 体	い が ん が み つ か つ た ら 怖 い	検 査 に 思 う か ら 痛 み や 苦 痛 が あ る	感 護 が あ る か ら 不 安 や 不 信 心	が ん 検 診 の 個 人 情 報 保 護	恥 ず か し い か ら	検 査 方 法 を 知 ら な い か	か れ ば よ い か ら 分 か ら な い	が ん 検 診 を ど こ で 受 け た	中 で あ る か ら	が ん に か か つ て 、 通 院 が あ る か ら	な い 意 識 が あ る か ら	が ん 検 診 に 対 し 否 定 的 な 意 識 が あ る か ら	か ら 医 療 機 関 を 受 診 で き る こ と が あ る か ら	心 配 な い と き は い つ で も 健 康 に 自 信 が あ る か ら	面 倒 く さ か つ た か ら	忙 し い か ら (家 事 、 育 児 、 介 護 、 仕 事 等)
全 体	373 -	29 7.8	45 12.1	4 1.1	61 16.4	32 8.6	34 9.1	4 1.1	4 1.1	4 1.1	112 30.0	67 18.0	64 17.2	82 22.0			
男 性	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -			
女 性	373 -	29 7.8	45 12.1	4 1.1	61 16.4	32 8.6	34 9.1	4 1.1	4 1.1	4 1.1	112 30.0	67 18.0	64 17.2	82 22.0			
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -			
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -			
男 性 40 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -			
男 性 50 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -			
男 性 60 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -			
男 性 70 歳 以上	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -			
女 性 20 代	52 -	6 11.5	13 25.0	1 1.9	9 17.3	10 19.2	11 21.2	-	1 1.9	10 19.2	3 5.8	17 32.7	21 40.4				
女 性 30 代	24 -	4 16.7	5 20.8	-	7 29.2	4 16.7	5 20.8	-	-	-	3 12.5	6 25.0	13 54.2				
女 性 40 代	32 -	2 6.3	9 28.1	1 3.1	4 12.5	3 9.4	5 15.6	2 6.3	-	5 15.6	1 3.1	9 28.1	12 37.5				
女 性 50 代	33 -	3 9.1	5 15.2	-	7 21.2	3 9.1	5 15.2	-	-	4 12.1	6 18.2	8 24.2	12 36.4				
女 性 60 代	70 -	6 8.6	6 8.6	-	14 20.0	5 7.1	4 5.7	1 1.4	2 2.9	17 24.3	17 24.3	12 17.1	15 21.4				
女 性 70 歳 以上	162 -	8 4.9	7 4.3	2 1.2	20 12.3	7 4.3	4 2.5	1 0.6	1 0.6	76 46.9	37 22.8	12 7.4	9 5.6				

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(⑤-1で、「4 受けた事はない・わからない」とお答えの方に)  
 ⑤-9 子宮頸がん検診を「受けられなかった」もしくは「受けなかった」理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

2/2

	費用が高いから	か診自宅でできる場所がない	診自宅や職場のそばに受診できないから	夜間や休日などに受診	か職場の検診内容にな	か勤務時間に行けない	り定員がい一杯で予約を取	その他	無回答
全 体	41 11.0	11 2.9	17 4.6	35 9.4	24 6.4	3 0.8	62 16.6	16 4.3	
男 性	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
女 性	41 11.0	11 2.9	17 4.6	35 9.4	24 6.4	3 0.8	62 16.6	16 4.3	
男 性 20 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
男 性 30 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
男 性 40 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
男 性 50 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
男 性 60 代	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
男 性 70 歳 以 上	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
女 性 20 代	5 9.6	1 1.9	6 11.5	6 11.5	9 17.3	- -	7 13.5	- -	
女 性 30 代	4 16.7	2 8.3	1 4.2	5 20.8	3 12.5	- -	2 8.3	- -	
女 性 40 代	11 34.4	2 6.3	3 9.4	4 12.5	7 21.9	2 6.3	6 18.8	- -	
女 性 50 代	7 21.2	3 9.1	2 6.1	11 33.3	1 3.0	- -	5 15.2	- -	
女 性 60 代	5 7.1	2 2.9	5 7.1	4 5.7	4 5.7	- -	9 12.9	2 2.9	
女 性 70 歳 以 上	9 5.6	1 0.6	- -	5 3.1	- -	1 0.6	33 20.4	14 8.6	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(問2で、「1」「2」と1つでもお答えの方に)  
 問2-1 肝炎ウイルス検診を受けたことがありますか。  
 (該当する番号を1つだけ○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

		全 体	受 け た こ と が あ る	受 け た こ と は な い	わ か ら な い	無 回 答
全	体	1,547 100.0	524 33.9	822 53.1	164 10.6	37 2.4
男	性	665 100.0	199 29.9	356 53.5	91 13.7	19 2.9
女	性	882 100.0	325 36.8	466 52.8	73 8.3	18 2.0
男 性	20 代	37 100.0	1 2.7	32 86.5	3 8.1	1 2.7
男 性	30 代	69 100.0	12 17.4	48 69.6	8 11.6	1 1.4
男 性	40 代	118 100.0	35 29.7	47 39.8	34 28.8	2 1.7
男 性	50 代	130 100.0	46 35.4	66 50.8	17 13.1	1 0.8
男 性	60 代	142 100.0	49 34.5	76 53.5	12 8.5	5 3.5
男 性	70 歳 以 上	169 100.0	56 33.1	87 51.5	17 10.1	9 5.3
女 性	20 代	65 100.0	13 20.0	46 70.8	5 7.7	1 1.5
女 性	30 代	128 100.0	35 27.3	75 58.6	18 14.1	- -
女 性	40 代	159 100.0	54 34.0	92 57.9	13 8.2	- -
女 性	50 代	139 100.0	65 46.8	62 44.6	11 7.9	1 0.7
女 性	60 代	162 100.0	69 42.6	77 47.5	12 7.4	4 2.5
女 性	70 歳 以 上	229 100.0	89 38.9	114 49.8	14 6.1	12 5.2

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問 2 - 3 どのような機会に肝炎ウイルス検診を受けましたか。  
(該当する番号をすべて○)

上段：実数  
下段：%

性・年代別

	全 体	無 料 職 場 の 健 診 で 受 け た へ ▽	有 料 職 場 の 健 診 で 受 け た へ ▽	住 民 （ 区 市 町 村 ） で 受 け た へ 無 料 ▽	住 民 （ 区 市 町 村 ） で 受 け た へ 有 料 ▽	人 間 ド ン ク を 受 け た	機 自 費 で 、 自 主 的 に 医 療 機 関 で 受 け た	た 献 血 時 の 結 果 で わ か つ	か 婦 通 院 健 診 先 の 血 液 検 査 （ 妊 婦 健 診 を 含 む ） で わ	そ の 他	無 回 答
全 体	524 -	126 24.0	25 4.8	141 26.9	19 3.6	47 9.0	58 11.1	14 2.7	107 20.4	35 6.7	13 2.5
男 性	199 -	62 31.2	11 5.5	41 20.6	6 3.0	24 12.1	25 12.6	6 3.0	27 13.6	15 7.5	6 3.0
女 性	325 -	64 19.7	14 4.3	100 30.8	13 4.0	23 7.1	33 10.2	8 2.5	80 24.6	20 6.2	7 2.2
男 性 20 代	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -
男 性 30 代	12 -	7 58.3	1 8.3	1 8.3	- -	- -	1 8.3	- -	3 25.0	2 16.7	- -
男 性 40 代	35 -	14 40.0	- -	4 11.4	2 5.7	8 22.9	3 8.6	2 5.7	3 8.6	3 8.6	1 2.9
男 性 50 代	46 -	17 37.0	7 15.2	7 15.2	- -	7 15.2	3 6.5	1 2.2	7 15.2	1 2.2	1 2.2
男 性 60 代	49 -	16 32.7	3 6.1	9 18.4	1 2.0	7 14.3	9 18.4	- -	5 10.2	3 6.1	- -
男 性 70 歳 以上	56 -	8 14.3	- -	20 35.7	3 5.4	2 3.6	9 16.1	3 5.4	8 14.3	6 10.7	4 7.1
女 性 20 代	13 -	5 38.5	- -	- -	- -	- -	1 7.7	- -	4 30.8	3 23.1	- -
女 性 30 代	35 -	13 37.1	2 5.7	2 5.7	- -	4 11.4	5 14.3	3 8.6	19 54.3	- -	- -
女 性 40 代	54 -	17 31.5	3 5.6	9 16.7	1 1.9	6 11.1	1 1.9	1 1.9	20 37.0	4 7.4	1 1.9
女 性 50 代	65 -	17 26.2	4 6.2	17 26.2	- -	9 13.8	7 10.8	- -	10 15.4	5 7.7	- -
女 性 60 代	69 -	6 8.7	3 4.3	36 52.2	5 7.2	2 2.9	5 7.2	2 2.9	7 10.1	4 5.8	2 2.9
女 性 70 歳 以上	89 -	6 6.7	2 2.2	36 40.4	7 7.9	2 2.2	14 15.7	2 2.2	20 22.5	4 4.5	4 4.5

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(問2-1で、「2 受けたことはない」とお答えの方に)  
 問2-6 肝炎ウイルス検診を受けなかった理由についてお答えください。  
 (該当する番号をすべて○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

1 / 2

		全 体	の年 対 象 的 で は な い か ら 検 診	か 悪 い 結 果 が 出 た ら 怖 い	検 査 に 痛 み や 苦 痛 が あ る と 思 う か ら	検 査 の 個 人 情 報 保 護 に あ る か ら 不 安 や 不 信 感 が あ る	恥 ず か し い か ら	検 査 方 法 を 知 ら な い か	よ い か 分 か ら な か つ た ば	中 肝 炎 に か か つ て 、 通 院	か し 否 定 的 な 意 識 が あ る か ら	肝 炎 ウ イ ル ス 検 査 に 対 し た ら	医 療 機 関 を 受 診 で き る	心 配 な と き は い つ で も	健 康 に 自 信 が あ る か ら	面 倒 く さ か つ た か ら
全	体	822 -	171 20.8	10 1.2	8 1.0	1 0.1	1 0.1	214 26.0	206 25.1	1 0.1	2 0.2	211 25.7	130 15.8	107 13.0		
男	性	356 -	63 17.7	6 1.7	4 1.1	-	-	86 24.2	89 25.0	-	-	75 21.1	60 16.9	64 18.0		
女	性	466 -	108 23.2	4 0.9	4 0.9	1 0.2	1 0.2	128 27.5	117 25.1	1 0.2	2 0.4	136 29.2	70 15.0	43 9.2		
男	性	20 代	32 -	21 65.6	-	1 3.1	-	10 31.3	12 37.5	-	-	4 12.5	5 15.6	6 18.8		
男	性	30 代	48 -	21 43.8	2 4.2	1 2.1	-	11 22.9	13 27.1	-	-	3 6.3	7 14.6	9 18.8		
男	性	40 代	47 -	5 10.6	-	1 2.1	-	18 38.3	14 29.8	-	-	5 10.6	6 12.8	9 19.1		
男	性	50 代	66 -	4 6.1	1 1.5	-	-	14 21.2	16 24.2	-	-	10 15.2	9 13.6	17 25.8		
男	性	60 代	76 -	4 5.3	2 2.6	1 1.3	-	17 22.4	15 19.7	-	-	19 25.0	16 21.1	16 21.1		
男	性	70 歳以上	87 -	8 9.2	1 1.1	-	-	16 18.4	19 21.8	-	-	34 39.1	17 19.5	7 8.0		
女	性	20 代	46 -	26 56.5	-	-	-	19 41.3	18 39.1	-	-	5 10.9	6 13.0	5 10.9		
女	性	30 代	75 -	49 65.3	2 2.7	-	-	25 33.3	24 32.0	-	-	8 10.7	11 14.7	8 10.7		
女	性	40 代	92 -	16 17.4	-	2 2.2	-	23 25.0	27 29.3	1 1.1	1 1.1	17 18.5	6 6.5	13 14.1		
女	性	50 代	62 -	5 8.1	-	1 1.6	-	17 27.4	14 22.6	-	-	19 30.6	9 14.5	1 1.6		
女	性	60 代	77 -	4 5.2	1 1.3	1 1.3	1 1.3	20 26.0	15 19.5	-	1 1.3	34 44.2	14 18.2	8 10.4		
女	性	70 歳以上	114 -	8 7.0	1 0.9	-	-	24 21.1	19 16.7	-	-	53 46.5	24 21.1	8 7.0		

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(問2-1で、「2 受けたことはない」とお答えの方に)  
 問2-6 肝炎ウイルス検診を受けなかった理由についてお答えください。  
 (該当する番号をすべて○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

2 / 2

		児忙、 介護、 仕事等、 育	費用が 高いから	診宅 から できる ところ がない に受	自 宅 や 職 場 の そ ば に 受	夜 間 や 休 日 な ど に 受	職 場 の 検 診 内 容 に な	勤 務 時 間 中 に 行 け な い	定 員 が 一 杯 で 予 約 が 取	そ の 他	無 回 答
全	体	123 15.0	74 9.0	17 2.1	25 3.0	164 20.0	50 6.1	1 0.1	74 9.0	26 3.2	
男	性	55 15.4	40 11.2	10 2.8	18 5.1	82 23.0	36 10.1	-	34 9.6	14 3.9	
女	性	68 14.6	34 7.3	7 1.5	7 1.5	82 17.6	14 3.0	1 0.2	40 8.6	12 2.6	
男	性	20	5	1	2	2	4	-	2	-	
男	性	30	12	4	4	14	10	-	4	2	
男	性	40	10	2	5	19	10	-	5	-	
男	性	50	5	1	5	20	7	-	5	1	
男	性	60	7	1	2	23	3	-	11	3	
男	性	70歳以上	1	1	-	4	2	-	7	8	
女	性	20	2	-	-	8	5	-	3	-	
女	性	30	8	1	1	14	1	-	3	1	
女	性	40	14	3	1	26	6	1	13	-	
女	性	50	2	3	2	20	1	-	3	1	
女	性	60	5	-	3	11	1	-	6	-	
女	性	70歳以上	3	-	-	3	-	-	12	10	

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問3 あなたは、健康に関する情報に興味がありますか。  
(該当する番号を1つだけ○)

上段：実数  
下段：%

性・年代別

	全 体	興 味 が あ る	す こ し 興 味 が あ る	あ ま り 興 味 が な い	興 味 が な い	無 回 答
全 体	1,873 100.0	1,125 60.1	497 26.5	115 6.1	25 1.3	111 5.9
男 性	812 100.0	464 57.1	211 26.0	63 7.8	15 1.8	59 7.3
女 性	1,061 100.0	661 62.3	286 27.0	52 4.9	10 0.9	52 4.9
男 性 20 代	49 100.0	18 36.7	17 34.7	6 12.2	2 4.1	6 12.2
男 性 30 代	84 100.0	38 45.2	35 41.7	8 9.5	1 1.2	2 2.4
男 性 40 代	129 100.0	67 51.9	43 33.3	9 7.0	3 2.3	7 5.4
男 性 50 代	150 100.0	86 57.3	42 28.0	16 10.7	-	6 4.0
男 性 60 代	179 100.0	105 58.7	41 22.9	15 8.4	2 1.1	16 8.9
男 性 70 歳 以上	221 100.0	150 67.9	33 14.9	9 4.1	7 3.2	22 10.0
女 性 20 代	82 100.0	45 54.9	24 29.3	10 12.2	-	3 3.7
女 性 30 代	144 100.0	85 59.0	51 35.4	5 3.5	3 2.1	-
女 性 40 代	176 100.0	103 58.5	59 33.5	9 5.1	-	5 2.8
女 性 50 代	158 100.0	106 67.1	40 25.3	6 3.8	1 0.6	5 3.2
女 性 60 代	202 100.0	136 67.3	49 24.3	5 2.5	1 0.5	11 5.4
女 性 70 歳 以上	299 100.0	186 62.2	63 21.1	17 5.7	5 1.7	28 9.4



都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問4 あなたは、健康に関する情報をどこで入手（見聞きする）していますか。  
（該当する番号をすべて○）

上段：実数  
下段：%

性・年代別

	全 体	テレビ・ ラジオ	イン ター ネッ ト	区 市 町 村 の 広 報	職 場 の 広 報 ・ 電 子 メ ー ル	役 所 等 の 広 告 ・ 電 車 ・ 公 共 施 設 の 広 告	新 聞 ・ 雑 誌 ・ 書 籍	医 療 機 関 ・ 薬 局	イ ベ ン ト	そ の 他	無 回 答
全 体	1,873 -	1,393 74.4	630 33.6	478 25.5	122 6.5	150 8.0	1,030 55.0	649 34.7	38 2.0	49 2.6	104 5.6
男 性	812 -	539 66.4	290 35.7	151 18.6	65 8.0	47 5.8	401 49.4	262 32.3	14 1.7	20 2.5	62 7.6
女 性	1,061 -	854 80.5	340 32.0	327 30.8	57 5.4	103 9.7	629 59.3	387 36.5	24 2.3	29 2.7	42 4.0
男 性 20 代	49 -	34 69.4	34 69.4	4 8.2	2 4.1	5 10.2	16 32.7	11 22.4	2 4.1	2 4.1	6 12.2
男 性 30 代	84 -	58 69.0	55 65.5	9 10.7	11 13.1	7 8.3	39 46.4	22 26.2	2 2.4	3 3.6	2 2.4
男 性 40 代	129 -	89 69.0	75 58.1	11 8.5	16 12.4	6 4.7	56 43.4	32 24.8	1 0.8	4 3.1	7 5.4
男 性 50 代	150 -	105 70.0	59 39.3	28 18.7	20 13.3	8 5.3	78 52.0	54 36.0	2 1.3	2 1.3	5 3.3
男 性 60 代	179 -	119 66.5	47 26.3	31 17.3	15 8.4	7 3.9	100 55.9	53 29.6	3 1.7	4 2.2	17 9.5
男 性 70 歳 以上	221 -	134 60.6	20 9.0	68 30.8	1 0.5	14 6.3	112 50.7	90 40.7	4 1.8	5 2.3	25 11.3
女 性 20 代	82 -	67 81.7	48 58.5	8 9.8	4 4.9	9 11.0	33 40.2	23 28.0	-	5 6.1	3 3.7
女 性 30 代	144 -	118 81.9	97 67.4	36 25.0	9 6.3	17 11.8	64 44.4	55 38.2	5 3.5	5 3.5	-
女 性 40 代	176 -	137 77.8	89 50.6	46 26.1	15 8.5	21 11.9	98 55.7	71 40.3	8 4.5	3 1.7	6 3.4
女 性 50 代	158 -	134 84.8	62 39.2	47 29.7	22 13.9	14 8.9	102 64.6	68 43.0	-	5 3.2	3 1.9
女 性 60 代	202 -	170 84.2	30 14.9	83 41.1	7 3.5	19 9.4	132 65.3	77 38.1	5 2.5	3 1.5	10 5.0
女 性 70 歳 以上	299 -	228 76.3	14 4.7	107 35.8	-	23 7.7	200 66.9	93 31.1	6 2.0	8 2.7	20 6.7

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問5 あなたは、「ピンクリボン運動」について  
知っていましたか。  
(該当する番号を1つだけ○)

上段：実数  
下段：%

性・年代別

	全 体	知 っ て い た	内 容 は 知 ら な か つ た	ま つ た く 知 ら な か つ た	無 回 答
全 体	1,873 100.0	961 51.3	367 19.6	396 21.1	149 8.0
男 性	812 100.0	282 34.7	168 20.7	257 31.7	105 12.9
女 性	1,061 100.0	679 64.0	199 18.8	139 13.1	44 4.1
男 性 20 代	49 100.0	16 32.7	11 22.4	15 30.6	7 14.3
男 性 30 代	84 100.0	45 53.6	21 25.0	15 17.9	3 3.6
男 性 40 代	129 100.0	63 48.8	31 24.0	23 17.8	12 9.3
男 性 50 代	150 100.0	72 48.0	29 19.3	42 28.0	7 4.7
男 性 60 代	179 100.0	47 26.3	38 21.2	68 38.0	26 14.5
男 性 70 歳 以 上	221 100.0	39 17.6	38 17.2	94 42.5	50 22.6
女 性 20 代	82 100.0	58 70.7	18 22.0	3 3.7	3 3.7
女 性 30 代	144 100.0	120 83.3	18 12.5	6 4.2	- -
女 性 40 代	176 100.0	140 79.5	21 11.9	9 5.1	6 3.4
女 性 50 代	158 100.0	117 74.1	25 15.8	12 7.6	4 2.5
女 性 60 代	202 100.0	131 64.9	30 14.9	33 16.3	8 4.0
女 性 70 歳 以 上	299 100.0	113 37.8	87 29.1	76 25.4	23 7.7

問6 あなたは、国ががん検診の内容を推  
奨していることを知っていましたか。  
(該当する番号を1つだけ○)

上段：実数  
下段：%

性・年代別

	全 体	知 っ て い た	知 ら な か つ た	無 回 答
全 体	1,873 100.0	1,217 65.0	545 29.1	111 5.9
男 性	812 100.0	442 54.4	309 38.1	61 7.5
女 性	1,061 100.0	775 73.0	236 22.2	50 4.7
男 性 20 代	49 100.0	16 32.7	27 55.1	6 12.2
男 性 30 代	84 100.0	33 39.3	49 58.3	2 2.4
男 性 40 代	129 100.0	60 46.5	61 47.3	8 6.2
男 性 50 代	150 100.0	83 55.3	61 40.7	6 4.0
男 性 60 代	179 100.0	104 58.1	56 31.3	19 10.6
男 性 70 歳 以 上	221 100.0	146 66.1	55 24.9	20 9.0
女 性 20 代	82 100.0	43 52.4	36 43.9	3 3.7
女 性 30 代	144 100.0	101 70.1	43 29.9	- -
女 性 40 代	176 100.0	128 72.7	42 23.9	6 3.4
女 性 50 代	158 100.0	118 74.7	37 23.4	3 1.9
女 性 60 代	202 100.0	163 80.7	29 14.4	10 5.0
女 性 70 歳 以 上	299 100.0	222 74.2	49 16.4	28 9.4

問16 身の回りのがん罹患者の有無別

	い る	い な い
い る	1,421 100.0	796 56.0
い な い	282 100.0	125 44.3

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問7 がん検診の受診を勧める情報が様々な方法で発信されていますが、あなたは、  
これまでにこういった情報を見聞きしたことがありますか。  
(該当する番号を1つだけ○)

上段：実数

下段：%

性・年代別

		全 体	あ る	な い	無 回 答
全	体	1,873 100.0	1,517 81.0	252 13.5	104 5.6
男	性	812 100.0	579 71.3	174 21.4	59 7.3
女	性	1,061 100.0	938 88.4	78 7.4	45 4.2
男	性 20 代	49 100.0	25 51.0	18 36.7	6 12.2
男	性 30 代	84 100.0	51 60.7	31 36.9	2 2.4
男	性 40 代	129 100.0	91 70.5	30 23.3	8 6.2
男	性 50 代	150 100.0	109 72.7	34 22.7	7 4.7
男	性 60 代	179 100.0	126 70.4	36 20.1	17 9.5
男	性 70 歳 以 上	221 100.0	177 80.1	25 11.3	19 8.6
女	性 20 代	82 100.0	68 82.9	11 13.4	3 3.7
女	性 30 代	144 100.0	132 91.7	12 8.3	- -
女	性 40 代	176 100.0	159 90.3	12 6.8	5 2.8
女	性 50 代	158 100.0	147 93.0	8 5.1	3 1.9
女	性 60 代	202 100.0	181 89.6	13 6.4	8 4.0
女	性 70 歳 以 上	299 100.0	251 83.9	22 7.4	26 8.7

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(問7で、「1 ある」とお答えの方に)  
 問7-1 がん検診の受診を勧める情報をどこで見聞きしましたか。  
 (該当する番号をすべて○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

	全 体	テレビ・ ラジオ	イン ター ネッ ト	区 市 町 村 の 広 報	区 市 町 村 の 個 別 の お 知 ら せ (は が き 等)	職 場 の 広 報 ・ 電 子 メ ー ル	役 所 等 の 広 告 ・ 電 車 ・ 公 共 施 設 ( 駅 ・ 電 車 ・ の 広 告)	新 聞 ・ 雑 誌 ・ 書 籍	医 療 機 関 ・ 薬 局	イ ベ ン ト	そ の 他	無 回 答
全 体	1,517 -	741 48.8	173 11.4	771 50.8	549 36.2	124 8.2	296 19.5	434 28.6	499 32.9	33 2.2	10 0.7	155 10.2
男 性	579 -	272 47.0	83 14.3	251 43.4	166 28.7	64 11.1	107 18.5	157 27.1	184 31.8	10 1.7	6 1.0	60 10.4
女 性	938 -	469 50.0	90 9.6	520 55.4	383 40.8	60 6.4	189 20.1	277 29.5	315 33.6	23 2.5	4 0.4	95 10.1
男 性 20 代	25 -	18 72.0	10 40.0	9 36.0	6 24.0	3 12.0	7 28.0	6 24.0	6 24.0	1 4.0	-	1 4.0
男 性 30 代	51 -	32 62.7	18 35.3	12 23.5	7 13.7	14 27.5	17 33.3	15 29.4	13 25.5	3 5.9	1 2.0	5 9.8
男 性 40 代	91 -	46 50.5	21 23.1	31 34.1	26 28.6	14 15.4	21 23.1	24 26.4	27 29.7	2 2.2	2 2.2	10 11.0
男 性 50 代	109 -	46 42.2	13 11.9	39 35.8	29 26.6	13 11.9	23 21.1	24 22.0	28 25.7	2 1.8	-	18 16.5
男 性 60 代	126 -	55 43.7	15 11.9	61 48.4	48 38.1	16 12.7	20 15.9	38 30.2	44 34.9	2 1.6	2 1.6	11 8.7
男 性 70 歳 以 上	177 -	75 42.4	6 3.4	99 55.9	50 28.2	4 2.3	19 10.7	50 28.2	66 37.3	-	1 0.6	15 8.5
女 性 20 代	68 -	39 57.4	15 22.1	19 27.9	28 41.2	3 4.4	15 22.1	7 10.3	18 26.5	-	-	5 7.4
女 性 30 代	132 -	56 42.4	28 21.2	61 46.2	63 47.7	9 6.8	29 22.0	23 17.4	40 30.3	3 2.3	-	13 9.8
女 性 40 代	159 -	74 46.5	23 14.5	82 51.6	75 47.2	18 11.3	37 23.3	48 30.2	51 32.1	7 4.4	3 1.9	24 15.1
女 性 50 代	147 -	74 50.3	16 10.9	85 57.8	66 44.9	22 15.0	35 23.8	44 29.9	47 32.0	4 2.7	1 0.7	17 11.6
女 性 60 代	181 -	90 49.7	5 2.8	114 63.0	76 42.0	7 3.9	36 19.9	61 33.7	68 37.6	4 2.2	-	21 11.6
女 性 70 歳 以 上	251 -	136 54.2	3 1.2	159 63.3	75 29.9	1 0.4	37 14.7	94 37.5	91 36.3	5 2.0	-	15 6.0

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(問7で、「1 ある」とお答えの方に)  
 問7-2 がん検診の受診を勧める情報を見聞きして、実際に受けようと思いましたが、または受診しましたか。(該当する番号を1つだけ○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

		全 体	ら 情 報 を 見 聞 き す る 前 か	け よ 情 報 を 見 聞 き し て 実 際 に 受 け	に よ 情 報 を 見 聞 き し て 実 際	か 受 け よ う と は 思 わ な	無 回 答
全	体	1,517 100.0	467 30.8	427 28.1	395 26.0	209 13.8	19 1.3
男	性	579 100.0	197 34.0	120 20.7	145 25.0	107 18.5	10 1.7
女	性	938 100.0	270 28.8	307 32.7	250 26.7	102 10.9	9 1.0
男	性 20 代	25 100.0	3 12.0	-	9 36.0	13 52.0	-
男	性 30 代	51 100.0	4 7.8	5 9.8	24 47.1	18 35.3	-
男	性 40 代	91 100.0	41 45.1	14 15.4	22 24.2	12 13.2	2 2.2
男	性 50 代	109 100.0	47 43.1	17 15.6	25 22.9	19 17.4	1 0.9
男	性 60 代	126 100.0	55 43.7	28 22.2	31 24.6	10 7.9	2 1.6
男	性 70 歳 以上	177 100.0	47 26.6	56 31.6	34 19.2	35 19.8	5 2.8
女	性 20 代	68 100.0	3 4.4	18 26.5	38 55.9	9 13.2	-
女	性 30 代	132 100.0	32 24.2	56 42.4	32 24.2	11 8.3	1 0.8
女	性 40 代	159 100.0	46 28.9	67 42.1	34 21.4	12 7.5	-
女	性 50 代	147 100.0	59 40.1	45 30.6	36 24.5	7 4.8	-
女	性 60 代	181 100.0	57 31.5	62 34.3	44 24.3	17 9.4	1 0.6
女	性 70 歳 以上	251 100.0	73 29.1	59 23.5	66 26.3	46 18.3	7 2.8

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問8 「日本人のためのがん予防法」で知っていたものはありますか。またこの中で普段から心がけていることはありますか。  
(該当する番号をすべて○)  
「予防法」として知っていたもの

上段：実数  
下段：%

性・年代別

		(1) たばこは吸わない	(2) 他人のたばこの煙を吸わない	(3) 飲酒をなら、節度のある	(4) 食事の偏らさず、バランス	(5) 日常生活を活動的に過	(6) 体重を適正な範囲に維持する(太り過ぎない)	(7) 無肝炎、ウイルス感染の有	(8) 特にな	無回答	
全体	全体	1,873 -	1,509 80.6	1,346 71.9	1,329 71.0	1,415 75.5	1,220 65.1	1,253 66.9	826 44.1	24 1.3	249 13.3
男性	性	812 -	626 77.1	532 65.5	559 68.8	575 70.8	466 57.4	516 63.5	317 39.0	17 2.1	118 14.5
女性	性	1,061 -	883 83.2	814 76.7	770 72.6	840 79.2	754 71.1	737 69.5	509 48.0	7 0.7	131 12.3
男性	性 20 代	49 -	40 81.6	35 71.4	37 75.5	35 71.4	27 55.1	33 67.3	20 40.8	1 2.0	6 12.2
男性	性 30 代	84 -	71 84.5	66 78.6	65 77.4	67 79.8	62 73.8	60 71.4	33 39.3	2 2.4	7 8.3
男性	性 40 代	129 -	106 82.2	95 73.6	96 74.4	95 73.6	73 56.6	86 66.7	59 45.7	1 0.8	14 10.9
男性	性 50 代	150 -	116 77.3	103 68.7	110 73.3	106 70.7	84 56.0	97 64.7	66 44.0	5 3.3	16 10.7
男性	性 60 代	179 -	134 74.9	111 62.0	114 63.7	126 70.4	103 57.5	116 64.8	71 39.7	5 2.8	32 17.9
男性	性 70 歳以上	221 -	159 71.9	122 55.2	137 62.0	146 66.1	117 52.9	124 56.1	68 30.8	3 1.4	43 19.5
女性	性 20 代	82 -	69 84.1	69 84.1	64 78.0	67 81.7	60 73.2	59 72.0	36 43.9	2 2.4	4 4.9
女性	性 30 代	144 -	139 96.5	130 90.3	129 89.6	130 90.3	105 72.9	114 79.2	66 45.8	1 0.7	1 0.7
女性	性 40 代	176 -	154 87.5	150 85.2	144 81.8	147 83.5	142 80.7	140 79.5	85 48.3	1 0.6	16 9.1
女性	性 50 代	158 -	131 82.9	120 75.9	120 75.9	127 80.4	112 70.9	119 75.3	86 54.4	1 0.6	19 12.0
女性	性 60 代	202 -	162 80.2	151 74.8	143 70.8	159 78.7	147 72.8	142 70.3	109 54.0	1 0.5	33 16.3
女性	性 70 歳以上	299 -	228 76.3	194 64.9	170 56.9	210 70.2	188 62.9	163 54.5	127 42.5	1 0.3	58 19.4

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問8 「日本人のためのがん予防法」で知っていたものはありますか。またこの中で普段から心がけていることはありますか。  
(該当する番号をすべて○)  
普段から心がけていること

上段：実数  
下段：%

性・年代別

			(1) たばこは吸わない	(2) 他人のたばこの煙をで きるだけ避ける	(3) 飲酒を する節度のある	(4) 食事の偏らず、 よく取る バラン	(5) 日常生活を 活動的に過 ぎす	(6) 体重を適正な 範囲に維 持する(太り 過ぎない)	(7) 受ける 無肝炎、 ウイルス感 染の有	(8) 特 に ない	無 回 答
全	体	1,873 -	1,181 63.1	1,065 56.9	1,023 54.6	1,163 62.1	975 52.1	1,114 59.5	498 26.6	42 2.2	302 16.1
男	性	812 -	463 57.0	372 45.8	382 47.0	441 54.3	356 43.8	433 53.3	162 20.0	25 3.1	154 19.0
女	性	1,061 -	718 67.7	693 65.3	641 60.4	722 68.0	619 58.3	681 64.2	336 31.7	17 1.6	148 13.9
男	性 20 代	49 -	32 65.3	23 46.9	28 57.1	24 49.0	16 32.7	22 44.9	7 14.3	2 4.1	5 10.2
男	性 30 代	84 -	52 61.9	45 53.6	45 53.6	47 56.0	38 45.2	43 51.2	14 16.7	3 3.6	8 9.5
男	性 40 代	129 -	82 63.6	62 48.1	62 48.1	65 50.4	54 41.9	66 51.2	23 17.8	6 4.7	17 13.2
男	性 50 代	150 -	75 50.0	64 42.7	58 38.7	71 47.3	56 37.3	75 50.0	30 20.0	5 3.3	33 22.0
男	性 60 代	179 -	98 54.7	80 44.7	81 45.3	102 57.0	83 46.4	104 58.1	34 19.0	5 2.8	40 22.3
男	性 70 歳 以上	221 -	124 56.1	98 44.3	108 48.9	132 59.7	109 49.3	123 55.7	54 24.4	4 1.8	51 23.1
女	性 20 代	82 -	66 80.5	54 65.9	49 59.8	41 50.0	34 41.5	45 54.9	16 19.5	4 4.9	7 8.5
女	性 30 代	144 -	121 84.0	112 77.8	105 72.9	101 70.1	74 51.4	93 64.6	38 26.4	2 1.4	9 6.3
女	性 40 代	176 -	123 69.9	111 63.1	127 72.2	121 68.8	94 53.4	116 65.9	49 27.8	- -	21 11.9
女	性 50 代	158 -	112 70.9	107 67.7	100 63.3	108 68.4	91 57.6	103 65.2	59 37.3	5 3.2	13 8.2
女	性 60 代	202 -	134 66.3	132 65.3	131 64.9	146 72.3	141 69.8	141 69.8	82 40.6	2 1.0	32 15.8
女	性 70 歳 以上	299 -	162 54.2	177 59.2	129 43.1	205 68.6	185 61.9	183 61.2	92 30.8	4 1.3	66 22.1

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問9 あなたは、たばこを吸いますか。(該当する番号を1つだけ○)

上段：実数  
下段：%

性・年代別

	全 体	い 今 ま で 吸 つ た こ と が な い	吸 今 吸 つ た こ と が あ る が 、 1 ヶ 月 間	時 々 吸 う	毎 日 吸 う	無 回 答
全 体	1,873 100.0	947 50.6	503 26.9	23 1.2	231 12.3	169 9.0
男 性	812 100.0	229 28.2	343 42.2	11 1.4	159 19.6	70 8.6
女 性	1,061 100.0	718 67.7	160 15.1	12 1.1	72 6.8	99 9.3
男 性 20 代	49 100.0	28 57.1	4 8.2	3 6.1	9 18.4	5 10.2
男 性 30 代	84 100.0	30 35.7	26 31.0	2 2.4	23 27.4	3 3.6
男 性 40 代	129 100.0	41 31.8	47 36.4	4 3.1	30 23.3	7 5.4
男 性 50 代	150 100.0	35 23.3	58 38.7	1 0.7	46 30.7	10 6.7
男 性 60 代	179 100.0	47 26.3	82 45.8	- -	31 17.3	19 10.6
男 性 70 歳 以 上	221 100.0	48 21.7	126 57.0	1 0.5	20 9.0	26 11.8
女 性 20 代	82 100.0	63 76.8	8 9.8	1 1.2	6 7.3	4 4.9
女 性 30 代	144 100.0	93 64.6	38 26.4	3 2.1	9 6.3	1 0.7
女 性 40 代	176 100.0	108 61.4	29 16.5	5 2.8	22 12.5	12 6.8
女 性 50 代	158 100.0	97 61.4	33 20.9	2 1.3	15 9.5	11 7.0
女 性 60 代	202 100.0	136 67.3	24 11.9	- -	18 8.9	24 11.9
女 性 70 歳 以 上	299 100.0	221 73.9	28 9.4	1 0.3	2 0.7	47 15.7



都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

問9 あなたは、たばこを吸いますか。(該当する番号を1つだけ○)

上段：実数  
下段：%

業種別

	全 体	い 今 ま で 吸 つ た こ が な い	吸 今 吸 つ た こ が あ る が 、 1 ヶ 月 間	時 々 吸 う	毎 日 吸 う	無 回 答
全 体	997 100.0	487 48.8	278 27.9	20 2.0	174 17.5	38 3.8
農 林 漁 業、 鉱 業	5 100.0	3 60.0	1 20.0	- -	1 20.0	- -
建 設 業	53 100.0	15 28.3	20 37.7	1 1.9	14 26.4	3 5.7
製 造 業	130 100.0	63 48.5	40 30.8	4 3.1	18 13.8	5 3.8
電 気・ガ 斯・熱 供 給・ 水 道 業	15 100.0	3 20.0	6 40.0	- -	4 26.7	2 13.3
情 報 通 信 業	51 100.0	19 37.3	15 29.4	3 5.9	13 25.5	1 2.0
運 輸 業、 郵 便 業	38 100.0	18 47.4	7 18.4	- -	10 26.3	3 7.9
卸 売 業、 小 売 業	123 100.0	61 49.6	31 25.2	2 1.6	24 19.5	5 4.1
金 融・保 険 業	52 100.0	33 63.5	10 19.2	1 1.9	8 15.4	- -
不 動 産 業	38 100.0	16 42.1	13 34.2	1 2.6	6 15.8	2 5.3
飲 食 店、 宿 泊 業	61 100.0	26 42.6	21 34.4	1 1.6	12 19.7	1 1.6
サ ー ビ ス 業	175 100.0	78 44.6	54 30.9	4 2.3	34 19.4	5 2.9
医 療、 福 祉	136 100.0	80 58.8	33 24.3	2 1.5	19 14.0	2 1.5
公 務	69 100.0	46 66.7	14 20.3	- -	5 7.2	4 5.8
そ の 他	30 100.0	14 46.7	8 26.7	1 3.3	4 13.3	3 10.0

「予防法」としての“(1)たばこは吸わない”の認知状況別

知 っ て い た	1,509 100.0	837 55.5	434 28.8	21 1.4	174 11.5	43 2.8
知 ら な い	115 100.0	45 39.1	28 24.3	2 1.7	34 29.6	6 5.2

都民のがん予防・検診に関する意識調査 クロス集計表

(問9で、「3」「4」とお答えの方に)  
 問9-2 吸う時の、1日の本数をお答えください。  
 (該当する番号を1つだけ○)

上段：実数  
 下段：%

性・年代別

		全 体	1 5 1 0 本	1 5 2 0 本	2 1 5 3 0 本	3 1 5 4 0 本	4 1 本 以 上	無 回 答
全	体	254 100.0	90 35.4	106 41.7	37 14.6	15 5.9	5 2.0	1 0.4
男	性	170 100.0	48 28.2	73 42.9	32 18.8	12 7.1	4 2.4	1 0.6
女	性	84 100.0	42 50.0	33 39.3	5 6.0	3 3.6	1 1.2	-
男	性 20 代	12 100.0	8 66.7	3 25.0	-	-	-	1 8.3
男	性 30 代	25 100.0	6 24.0	15 60.0	3 12.0	1 4.0	-	-
男	性 40 代	34 100.0	8 23.5	15 44.1	5 14.7	3 8.8	3 8.8	-
男	性 50 代	47 100.0	6 12.8	18 38.3	16 34.0	6 12.8	1 2.1	-
男	性 60 代	31 100.0	10 32.3	13 41.9	7 22.6	1 3.2	-	-
男	性 70 歳 以 上	21 100.0	10 47.6	9 42.9	1 4.8	1 4.8	-	-
女	性 20 代	7 100.0	4 57.1	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	-
女	性 30 代	12 100.0	8 66.7	4 33.3	-	-	-	-
女	性 40 代	27 100.0	15 55.6	9 33.3	3 11.1	-	-	-
女	性 50 代	17 100.0	7 41.2	9 52.9	-	1 5.9	-	-
女	性 60 代	18 100.0	7 38.9	8 44.4	1 5.6	1 5.6	1 5.6	-
女	性 70 歳 以 上	3 100.0	1 33.3	2 66.7	-	-	-	-

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問 1 貴事業所の概要についてお伺いします。下記について、該当する番号に○をつけてください。または現在の状況を御記入ください。

貴事業所が導入している医療保険の種類（1つだけ○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	国民 健康 保険	ぼ 健 康 保 険 （ 協 会 け ん 管 掌	全 国 健 康 保 険 （ 協 会 管 掌	単 組 合 健 康 保 険 （ 船 員 保 険	組 合 健 康 保 険 （ 船 員 保 険	総 組 合 健 康 保 険 （ 船 員 保 険	組 合 健 康 保 険 （ 船 員 保 険	連 組 合 健 康 保 険 （ 船 員 保 険	組 合 健 康 保 険 （ 船 員 保 険	そ の 他	無 回 答
全 体	970 100.0	14 1.4	310 32.0	260 26.8	248 25.6	94 9.7	1 0.1	43 4.4				
50 人 未 満	537 100.0	11 2.0	209 38.9	122 22.7	128 23.8	47 8.8	1 0.2	19 3.5				
50 人 以 上	277 100.0	2 0.7	72 26.0	75 27.1	81 29.2	34 12.3	-	13 4.7				
300 人 未 満	135 100.0	1 0.7	26 19.3	61 45.2	34 25.2	10 7.4	-	3 2.2				

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問2 貴事業所の「定期健康診断（健診）」の実施状況および受診状況等についてお伺いします。

健診の実施状況（1つだけ○）（正社員）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	実 施 し て い る	実 施 し て い な い		無 回 答	
			事 業 所 単 独 で 実 施	実 健 康 保 険 組 合 と 共 同 で		
全 体	970 100.0	944 97.3	437 45.1	507 52.3	5 0.5	21 2.2
50 人 未 満	537 100.0	523 97.4	255 47.5	268 49.9	4 0.7	10 1.9
50 人 以 上 300 人 未 満	277 100.0	273 98.6	111 40.1	162 58.5	1 0.4	3 1.1
300 人 以 上	135 100.0	133 98.5	66 48.9	67 49.6	-	2 1.5

業種別

農 林 漁 業、 鉱 業	3 100.0	3 100.0	3 100.0	-	-	-
建 設 業	124 100.0	121 97.6	62 50.0	59 47.6	1 0.8	2 1.6
製 造 業	230 100.0	229 99.6	121 52.6	108 47.0	-	1 0.4
電 気・ガ 斯・熱 供 給・水 道 業	10 100.0	10 100.0	6 60.0	4 40.0	-	-
情 報 通 信 業	54 100.0	53 98.1	16 29.6	37 68.5	-	1 1.9
運 輸 業、 郵 便 業	69 100.0	65 94.2	41 59.4	24 34.8	1 1.4	3 4.3
卸 売 業、 小 売 業	172 100.0	169 98.3	71 41.3	98 57.0	1 0.6	2 1.2
金 融・保 険 業	94 100.0	91 96.8	22 23.4	69 73.4	2 2.1	1 1.1
不 動 産 業	63 100.0	60 95.2	29 46.0	31 49.2	-	3 4.8
飲 食 店、 宿 泊 業	7 100.0	7 100.0	1 14.3	6 85.7	-	-
サ ー ビ ス 業	130 100.0	129 99.2	60 46.2	69 53.1	-	1 0.8
医 療、 福 祉	29 100.0	28 96.6	19 65.5	9 31.0	-	1 3.4
公 務	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-
そ の 他	26 100.0	26 100.0	10 38.5	16 61.5	-	-

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問2 貴事業所の「定期健康診断（健診）」の実施状況および受診状況等についてお伺いします。

定期健康診断（健診）正社員の受診結果を把握していますか。（1つだけ○）（正社員）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	結 果 を 把 握 し て い る 対 象 者 の 結 果	一 部 の 把 握 し て い ない 対 象 者 の 結 果	把 握 し て い ない	そ の 他	無 回 答
全 体	944 100.0	776 82.2	88 9.3	58 6.1	15 1.6	7 0.7
50 人 未 満	523 100.0	421 80.5	40 7.6	51 9.8	9 1.7	2 0.4
50 人 以 上 300 人 未 満	273 100.0	228 83.5	32 11.7	6 2.2	5 1.8	2 0.7
300 人 以 上	133 100.0	113 85.0	15 11.3	1 0.8	1 0.8	3 2.3

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問3 貴事業所の実施状況および受診状況等についてお伺いします。  
 次の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。

①胃がん検診（正社員）  
 a. 検診の実施状況（1つだけ○）

上段：実数  
 下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	実 施 し て い る	実施方法			実 施 し て い な い	無 回 答
			が ん 検 診 単 独 で 実 施	実 他 の 健 康 診 断 と 同 時 に	そ の 他 の 方 法 で 実 施		
全 体	970 100.0	751 77.4	37 3.8	687 70.8	27 2.8	210 21.6	9 0.9
50 人 未 満	537 100.0	415 77.3	14 2.6	389 72.4	12 2.2	115 21.4	7 1.3
50 人 以 上 300 人 未 満	277 100.0	218 78.7	11 4.0	200 72.2	7 2.5	59 21.3	- -
300 人 以 上	135 100.0	104 77.0	12 8.9	86 63.7	6 4.4	30 22.2	1 0.7

業種別

農林漁業、鉱業	3 100.0	2 66.7	- -	2 66.7	- -	1 33.3	- -
建 設 業	124 100.0	97 78.2	5 4.0	91 73.4	1 0.8	25 20.2	2 1.6
製 造 業	230 100.0	195 84.8	8 3.5	182 79.1	5 2.2	34 14.8	1 0.4
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 100.0	10 100.0	- -	10 100.0	- -	- -	- -
情 報 通 信 業	54 100.0	45 83.3	3 5.6	40 74.1	2 3.7	9 16.7	- -
運輸業、郵便業	69 100.0	41 59.4	1 1.4	38 55.1	2 2.9	28 40.6	- -
卸売業、小売業	172 100.0	132 76.7	2 1.2	126 73.3	4 2.3	39 22.7	1 0.6
金融・保険業	94 100.0	75 79.8	10 10.6	60 63.8	5 5.3	19 20.2	- -
不 動 産 業	63 100.0	48 76.2	2 3.2	42 66.7	4 6.3	14 22.2	1 1.6
飲食店、宿泊業	7 100.0	5 71.4	- -	5 71.4	- -	2 28.6	- -
サ ー ビ ス 業	130 100.0	97 74.6	7 5.4	86 66.2	4 3.1	31 23.8	2 1.5
医 療 、 福 祉	29 100.0	18 62.1	- -	17 58.6	1 3.4	11 37.9	- -
公 務	1 100.0	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -
そ の 他	26 100.0	23 88.5	1 3.8	22 84.6	- -	3 11.5	- -

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

①胃がん検診（正社員）

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	あ る の 他 の 基 準 の 設 定 が		無 回 答	
			3 5 歳 以 上	指 針 年 齢 と 同 様 （ 4 0 歳 以 上）		
全 体	751 -	599 79.8	371 49.4	106 14.1	85 11.3	119 15.8
50 人 未 満	415 -	322 77.6	208 50.1	50 12.0	39 9.4	74 17.8
50 人 以 上 300 人 未 満	218 -	176 80.7	106 48.6	33 15.1	31 14.2	32 14.7
300 人 以 上	104 -	88 84.6	48 46.2	20 19.2	14 13.5	12 11.5

業種別

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	3 5 歳 以 上	指 針 年 齢 と 同 様 （ 4 0 歳 以 上）	あ る の 他 の 基 準 の 設 定 が	無 回 答
農林漁業、鉱業	2 -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	1 50.0
建 設 業	97 -	74 76.3	45 46.4	16 16.5	5 5.2	21 21.6
製 造 業	195 -	159 81.5	114 58.5	22 11.3	15 7.7	31 15.9
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 -	9 90.0	5 50.0	- -	2 20.0	1 10.0
情 報 通 信 業	45 -	38 84.4	25 55.6	7 15.6	7 15.6	4 8.9
運輸業、郵便業	41 -	30 73.2	17 41.5	7 17.1	4 9.8	8 19.5
卸売業、小売業	132 -	111 84.1	69 52.3	20 15.2	13 9.8	16 12.1
金 融 ・ 保 険 業	75 -	66 88.0	37 49.3	8 10.7	14 18.7	6 8.0
不 動 産 業	48 -	38 79.2	15 31.3	8 16.7	5 10.4	8 16.7
飲食店、宿泊業	5 -	3 60.0	2 40.0	- -	1 20.0	1 20.0
サ ー ビ ス 業	97 -	67 69.1	42 43.3	16 16.5	16 16.5	21 21.6
医 療 、 福 祉	18 -	12 66.7	7 38.9	1 5.6	3 16.7	4 22.2
公 務	1 -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
そ の 他	23 -	18 78.3	11 47.8	2 8.7	2 8.7	5 21.7

e. 検診費用の自己負担の状況

（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	自 己 負 担 な し	所 一 部 負 担 （ 健 保 や 事 業 の 助 成）	そ の 他	無 回 答
50 人 未 満	415 -	331 79.8	88 21.2	12 2.9	6 1.4
50 人 以 上 300 人 未 満	218 -	170 78.0	53 24.3	7 3.2	6 2.8
300 人 以 上	104 -	78 75.0	31 29.8	3 2.9	2 1.9

業種別

	全 体	自 己 負 担 な し	所 一 部 負 担 （ 健 保 や 事 業 の 助 成）	そ の 他	無 回 答
農林漁業、鉱業	2 -	1 50.0	- -	1 50.0	- -
建 設 業	97 -	77 79.4	23 23.7	2 2.1	2 2.1
製 造 業	195 -	153 78.5	42 21.5	7 3.6	2 1.0
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 -	8 80.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0
情 報 通 信 業	45 -	41 91.1	6 13.3	- -	1 2.2
運輸業、郵便業	41 -	33 80.5	9 22.0	2 4.9	1 2.4
卸売業、小売業	132 -	101 76.5	32 24.2	5 3.8	3 2.3
金 融 ・ 保 険 業	75 -	59 78.7	21 28.0	2 2.7	1 1.3
不 動 産 業	48 -	33 68.8	17 35.4	2 4.2	1 2.1
飲食店、宿泊業	5 -	3 60.0	3 60.0	- -	- -
サ ー ビ ス 業	97 -	75 77.3	23 23.7	4 4.1	2 2.1
医 療 、 福 祉	18 -	13 72.2	5 27.8	1 5.6	- -
公 務	1 -	1 100.0	- -	- -	- -
そ の 他	23 -	19 82.6	4 17.4	- -	1 4.3

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

①胃がん検診（正社員）  
f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	胃 X 線 検 査	胃 内 視 鏡 検 査	ペ プ シ ノ ゲン 検 査	抗 ヘ リ コ バ ク タ ー ピ ロ リ	そ の 他	無 回 答
全 体	751 -	713 94.9	180 24.0	46 6.1	42 5.6	11 1.5	7 0.9
50 人 未 満	415 -	396 95.4	92 22.2	21 5.1	22 5.3	6 1.4	2 0.5
50 人 以 上 300 人 未 満	218 -	209 95.9	54 24.8	11 5.0	8 3.7	2 0.9	4 1.8
300 人 以 上	104 -	95 91.3	31 29.8	11 10.6	10 9.6	3 2.9	1 1.0

業種別

農林漁業、鉱業	2 -	2 100.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -
建 設 業	97 -	88 90.7	23 23.7	9 9.3	4 4.1	1 1.0	1 1.0
製 造 業	195 -	181 92.8	29 14.9	9 4.6	9 4.6	4 2.1	- -
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 -	8 80.0	4 40.0	- -	1 10.0	- -	1 10.0
情 報 通 信 業	45 -	43 95.6	17 37.8	- -	- -	1 2.2	- -
運輸業、郵便業	41 -	38 92.7	7 17.1	3 7.3	2 4.9	- -	2 4.9
卸売業、小売業	132 -	132 100.0	33 25.0	6 4.5	8 6.1	1 0.8	- -
金融・保険業	75 -	72 96.0	35 46.7	5 6.7	6 8.0	1 1.3	- -
不 動 産 業	48 -	45 93.8	13 27.1	2 4.2	3 6.3	1 2.1	1 2.1
飲食店、宿泊業	5 -	4 80.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	- -	- -
サ ー ビ ス 業	97 -	95 97.9	20 20.6	7 7.2	8 8.2	1 1.0	1 1.0
医 療、福 祉	18 -	16 88.9	4 22.2	2 11.1	- -	1 5.6	- -
公 務	1 -	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -
そ の 他	23 -	22 95.7	5 21.7	2 8.7	1 4.3	- -	1 4.3



職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問3 貴事業所の実施状況および受診状況等についてお伺いします。  
 次の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。

②大腸がん検診（正社員）  
 a. 検診の実施状況（1つだけ○）

上段：実数  
 下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	実 施 し て い る	実施している			実 施 し て い な い	無 回 答
			が ん 検 診 単 独 で 実 施	実 他 の 健 康 診 断 と 同 時 に	そ の 他 の 方 法 で 実 施		
全 体	970 100.0	726 74.8	61 6.3	634 65.4	31 3.2	234 24.1	10 1.0
50 人 未 満	537 100.0	394 73.4	27 5.0	353 65.7	14 2.6	135 25.1	8 1.5
50 人 以 上 300 人 未 満	277 100.0	214 77.3	21 7.6	184 66.4	9 3.2	63 22.7	-
300 人 以 上	135 100.0	105 77.8	13 9.6	87 64.4	5 3.7	30 22.2	-

業種別

農林漁業、鉱業	3 100.0	3 100.0	1 33.3	2 66.7	- -	- -	- -
建 設 業	124 100.0	99 79.8	16 12.9	79 63.7	4 3.2	23 18.5	2 1.6
製 造 業	230 100.0	183 79.6	10 4.3	166 72.2	7 3.0	46 20.0	1 0.4
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 100.0	10 100.0	1 10.0	8 80.0	1 10.0	- -	- -
情 報 通 信 業	54 100.0	44 81.5	3 5.6	41 75.9	- -	10 18.5	- -
運輸業、郵便業	69 100.0	45 65.2	3 4.3	39 56.5	3 4.3	24 34.8	- -
卸売業、小売業	172 100.0	124 72.1	6 3.5	113 65.7	5 2.9	47 27.3	1 0.6
金融・保険業	94 100.0	72 76.6	9 9.6	57 60.6	6 6.4	22 23.4	- -
不 動 産 業	63 100.0	49 77.8	2 3.2	44 69.8	3 4.8	13 20.6	1 1.6
飲食店、宿泊業	7 100.0	3 42.9	- -	3 42.9	- -	4 57.1	- -
サ ー ビ ス 業	130 100.0	91 70.0	10 7.7	78 60.0	3 2.3	38 29.2	1 0.8
医 療 、 福 祉	29 100.0	17 58.6	1 3.4	16 55.2	- -	11 37.9	1 3.4
公 務	1 100.0	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -
そ の 他	26 100.0	20 76.9	2 7.7	18 69.2	- -	5 19.2	1 3.8

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

②大腸がん検診（正社員）

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	あ る の 他 の 基 準 の 設 定 が		無 回 答	
			3 5 歳 以 上	指 針 年 齢 と 同 様 （ 4 0 歳 以 上）		
全 体	726 -	526 72.5	302 41.6	117 16.1	72 9.9	167 23.0
50 人 未 満	394 -	277 70.3	165 41.9	54 13.7	38 9.6	99 25.1
50 人 以 上 300 人 未 満	214 -	158 73.8	88 41.1	38 17.8	22 10.3	46 21.5
300 人 以 上	105 -	80 76.2	41 39.0	23 21.9	11 10.5	20 19.0

業種別

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	3 5 歳 以 上	指 針 年 齢 と 同 様 （ 4 0 歳 以 上）	あ る の 他 の 基 準 の 設 定 が	無 回 答
農林漁業、鉱業	3 -	2 66.7	2 66.7	- -	- -	1 33.3
建 設 業	99 -	70 70.7	35 35.4	22 22.2	4 4.0	27 27.3
製 造 業	183 -	131 71.6	87 47.5	20 10.9	14 7.7	47 25.7
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 -	8 80.0	5 50.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0
情 報 通 信 業	44 -	39 88.6	25 56.8	5 11.4	3 6.8	5 11.4
運輸業、郵便業	45 -	26 57.8	15 33.3	8 17.8	4 8.9	17 37.8
卸売業、小売業	124 -	98 79.0	57 46.0	20 16.1	13 10.5	21 16.9
金 融 ・ 保 険 業	72 -	59 81.9	27 37.5	16 22.2	11 15.3	7 9.7
不 動 産 業	49 -	36 73.5	19 38.8	7 14.3	5 10.2	11 22.4
飲食店、宿泊業	3 -	2 66.7	2 66.7	- -	- 33.3	1 -
サ ー ビ ス 業	91 -	57 62.6	32 35.2	14 15.4	12 13.2	26 28.6
医 療 ・ 福 祉	17 -	9 52.9	4 23.5	3 17.6	2 11.8	7 41.2
公 務	1 -	- -	- -	- -	- 100.0	1 -
そ の 他	20 -	10 50.0	8 40.0	1 5.0	3 15.0	8 40.0

e. 検診費用の自己負担の状況

（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	自 己 負 担 な し	所 一 部 負 担 （ 健 保 や 事 業 の 助 成）	そ の 他	無 回 答
50 人 未 満	394 -	317 80.5	80 20.3	12 3.0	5 1.3
50 人 以 上 300 人 未 満	214 -	170 79.4	44 20.6	9 4.2	5 2.3
300 人 以 上	105 -	82 78.1	26 24.8	3 2.9	1 1.0

業種別

	全 体	自 己 負 担 な し	所 一 部 負 担 （ 健 保 や 事 業 の 助 成）	そ の 他	無 回 答
農林漁業、鉱業	3 -	1 33.3	- -	2 66.7	- -
建 設 業	99 -	70 70.7	32 32.3	3 3.0	- -
製 造 業	183 -	146 79.8	35 19.1	6 3.3	3 1.6
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 -	7 70.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0
情 報 通 信 業	44 -	41 93.2	5 11.4	- -	- -
運輸業、郵便業	45 -	36 80.0	9 20.0	2 4.4	2 4.4
卸売業、小売業	124 -	97 78.2	25 20.2	5 4.0	2 1.6
金 融 ・ 保 険 業	72 -	64 88.9	15 20.8	2 2.8	- -
不 動 産 業	49 -	37 75.5	13 26.5	2 4.1	1 2.0
飲食店、宿泊業	3 -	2 66.7	2 66.7	- -	- -
サ ー ビ ス 業	91 -	74 81.3	17 18.7	5 5.5	1 1.1
医 療 ・ 福 祉	17 -	13 76.5	3 17.6	- -	1 5.9
公 務	1 -	1 100.0	- -	- -	- -
そ の 他	20 -	17 85.0	3 15.0	- -	- -

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

②大腸がん検診（正社員）

f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	便 潜 血 検 査	大 腸 内 視 鏡 検 査	注 腸 X 線 検 査	そ の 他	無 回 答
全 体	726 -	707 97.4	32 4.4	8 1.1	10 1.4	10 1.4
50 人 未 満	394 -	385 97.7	13 3.3	4 1.0	4 1.0	4 1.0
50 人 以 上 300 人 未 満	214 -	207 96.7	10 4.7	2 0.9	3 1.4	5 2.3
300 人 以 上	105 -	102 97.1	8 7.6	1 1.0	3 2.9	1 1.0

業種別

農林漁業、鉱業	3 -	3 100.0	- -	- -	- -	- -
建 設 業	99 -	99 100.0	5 5.1	2 2.0	1 1.0	- -
製 造 業	183 -	177 96.7	2 1.1	1 0.5	4 2.2	2 1.1
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 -	9 90.0	2 20.0	1 10.0	- -	1 10.0
情 報 通 信 業	44 -	44 100.0	3 6.8	- -	- -	- -
運輸業、郵便業	45 -	41 91.1	2 4.4	- -	1 2.2	3 6.7
卸売業、小売業	124 -	123 99.2	7 5.6	2 1.6	1 0.8	1 0.8
金融・保険業	72 -	70 97.2	3 4.2	1 1.4	1 1.4	1 1.4
不 動 産 業	49 -	46 93.9	3 6.1	- -	1 2.0	2 4.1
飲食店、宿泊業	3 -	3 100.0	1 33.3	1 33.3	- -	- -
サ ー ビ ス 業	91 -	89 97.8	7 7.7	3 3.3	- -	1 1.1
医 療 、 福 祉	17 -	16 94.1	- -	- -	1 5.9	- -
公 務	1 -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
そ の 他	20 -	20 100.0	- -	- -	- -	- -

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問3 貴事業所の実施状況および受診状況等についてお伺いします。  
 次の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。

③肺がん検診（正社員）  
 a. 検診の実施状況（1つだけ○）

上段：実数  
 下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	実 施 し て い る	実施している			実 施 し て い ない	無 回 答
			が ん 検 診 単 独 で 実 施	実 他 の 健 康 診 断 と 同 時 に	そ の 他 の 方 法 で 実 施		
全 体	970 100.0	733 75.6	15 1.5	701 72.3	17 1.8	221 22.8	16 1.6
50 人 未 満	537 100.0	402 74.9	8 1.5	388 72.3	6 1.1	123 22.9	12 2.2
50 人 以 上 300 人 未 満	277 100.0	215 77.6	4 1.4	206 74.4	5 1.8	62 22.4	- -
300 人 以 上	135 100.0	102 75.6	3 2.2	95 70.4	4 3.0	31 23.0	2 1.5

業種別

農林漁業、鉱業	3 100.0	2 66.7	-	2 66.7	-	1 33.3	-
建 設 業	124 100.0	93 75.0	2 1.6	90 72.6	1 0.8	29 23.4	2 1.6
製 造 業	230 100.0	184 80.0	5 2.2	176 76.5	3 1.3	40 17.4	6 2.6
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 100.0	10 100.0	1 10.0	9 90.0	-	-	-
情 報 通 信 業	54 100.0	40 74.1	-	39 72.2	1 1.9	13 24.1	1 1.9
運輸業、郵便業	69 100.0	44 63.8	1 1.4	43 62.3	-	25 36.2	-
卸売業、小売業	172 100.0	125 72.7	1 0.6	122 70.9	2 1.2	44 25.6	3 1.7
金融・保険業	94 100.0	74 78.7	1 1.1	69 73.4	4 4.3	20 21.3	-
不 動 産 業	63 100.0	50 79.4	1 1.6	46 73.0	3 4.8	12 19.0	1 1.6
飲食店、宿泊業	7 100.0	4 57.1	-	4 57.1	-	3 42.9	-
サ ー ビ ス 業	130 100.0	97 74.6	4 3.1	90 69.2	3 2.3	31 23.8	2 1.5
医 療 、 福 祉	29 100.0	20 69.0	-	20 69.0	-	9 31.0	-
公 務	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
そ の 他	26 100.0	22 84.6	-	22 84.6	-	3 11.5	1 3.8

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

③肺がん検診（正社員）

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	あ そ の 他 の 基 準 の 設 定 が		無 回 答	
			3 5 歳 以 上	歳 指 以 針 年 齢 と 同 様 (4 0)		
全 体	733 -	159 21.7	81 11.1	29 4.0	83 11.3	504 68.8
50 人 未 満	402 -	97 24.1	48 11.9	17 4.2	42 10.4	274 68.2
50 人 以 上 300 人 未 満	215 -	41 19.1	23 10.7	9 4.2	23 10.7	152 70.7
300 人 以 上	102 -	19 18.6	10 9.8	3 2.9	17 16.7	67 65.7

e. 検診費用の自己負担の状況

（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	自 己 負 担 な し	所 一 部 負 担 (健 保 や 事 業 の 助 成)	そ の 他	無 回 答
50 人 未 満	402 -	330 82.1	67 16.7	9 2.2	16 4.0
50 人 以 上 300 人 未 満	215 -	177 82.3	39 18.1	6 2.8	7 3.3
300 人 以 上	102 -	86 84.3	20 19.6	2 2.0	1 1.0

業種別

農林漁業、鉱業	2 -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	1 50.0
建 設 業	93 -	18 19.4	11 11.8	3 3.2	5 5.4	70 75.3
製 造 業	184 -	42 22.8	30 16.3	5 2.7	22 12.0	125 67.9
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 -	1 10.0	1 10.0	- -	2 20.0	7 70.0
情 報 通 信 業	40 -	9 22.5	3 7.5	2 5.0	5 12.5	26 65.0
運輸業、郵便業	44 -	7 15.9	3 6.8	2 4.5	4 9.1	34 77.3
卸売業、小売業	125 -	18 14.4	7 5.6	4 3.2	17 13.6	92 73.6
金融・保険業	74 -	22 29.7	9 12.2	3 4.1	10 13.5	44 59.5
不 動 産 業	50 -	15 30.0	7 14.0	2 4.0	6 12.0	30 60.0
飲食店、宿泊業	4 -	- -	- -	- -	3 75.0	1 25.0
サ ー ビ ス 業	97 -	19 19.6	7 7.2	6 6.2	12 12.4	67 69.1
医 療 、 福 祉	20 -	2 10.0	- -	1 5.0	2 10.0	16 80.0
公 務	1 -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
そ の 他	22 -	4 18.2	2 9.1	1 4.5	2 9.1	17 77.3

業種別

農林漁業、鉱業	2 -	1 50.0	- -	1 50.0	- -
建 設 業	93 -	79 84.9	19 20.4	- -	2 2.2
製 造 業	184 -	147 79.9	31 16.8	5 2.7	9 4.9
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 -	8 80.0	3 30.0	- -	- -
情 報 通 信 業	40 -	38 95.0	5 12.5	- -	- -
運輸業、郵便業	44 -	37 84.1	6 13.6	1 2.3	1 2.3
卸売業、小売業	125 -	100 80.0	22 17.6	3 2.4	4 3.2
金融・保険業	74 -	63 85.1	17 23.0	2 2.7	2 2.7
不 動 産 業	50 -	38 76.0	11 22.0	3 6.0	1 2.0
飲食店、宿泊業	4 -	2 50.0	2 50.0	- -	1 25.0
サ ー ビ ス 業	97 -	83 85.6	13 13.4	4 4.1	3 3.1
医 療 、 福 祉	20 -	17 85.0	3 15.0	- -	- -
公 務	1 -	1 100.0	- -	- -	- -
そ の 他	22 -	18 81.8	3 13.6	- -	1 4.5

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

③肺がん検診（正社員）  
f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	胸部 X 線 検 査	喀 痰 細 胞 診	胸部 C T 検 査	そ の 他	無 回 答	胸部 のX 線 検 査 と 喀 痰 細 胞 診 の 両 方 （ 再 掲 ）
全 体	733 -	705 96.2	50 6.8	34 4.6	10 1.4	11 1.5	41 5.6
50 人 未 満	402 -	388 96.5	17 4.2	11 2.7	4 1.0	5 1.2	12 3.0
50 人 以 上 300 人 未 満	215 -	207 96.3	18 8.4	11 5.1	4 1.9	4 1.9	16 7.4
300 人 以 上	102 -	98 96.1	13 12.7	10 9.8	2 2.0	1 1.0	12 11.8

業種別

農林漁業、鉱業	2 -	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
建 設 業	93 -	92 98.9	3 3.2	2 2.2	- -	1 1.1	3 3.2
製 造 業	184 -	174 94.6	8 4.3	4 2.2	6 3.3	2 1.1	4 2.2
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 -	10 100.0	2 20.0	1 10.0	- -	- -	2 20.0
情 報 通 信 業	40 -	38 95.0	3 7.5	1 2.5	- -	- -	1 2.5
運輸業、郵便業	44 -	42 95.5	2 4.5	1 2.3	1 2.3	1 2.3	2 4.5
卸売業、小売業	125 -	122 97.6	9 7.2	9 7.2	- -	1 0.8	8 6.4
金融・保険業	74 -	72 97.3	9 12.2	4 5.4	2 2.7	1 1.4	9 12.2
不 動 産 業	50 -	47 94.0	3 6.0	4 8.0	- -	3 6.0	3 6.0
飲食店、宿泊業	4 -	3 75.0	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	1 25.0
サ ー ビ ス 業	97 -	96 99.0	10 10.3	6 6.2	- -	- -	9 9.3
医 療 、 福 祉	20 -	19 95.0	1 5.0	- -	1 5.0	- -	1 5.0
公 務	1 -	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0
そ の 他	22 -	22 100.0	1 4.5	- -	- -	- -	1 4.5

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問3 貴事業所の実施状況および受診状況等についてお伺いします。  
 次の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。

④乳がん検診（正社員）  
 a. 検診の実施状況（1つだけ○）

上段：実数  
 下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	実 施 し て い る	実施方法			実 施 し て い ない	無 回 答
			が ん 検 診 単 独 で 実 施	実 他 の 健 康 診 断 と 同 時 に	そ の 他 の 方 法 で 実 施		
全 体	970 100.0	537 55.4	55 5.7	426 43.9	56 5.8	409 42.2	24 2.5
50 人 未 満	537 100.0	279 52.0	15 2.8	237 44.1	27 5.0	238 44.3	20 3.7
50 人 以 上 300 人 未 満	277 100.0	172 62.1	24 8.7	132 47.7	16 5.8	103 37.2	2 0.7
300 人 以 上	135 100.0	77 57.0	16 11.9	52 38.5	9 6.7	58 43.0	- -

業種別

農林漁業、鉱業	3 100.0	2 66.7	- -	2 66.7	- -	1 33.3	- -
建 設 業	124 100.0	64 51.6	6 4.8	54 43.5	4 3.2	54 43.5	6 4.8
製 造 業	230 100.0	127 55.2	7 3.0	104 45.2	16 7.0	97 42.2	6 2.6
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 100.0	7 70.0	1 10.0	5 50.0	1 10.0	3 30.0	- -
情 報 通 信 業	54 100.0	41 75.9	10 18.5	26 48.1	5 9.3	13 24.1	- -
運輸業、郵便業	69 100.0	26 37.7	5 7.2	19 27.5	2 2.9	41 59.4	2 2.9
卸売業、小売業	172 100.0	94 54.7	4 2.3	82 47.7	8 4.7	76 44.2	2 1.2
金融・保険業	94 100.0	53 56.4	11 11.7	34 36.2	8 8.5	41 43.6	- -
不 動 産 業	63 100.0	39 61.9	3 4.8	30 47.6	6 9.5	23 36.5	1 1.6
飲食店、宿泊業	7 100.0	3 42.9	- -	3 42.9	- -	4 57.1	- -
サ ー ビ ス 業	130 100.0	75 57.7	9 6.9	59 45.4	7 5.4	53 40.8	2 1.5
医 療 、 福 祉	29 100.0	16 55.2	2 6.9	13 44.8	1 3.4	13 44.8	- -
公 務	1 100.0	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -
そ の 他	26 100.0	16 61.5	- -	14 53.8	2 7.7	9 34.6	1 3.8

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

④乳がん検診（正社員）

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	あ そ の 他 の 基 準 の 設 定 が		無 回 答	
			3 5 歳 以 上	歳 指 以 針 上 年 齢 と 同 様 （ 4 0		
全 体	537 -	277 51.6	116 21.6	69 12.8	109 20.3	196 36.5
50 人 未 満	279 -	135 48.4	54 19.4	43 15.4	59 21.1	108 38.7
50 人 以 上 300 人 未 満	172 -	85 49.4	42 24.4	16 9.3	34 19.8	63 36.6
300 人 以 上	77 -	51 66.2	18 23.4	8 10.4	15 19.5	22 28.6

e. 検診費用の自己負担の状況

（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	自 己 負 担 な し	所 一 部 負 担 （ 健 保 や 事 業 の 助 成 ）	そ の 他	無 回 答
50 人 未 満	279 -	149 53.4	110 39.4	28 10.0	6 2.2
50 人 以 上 300 人 未 満	172 -	105 61.0	61 35.5	13 7.6	5 2.9
300 人 以 上	77 -	50 64.9	30 39.0	3 3.9	4 5.2

業種別

農林漁業、鉱業	2 -	- -	- -	- -	- -	2 100.0
建 設 業	64 -	26 40.6	10 15.6	12 18.8	9 14.1	30 46.9
製 造 業	127 -	59 46.5	31 24.4	9 7.1	28 22.0	52 40.9
電気・ガス・熱 供給・水道業	7 -	- -	- -	- -	3 42.9	4 57.1
情 報 通 信 業	41 -	20 48.8	13 31.7	1 2.4	5 12.2	18 43.9
運輸業、郵便業	26 -	13 50.0	6 23.1	4 15.4	6 23.1	10 38.5
卸売業、小売業	94 -	55 58.5	23 24.5	20 21.3	20 21.3	30 31.9
金融・保険業	53 -	31 58.5	7 13.2	4 7.5	12 22.6	13 24.5
不 動 産 業	39 -	24 61.5	9 23.1	6 15.4	8 20.5	12 30.8
飲食店、宿泊業	3 -	2 66.7	- -	1 33.3	2 66.7	- -
サ ー ビ ス 業	75 -	29 38.7	13 17.3	6 8.0	15 20.0	37 49.3
医 療 、 福 祉	16 -	12 75.0	4 25.0	3 18.8	3 18.8	3 18.8
公 務	1 -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
そ の 他	16 -	10 62.5	2 12.5	3 18.8	5 31.3	3 18.8

業種別

農林漁業、鉱業	2 -	- -	2 100.0	- -	- -
建 設 業	64 -	38 59.4	22 34.4	8 12.5	1 1.6
製 造 業	127 -	66 52.0	53 41.7	9 7.1	4 3.1
電気・ガス・熱 供給・水道業	7 -	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3
情 報 通 信 業	41 -	29 70.7	16 39.0	- -	1 2.4
運輸業、郵便業	26 -	14 53.8	11 42.3	2 7.7	- -
卸売業、小売業	94 -	51 54.3	34 36.2	15 16.0	1 1.1
金融・保険業	53 -	33 62.3	20 37.7	2 3.8	2 3.8
不 動 産 業	39 -	23 59.0	13 33.3	4 10.3	2 5.1
飲食店、宿泊業	3 -	2 66.7	2 66.7	1 33.3	- -
サ ー ビ ス 業	75 -	44 58.7	31 41.3	3 4.0	3 4.0
医 療 、 福 祉	16 -	10 62.5	5 31.3	2 12.5	1 6.3
公 務	1 -	1 100.0	- -	- -	- -
そ の 他	16 -	7 43.8	7 43.8	3 18.8	- -



職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

④乳がん検診（正社員）  
f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	マン モグ ラフ イ	視 触 診	検 乳 房 超 音 波 （ エ コ ー）	そ の 他	無 回 答	診 マ の 両 方 （ 再 掲） と 視 触
全 体	537 -	390 72.6	316 58.8	328 61.1	29 5.4	23 4.3	260 48.4
50 人 未 満	279 -	200 71.7	157 56.3	144 51.6	15 5.4	13 4.7	126 45.2
50 人 以 上 300 人 未 満	172 -	122 70.9	104 60.5	116 67.4	11 6.4	7 4.1	85 49.4
300 人 以 上	77 -	60 77.9	49 63.6	60 77.9	3 3.9	3 3.9	44 57.1

業種別

農林漁業、鉱業	2 -	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	1 50.0
建 設 業	64 -	43 67.2	37 57.8	38 59.4	3 4.7	4 6.3	31 48.4
製 造 業	127 -	74 58.3	71 55.9	67 52.8	7 5.5	9 7.1	50 39.4
電気・ガス・熱 供給・水道業	7 -	5 71.4	2 28.6	5 71.4	- -	1 14.3	2 28.6
情 報 通 信 業	41 -	35 85.4	32 78.0	38 92.7	1 2.4	- -	29 70.7
運輸業、郵便業	26 -	19 73.1	14 53.8	12 46.2	1 3.8	- -	11 42.3
卸売業、小売業	94 -	64 68.1	52 55.3	56 59.6	4 4.3	3 3.2	38 40.4
金融・保険業	53 -	49 92.5	38 71.7	38 71.7	6 11.3	- -	37 69.8
不 動 産 業	39 -	30 76.9	23 59.0	22 56.4	5 12.8	2 5.1	20 51.3
飲食店、宿泊業	3 -	2 66.7	2 66.7	2 66.7	- -	- -	1 33.3
サ ー ビ ス 業	75 -	57 76.0	37 49.3	49 65.3	2 2.7	4 5.3	31 41.3
医 療 、 福 祉	16 -	14 87.5	9 56.3	10 62.5	- -	1 6.3	9 56.3
公 務	1 -	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -	1 100.0
そ の 他	16 -	15 93.8	11 68.8	9 56.3	- -	- -	10 62.5

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問3 貴事業所の実施状況および受診状況等についてお伺いします。  
 次の①～⑤の「がん検診」の実施状況について、正社員・正社員の家族、それぞれについてお答えください。

⑤子宮頸がん検診（正社員）  
 a. 検診の実施状況（1つだけ○）

上段：実数  
 下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	実施している			実施していない	無 回 答	
		がん 検診 単 独 で 実 施	実 他 の 健 康 診 断 と 同 時 に	そ の 他 の 方 法 で 実 施			
全 体	970 100.0	514 53.0	59 6.1	403 41.5	52 5.4	430 44.3	26 2.7
50 人 未 満	537 100.0	263 49.0	20 3.7	220 41.0	23 4.3	255 47.5	19 3.5
50 人 以 上 300 人 未 満	277 100.0	169 61.0	23 8.3	131 47.3	15 5.4	103 37.2	5 1.8
300 人 以 上	135 100.0	72 53.3	15 11.1	47 34.8	10 7.4	63 46.7	- -

業種別

農林漁業、鉱業	3 100.0	1 33.3	- -	1 33.3	- -	2 66.7	- -
建 設 業	124 100.0	62 50.0	7 5.6	52 41.9	3 2.4	56 45.2	6 4.8
製 造 業	230 100.0	121 52.6	10 4.3	94 40.9	17 7.4	103 44.8	6 2.6
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 100.0	7 70.0	1 10.0	5 50.0	1 10.0	3 30.0	- -
情 報 通 信 業	54 100.0	38 70.4	9 16.7	25 46.3	4 7.4	15 27.8	1 1.9
運輸業、郵便業	69 100.0	24 34.8	4 5.8	17 24.6	3 4.3	42 60.9	3 4.3
卸売業、小売業	172 100.0	93 54.1	6 3.5	82 47.7	5 2.9	78 45.3	1 0.6
金融・保険業	94 100.0	48 51.1	11 11.7	31 33.0	6 6.4	46 48.9	- -
不 動 産 業	63 100.0	35 55.6	4 6.3	27 42.9	4 6.3	26 41.3	2 3.2
飲食店、宿泊業	7 100.0	3 42.9	- -	3 42.9	- -	4 57.1	- -
サ ー ビ ス 業	130 100.0	75 57.7	7 5.4	59 45.4	9 6.9	52 40.0	3 2.3
医 療 、 福 祉	29 100.0	14 48.3	2 6.9	11 37.9	1 3.4	14 48.3	1 3.4
公 務	1 100.0	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -
そ の 他	26 100.0	17 65.4	1 3.8	14 53.8	2 7.7	8 30.8	1 3.8

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

⑤子宮頸がん検診（正社員）

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	あ そ の 他 の 基 準 の 設 定 が		無 回 答	
			3 5 歳 以 上	歳 指 以 針 年 齢 と 同 様 ( 2 0		
全 体	514 -	251 48.8	109 21.2	46 8.9	102 19.8	198 38.5
50 人 未 満	263 -	129 49.0	56 21.3	24 9.1	56 21.3	96 36.5
50 人 以 上 300 人 未 満	169 -	73 43.2	37 21.9	14 8.3	30 17.8	74 43.8
300 人 以 上	72 -	42 58.3	14 19.4	8 11.1	15 20.8	25 34.7

業種別

業種	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	3 5 歳 以 上	歳 指 以 針 年 齢 と 同 様 ( 2 0	あ そ の 他 の 基 準 の 設 定 が	無 回 答
農林漁業、鉱業	1 -	- -	- -	- -	- -	1 100.0
建 設 業	62 -	28 45.2	14 22.6	4 6.5	6 9.7	28 45.2
製 造 業	121 -	53 43.8	24 19.8	9 7.4	26 21.5	53 43.8
電気・ガス・熱 供給・水道業	7 -	- -	- -	- -	3 42.9	4 57.1
情 報 通 信 業	38 -	16 42.1	11 28.9	2 5.3	5 13.2	19 50.0
運輸業、郵便業	24 -	10 41.7	4 16.7	2 8.3	8 33.3	9 37.5
卸売業、小売業	93 -	53 57.0	23 24.7	11 11.8	20 21.5	27 29.0
金融・保険業	48 -	25 52.1	5 10.4	10 20.8	10 20.8	15 31.3
不 動 産 業	35 -	21 60.0	9 25.7	2 5.7	8 22.9	11 31.4
飲食店、宿泊業	3 -	2 66.7	1 33.3	- -	2 66.7	- -
サ ー ビ ス 業	75 -	27 36.0	14 18.7	4 5.3	15 20.0	39 52.0
医 療 、 福 祉	14 -	10 71.4	4 28.6	2 14.3	2 14.3	3 21.4
公 務	1 -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
そ の 他	17 -	10 58.8	2 11.8	1 5.9	5 29.4	4 23.5

e. 検診費用の自己負担の状況

（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	自 己 負 担 な し	所 一 部 負 担 ( 健 保 や 事 業 の 助 成)	そ の 他	無 回 答
50 人 未 満	263 -	133 50.6	110 41.8	25 9.5	7 2.7
50 人 以 上 300 人 未 満	169 -	104 61.5	56 33.1	9 5.3	7 4.1
300 人 以 上	72 -	46 63.9	27 37.5	2 2.8	4 5.6

業種別

業種	全 体	自 己 負 担 な し	所 一 部 負 担 ( 健 保 や 事 業 の 助 成)	そ の 他	無 回 答
農林漁業、鉱業	1 -	- -	1 100.0	- -	- -
建 設 業	62 -	37 59.7	20 32.3	6 9.7	2 3.2
製 造 業	121 -	62 51.2	49 40.5	9 7.4	6 5.0
電気・ガス・熱 供給・水道業	7 -	4 57.1	1 14.3	1 14.3	1 14.3
情 報 通 信 業	38 -	28 73.7	14 36.8	- -	1 2.6
運輸業、郵便業	24 -	12 50.0	10 41.7	2 8.3	1 4.2
卸売業、小売業	93 -	49 52.7	35 37.6	12 12.9	3 3.2
金融・保険業	48 -	28 58.3	22 45.8	1 2.1	- -
不 動 産 業	35 -	20 57.1	14 40.0	1 2.9	1 2.9
飲食店、宿泊業	3 -	1 33.3	2 66.7	1 33.3	- -
サ ー ビ ス 業	75 -	42 56.0	28 37.3	4 5.3	3 4.0
医 療 、 福 祉	14 -	8 57.1	6 42.9	1 7.1	- -
公 務	1 -	1 100.0	- -	- -	- -
そ の 他	17 -	8 47.1	7 41.2	3 17.6	- -

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

⑤子宮頸がん検診（正社員）

f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	取 細 胞 診 ： 医 師 に よ る 採	細 胞 診 ： 自 己 採 取	る H 採 取 P V 検 査 ： 医 師 に よ	H P V 検 査 ： 自 己 採 取	無 回 答
全 体	514 -	400 77.8	134 26.1	24 4.7	10 1.9	53 10.3
50 人 未 満	263 -	200 76.0	59 22.4	12 4.6	4 1.5	33 12.5
50 人 以 上 300 人 未 満	169 -	131 77.5	55 32.5	5 3.0	2 1.2	14 8.3
300 人 以 上	72 -	60 83.3	19 26.4	6 8.3	3 4.2	5 6.9

業種別

農林漁業、鉱業	1 -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
建 設 業	62 -	46 74.2	19 30.6	4 6.5	1 1.6	5 8.1
製 造 業	121 -	89 73.6	32 26.4	6 5.0	4 3.3	16 13.2
電気・ガス・熱 供給・水道業	7 -	5 71.4	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3
情 報 通 信 業	38 -	33 86.8	13 34.2	2 5.3	1 2.6	1 2.6
運輸業、郵便業	24 -	18 75.0	5 20.8	2 8.3	1 4.2	4 16.7
卸売業、小売業	93 -	72 77.4	33 35.5	2 2.2	- -	6 6.5
金融・保険業	48 -	44 91.7	6 12.5	5 10.4	- -	3 6.3
不 動 産 業	35 -	29 82.9	7 20.0	- -	- -	5 14.3
飲食店、宿泊業	3 -	3 100.0	1 33.3	- -	- -	- -
サ ー ビ ス 業	75 -	58 77.3	19 25.3	5 6.7	3 4.0	9 12.0
医 療 、 福 祉	14 -	11 78.6	1 7.1	- -	- -	2 14.3
公 務	1 -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
そ の 他	17 -	13 76.5	3 17.6	- -	- -	2 11.8

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問6 貴事業所が実施したがん検診の正社員の結果通知および要精密検査該当者への受診勧奨等についてお答えください。（正社員の家族分は除きます）

(1) がん検診の個人ごとの結果について把握していますか。  
(該当する番号を1つだけ○)

上段：実数  
下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	検診すべての結果を把握し対象者の	診一結果の受診対象者の	把握していない	その他	無 回 答
全 体	970 100.0	524 54.0	134 13.8	190 19.6	27 2.8	95 9.8
50 人 未 満	537 100.0	286 53.3	55 10.2	126 23.5	17 3.2	53 9.9
50 人 以 上 300 人 未 満	277 100.0	148 53.4	52 18.8	42 15.2	8 2.9	27 9.7
300 人 以 上	135 100.0	81 60.0	21 15.6	19 14.1	2 1.5	12 8.9

(問6 (1) で、「1」「2」とお答えの方へ)

(3) 要精密検査の該当者への対応状況についてお答えください。（該当全てに○）

上段：実数  
下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	結果通知のみを行っている	検査受診の勧奨を1回精密	検査受診の勧奨を1回精密	結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨が確認	は、（精密検査等を行っていない）	その他	無 回 答
全 体	658 -	215 32.7	237 36.0	144 21.9	22 3.3	15 2.3	25 3.8	
50 人 未 満	341 -	122 35.8	103 30.2	81 23.8	14 4.1	9 2.6	12 3.5	
50 人 以 上 300 人 未 満	200 -	66 33.0	75 37.5	38 19.0	7 3.5	4 2.0	10 5.0	
300 人 以 上	102 -	21 20.6	52 51.0	25 24.5	1 1.0	1 1.0	2 2.0	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

(問6 (1) で、「3」とお答えの方へ)  
 (5) がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由についてお答えください。  
 (該当全てに○)

上段：実数

下段：%

従業員規模別 (3分類)

	全 体	な 検 診 結 果 は 個 人 情 報 と	時 把 握 が す な い た け の 体 制 ・	が で 希 望 者 の 別 の 結 果 抽 出	め が 把 握 対 象 者 数 や 実 施 数	そ の 他	無 回 答
全 体	190 -	118 62.1	19 10.0	55 28.9	12 6.3	26 13.7	9 4.7
50 人 未 満	126 -	81 64.3	10 7.9	36 28.6	7 5.6	15 11.9	6 4.8
50 人 以 上 300 人 未 満	42 -	23 54.8	5 11.9	16 38.1	5 11.9	5 11.9	3 7.1
300 人 以 上	19 -	12 63.2	4 21.1	3 15.8	- -	5 26.3	- -

問7 正社員のがん検診の精密検査結果について把握していますか。  
 (該当する番号を1つだけ○)

上段：実数

下段：%

従業員規模別 (3分類)

	全 体	す べ て 把 握 し て い る	一 部 把 握 し て い る	把 握 し て い な い	そ の 他	無 回 答
全 体	970 100.0	177 18.2	241 24.8	427 44.0	29 3.0	96 9.9
50 人 未 満	537 100.0	101 18.8	104 19.4	257 47.9	18 3.4	57 10.6
50 人 以 上 300 人 未 満	277 100.0	43 15.5	82 29.6	122 44.0	5 1.8	25 9.0
300 人 以 上	135 100.0	28 20.7	52 38.5	38 28.1	4 3.0	13 9.6

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問8 貴事業所の「肝炎ウイルス検診（B型・C型）」の実施状況および受診状況等についてお伺いします。

肝炎ウイルス検診（正社員）  
a. 検診の実施状況（1つだけ○）

上段：実数  
下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	で肝 炎ウ イル ス検 診単 独	実 施 の 健 康 診 断 と 同 時 に	そ の 他 の 方 法 で 実 施	実 施 し て い な い	無 回 答
全 体	970 100.0	9 0.9	270 27.8	15 1.5	659 67.9	17 1.8
50 人 未 満	537 100.0	3 0.6	132 24.6	8 1.5	385 71.7	9 1.7
50 人 以 上 300 人 未 満	277 100.0	5 1.8	86 31.0	4 1.4	177 63.9	5 1.8
300 人 以 上	135 100.0	1 0.7	48 35.6	2 1.5	83 61.5	1 0.7

c. 受診対象者の基準の設定（該当全てに○）

上段：実数  
下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	対 象 年 齢 の 設 定 が あ る	そ の 他 の 基 準 の 設 定 が	無 回 答
全 体	294 -	119 40.5	78 26.5	116 39.5
50 人 未 満	143 -	51 35.7	38 26.6	62 43.4
50 人 以 上 300 人 未 満	95 -	42 44.2	25 26.3	35 36.8
300 人 以 上	51 -	23 45.1	15 29.4	17 33.3

e. 検診費用の自己負担の状況  
（該当全てに○）

上段：実数  
下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	自 己 負 担 な し	所 一 部 か ら の 負 担 （ 健 保 や 事 業 助 成 ）	そ の 他	無 回 答
全 体	294 -	215 73.1	68 23.1	12 4.1	13 4.4
50 人 未 満	143 -	100 69.9	31 21.7	8 5.6	10 7.0
50 人 以 上 300 人 未 満	95 -	71 74.7	23 24.2	2 2.1	3 3.2
300 人 以 上	51 -	41 80.4	11 21.6	2 3.9	-

f. 検査方法（一次検診）（該当全てに○）

上段：実数  
下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	B 型 肝 炎 ウ イル ス 検 査	C 型 肝 炎 ウ イル ス 検 査	そ の 他	無 回 答
全 体	294 -	233 79.3	205 69.7	12 4.1	31 10.5
50 人 未 満	143 -	109 76.2	95 66.4	9 6.3	17 11.9
50 人 以 上 300 人 未 満	95 -	75 78.9	65 68.4	1 1.1	11 11.6
300 人 以 上	51 -	45 88.2	40 78.4	2 3.9	3 5.9

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問9 貴事業所が実施した「がん検診」の受診者を増やすための取組についてお伺いします。「がん検診」の受診者を増やすために、どのように取り組んでいますか。（記入される方から見た取組状況をお聞かせください。）  
 （該当する番号を1つだけ○）

上段：実数

下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	積 極 的 に 取 組 ん で い る	積 極 的 に 取 組 ん で い ない	無 回 答
全 体	970 100.0	423 43.6	524 54.0	23 2.4
50 人 未 満	537 100.0	216 40.2	305 56.8	16 3.0
50 人 以 上 300 人 未 満	277 100.0	123 44.4	150 54.2	4 1.4
300 人 以 上	135 100.0	78 57.8	55 40.7	2 1.5

業種別

	実数	積 極 的 に 取 組 ん で い る	積 極 的 に 取 組 ん で い ない	無 回 答
農林漁業、鉱業	3 100.0	1 33.3	2 66.7	-
建 設 業	124 100.0	57 46.0	65 52.4	2 1.6
製 造 業	230 100.0	92 40.0	131 57.0	7 3.0
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 100.0	6 60.0	4 40.0	-
情 報 通 信 業	54 100.0	32 59.3	22 40.7	-
運輸業、郵便業	69 100.0	29 42.0	40 58.0	-
卸売業、小売業	172 100.0	58 33.7	111 64.5	3 1.7
金 融 ・ 保 険 業	94 100.0	56 59.6	38 40.4	-
不 動 産 業	63 100.0	30 47.6	29 46.0	4 6.3
飲食店、宿泊業	7 100.0	-	7 100.0	-
サ ー ビ ス 業	130 100.0	58 44.6	71 54.6	1 0.8
医 療 ・ 福 祉	29 100.0	11 37.9	17 58.6	1 3.4
公 務	1 100.0	1 100.0	-	-
そ の 他	26 100.0	12 46.2	10 38.5	4 15.4



職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

(問9で、「1 積極的に取り組んでいる」とお答えの方へ)  
 問9-1 積極的に取り組んでいる内容について、あてはまるものを次の中からすべて選んでください。

上段：実数

下段：%

従業員規模別 (3分類)

	全 体	(1) 検診 費用の 補助	(2) 検診 の受診 状況に 盛り込 む	(3) 検診受 診時間 を就労 扱い とする など、 検診を 受け やすい 勤務環 境づく り	(4) 申込 の利便 性の向 上、検 診受	(5) 電子 個人メ ールの 受診紙 等に	(6) 等広 報誌や ホーム ページ の情報	(7) ナ ー の 開 催 演 会 ・ セ ミ	(8) 機 づ け 等 (ポ イン ト プ ロ 動	(9) そ の 他	無 回 答
全 体	423 -	322 76.1	7 1.7	317 74.9	189 44.7	131 31.0	89 21.0	29 6.9	20 4.7	15 3.5	30 7.1
50 人 未 満	216 -	162 75.0	3 1.4	164 75.9	100 46.3	45 20.8	32 14.8	5 2.3	9 4.2	8 3.7	15 6.9
50 人 以 上 300 人 未 満	123 -	91 74.0	1 0.8	90 73.2	50 40.7	41 33.3	25 20.3	13 10.6	6 4.9	4 3.3	11 8.9
300 人 以 上	78 -	63 80.8	3 3.8	59 75.6	35 44.9	43 55.1	29 37.2	10 12.8	5 6.4	3 3.8	4 5.1

業種別

農林漁業、鉱業	1 -	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-
建 設 業	57 -	50 87.7	4 7.0	42 73.7	21 36.8	16 28.1	13 22.8	3 5.3	4 7.0	3 5.3	5 8.8
製 造 業	92 -	60 65.2	-	73 79.3	48 52.2	30 32.6	20 21.7	7 7.6	4 4.3	5 5.4	6 6.5
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	6 -	6 100.0	-	4 66.7	4 66.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	-	-
情 報 通 信 業	32 -	24 75.0	-	23 71.9	15 46.9	12 37.5	9 28.1	2 6.3	2 6.3	-	1 3.1
運 輸 業 、 郵 便 業	29 -	19 65.5	1 3.4	18 62.1	14 48.3	8 27.6	8 27.6	3 10.3	3 10.3	1 3.4	4 13.8
卸 売 業 、 小 売 業	58 -	43 74.1	-	37 63.8	23 39.7	21 36.2	7 12.1	3 5.2	-	3 5.2	6 10.3
金 融 ・ 保 険 業	56 -	43 76.8	-	46 82.1	25 44.6	14 25.0	16 28.6	5 8.9	3 5.4	-	3 5.4
不 動 産 業	30 -	25 83.3	1 3.3	23 76.7	13 43.3	11 36.7	5 16.7	3 10.0	1 3.3	1 3.3	4 13.3
飲 食 店 、 宿 泊 業	- -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サ ー ビ ス 業	58 -	45 77.6	1 1.7	48 82.8	25 43.1	20 34.5	11 19.0	4 6.9	4 6.9	1 1.7	2 3.4
医 療 、 福 祉	11 -	11 100.0	1 9.1	8 72.7	5 45.5	4 36.4	3 27.3	1 9.1	-	-	-
公 務	1 -	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	12 -	10 83.3	-	8 66.7	3 25.0	1 8.3	1 8.3	-	1 8.3	1 8.3	1 8.3

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

(問9で、「1 積極的に取り組んでいる」とお答えの方へ)  
問9-1 最も受診者増に効果的だと考える取組を1つだけ選んでください。

上段：実数  
下段：%

従業員規模別 (3分類)

	全 体	(1) 検 診 費 用 の 補 助	(2) 検 診 の 受 診 状 況 を 勤 務 に 盛 り 込 む	(3) 検 診 受 診 時 間 を 就 労 受 け い や す い 勤 務 環 境 づ く り	(4) 申 込 方 法 な ど 、 検 診 受 診 の 利 便 性 の 向 上	(5) 電 子 メ ー ル や 手 紙 等 に よ る 受 診 勧 奨	(6) 提 等 に よ る 全 体 へ の 情 報	(7) ナ ー の 開 催 演 会 ・ セ ミ	(8) 機 づ け 等 の ポ イ ン ト プ ロ モ ー シ ョ ン	(9) そ の 他	無 回 答
全 体	423 100.0	185 43.7	1 0.2	90 21.3	7 1.7	15 3.5	5 1.2	- -	1 0.2	4 0.9	115 27.2
50 人 未 満	216 100.0	90 41.7	- -	52 24.1	5 2.3	5 2.3	2 0.9	- -	1 0.5	2 0.9	59 27.3
50 人 以 上 300 人 未 満	123 100.0	55 44.7	1 0.8	23 18.7	1 0.8	6 4.9	1 0.8	- -	- -	1 0.8	35 28.5
300 人 以 上	78 100.0	35 44.9	- -	15 19.2	1 1.3	4 5.1	2 2.6	- -	- -	1 1.3	20 25.6

業種別

農林漁業、鉱業	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
建 設 業	57 100.0	25 43.9	1 1.8	15 26.3	- -	- -	1 1.8	- -	- -	2 3.5	13 22.8
製 造 業	92 100.0	32 34.8	- -	20 21.7	3 3.3	- -	- -	- -	1 1.1	- -	36 39.1
電気・ガス・熱 供給・水道業	6 100.0	2 33.3	- -	4 66.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
情 報 通 信 業	32 100.0	13 40.6	- -	6 18.8	1 3.1	2 6.3	- -	- -	- -	- -	10 31.3
運 輸 業、 郵 便 業	29 100.0	11 37.9	- -	4 13.8	1 3.4	1 3.4	- -	- -	- -	- -	12 41.4
卸 売 業、 小 売 業	58 100.0	24 41.4	- -	10 17.2	- -	5 8.6	1 1.7	- -	- -	1 1.7	17 29.3
金 融 ・ 保 険 業	56 100.0	30 53.6	- -	13 23.2	2 3.6	1 1.8	1 1.8	- -	- -	- -	9 16.1
不 動 産 業	30 100.0	17 56.7	- -	5 16.7	- -	1 3.3	- -	- -	- -	1 3.3	6 20.0
飲 食 店、 宿 泊 業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
サ ー ビ ス 業	58 100.0	25 43.1	- -	13 22.4	- -	6 10.3	2 3.4	- -	- -	- -	12 20.7
医 療、 福 祉	11 100.0	6 54.5	- -	1 9.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	4 36.4
公 務	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
そ の 他	12 100.0	8 66.7	- -	3 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 8.3

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

(問9で、「1 積極的に取り組んでいる」とお答えの方へ)  
 問9-2 積極的に取り組んでいる理由としてあてはまるものを次の中からすべて  
 選んでください。(該当全てに○)

上段：実数  
 下段：%

従業員規模別 (3分類)

	全 体	し の 受 診 の 重 要 性 を 理 解 等	経 営 層 が が ん 検 診 等 へ の	社 員 の 高 い 検 診 等 へ の	識 者 の 高 い 検 診 等 へ の	衛 生 管 理 者 等 の 担 当	実 施 を 促 す 等 の 一	つ と め ら れ た 取 組 み を が	企 業 が 社 会 的 的 な 責 任 の 一	求 め ら れ た 取 組 み を が	高 く 保 険 組 合 の 取 組 み を が	健 康 保 険 組 合 の 取 組 み を が	性 が 認 識 さ れ て 防 止 の 重 要 と	お し ら せ ら れ た 防 止 の 重 要 と	保 険 給 付 費 の 増 大 を 防 止 す る た め に	制 限 が 充 た ず た め に	検 診 の 充 た ず た め に	実 疾 病 予 防 事 業 予 算 が 充	よ る 早 期 生 産 性 ・ 早 期 上 復 職 に	そ の 他	無 回 答
全 体	423 -	219 51.8	170 40.2	147 34.8	171 40.4	181 42.8	84 19.9	79 18.7	17 4.0	141 33.3	13 3.1	9 2.1									
50 人 未 満	216 -	113 52.3	92 42.6	59 27.3	83 38.4	88 40.7	36 16.7	39 18.1	3 1.4	68 31.5	3 1.4	6 2.8									
50 人 以 上 300 人 未 満	123 -	61 49.6	43 35.0	44 35.8	46 37.4	55 44.7	29 23.6	18 14.6	1 0.8	39 31.7	5 4.1	3 2.4									
300 人 以 上	78 -	42 53.8	32 41.0	42 53.8	38 48.7	34 43.6	17 21.8	19 24.4	12 15.4	32 41.0	5 6.4	-									

業種別

	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
農林漁業、鉱業	1 -	- -	- -	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-
建 設 業	57 -	34 59.6	25 43.9	24 42.1	26 45.6	22 38.6	12 21.1	6 10.5	2 3.5	23 40.4	2 3.5	1 1.8
製 造 業	92 -	40 43.5	36 39.1	25 27.2	40 43.5	36 39.1	25 27.2	13 14.1	8 8.7	31 33.7	5 5.4	3 3.3
電気・ガス・熱 供給・水道業	6 -	4 66.7	4 66.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	3 50.0	1 16.7	3 50.0	-	-
情 報 通 信 業	32 -	16 50.0	10 31.3	15 46.9	14 43.8	14 43.8	3 9.4	7 21.9	1 3.1	15 46.9	-	1 3.1
運 輸 業、郵 便 業	29 -	19 65.5	16 55.2	10 34.5	14 48.3	16 55.2	11 37.9	5 17.2	-	10 34.5	-	1 3.4
卸 売 業、小 売 業	58 -	29 50.0	17 29.3	12 20.7	22 37.9	24 41.4	13 22.4	11 19.0	3 5.2	14 24.1	-	1 1.7
金 融 ・ 保 険 業	56 -	29 51.8	23 41.1	23 41.1	23 41.1	33 58.9	12 21.4	13 23.2	3 5.4	21 37.5	1 1.8	-
不 動 産 業	30 -	19 63.3	14 46.7	12 40.0	8 26.7	15 50.0	2 6.7	7 23.3	-	11 36.7	2 6.7	-
飲 食 店、宿 泊 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サ ー ビ ス 業	58 -	23 39.7	24 41.4	23 39.7	25 43.1	19 32.8	7 12.1	11 19.0	2 3.4	15 25.9	2 3.4	2 3.4
医 療、福 祉	11 -	7 63.6	3 27.3	4 36.4	5 45.5	3 27.3	-	4 36.4	1 9.1	2 18.2	-	-
公 務	1 -	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	1 100.0	-	-
そ の 他	12 -	9 75.0	5 41.7	4 33.3	4 33.3	6 50.0	3 25.0	3 25.0	-	4 33.3	-	-

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

(問9で、「2 積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」とお答えの方へ)  
 問9-3 理由としてあてはまるものを次の中からすべて選んでください。  
 (該当全てに○)

上段：実数  
 下段：%

従業員規模別 (3分類)

	全 体	予算 が不足 している	人的 な体制 が不足 している	設備 や場所 が不足 している	必要 な検査 等への 認識が 不足 している	がん 検診の 制度が 従業員 に周知 されて いない	経営 層が、 がん 検査を 理解 しない 重要な 検査等	その 他	特に 理由は ない	わか らない	無 回 答
全 体	524 -	115 21.9	92 17.6	24 4.6	112 21.4	57 10.9	40 7.6	67 12.8	177 33.8	43 8.2	7 1.3
50 人 未 満	305 -	67 22.0	55 18.0	9 3.0	61 20.0	39 12.8	30 9.8	35 11.5	95 31.1	30 9.8	4 1.3
50 人 以 上 300 人 未 満	150 -	26 17.3	19 12.7	8 5.3	41 27.3	13 8.7	4 2.7	21 14.0	60 40.0	8 5.3	2 1.3
300 人 以 上	55 -	19 34.5	17 30.9	7 12.7	8 14.5	5 9.1	4 7.3	10 18.2	14 25.5	4 7.3	1 1.8

業種別

農林漁業、鉱業	2 -	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -
建 設 業	65 -	14 21.5	12 18.5	3 4.6	14 21.5	11 16.9	8 12.3	10 15.4	22 33.8	3 4.6	1 1.5
製 造 業	131 -	23 17.6	22 16.8	6 4.6	25 19.1	16 12.2	7 5.3	17 13.0	45 34.4	11 8.4	2 1.5
電気・ガス・熱 供給・水道業	4 -	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -	1 25.0	3 75.0	- -	- -
情 報 通 信 業	22 -	7 31.8	2 9.1	2 9.1	6 27.3	2 9.1	2 9.1	3 13.6	8 36.4	1 4.5	1 4.5
運輸業、郵便業	40 -	11 27.5	12 30.0	2 5.0	9 22.5	4 10.0	3 7.5	3 7.5	13 32.5	1 2.5	- -
卸売業、小売業	111 -	25 22.5	13 11.7	3 2.7	23 20.7	11 9.9	11 9.9	14 12.6	41 36.9	9 8.1	- -
金 融 ・ 保 険 業	38 -	7 18.4	5 13.2	1 2.6	7 18.4	4 10.5	3 7.9	4 10.5	16 42.1	5 13.2	1 2.6
不 動 産 業	29 -	8 27.6	6 20.7	1 3.4	8 27.6	1 3.4	- -	3 10.3	11 37.9	- -	2 6.9
飲食店、宿泊業	7 -	1 14.3	2 28.6	2 28.6	1 14.3	- -	- -	2 28.6	1 14.3	2 28.6	- -
サ ー ビ ス 業	71 -	19 26.8	21 29.6	5 7.0	16 22.5	9 12.7	6 8.5	10 14.1	16 22.5	8 11.3	- -
医 療 、 福 祉	17 -	3 17.6	1 5.9	- -	6 35.3	4 23.5	2 11.8	1 5.9	6 35.3	2 11.8	- -
公 務	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
そ の 他	10 -	- -	1 10.0	1 10.0	1 10.0	- -	- -	3 30.0	5 50.0	1 10.0	- -

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

(問9で、「2 積極的な取組はしていない、または取り組んでいない」とお答えの方へ)  
 問9-4 どのような条件があれば、より積極的に取り組むことができますか。  
 あなた自身の立場を支援するために有効と思われるものを次の中から  
 すべて選んでください。(該当全てに○)

上段：実数  
 下段：%

従業員規模別 (3分類)

	全 体	重要 性、 がん 検診 等の 理解 して もら う	経営 層に 健康 保険 内部 の	検 診 等 への 加入 者の 意識 を高 め	社 員 を 企 業 に 求 め る	施 を 企 業 に 求 め る	社 会 的 な 要 求 と し て、 確 実 な 実	的 効 果 に 関 する 情 報 や	制 約 の 削 減 、 科 学	員 の 満 足 度 の 上 昇 、 損 失 の 抑	が ん 予 防 に よ る 価 値 の 社	そ の 他	無 回 答
全 体	524 -	124 23.7	216 41.2	248 47.3	80 15.3	45 8.6	27 5.2						
50 人 未 満	305 -	79 25.9	128 42.0	147 48.2	43 14.1	20 6.6	18 5.9						
50 人 以 上 300 人 未 満	150 -	28 18.7	66 44.0	68 45.3	24 16.0	16 10.7	8 5.3						
300 人 以 上	55 -	12 21.8	19 34.5	25 45.5	12 21.8	7 12.7	1 1.8						

業種別

業 種	実 数	%	%	%	%	%	%	%
農林漁業、鉱業	2 -	1 50.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -
建 設 業	65 -	18 27.7	28 43.1	28 43.1	14 21.5	4 6.2	4 6.2	
製 造 業	131 -	24 18.3	40 30.5	66 50.4	21 16.0	11 8.4	10 7.6	
電気・ガス・熱 供給・水道業	4 -	- -	- -	2 50.0	1 25.0	1 25.0	- -	
情 報 通 信 業	22 -	2 9.1	8 36.4	12 54.5	3 13.6	5 22.7	1 4.5	
運輸業、郵便業	40 -	13 32.5	16 40.0	19 47.5	4 10.0	2 5.0	2 5.0	
卸売業、小売業	111 -	26 23.4	49 44.1	51 45.9	17 15.3	7 6.3	4 3.6	
金融・保険業	38 -	7 18.4	18 47.4	12 31.6	6 15.8	5 13.2	3 7.9	
不 動 産 業	29 -	3 10.3	16 55.2	18 62.1	5 17.2	2 6.9	2 6.9	
飲食店、宿泊業	7 -	3 42.9	4 57.1	4 57.1	2 28.6	- -	- -	
サ ー ビ ス 業	71 -	23 32.4	34 47.9	35 49.3	7 9.9	8 11.3	2 2.8	
医 療 、 福 祉	17 -	6 35.3	7 41.2	8 47.1	3 17.6	2 11.8	- -	
公 務	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
そ の 他	10 -	2 20.0	4 40.0	6 60.0	- -	- -	- -	

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問10 がん検診に関する都や区市町村に対する要望についてお答えください。  
(該当全てに○)

上段：実数  
下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	みる 場や つづく つてほ しい	自治 体と 職域 が連 携で でき る	推 進し てほ しい	か ける キー ンペ ーン を	が ん検 診の 受診 を呼 び	てほ しい 資料 やデ ータ 等を 提供 し	性 をわ かり やすく 伝える 重要	従 業員 にがん 検診の 重要	し い や 事 業 所 を 表 彰 して ほ	取 組 が 優 良 な 健 保 組 合	制 度 を つ く つ て ほ しい	職 域 で も がん 検診 の受 診	そ の 他	無 回 答
全 体	970 -	355 36.6	238 24.5	249 25.7	84 8.7	331 34.1	62 6.4	145 14.9							
50 人 未 満	537 -	189 35.2	123 22.9	116 21.6	42 7.8	195 36.3	38 7.1	84 15.6							
50 人 以 上 300 人 未 満	277 -	103 37.2	73 26.4	82 29.6	22 7.9	84 30.3	15 5.4	38 13.7							
300 人 以 上	135 -	57 42.2	39 28.9	48 35.6	16 11.9	47 34.8	7 5.2	18 13.3							

業種別

農林漁業、鉱業	3 -	1 33.3	2 66.7	- -	- -	2 66.7	- -	- -
建 設 業	124 -	43 34.7	31 25.0	42 33.9	9 7.3	38 30.6	7 5.6	18 14.5
製 造 業	230 -	77 33.5	56 24.3	64 27.8	21 9.1	71 30.9	17 7.4	34 14.8
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 -	6 60.0	3 30.0	4 40.0	3 30.0	4 40.0	- -	- -
情 報 通 信 業	54 -	14 25.9	12 22.2	11 20.4	7 13.0	16 29.6	5 9.3	13 24.1
運輸業、郵便業	69 -	33 47.8	17 24.6	13 18.8	5 7.2	27 39.1	2 2.9	10 14.5
卸売業、小売業	172 -	61 35.5	44 25.6	41 23.8	13 7.6	67 39.0	15 8.7	20 11.6
金融・保険業	94 -	36 38.3	24 25.5	23 24.5	12 12.8	25 26.6	4 4.3	17 18.1
不 動 産 業	63 -	21 33.3	11 17.5	16 25.4	4 6.3	18 28.6	6 9.5	15 23.8
飲食店、宿泊業	7 -	5 71.4	3 42.9	3 42.9	2 28.6	4 57.1	- -	- -
サービスマ業	130 -	53 40.8	41 31.5	32 24.6	11 8.5	41 31.5	5 3.8	16 12.3
医療、福祉	29 -	19 65.5	2 6.9	8 27.6	2 6.9	17 58.6	2 6.9	- -
公 務	1 -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
そ の 他	26 -	9 34.6	7 26.9	5 19.2	1 3.8	9 34.6	1 3.8	4 15.4

職域におけるがん予防・検診等に関する調査 クロス集計表

問12 貴事業所の受動喫煙対策の状況についてお答えください。  
(該当する番号を1つだけ○)

上段：実数  
下段：%

従業員規模別（3分類）

	全 体	建 物 内 ・ 建 物 外 と も 全 面 禁 煙	所 が あ る 建 物 内 は 全 面 禁 煙。 （敷地内）に 指定した喫煙場 場	（建 物 内 は 全 面 禁 煙。 ）は ど こ で も 喫 煙 外 可	室 を 設 け、 そ こ 以 外 は 禁 煙	建 物 内 に、 屋 外 排 気 装 置 の あ る 喫 煙 場 所 が あ る	建 物 内 に、 つ い た て 等 で 区 画 は さ れ て い る が 屋 外 排 気 装 置 の あ る 喫 煙 場 所 が あ る	建 物 内 で 喫 煙 場 所 を 指 定 し て い ない が、 特 に 区 画 は さ れ て い ない が、 特 に 区 画 は さ れ て い ない （ど こ でも 吸 え る）	無 回 答
全 体	970 100.0	86 8.9	403 41.5	27 2.8	258 26.6	60 6.2	97 10.0	13 1.3	26 2.7
50 人 未 満	537 100.0	59 11.0	234 43.6	19 3.5	104 19.4	28 5.2	68 12.7	11 2.0	14 2.6
50 人 以 上 300 人 未 満	277 100.0	14 5.1	111 40.1	6 2.2	95 34.3	22 7.9	23 8.3	2 0.7	4 1.4
300 人 以 上	135 100.0	11 8.1	51 37.8	1 0.7	51 37.8	10 7.4	5 3.7	-	6 4.4

業種別

農林漁業、鉱業	3 100.0	- -	2 66.7	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -
建 設 業	124 100.0	2 1.6	53 42.7	4 3.2	36 29.0	9 7.3	14 11.3	4 3.2	2 1.6
製 造 業	230 100.0	18 7.8	104 45.2	9 3.9	57 24.8	13 5.7	23 10.0	2 0.9	4 1.7
電気・ガス・熱 供給・水道業	10 100.0	- -	4 40.0	- -	2 20.0	1 10.0	3 30.0	- -	- -
情 報 通 信 業	54 100.0	7 13.0	18 33.3	2 3.7	24 44.4	2 3.7	1 1.9	- -	- -
運 輸 業、 郵 便 業	69 100.0	1 1.4	24 34.8	4 5.8	17 24.6	7 10.1	13 18.8	2 2.9	1 1.4
卸 売 業、 小 売 業	172 100.0	14 8.1	86 50.0	3 1.7	35 20.3	10 5.8	20 11.6	1 0.6	3 1.7
金 融 ・ 保 険 業	94 100.0	15 16.0	27 28.7	1 1.1	30 31.9	7 7.4	13 13.8	- -	1 1.1
不 動 産 業	63 100.0	7 11.1	19 30.2	- -	28 44.4	3 4.8	1 1.6	- -	5 7.9
飲 食 店、 宿 泊 業	7 100.0	- -	3 42.9	- -	2 28.6	- -	1 14.3	- -	1 14.3
サ ー ビ ス 業	130 100.0	14 10.8	57 43.8	1 0.8	31 23.8	9 6.9	10 7.7	4 3.1	4 3.1
医 療、 福 祉	29 100.0	10 34.5	17 58.6	- -	2 6.9	- -	- -	- -	- -
公 務	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
そ の 他	26 100.0	4 15.4	8 30.8	2 7.7	5 19.2	- -	5 19.2	- -	2 7.7

平成26年3月発行

登録番号(25)392

平成25年度 東京都がん予防・検診等実態調査報告書

発行 東京都福祉保健局保健政策部健康推進課

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号

電話 03(5320)4363

実施 株式会社エスピー研

東京都千代田区飯田橋三丁目11番20号 SPビル

電話 03(3239)0071

印刷 株式会社進英プリント

東京都渋谷区代々木一丁目38番19号

電話 03(3379)5525